

若宮大路周辺遺跡群 (No.242)

小町二丁目281番2地点

例言

1. 本書は鎌倉市小町二丁目281番2地点における個人住宅建設に伴う発掘調査報告書である。調査面積は104m²である。

2. 調査は平成24年1月23日から同年4月20日にかけて実施した。

3. 調査体制は以下の通りである。

主任調査員 伊丹まどか

調査員 小野夏菜・渡邊美佐子

測量：須佐仁和・梅岡ケイト

調査作業員 赤坂進・安達澄代・安藤宗幸・倉沢六郎・杉浦永章・鈴木道明・丹野正弘・長野幹晴・宝珠山秀雄・吉沢功

4. 本報作成分担は以下の通りである。

遺物実測 小野夏菜・清水由加里・正木恵子・吉田桂子

遺構図版作成 清水由加里・吉田桂子

遺物図版作成 岡本夏菜・清水由加里・正木恵子・吉田桂子

グリッド図作成 清水由加里

遺物観察表 田畠衣里・伊丹まどか

遺構計測表 清水由加里

破片遺物集計表 清水由加里・田畠衣理

遺構写真 伊丹まどか

遺物写真 須佐仁和

写真図版作成 小野夏菜

執筆・編集 伊丹まどか

5. 出土品等発掘調査に係る資料は鎌倉市教育委員会が管理している。

6. 本報図版の遺構・遺物の縮尺は以下の通りである。

遺構全測図：1/50 個別遺構図：1/40 遺物実測図：1/3 (*銭は原寸)

なお各挿図にはスケールを表示してある。

7. 検出した遺構の計測値・実測遺物観察・実測できなかつた遺物を含む総出土点数は表にまとめて掲載した。

復元した遺物の計測値には（ ）を付して表してある。

本文中「かわらけ」と記載したものはロクロ成形のかわらけを示し、手づくね成形のかわらけは「手づくね」と記載している。

ロクロ成形のかわらけの底径は回転糸切りの外径部分で計測し、手づくねかわらけは口径と器高のみを報告し底径は掲載していない。

8. 発掘調査に係る出土品の注記については、遺跡名の略号を「WA1106」とした。

9. 出土遺物に関しては生産地での編年を参考に観察表に年代を示したが、破片の為に不安の残るものに関しては割愛した。常滑製品は中野晴久氏。瀬戸製品は藤澤良祐氏。火鉢は河野眞知郎氏の編年に基づいて分類した。

10. 発掘調査及び報告書作成に際して以下の方よりご教授、ご協力を賜りました。記して深謝いたします。

押木弘己・菊川英政・後藤健・齋木秀雄・汐見一夫・松尾宜方・馬淵和雄・宮田眞・山口正紀

(五十音順・敬称略)

本文目次

第一章 遺跡の位置と歴史的環境	195
第1節 歴史的環境 (図1)	
第2節 遺跡位置とグリッド配置図 (図2)	
第3節 堆積土層 (図3)	
第二章 発見された遺構と遺物	202
第1節 第1a面の遺構と遺物 (図4・図6～図22)	
第2節 第1b面の遺構と遺物 (図4・図23～図37)	
第3節 第2面の遺構と遺物 (図5・図38～図42)	
第4節 最終確認トレンチ (図5)	
第5節 表土から第1面・廃土山採集遺物 (図43～図45)	
第三章 まとめ	259
第1節 検出した遺構と遺物	
第2節 まとめ	

表目次

遺構計測表	262
遺物観察表	266
破片遺物計測表	292

挿図目次

図1 調査地点と周辺の遺跡	196
図2 遺跡位置とグリッド配置図	198
図3 堆積土層図	199
図4 第1a面・第1b面全測図	200
図5 第2面・最終トレンチ全測図	201
図6 第1a面・遺構1	203
図7 第1a面・遺構1出土遺物(1)	204
図8 第1a面・遺構1出土遺物(2)	205
図9 第1a面・遺構1出土遺物(3)	206
図10 第1a面・遺構1出土遺物(4)	207
図11 第1a面・遺構1出土遺物(5)	208
図12 第1a面・遺構1出土遺物(6)	209
図13 第1a面・遺構1出土遺物(7)	210
図14 第1a面・遺構1出土遺物(8)	211
図15 第1a面・遺構1出土遺物(9)	212
図16 第1a面・遺構1出土遺物(10)	213
図17 第1a面個別遺構図・出土遺物	215
図18 第1a面・遺構195・遺構196・遺構195出土 遺物	216
図19 第1a面・遺構196出土遺物	217
図20 第1a面・遺構197・出土遺物	218
図21 第1a面・遺構198・遺構199・遺構202・出 土遺物(1)	219
図22 第1a面・遺構202出土遺物(2)	220
図23 第1b面個別遺構図(1)	222
図24 第1b面個別遺構図(2)	224
図25 第1b面個別遺構図(3)	226
図26 第1b面個別遺構出土遺物(1)	227
図27 第1b面個別遺構出土遺物(2)	228
図28 第1b面個別遺構出土遺物(3)	229
図29 第1b面・遺構99・出土遺物(1)	231
図30 第1b面・遺構99・出土遺物(2)	232

図31	第1b面・遺構216・出土遺物(1) ······	235
図32	第1b面・遺構216・出土遺物(2) ······	236
図33	第1面・面上出土遺物(1) ······	242
図34	第1面・面上出土遺物(2) ······	243
図35	第1面・構成土出土遺物(1) ······	244
図36	第1面・構成土出土遺物(2) ······	245
図37	第1面・構成土出土遺物(3) ······	246
図38	第2面・個別遺構図(1) ······	248
図39	第2面個別遺構図(2)柱穴列1 ······	249
図40	第2面個別遺構図(3)柱穴列2 ······	251
図41	第2面個別遺構図(4)柱穴列3 ······	253
図42	第2面個別遺構・面上出土遺物 ······	254
図43	表土～第1面採集遺物(1) ······	256
図44	表土～第1面採集遺物(2) ······	257
図45	廃土山採集遺物 ······	258

図版目次

図版1	I区 第1面(第1a面・第1b面)全景(東から) · II区 第1a面全景(東から) · II区 第1b面全景(西から) ······	293
図版2	I区 第2面全景(西から) · II区 第2面全景(東から) · II区 最終トレンチ(北から) ······	294
図版3	第1a面(遺構1・遺構195・遺構196) ······	295
図版4	第1b面(遺構216) ······	296
図版5	第1b面(遺構258・遺構267・遺構270・遺構281) ······	297
図版6	第2面(遺構119・遺構150) ······	298
図版7	第2面(遺構154・遺構312・遺構342・343) ······	299
図版8	第1a面遺構1(11・12層) ······	300
図版9	第1a面遺構1(12・13・16・17・18層) ······	301
図版10	第1a面遺構1(17～19層) ······	302
図版11	第1a面遺構1(17～19層) ······	303
図版12	第1a面遺構1(17～19層) ······	304
図版13	第1a面遺構1(20層) ······	305
図版14	第1a面遺構1一括 ······	306
図版15	第1a面(遺構6・12・27・200・201・195) ······	307
図版16	第1a面(遺構195下層・196) ······	308
図版17	第1a面(遺構197) ······	309
図版18	第1a面(遺構198・199・202) ······	310
図版19	第1b面(遺構2・25・32・40・66・75・79・81・95・102・205) ······	311
図版20	第1b面(遺構206・207・208・213・214・229・236・240・246・252・265・268・272) ······	312
図版21	第1b面(遺構273・遺構284) ······	313
図版22	第1b面(遺構99) ······	314
図版23	第1b面(遺構216) ······	315
図版24	第1面面上 ······	316
図版25	第1面構成土 ······	317
図版26	第1面構成土 ······	318
図版27	第2面(遺構110・119・137・150・155・157・191・301・346)・第2面面上・表土 ······	319
図版28	表土 ······	320
図版29	表土 ······	321

第一章 遺跡の位置と歴史的環境

第1節 歴史的環境(図1)

本調査地点が位置する若宮大路周辺遺跡群(No.242)は、鎌倉市街地を南北に走る若宮大路を中心に南北約1.1km×東西約0.6kmにわたる広い範囲を呼称し、東は朝比奈切通辺を源に由比ガ浜に注ぐ滑川、西は若宮大路とほぼ平行して南北に走る今小路、北は一部を除き鶴岡八幡宮南辺、南は旧東海道と推定され、中世においては大町大路であったと考える現県道311号鎌倉葉山線を境とする。遺跡名の由来となる若宮大路は源頼朝によって造営された鎌倉幕府の都市づくりにおける基軸線であり、造営以降、現在に至るまで鎌倉の基幹道路として機能している。若宮大路には「段葛」と通称する、源頼朝が寿永元年(1182)妻政子の安産を祈願し、大路の中央に二列の堤を築き堤の脚部に石を置いて大路から一段高く造営した参詣道がある。鶴岡八幡宮への参詣道としての意味も持つ若宮大路は神聖な神の道であるため下馬すべき空間として、上の下馬・中の下馬・下の下馬の三つの橋が架けられていた。橋の位置は現在字名として残っている若宮大路と県道311号線が交差する下馬四つ角辺が「下の下馬橋」と推定され、「中の下馬橋」は享保十七年(1732)の鶴岡八幡宮境内絵図にも描かれる扇ヶ谷川が若宮大路を横切る現在の二の鳥居付近。「上の下馬橋」は諸種の資料にその名が現れないが、『吾妻鏡』建保六年六月二十七日条に「宮寺橋」の記事がみえ、三の鳥居辺にある「赤橋」が「上の下馬橋」であったと考えられている。

遺跡範囲を外れる若宮大路の西側八幡宮寄りは北条時房・顕時邸跡と云われ、三の鳥居から二の鳥居(上の下馬から中の下馬)の東は若宮大路幕府、宇津宮辻子幕府、北条氏の屋敷をはじめとする有力な御家人の居館が並んでいたといわれる。遺跡範囲となる若宮大路西側および二の鳥居以南は、調査成果から武家屋敷とやや庶民的な様相を示す遺構・遺物が多く発見され、遺跡範囲の最南端、下馬付近は「好色家」が立ち並ぶ繁華な歓楽街であったことが『吾妻鏡』などの記事に見え、若宮大路の東と西・南と北では居住者の様相が大きく変わる。若宮大路の名は鶴岡八幡宮若宮にちなんだ名であるが、「若宮大路」と表記されるのは『吾妻鏡』のみで、中世の記録・文書ではいずれも「若宮小路」となっている。

近年の調査成果から若宮大路の両側には箱掘状に掘り下げた溝底に枘を穿った角材を据え、枘穴に柄柱を立て、柄柱と溝壁の間に横板をかませ、底面と地表面で柄柱を横梁で引く構造を持つ、幅約3.0m、深さ約1.5mの規模を持つ木組みの側溝があったことがわかっている。東西の側溝の芯芯距離は36.6メートル、東側溝の西壁から西側溝の東壁までの距離は33.6メートルであったと推測され現在の大路幅よりも広いが、木組みの側溝は何度かの造り替えが行われ、そのたびに若干の位置移動が行われていることも分かった。また、若宮大路の東側は西側に比べて土手が高く、側溝の外側に塀を構築し防衛が厳重だったこと、屋敷は若宮大路を背に向けて建てられ、大路沿いに門、架け橋の発見がないことから、大路側からの出入りがほぼなかったこと等も明らかになってきている。

本調査地点は鎌倉市小町二丁目281番2地点に所在する。若宮大路西側に位置し、JR鎌倉駅の北方約300m、二の鳥居から北に約150m、三の鳥居から南に約380mの距離にある。調査地点の南には東西に走る小道があり、この道を東に進み若宮大路を横断し約80m行くと「宇津宮稻荷」に突き当たり、この小道以北は宇津宮辻子御所(幕府)跡といわれている。宇津宮御所は初代執権北条義時の死後嘉禄元年(1225)に、鶴岡八幡宮の東、大倉の地におかれていた御所(幕府)が失火等の厄災等を理由に移転が論議された後、嘉禎2年(1236)に若宮大路御所に移るまでの11年間と云う短い期間であったが将軍九条頼経の御所(幕府)として移徙されている。

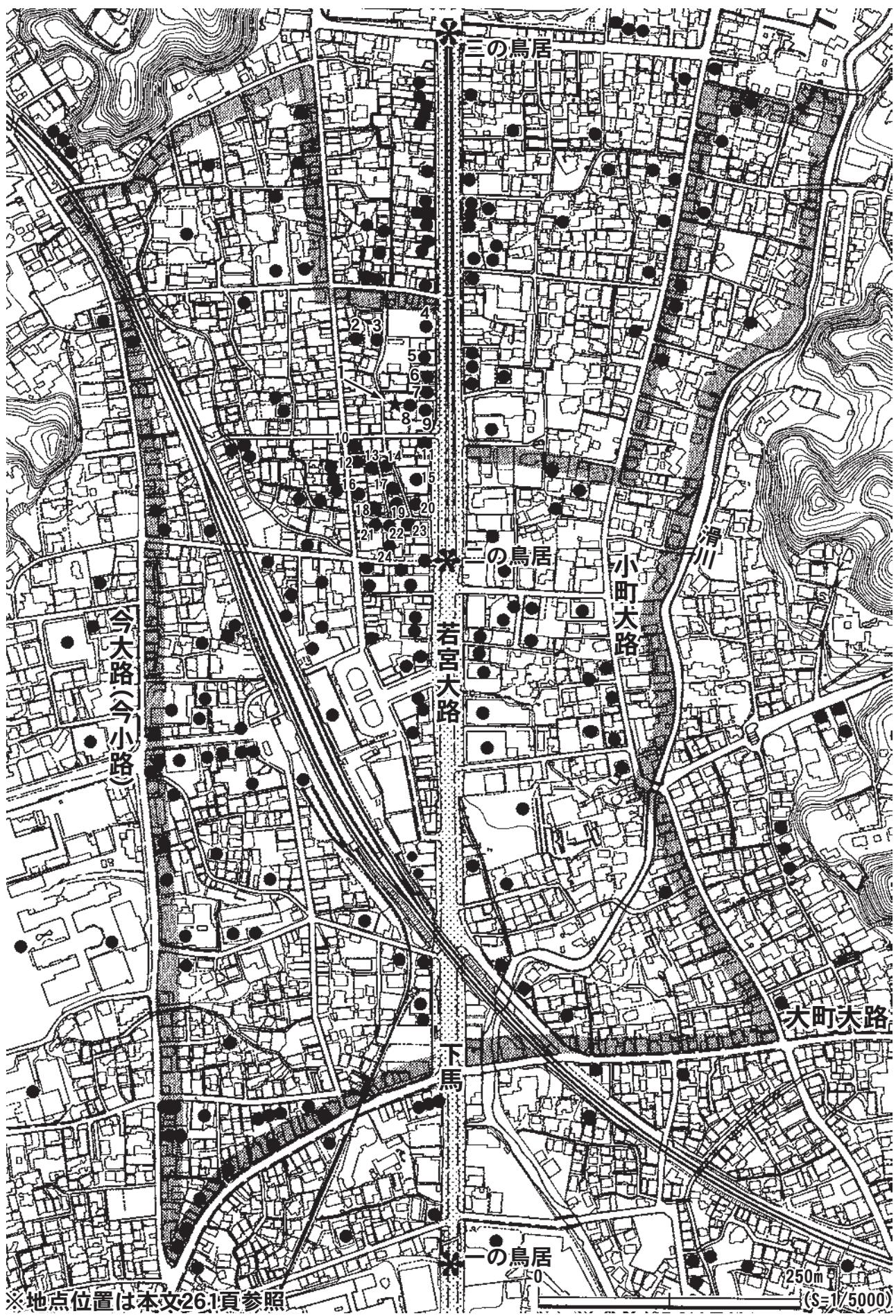


図1 調査地点と周辺の遺跡

『鎌倉市史（総説編）』では「宇津宮稻荷」のある路地（辻子）を宇津宮御所域の南限と考えているが、二の鳥居の南から小町大路に抜ける道を南限と想定する説多くの支持を受けている。

本調査地周辺では多くの発掘調査が実施されている。若宮大路を挟んで宇津宮御所と対面する位置に調査地点は所在し枢要な区域であったことが考えられる。

第2節 遺跡位置とグリッド配置図(図2)

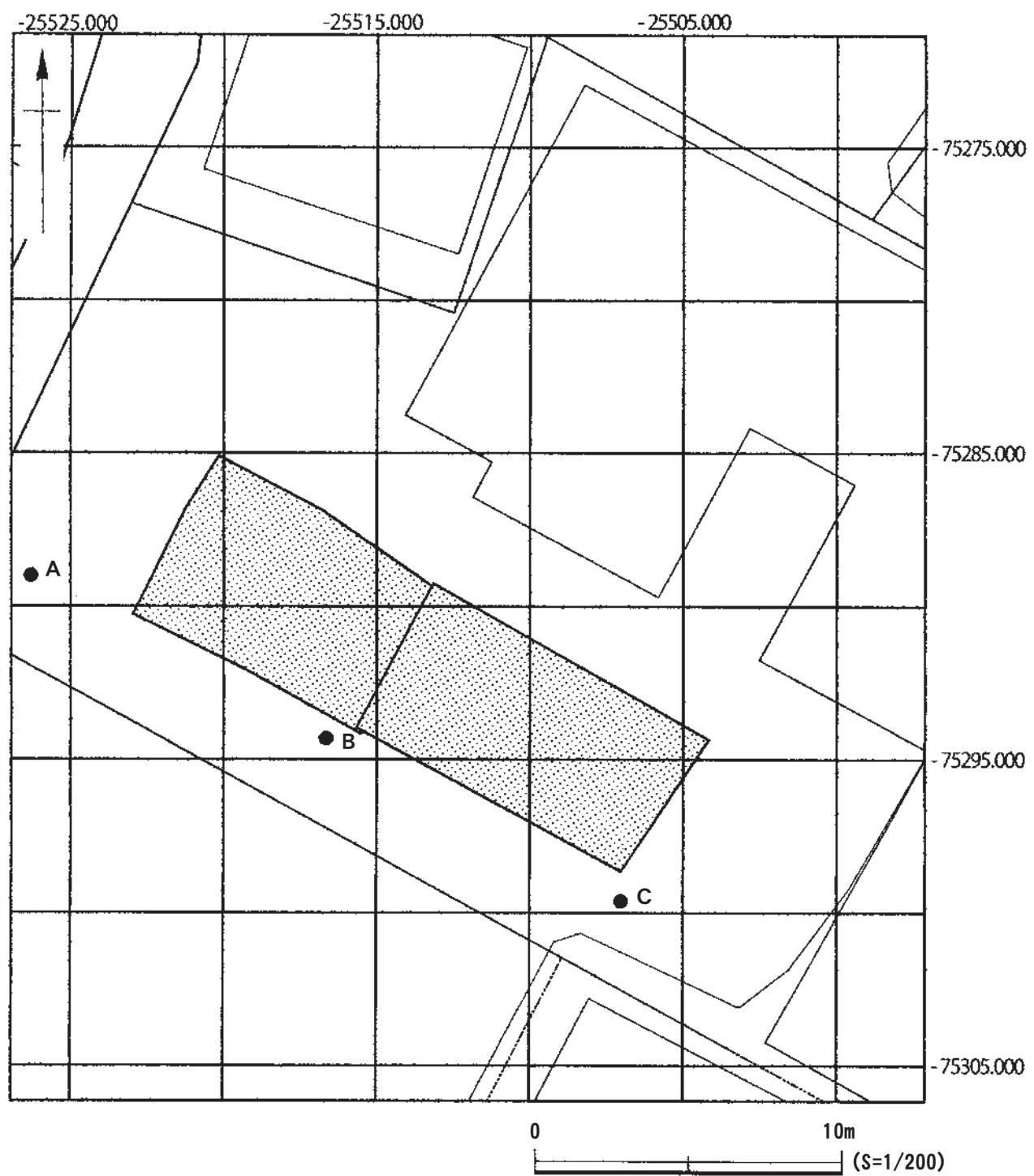
調査開始にあたり調査区に任意の方眼軸を設け、基本点Aと、見返り点Bを設定し遺構の測量・図面作成に使用した。基本点Aと、見返り点Bは鎌倉市4級基準点成果表に基づき国土座標に倣った座標値の移設を行ったが、調査時の成果表は日本測地系（座標AREA 9）の国土座標値を使用しているため、本報告作成に際しては国土地理院が公開する座標変換ソフト「WEB版TKY2JGD」で世界測地系IX形に変換し、図2に表記した。

第3節 堆積土層(図3)

調査前、現地表海拔高は約8.20mを測った。約80cmの厚さで堆積していた現代埋土（表土）を重機によって除去し2枚の生活面を検出した。第1面とした地業層は現代埋土と搅乱土坑によって大きく削平を受けていたために一部遺構と遺物の混乱があり、整理作業時にa・bと2面に分けて報告している。表土は現代遺物と共に多くの中世遺物を含んでいた。

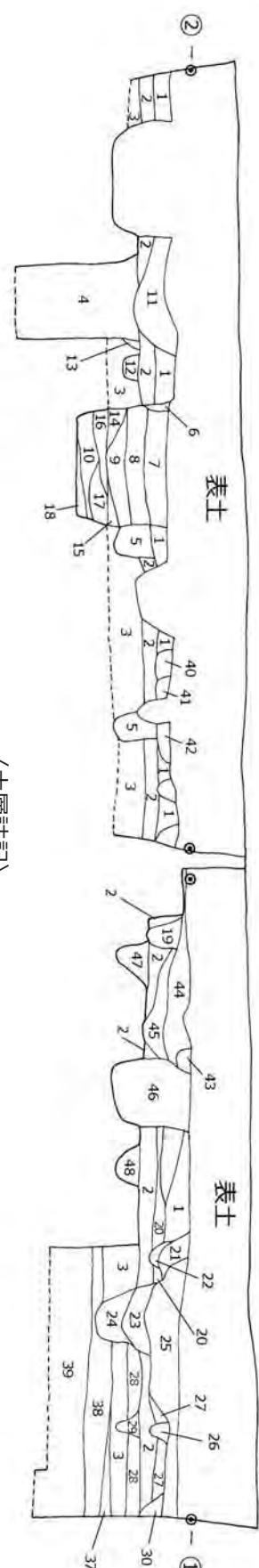
以下、確認した生活面の海拔高と構成土について述べる。

第1a面は炭化物多量・泥岩粒多量・泥岩を含む暗褐色弱粘質土の地業層上で発見した。確認レベルは海拔7.40m。第1b面は炭化物多量・泥岩粒・泥岩・茶色粘土を含む暗茶褐色弱粘質土上で検出した。確認レベルは海拔7.30mである。第2面は褐鉄・炭化物を含む黄褐色粘質土で検出した。確認レベルは海拔7.00mである。I区・II区ともに第2面検出後、トレンチを任意に設定し下層の土層堆積を確認した。I区のトレンチ土層図は最終確認トレンチ位置図(図5)で、II区のトレンチ土層図は調査区壁南壁土層堆積図で報告している。第2面下層の堆積状況はI区とII区では若干の違いが見られた。I区トレンチでは茶色有機質土を多く含む堆積層が北から南に向かって緩やかに下る堆積を観察し、堆積層からの出土遺物は無く、有機質土と自然木が含まれていた。II区トレンチでは褐鉄と若干の炭化物を含む暗褐色粘質土が平坦に堆積しており、最下層はI区トレンチで確認することのできなかった中世地山である青灰色粘土の堆積を確認している。



地点	世界測地系	
	X	Y
A	-75288.996	-25526.292
B	-75294.309	-25516.657
C	-75299.619	-25507.026

図2 遺跡位置とグリッド配置図



〈土層註記〉

1. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩 (1a 面構成土)	21. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩
2. 暗褐色弱粘質土	炭化物・泥岩粒・茶色粘土 (1b 面構成土)	22. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・茶色有機質土
3. 黄褐色粘質土	褐鉄 (2面構成土)	23. 暗茶褐色弱粘質土	炭化物・茶色有機質土・茶色粘土
4. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩	24. 暗褐色弱粘質土	褐鉄・茶色有機質土・青灰色砂質土
5. 茶褐色弱粘質土	炭化物・褐鉄・茶色有機質土・ 黒褐色粘土	25. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩多
6. 暗褐色弱粘質土	炭化物多	26. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒
7. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩多	27. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒・褐鉄
8. 暗褐色弱粘質土	炭化物多	28. 黑褐色粘質土	炭化物・褐鉄
9. 茶褐色弱粘質土	炭化物・泥岩・褐鉄	29. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・茶色有機質土
10. 茶色有機質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩	30. 暗褐色弱粘質土	炭化物・泥岩粒・褐鉄
41. 暗茶褐色粘質土	炭化物・泥岩塊多	31. 暗褐色弱粘質土	炭化物・泥岩粒
42. 茶褐色弱粘質土	炭化物・泥岩粒・褐鉄	32. 暗褐色弱粘質土	泥岩粒多・茶色有機質土
43. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩	33. 暗茶褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・泥岩
44. 暗褐色弱粘質土	炭化物・泥岩・青灰色砂質土	34. 暗褐色弱粘質土	泥岩粒・茶色有機質土・褐鉄
45. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒	35. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多・茶色粘土
46. 茶褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒	36. 暗褐色弱粘質土	泥岩粒多・泥岩・茶色有機質土・茶 色粘土
47. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒	37. 茶褐色粘土	褐鉄多 (最終トレンチ)
48. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒多	38. 青灰色粘土	褐鉄 (最終トレンチ)
		39. 青灰色粘土	褐鉄・黑色粘土 (最終トレンチ)
		40. 暗茶褐色粘質土	炭化物多・泥岩粒
20. 暗褐色弱粘質土	炭化物多・泥岩粒・泥岩・茶色 粘土		

図 土 帯 標 準

※Section Point位置図(は図5を参照)

0
4m (S=1/80)

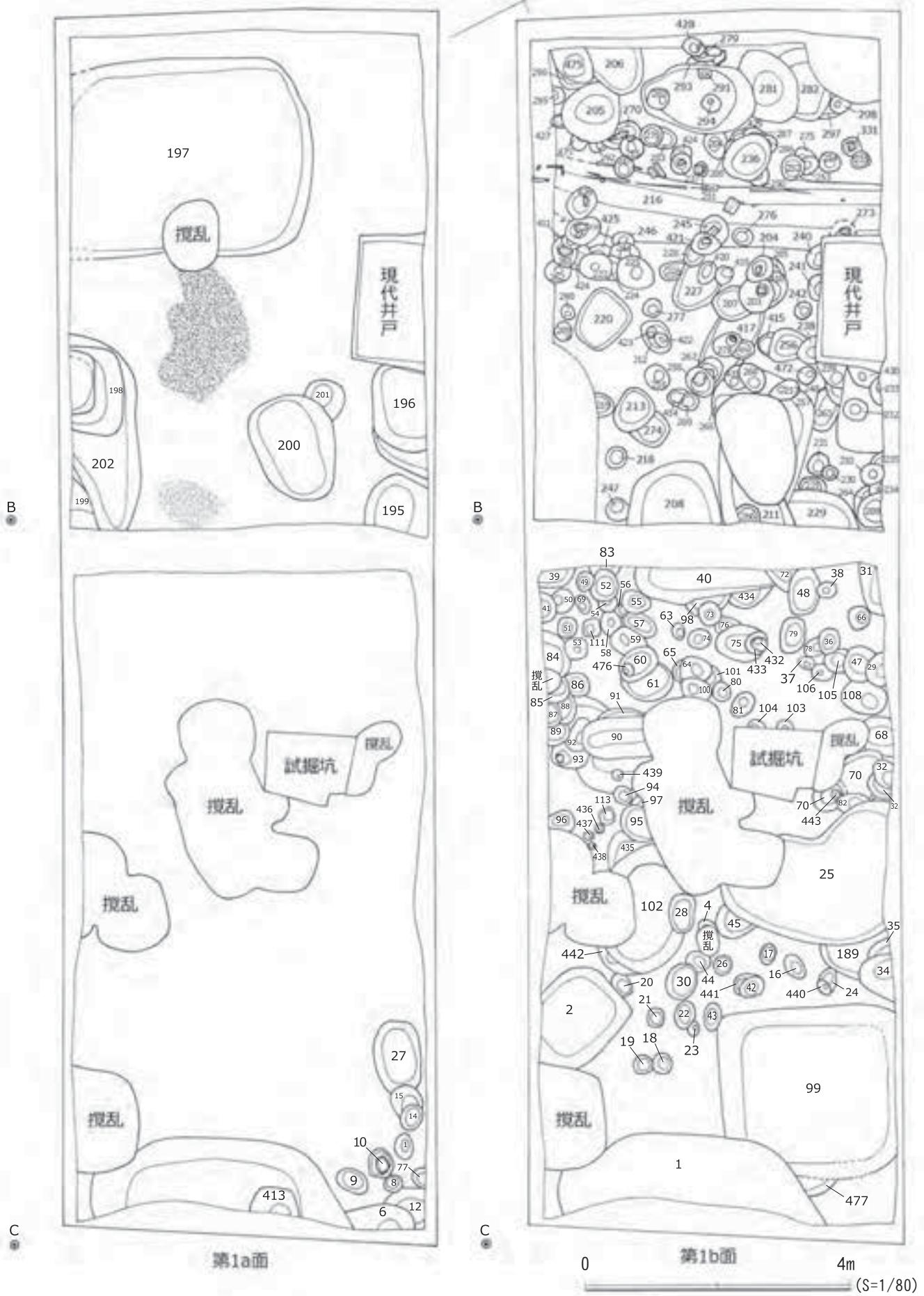


図4 第1a面・第1b面全測図

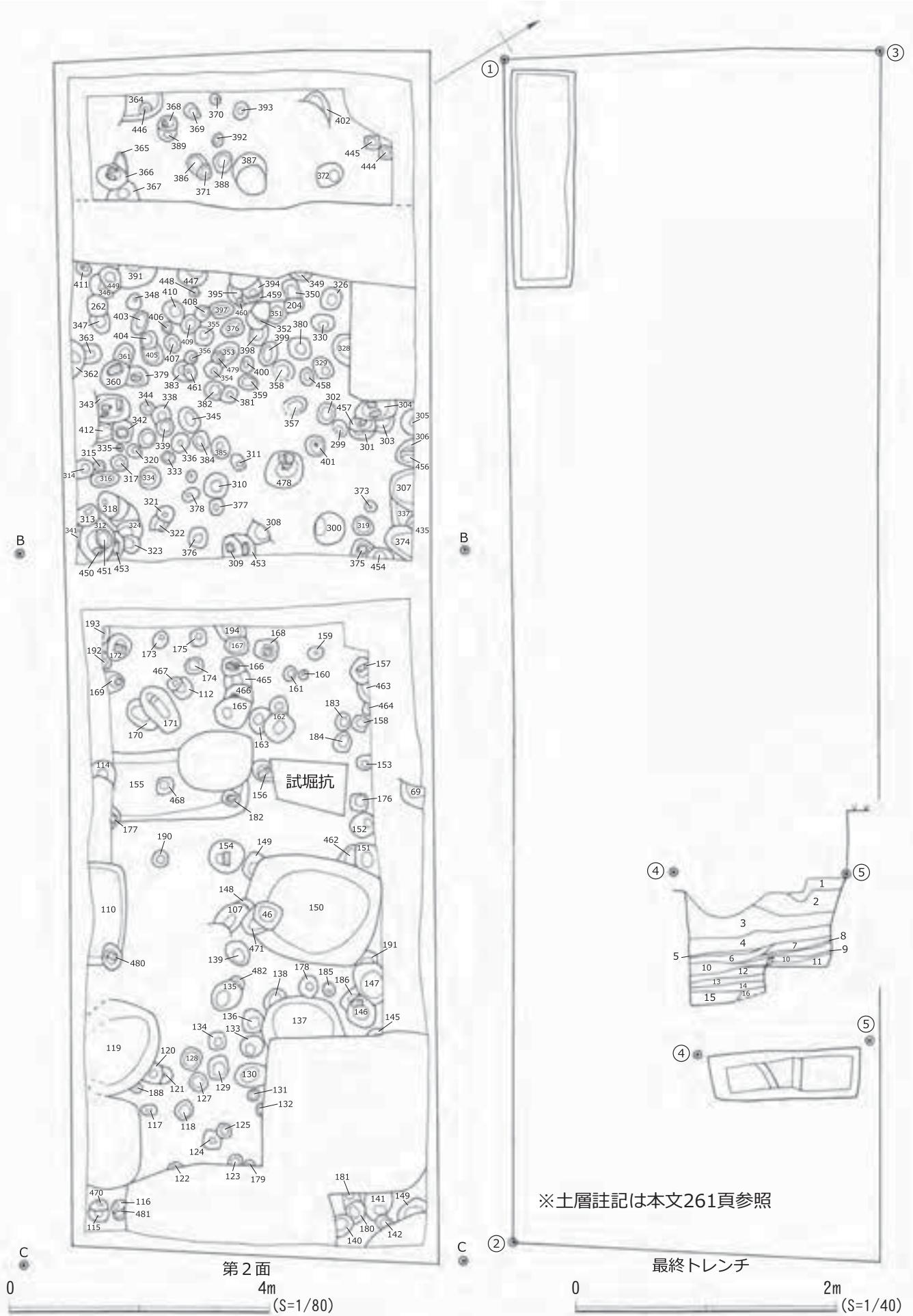


図5 第2面・最終トレンチ全測図

第二章 発見された遺構と遺物

重機で表土を約80cm～90cm除去し、黄茶褐色弱粘質土(炭化物・泥岩を含む)の中世遺物包含層を検出したが、現代埋土と搅乱坑による削平部分が大きく広がっていたため、人力により更に掘り下げ第1面確認面を検出した。本調査では2枚の生活面を確認し調査・記録を行ったが、前述したように第1面は削平を受け、遺構・遺物の混乱があったため、整理作業時にa・bの2面に分けて報告している。表土からは現代遺物と共に多くの中世遺物を発見している。調査前現地表海拔高は約8.20mであった。

発見した生活面は上層より順に報告している。本調査はI区・II区に分けて調査しているため、I区に付した番号はII区よりも若い番号となっており、必ずしも番号の新旧が遺構の新旧を表してはいない。実測遺物は遺物観察表に詳細を記し、本文中では遺物名だけを報告している。

第1節 第1a面の遺構と遺物(図4・図6～図22)

第1a面は泥岩粒・泥岩・炭化物を含む茶褐色弱粘質土上で検出した。発見した遺構は土坑10基・ピット6穴・竪穴建物2軒である。II区遺構197の東で泥岩粒・泥岩細片による地業の痕跡(図4ースクリーン貼付)を一部発見しているが、調査区全体では現代埋土によって削平を受け遺存していない。第1a面検出時に不整形なプランを多く発見し、半載して確認したが、その大半は搅乱、あるいは地業の際にできた堆積層の異なりであった。遺物は、かわらけ・手づくね・青磁・青白磁・白磁・褐釉・常滑・南伊勢系土鍋・瓦・金属製品釘・銅錢・砥石・滑石鍋・獸骨・果核・土師器が出土している。

・遺構1(図6)

調査区の東際に位置する。遺構の大半が調査区外に延び規模・形状は不明となった。遺構の壁がほぼ垂直に立ち上がり、遺構底面は平坦な方形を呈する形状から竪穴建物の可能性を窺えたが、建物址の堀方にある堆積を調査区壁から発見することが出来ず、大型の土坑であった可能性もある。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗褐色弱粘質土。覆土内からは火熱を受けた安山岩を多く発見している。覆土最下層は湧水が激しく、泥岩塊とともに多量の木製品を検出した。

・出土遺物(図7～図16)

出土遺物は、堆積土層図に示した層位に準じて採集し、ほぼ中層辺の11層・12層の遺物はまとめて出土したため個別に平面図に記録し、記録した遺物は枝番を付して示している。出土遺物の内、特にかわらけの出土量が突出し、出土したかわらけの大半は完形品、あるいは完形品に準ずる器形であった。かわらけ・手づくねは報告したものを含め総出土片数は、かわらけ(大)1969片・(中)31片・(小)530片。手づくね(大)28片・(小)15片。内折れ(手づくね)10片を数えた。

1は第6層出土。常滑片口鉢II類である。その他に遺物は出土していない。2～7は第11層出土。かわらけである。その他に常滑甕・常滑片口鉢II類が破片で出土している。8～54は第11層・第12層出土。かわらけである。出土した遺物はNo.を付して採集した。それぞれの採集No.は平面図と観察表を参考にしていただきたい。その他に遺物は出土していない。55～63は第12層出土。かわらけである。その他に遺物は出土していない。64～65は第13層出土。かわらけである。その他に遺物は出土していない。66～82は第16層出土。かわらけである。その他に遺物は出土していない。83～91は第17層出土。かわらけである。その他に遺物は出土していない。92～93は18層出土。92は手づくね。93はかわらけ。その他に遺物は出土していない。94～259は17層～19層出土。94～98は手づくね。99～246はかわらけ。247～248は青磁鎧蓮弁文碗。249は

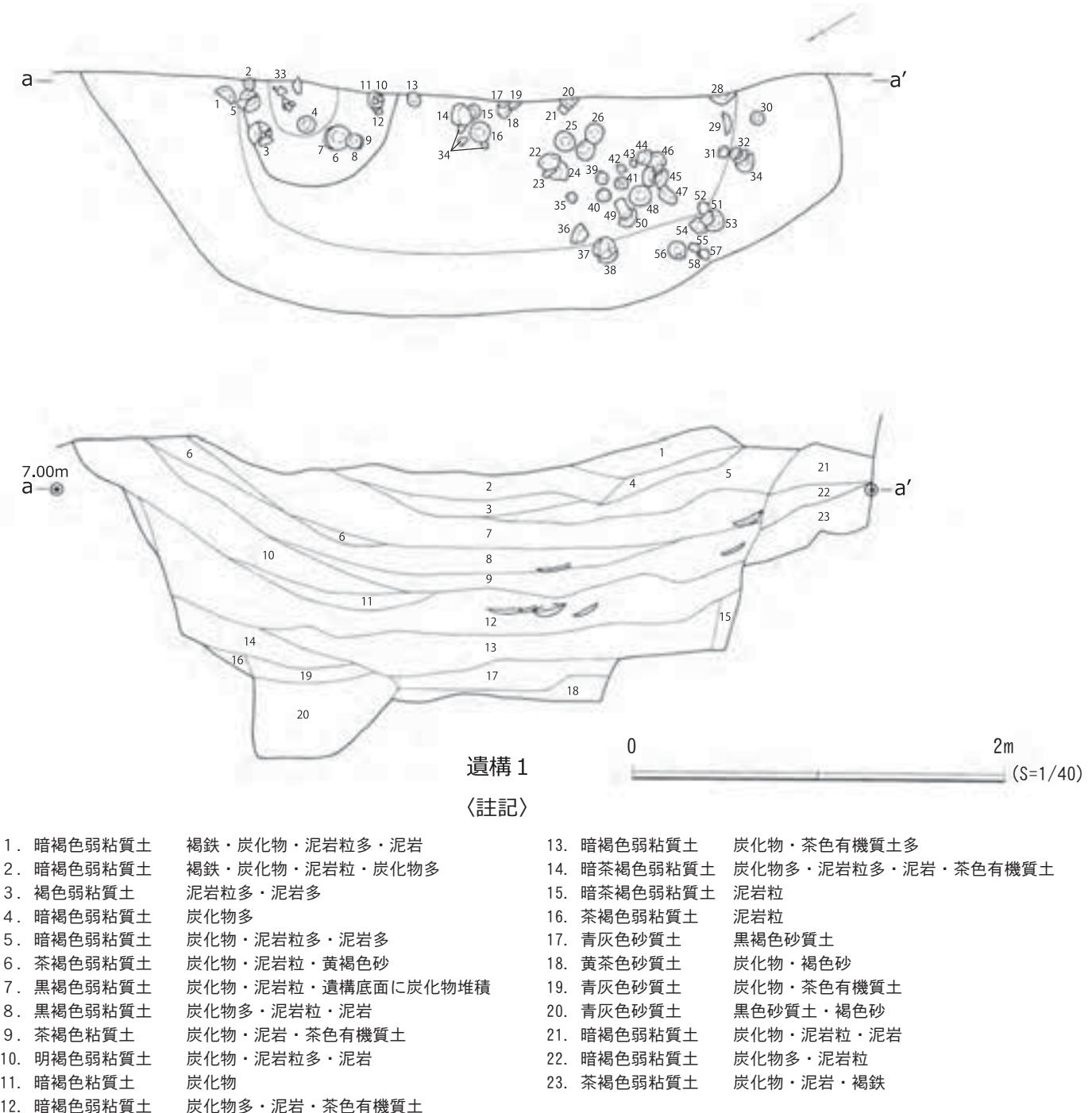


図6 第1a面・遺構1

青磁壺。250は山茶碗。251は常滑片口鉢I類。252～254は常滑甕。255～258はかわらけ加工品。かわらけ底部を円盤状に加工している。257は底部中央に穿孔があるが、加工前の整形か加工後の整形かは不明。259は須恵器壺。260～371は20層出土。260～309はかわらけ。310は黄釉盤。311～313は漆器。311は椀、312は蓋、313は化粧刷毛の軸。314～371は木製品。314～322は箸。323～332・346は板折敷。333～345・347～354は経木折敷。355～358は籠状製品。359～369は棒状製品。370は形代。371は用途不明、半月状製品。17～19層と20層からは、その他に手づくね・青白磁梅瓶・瀬戸碗・常滑片口鉢II類・土製品・平瓦・瓦器碗・獸骨・貝・果核が破片で出土している。372～520は堆積層別に分けることが出来なかった遺物を遺構1一括遺物として報告した。372～510はかわらけ。511～512は青磁碗。513～514は白磁口兀皿。515は山茶碗。516～517は常滑片口鉢I類。518は南伊勢系土鍋。519～520は金属製品。519は鉄製品釘。520は用途不明。その他に破片で手づくね・青磁折縁皿・青白磁梅瓶・白磁口兀碗・瀬戸碗・常滑片口鉢II類・平瓦・

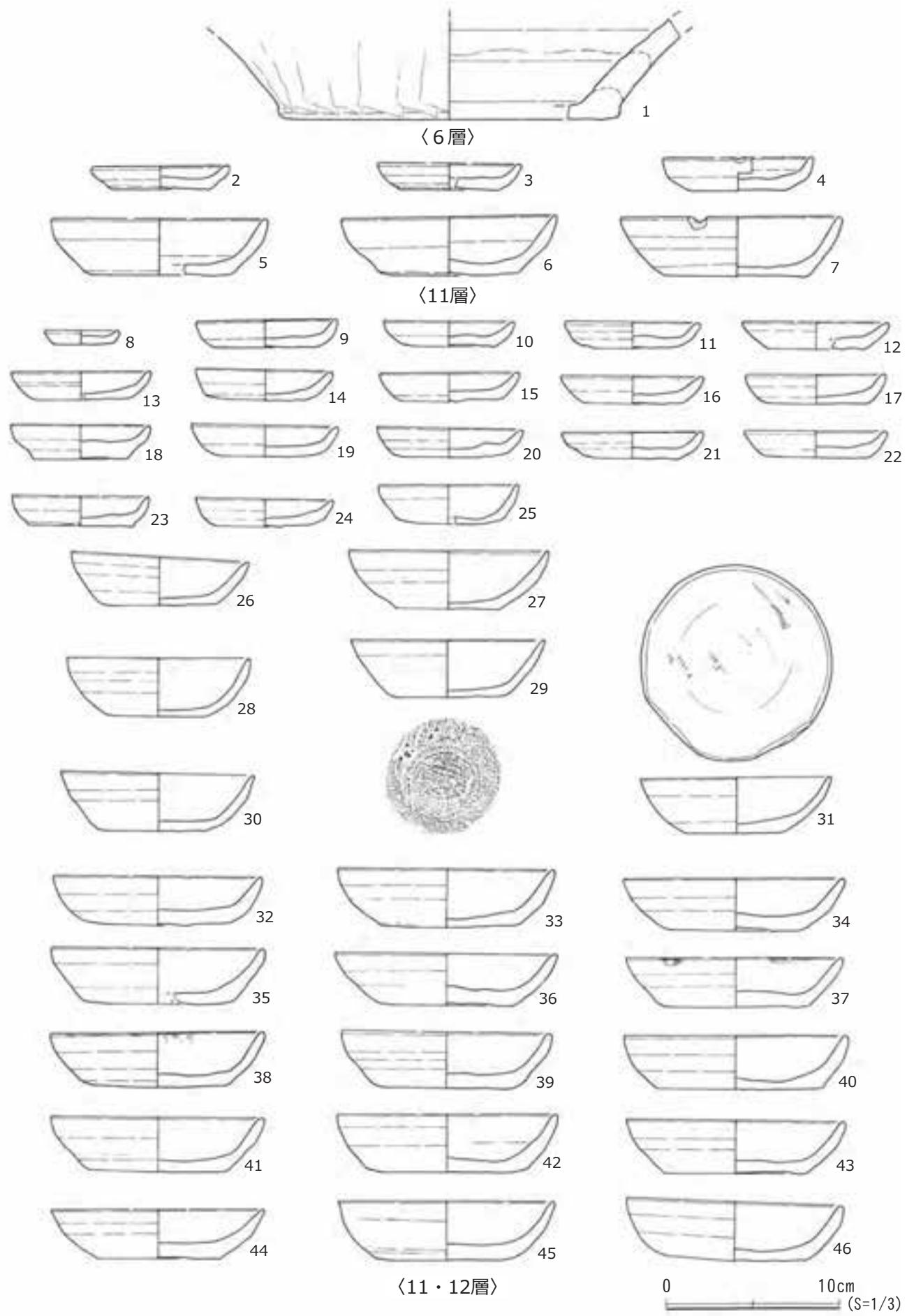


図7 第1a面・遺構1出土遺物(1)

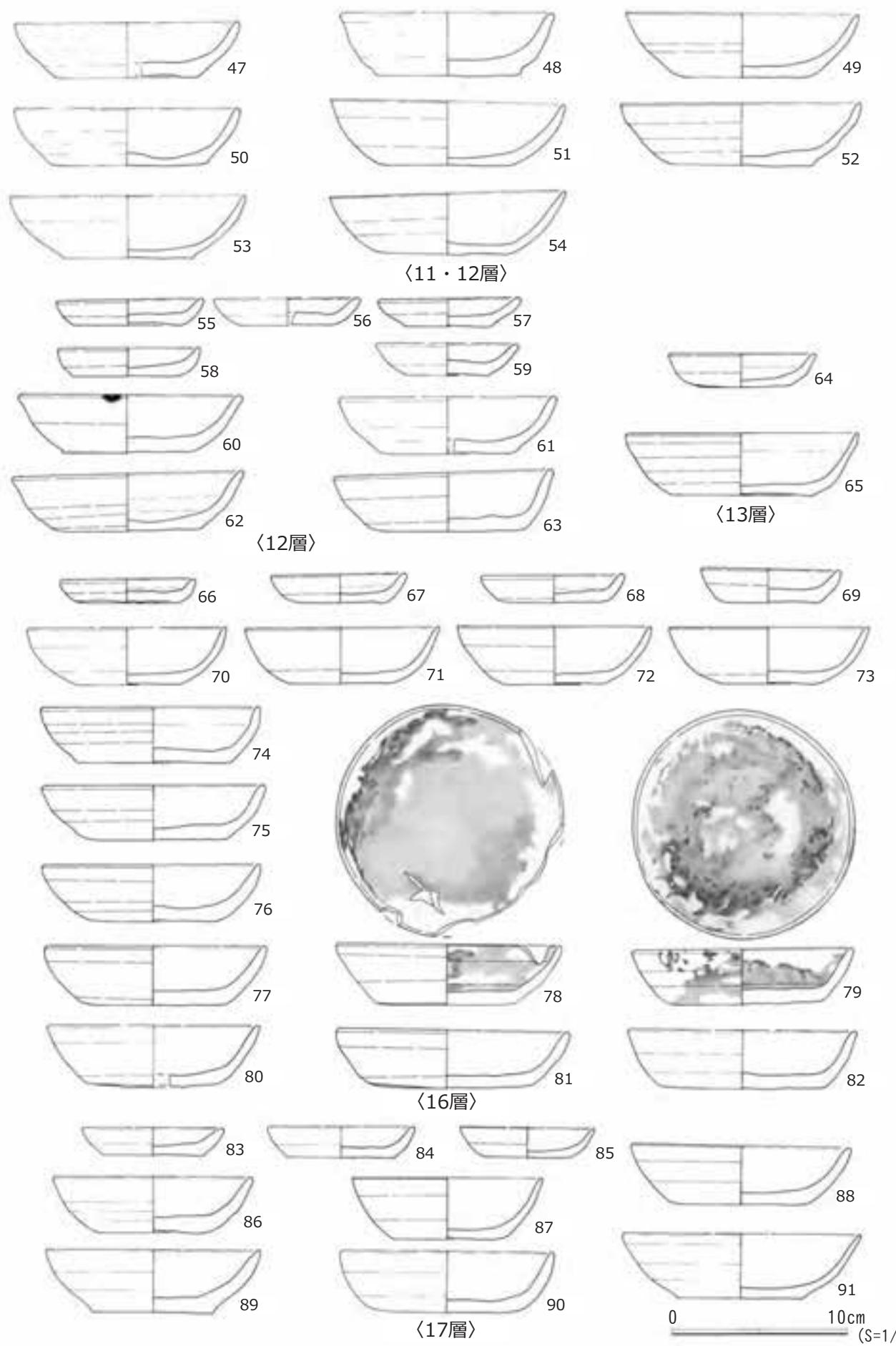


図8 第1a面・遺構1出土遺物(2)

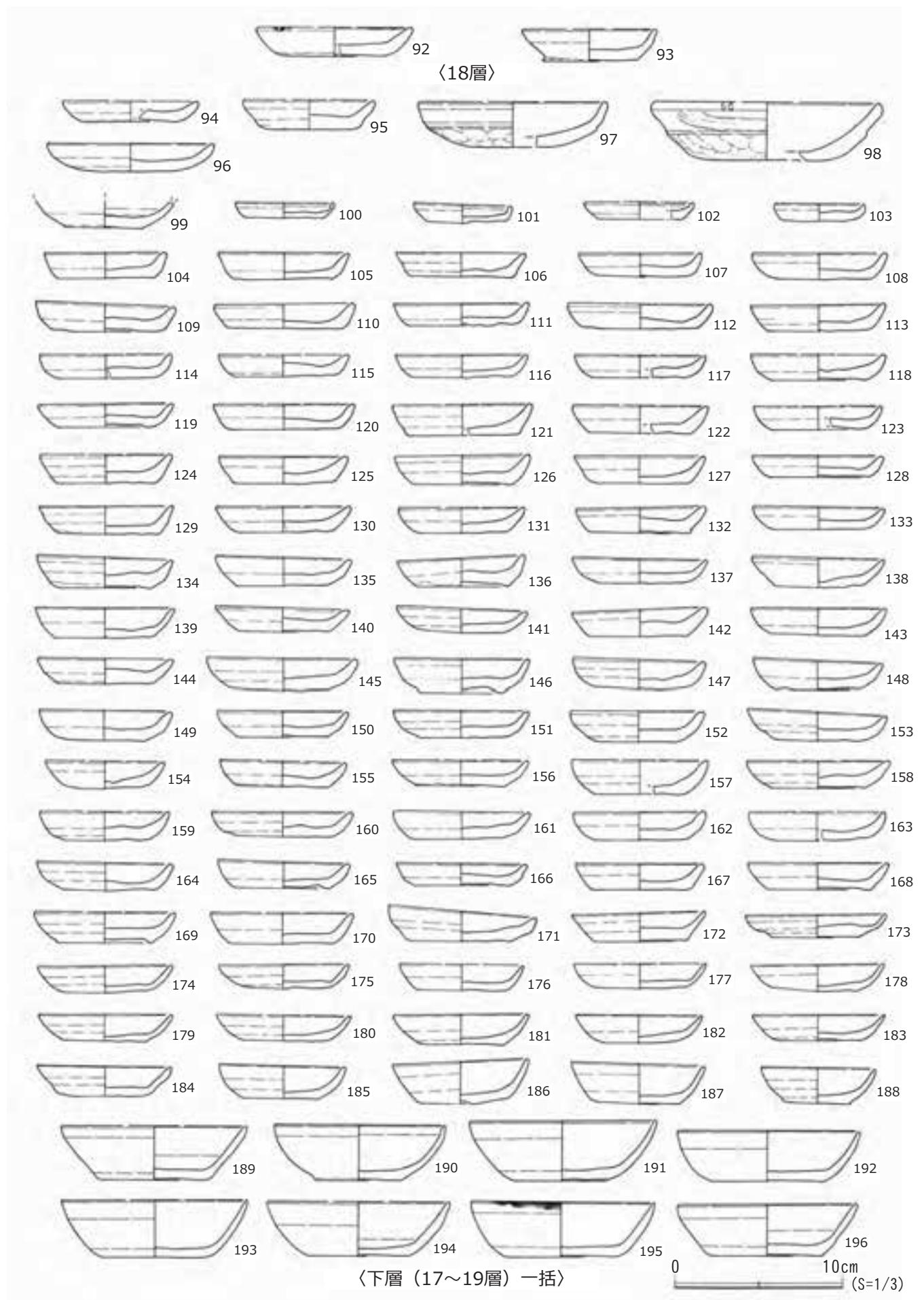


図9 第1a面・遺構1出土遺物(3)

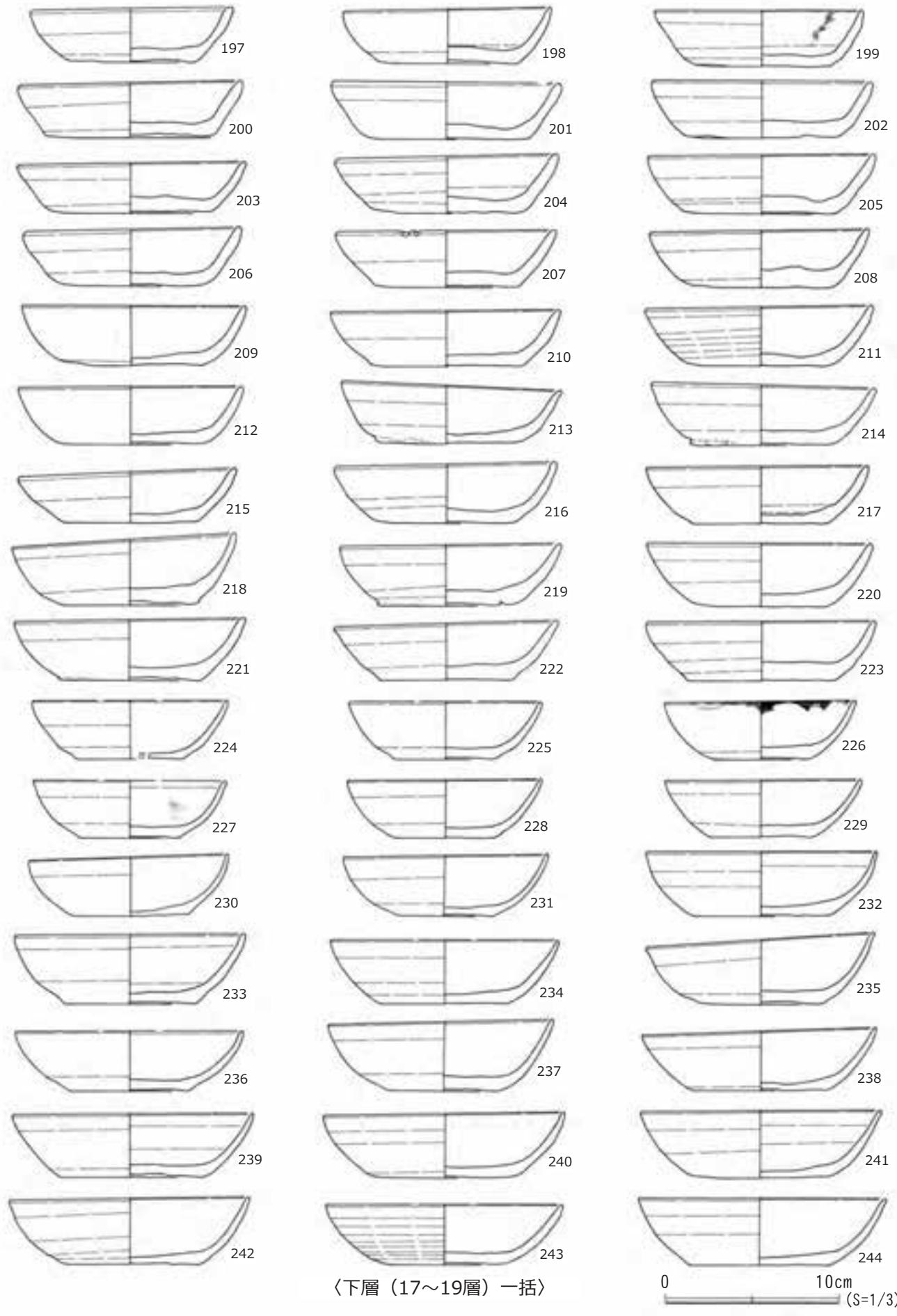


図10 第1a面・遺構1出土遺物(4)

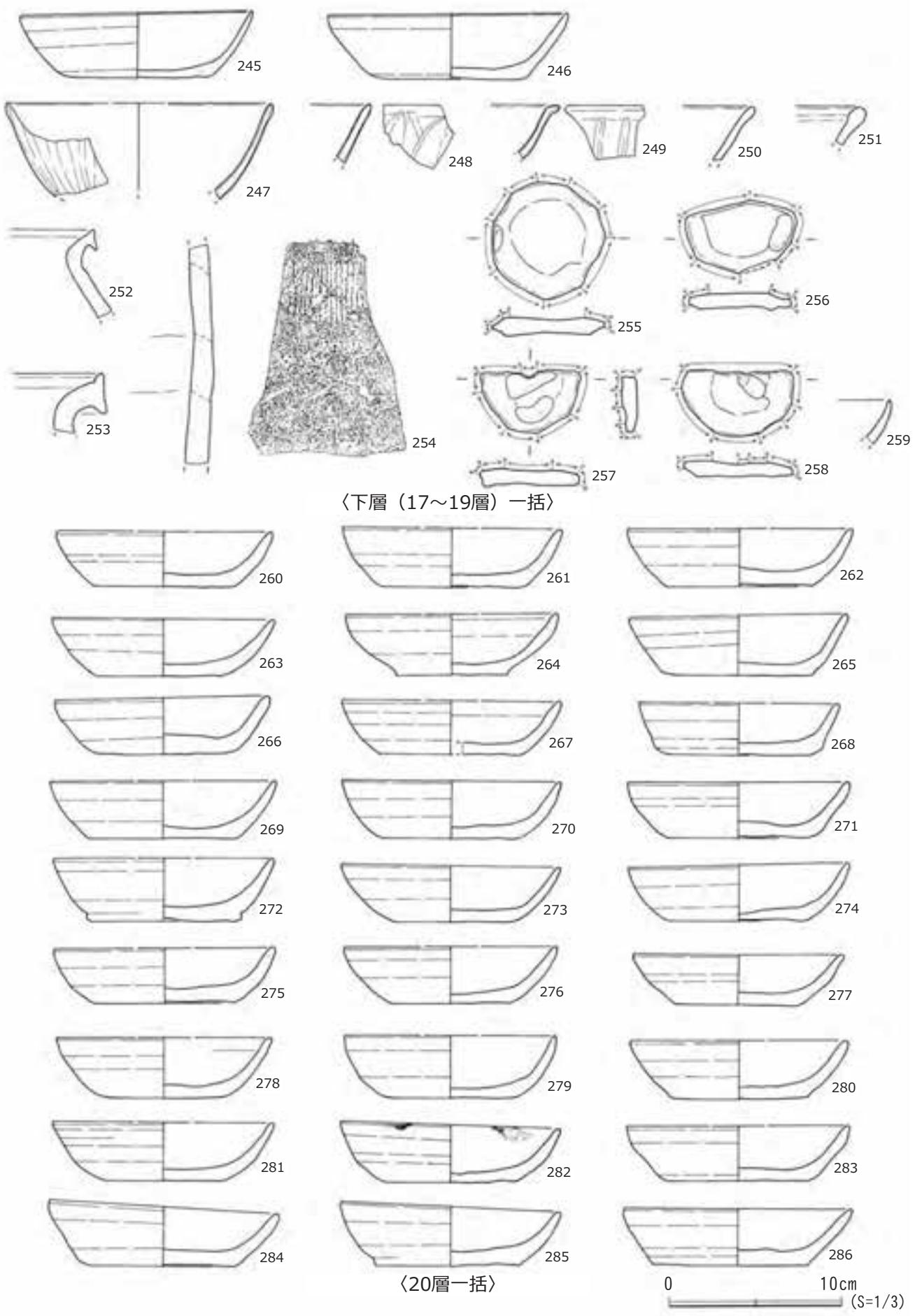


図11 第1 a面・遺構1出土遺物(5)

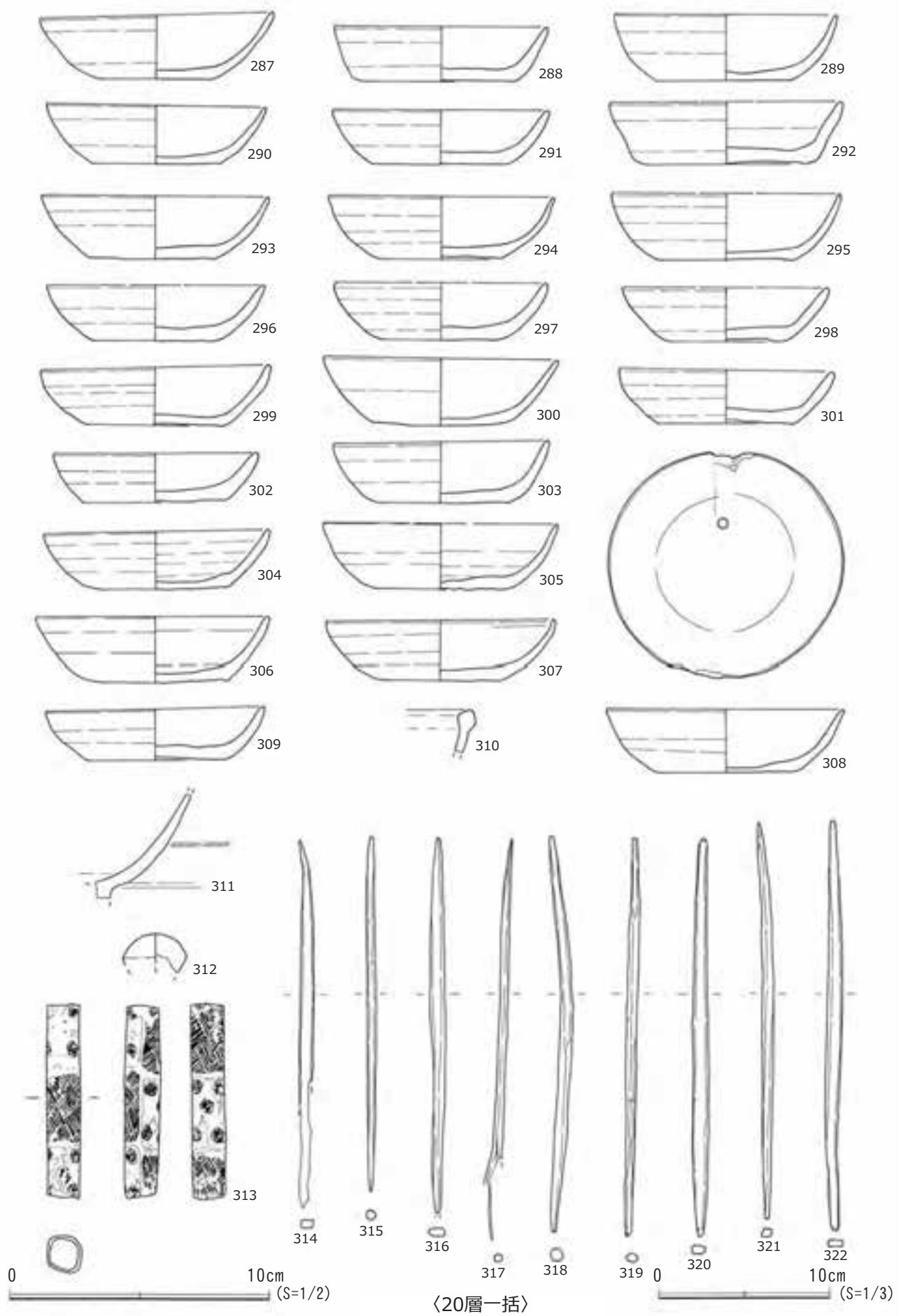


図12 第1a面・遺構1出土遺物(6)

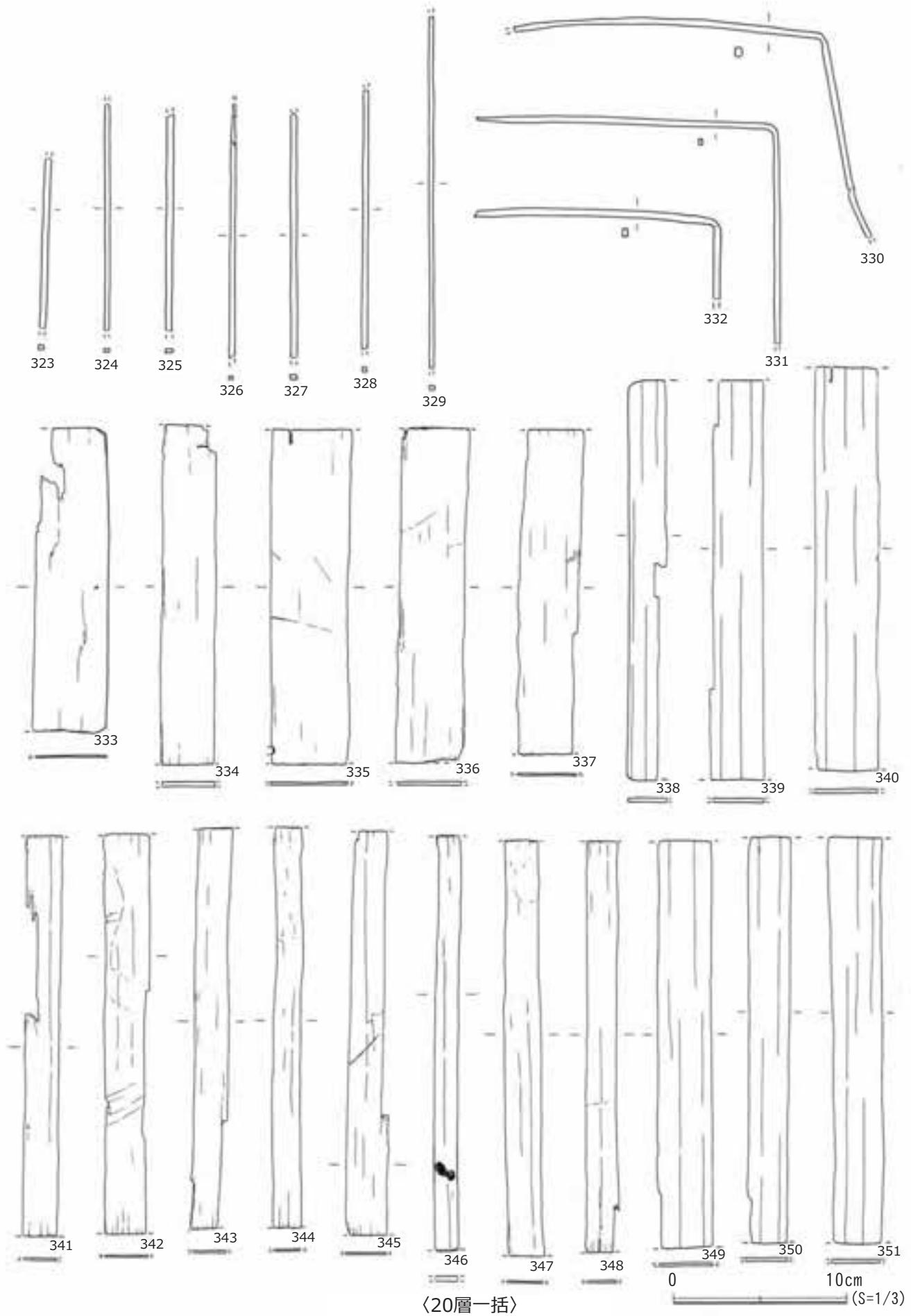


図13 第1a面・遺構1出土遺物(7)

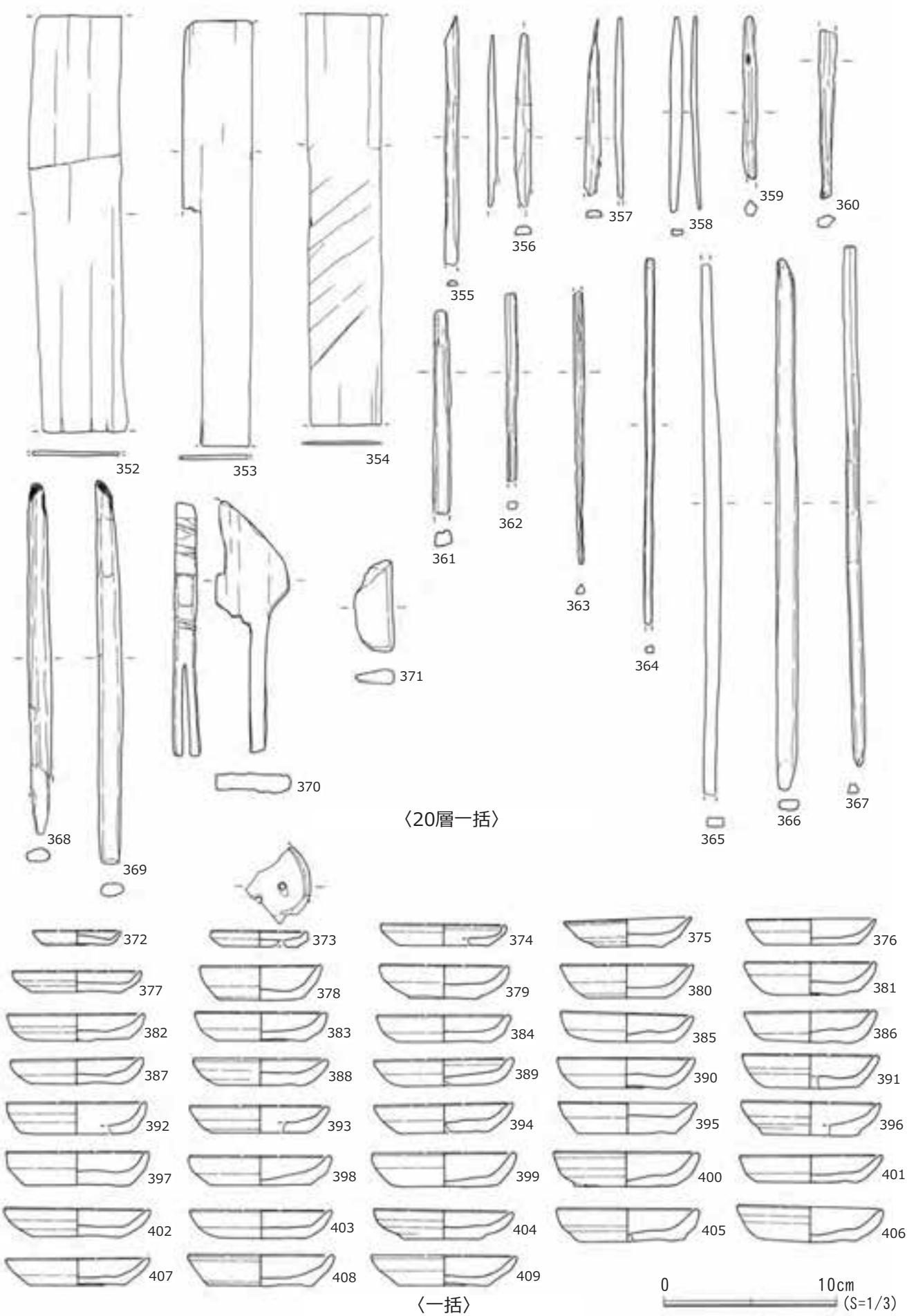


図14 第1a面・遺構1出土遺物(8)

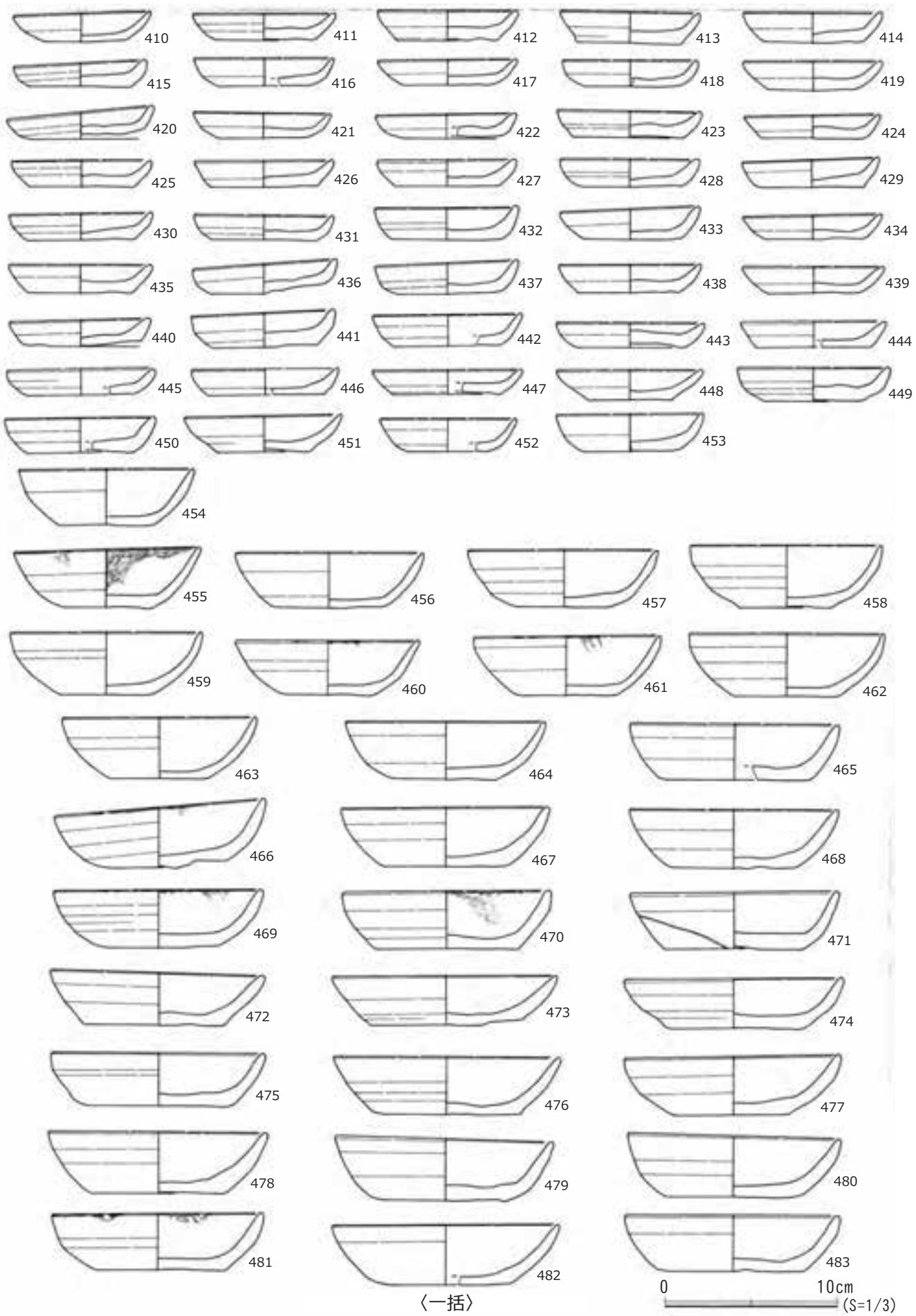


図15 第1a面・遺構1出土遺物(9)

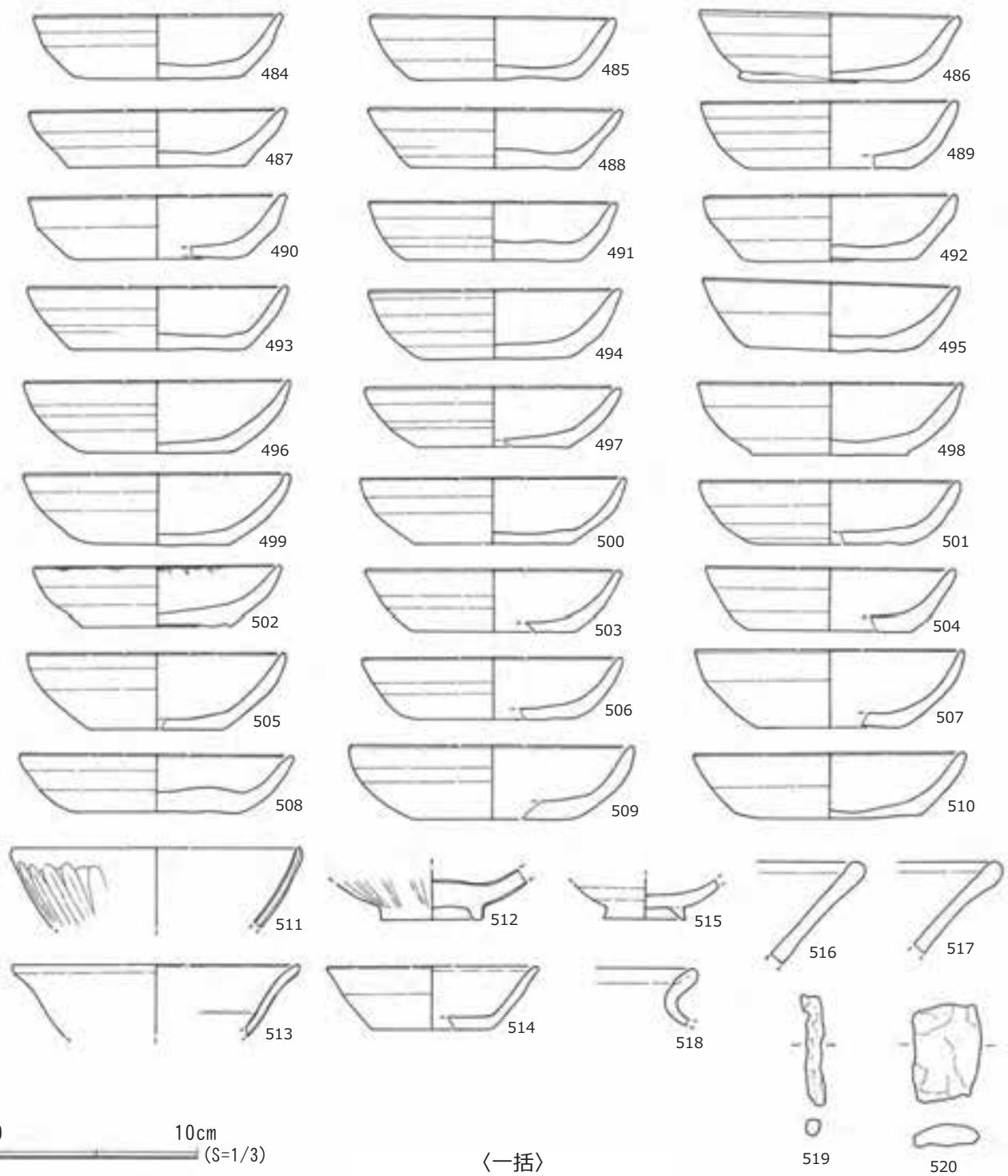


図16 第1a面・遺構1出土遺物(10)

瓦器碗・砥石・獸骨・貝・果核が破片で出土している。

・遺構6(図17)

遺構1に切られ、遺構12を切る。調査区外に遺構が伸び規模・形状は不明となった。土坑である。遺構覆土は泥岩・泥岩粒・多量の炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図17)

1~4は手づくね。5はかわらけ。その他に破片で常滑甕・鉄製品釘が出土している。

・遺構8(図17)

円形を呈するピットである。遺構12を切る。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図17)

6は常滑片口鉢I類。その他に遺物は出土していない。

・遺構9(図4)

楕円形を呈するピットである。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構12(図4)

遺構6に切られ、調査区外に遺構が延び規模・形状は不明でとなった。個別遺構図は掲載していない。土坑である。遺構覆土は泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図17)

7は手づくね。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構14(図17)

円形を呈するピットである。遺構15を切る。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土だが、覆土の大半は炭化物であった。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構15(図17)

不正円形を呈するピットである。遺構14に切られ、遺構27を切る。深さ67cmを測り建物址の柱穴であったと考えている。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図17)

8は手づくね。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構27(図17)

楕円形を呈する土坑である。遺構15に切られる。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図17)

9～10は手づくね。11～14はかわらけ。15は青磁碗。16は常滑片口鉢I類。その他に破片で瓦器質火鉢が出土している。

・遺構195(図18)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。土坑である。遺構覆土内からは多量のかわらけを採集しており、かわらけ廃棄土坑であったと考えている。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗褐色弱粘質土。出土したかわらけ・手づくねの総破片数は報告遺物も含めて、かわらけ(大)216片・(中)3片・(小)51片。手づくね(大)74片・(小)8片であった。

・出土遺物(図18)

1～35は遺構上層でまとまって出土したため、遺物にNo.を付して採集し記録した遺物もある。それぞれの採集No.は平面図と観察表を参考にしていただきたい。1～34はかわらけ。35は常滑片口鉢I類。36～41は下層の堆積土から出土した遺物である。36～37は手づくね。38～39はかわらけ。40は常滑甌。41は銅錢。その他に破片で常滑壺・金属製品鉄釘・獸骨が破片で出土している。

・遺構196(図18)

現代井戸に切られ、調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。土坑である。遺構195同様にかわらけ廃棄遺構であったと考えているが、遺構覆土も遺構195に近似しており、ほぼ同時期に存続した遺構と思われる。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗褐色弱粘質土。出土したかわらけ・手づくねの総破片数は報告遺物も含めて、かわらけ(大)338片・(小)58片・白かわらけ1片。手づくね(大)7片・(小)3

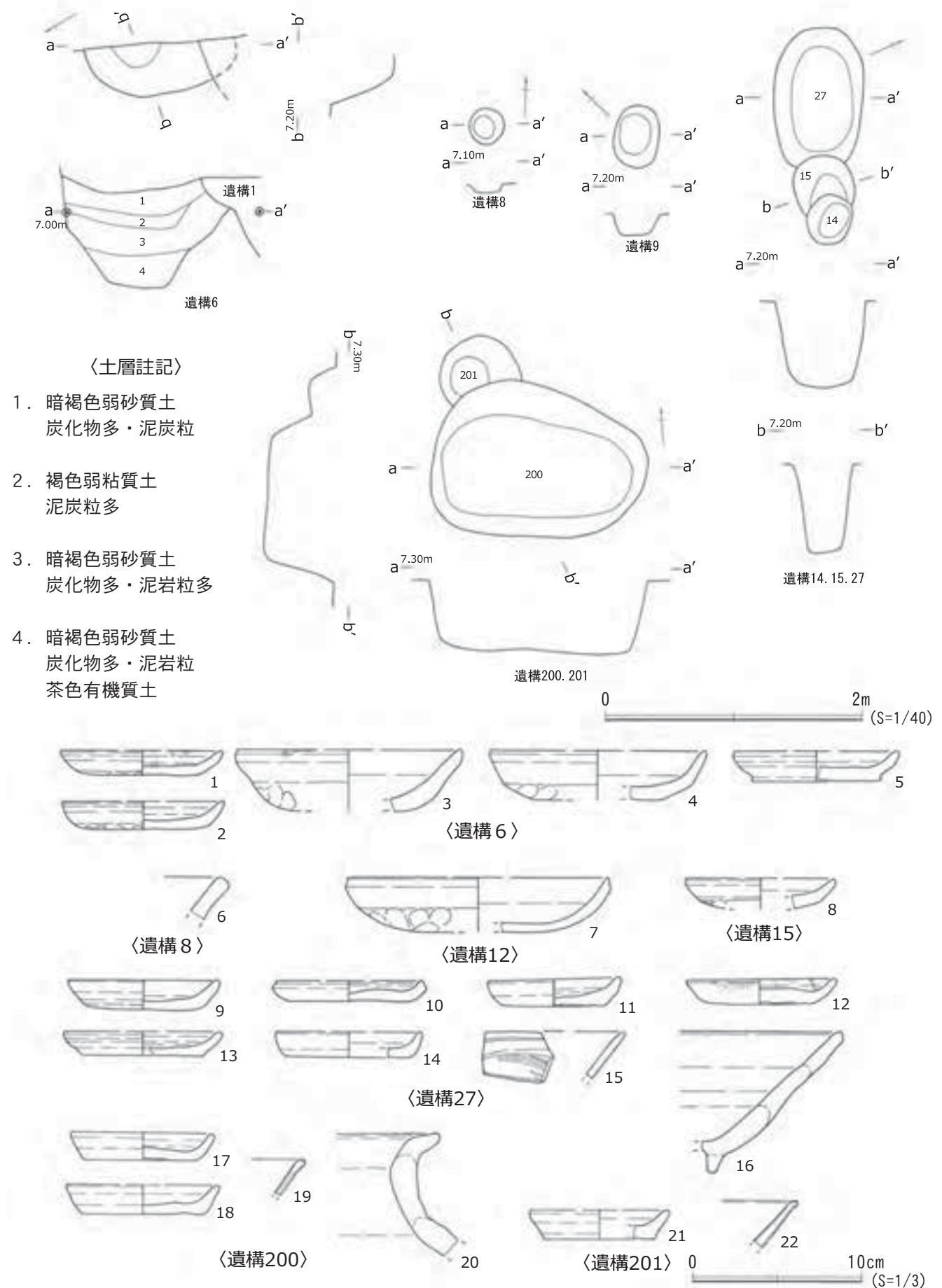


図17 第1a面・個別遺構図・出土遺物

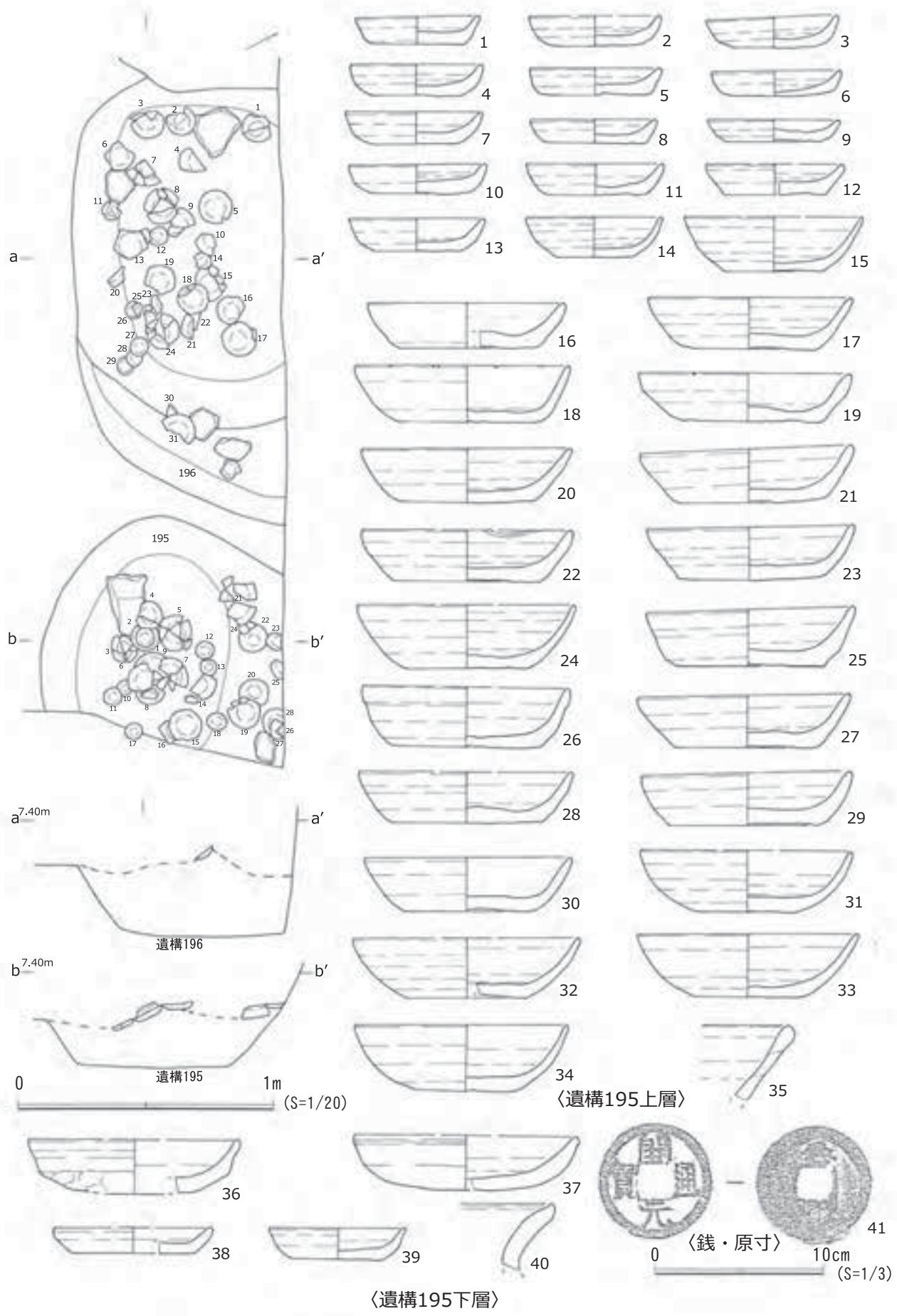
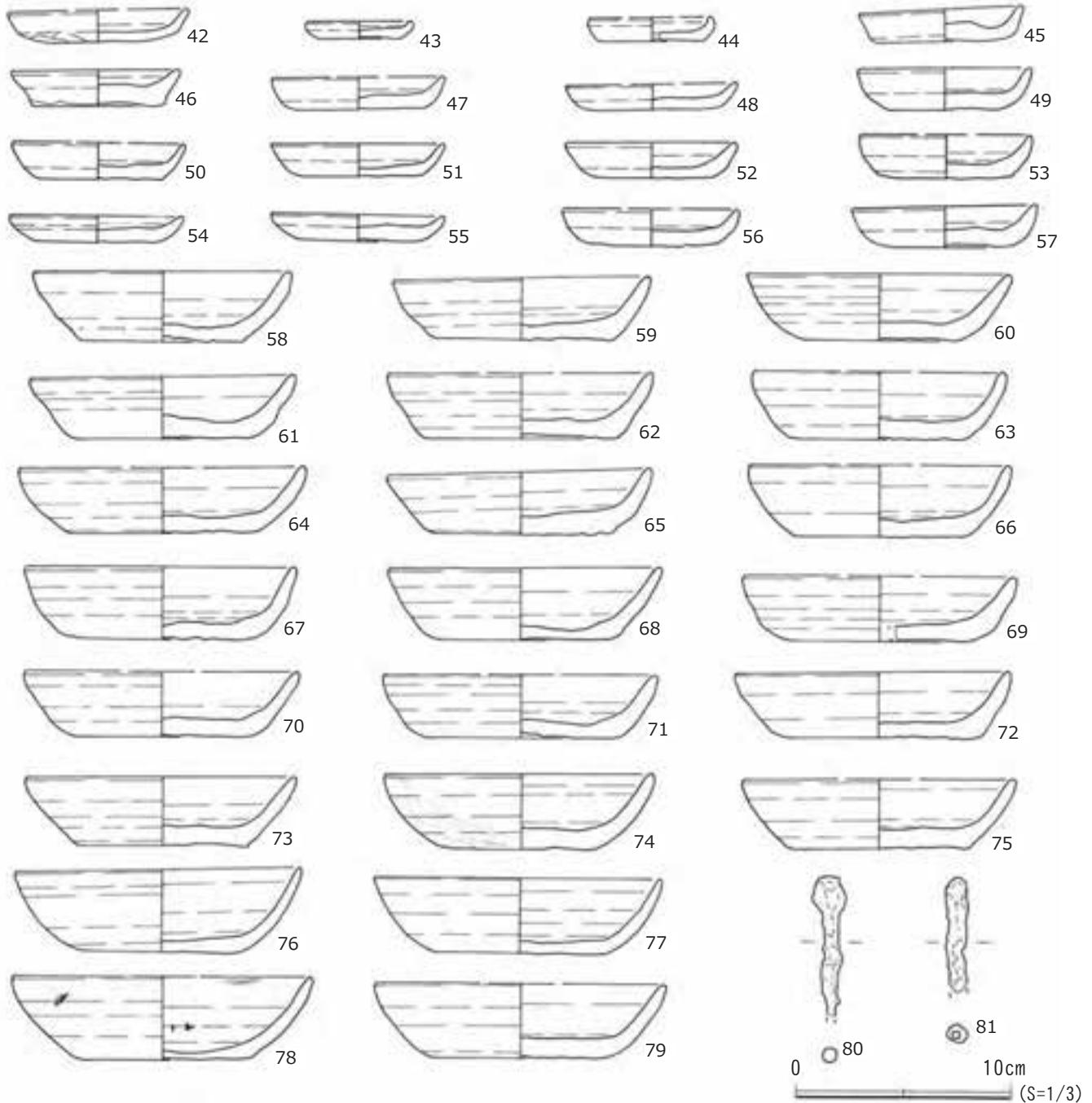


図18 第1a面・遺構195・遺構196・出土遺物(1)



〈遺構196〉

図19 第1a面・遺構195・遺構196・出土遺物(2)

片・内折れ(手づくね)2片であった。

・出土遺物(図19)

42は手づくね。43～79はかわらけ。80～81は鉄釘。遺物にNo.を付して採集している。それぞれの採集No.は平面図と観察表を参考にしていただきたい。その他に破片で常滑甕・常滑片口鉢I類・獸骨・果核が出土している。

・遺構197(図20)

上層に堆積する現代埋土によって削平を受けたためか遺構深度は浅い。遺構は調査区外に延びているが方形を呈すると思われ、竪穴建物であった可能性を考えている。遺構覆土は多量の泥岩粒・泥岩・炭化物・

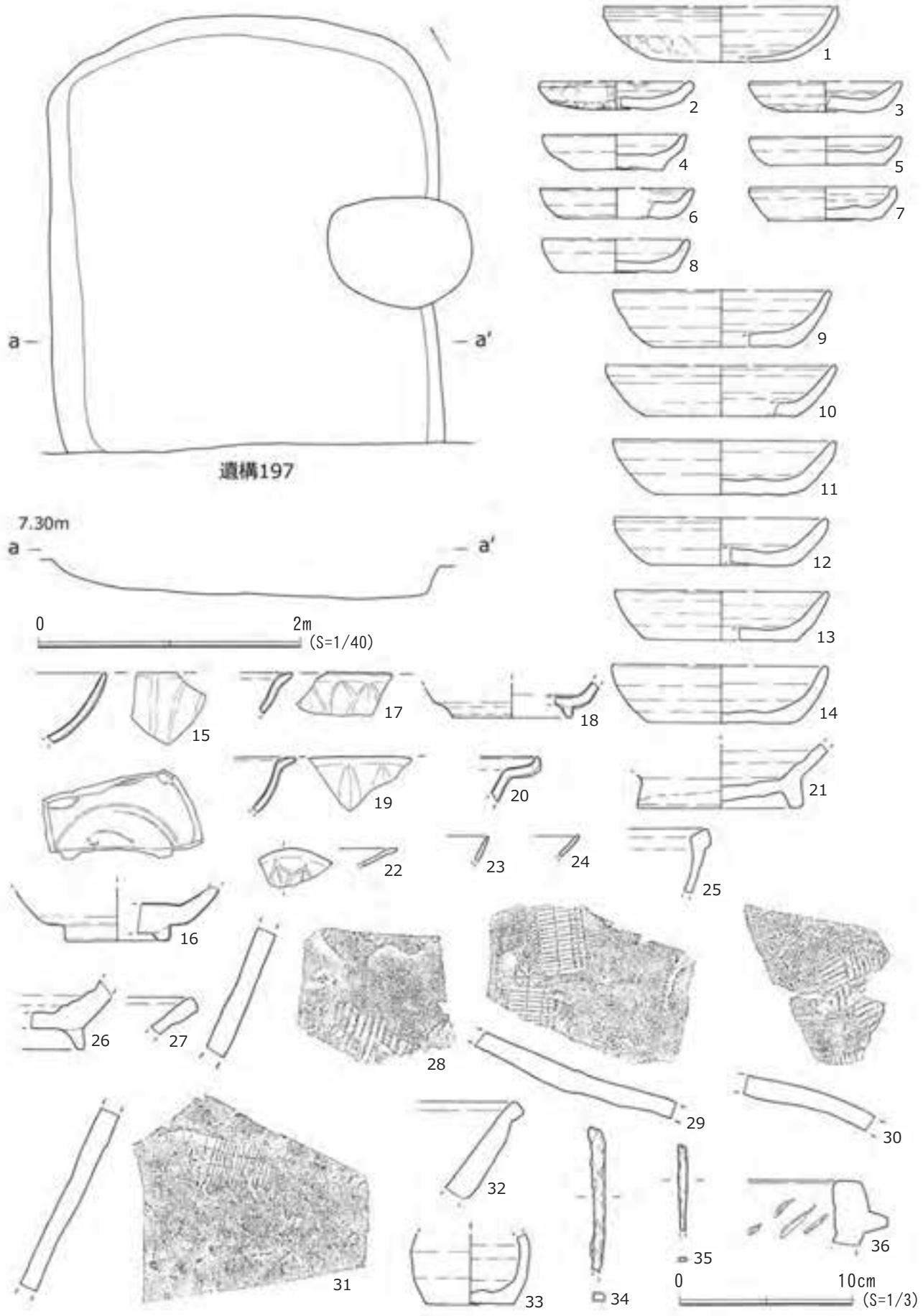


図20 第1a面・遺構197・出土遺物

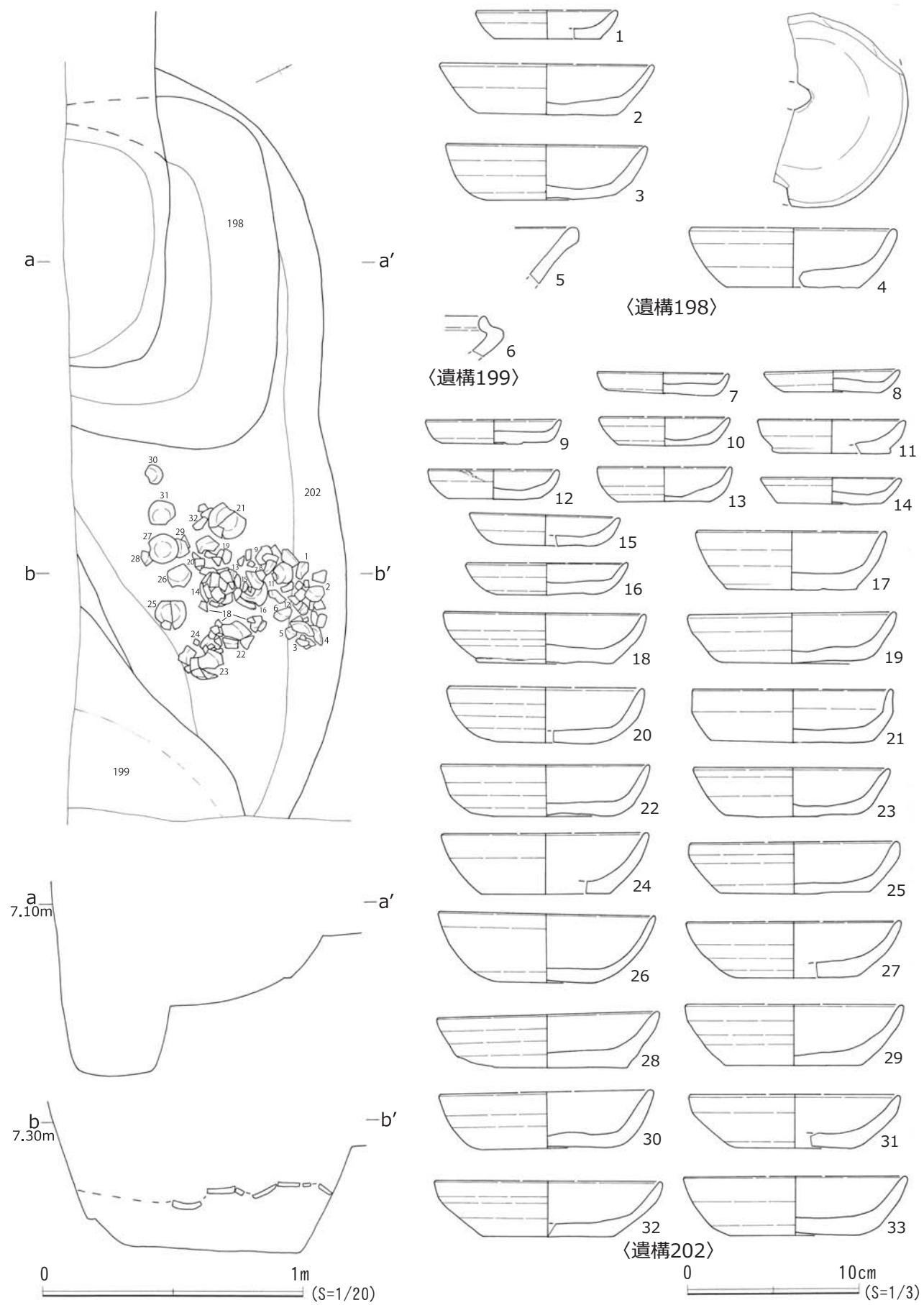


図21 第1a面 遺構198・遺構199・遺構202出土遺物(1)

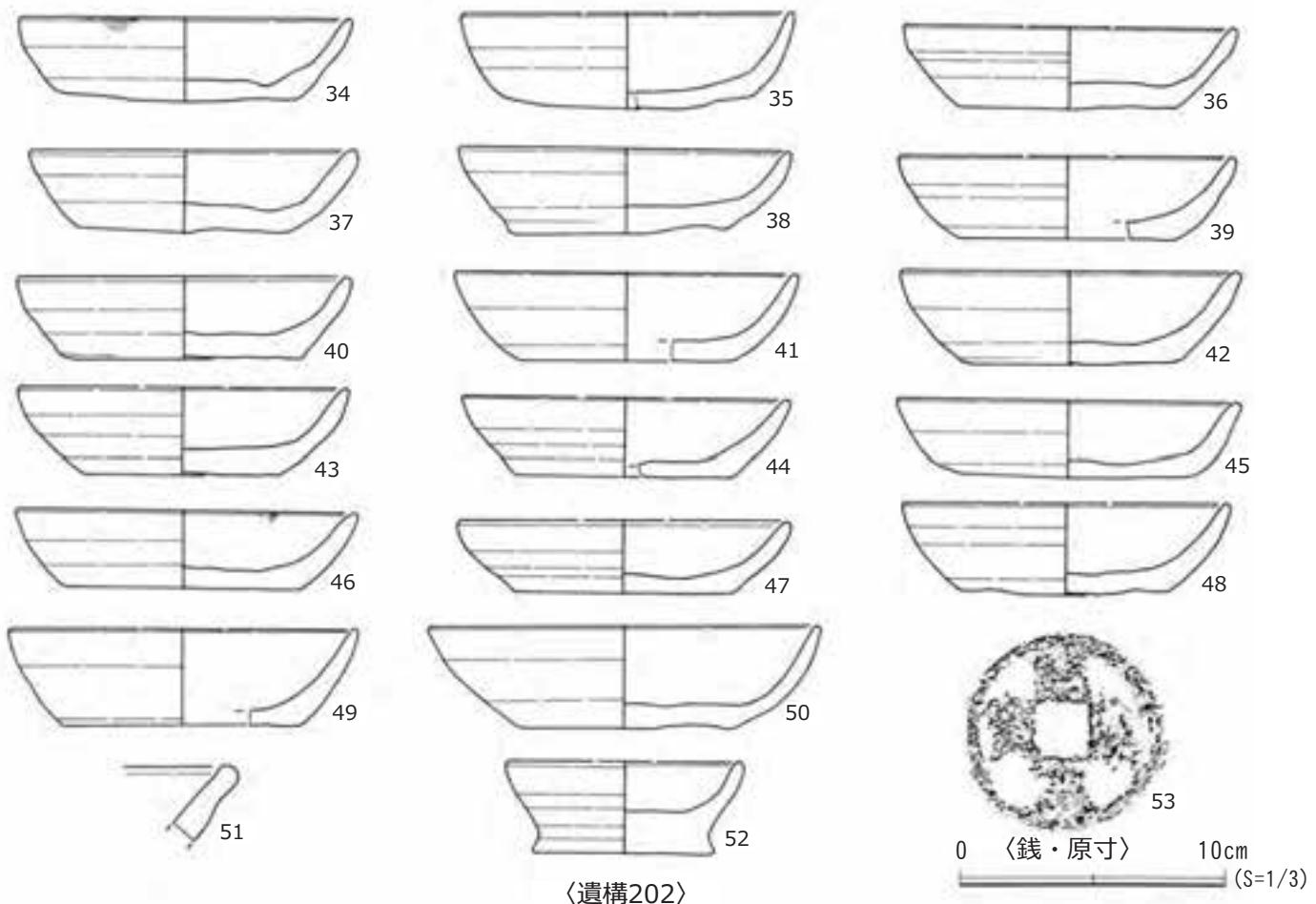


図22 第1a面・遺構198・遺構199・遺構202出土遺物(2)

黄褐色粘土を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図20)

1~3は手づくね。4~14はかわらけ。15~16は青磁碗。17~19は青磁壊。20は青磁鉢。21は白磁壺。23は青白磁皿。24は青白磁碗。25は黄釉盤。26は常滑片口鉢I類。27は常滑片口鉢II類。28~31は常滑甕。32は産地不明鉢。33は土製品壺。34~35は鉄釘。36は滑石鍋。報告した手づくね・かわらけは14点であるが、破片でかわらけ(大)284片・(小)36片・白かわらけ3片。手づくね(大)10片・(小)5片が出土している。その他に破片で青白磁梅瓶・白磁口兀皿・褐釉器種不明・平瓦・石製品砥石・獸骨・果核が出土している。

・遺構198(図21)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。遺構202を切る。土坑である。遺構覆土は泥岩粒・多量の茶色有機質土・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図21)

1~4はかわらけ。5は常滑片口鉢I類。その他に破片で常滑甕・獸骨・果核が出土している。

・遺構199(図21)

遺構202に切られ、遺構の大半は調査区外に延びていたため規模・形状は不明である。遺構覆土は多量の泥岩粒・泥岩塊・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図21)

6は土器器種不明。古墳後期か。その他に破片でかわらけ・手づくね・常滑甕・獸骨・果核が出土している。

・遺構200(図17)

楕円形を呈する土坑である。遺構201を切る。遺構覆土は多量の泥岩粒・泥岩塊・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図17)

17・18はかわらけ。19は青磁坏。20は常滑甕。その他に破片で手づくね・常滑片口鉢I類・獸骨が出土している。

・遺構201(図17)

円形を呈するピットである。遺構200に切られる。遺構覆土は多量の泥岩粒・泥岩塊・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図17)

21はかわらけ。22は青磁坏。その他に破片で常滑甕・常滑片口鉢II類・山茶碗が出土している。

・遺構202(図21)

遺構198に切られ、調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。土坑である。調査区北側で発見した遺構195・遺構196と同様に遺構覆土からかわらけを多く採集しており、かわらけ廃棄遺構と考えている。出土したかわらけの総破片数は報告分も含めて、かわらけ(大)424片・(中)9片・(小)101片・白かわらけ(ロクロ成形)4片で、僅かではあるが手づくね(大)4片・(小)5片も出土している。遺構覆土は多量の泥岩粒・泥岩塊・炭化物・青灰色砂質土を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図21～22)

7～50はかわらけである。51は常滑片口鉢I類。52は土器器種不明。53は錢。その他に破片で手づくね・青磁皿・常滑甕・獸骨・果核が出土している。

第2節 第1b面の遺構と遺物(図4・図23～図37)

第1b面は炭化物・泥岩粒・茶色粘土を含む暗褐色弱粘質土上で検出した。発見した遺構は土坑44基・ピット181穴・竪穴建物1軒・溝1条である。遺構覆土・切り合いの観察から少なくとも3時期の遺構が重なっている。発見した遺物はかわらけ・手づくね・青磁・青白磁・白磁・常滑・渥美・瓦・土師器・砥石・チャート・鉄製品釘・獸骨・果核が出土している。第1b面では遺構・遺物とともに多くを検出している。また、礎板の残るピットを多く発見し建物址の推定を試みたが、多くの遺構は調査区外に遺構が延びていた可能性があり建物址の推定は1軒となった。

・遺構2(図23)

方形を呈する土坑である。遺構覆土は泥岩粒・泥岩・多量の炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

1は手づくね。2～11はかわらけ。12は常滑甕。その他に破片で常滑片口鉢I類・土製品器種不明・金属製品鉄釘・獸骨が出土している。

・遺構20(図4)

楕円形を呈するピットである。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

13は手づくね。その他に破片でかわらけ・青磁碗が出土している。

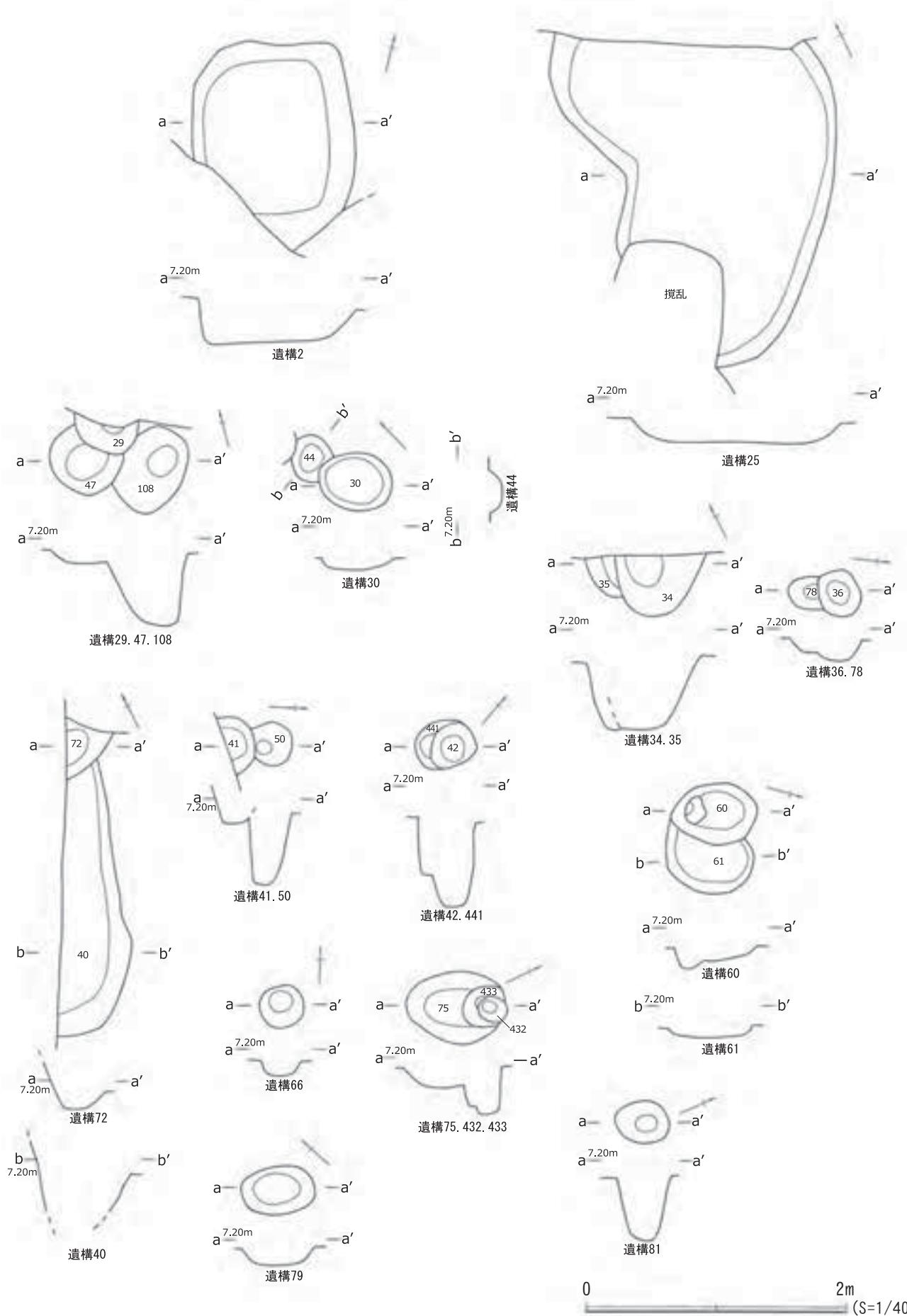


図23 第1b面個別遺構図(1)

・遺構24(図4)

楕円形を呈するピットである。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

14はかわらけ。その他に遺物は出土していない。

・遺構25(図4)

遺構の一部は調査区外に延び、不整形な土坑である。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

15は手づくね。16～20はかわらけ。21は青磁鎬蓮弁文碗。22は鉄釘。23～24は錢。その他に破片で青磁劃花文碗・青磁無文碗・常滑甕。常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構28(図24)

楕円形を呈するピットである。遺構102を切る。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構29(図23)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。遺構47を切る。ピットである。遺構覆土は炭化物を含む暗褐色弱粘質土だが、覆土の大半は炭化物であった。遺物は破片で常滑甕・常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構30(図23)

不正円形を呈するピットである。遺構44を切る。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構32(図4)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。ピットである。遺構33を切る。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は多量の炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

25は渥美壺。その他に破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構34(図23)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。遺構35を切る。ピットである。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

26はかわらけ。その他に破片で手づくね・常滑甕が出土している。

・遺構35(図23)

遺構34に切られ、遺構の大半は調査区外に延びる。ピットである。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・砂礫を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

27は手づくね。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構36(図23)

円形を呈するピットである。遺構78を切る。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底面に褐鉄が堆積していた。

・出土遺物(図26)

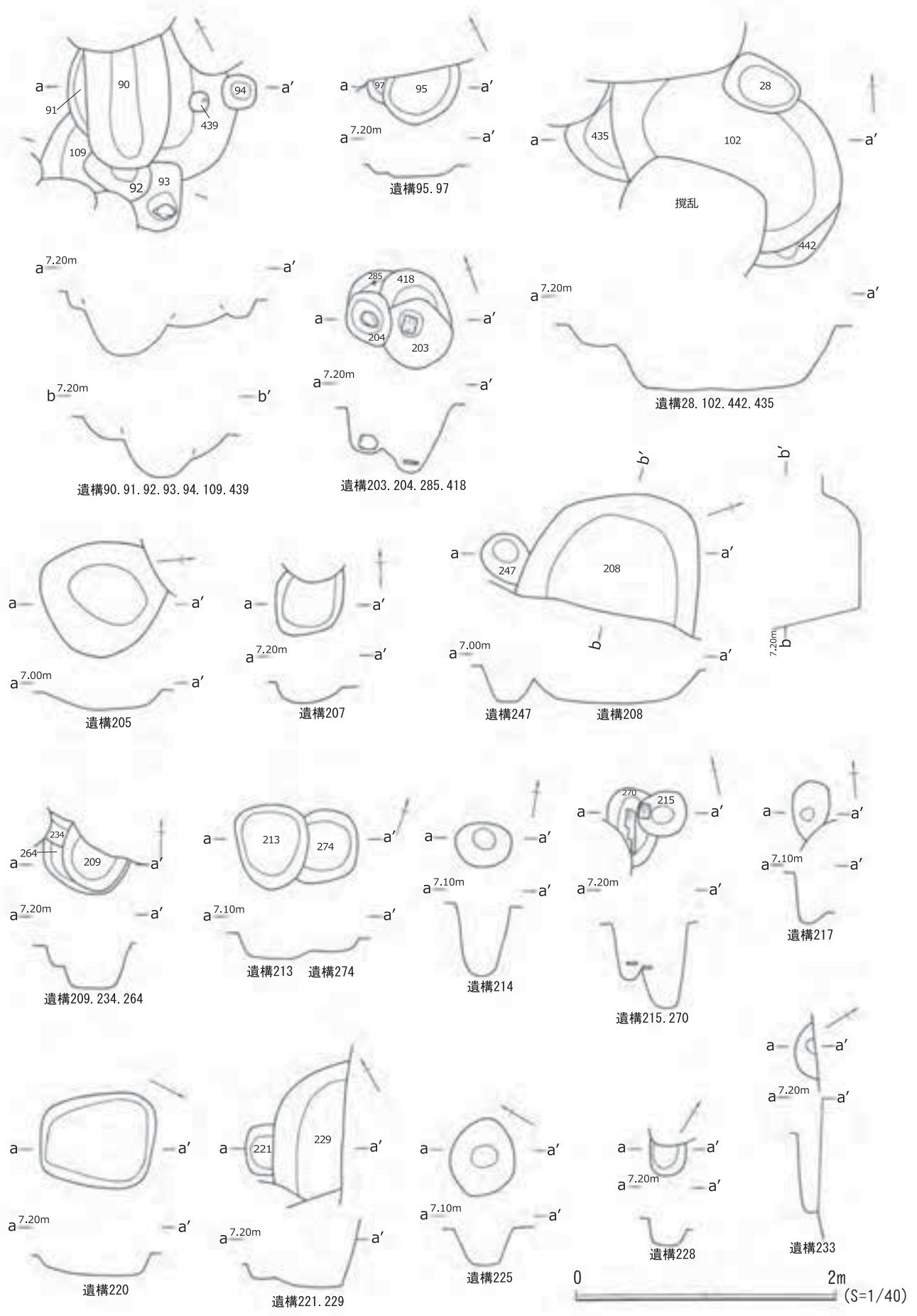


図24 第1b面個別遺構図(2)

28は常滑甕。その他に破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構40(図23)

遺構72に切られ、遺構の大半は調査区外に延びる。やや大型の土坑である。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒・泥岩・泥岩塊を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

29～33は手づくね。34は黄釉盤。その他に破片でかわらけ・常滑甕・不明金属製品・獸骨が出土している。

・遺構41(図23)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。ピットである。遺構50を切る。遺構覆土は炭化物・茶色有機質土・褐色粘土を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

35は手づくね。その他に遺物は出土していない。

・遺構42(図23)

楕円形を呈するピットである。遺構441を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

36は手づくね。その他に破片でかわらけ・常滑甕が出土している。

・遺構44(図23)

円形を呈するピットである。遺構30に切られる。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構47(図23)

円形を呈するピットである。遺構108を切り、遺構29に切られる。遺構覆土は炭化物、泥岩とともに多量に含む暗褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・常滑甕が出土している。

・遺構50(図23)

円形を呈するピットである。遺構41に切られる。遺構覆土は泥岩・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構60(図23)

楕円形を呈する土坑である。遺構59・遺構61を切る。遺構底面にピットがあき、ピット覆土には泥岩とともに茶色有機質土を多く含んでいたことから柱穴であった可能性もある。遺構覆土は炭化物。多量の泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構61(図23)

楕円形を呈する土坑である。遺構60に切られる。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

37はかわらけ。その他に遺物は出土していない。

・遺構66(図23)

円形を呈するピットである。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

38は石製品砥石。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構72(図23)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。遺構40を切り、遺構48に切られる。土坑である。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構75(図23)

遺構76を切る。遺構覆土は茶色有機質土と炭化物・泥岩粒を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

39～40はかわらけ。その他に常滑甕が破片で出土している。

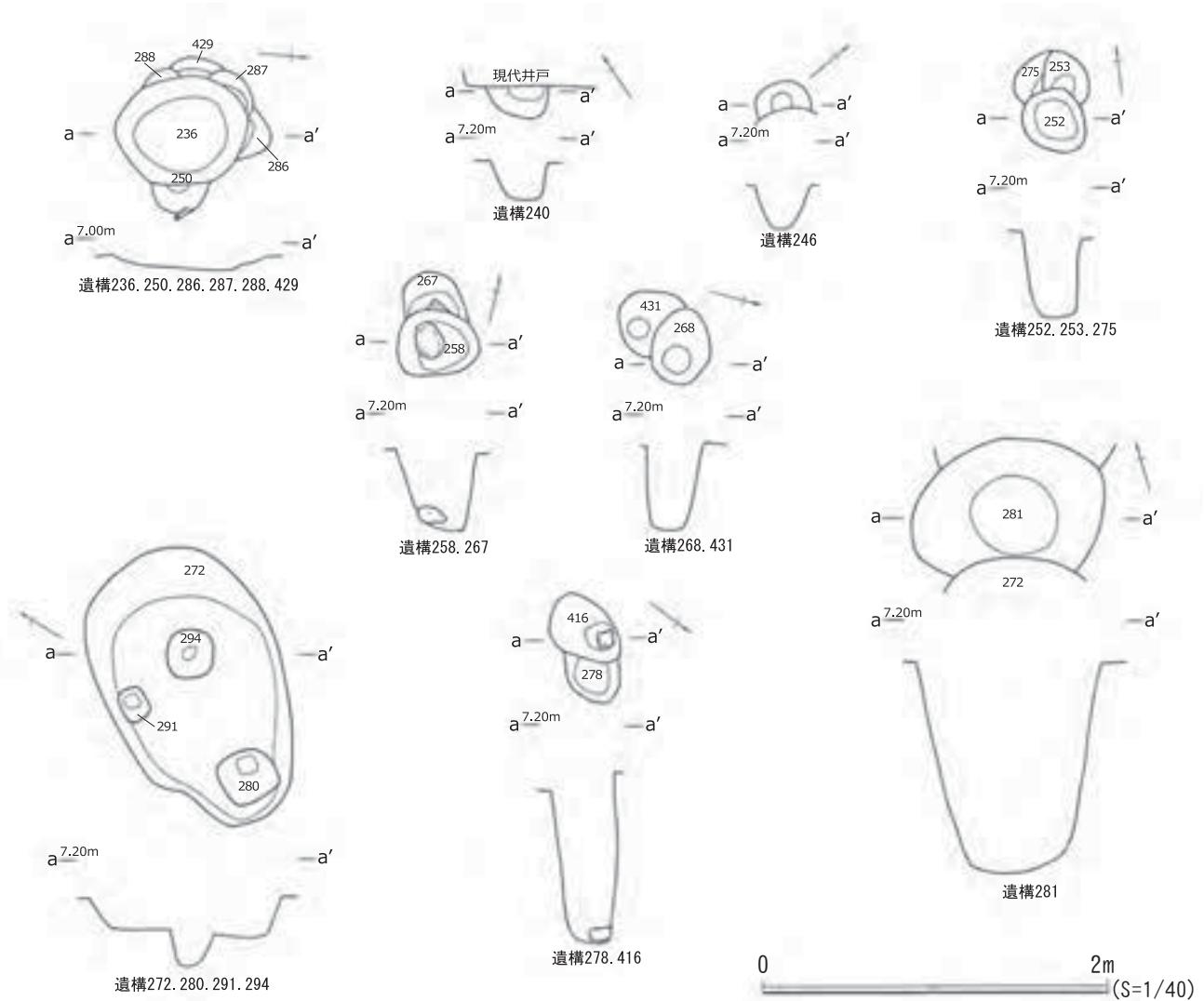


図25 第1b面個別遺構図(3)

・遺構78(図23)

楕円形を呈するピットである。遺構36に切られる。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片で手づくねが出土している。

・遺構79(図23)

楕円形を呈するピットである。遺構覆土は炭化物、泥岩粒を多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図26)

41は常滑甕。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構81(図23)

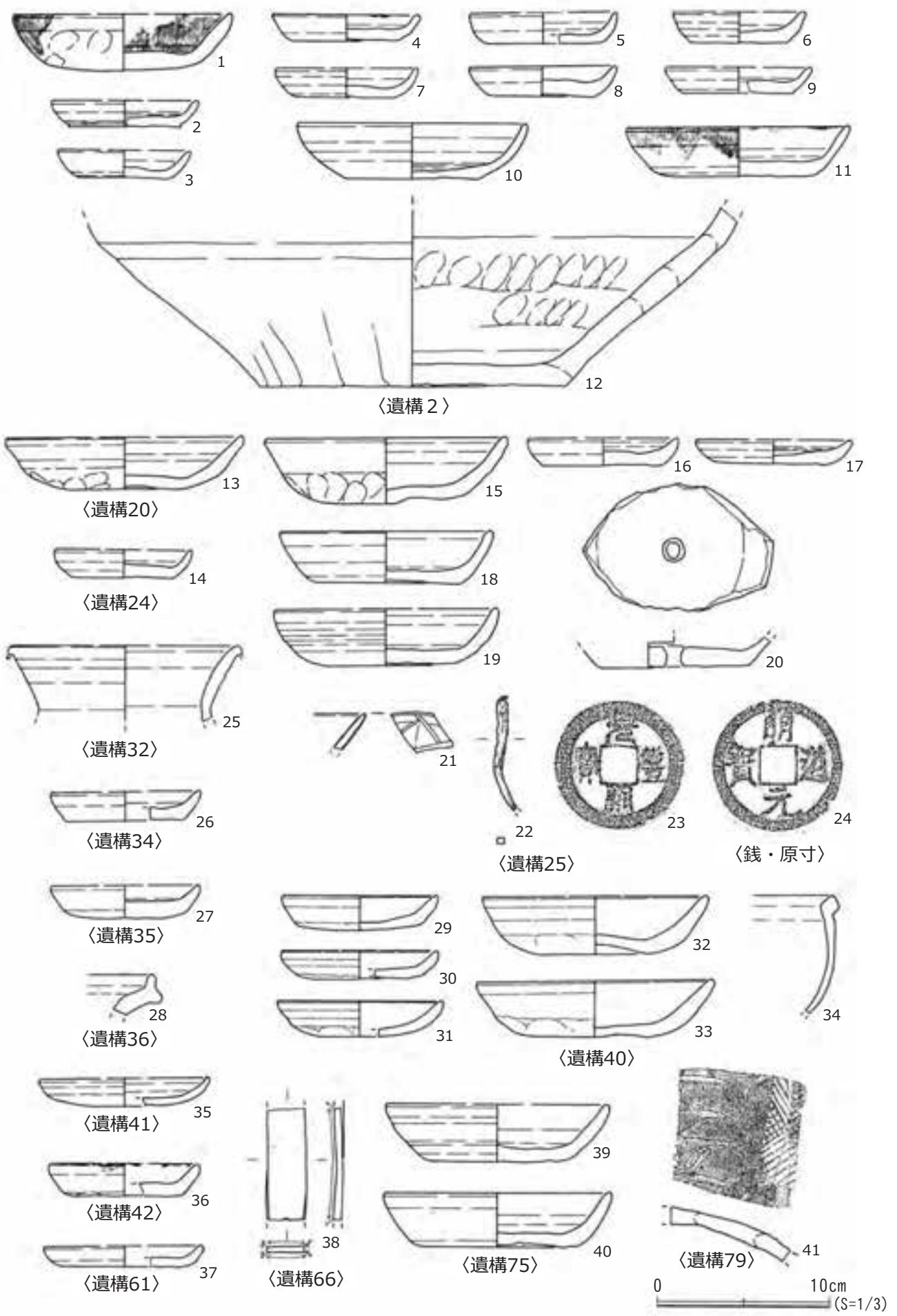


図26 第1b面個別遺構出土遺物(1)

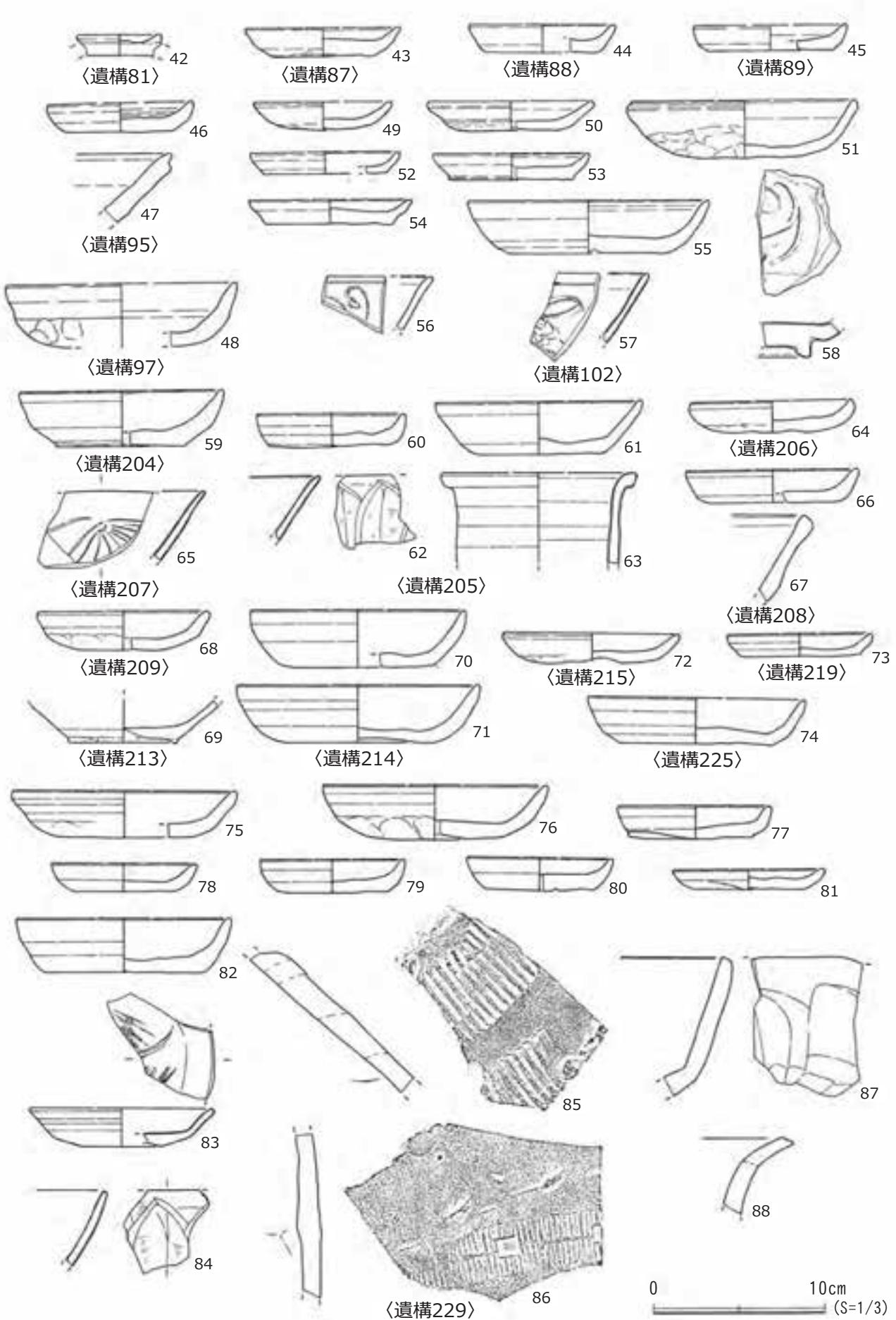


図27 第1b面個別遺構出土遺物(2)

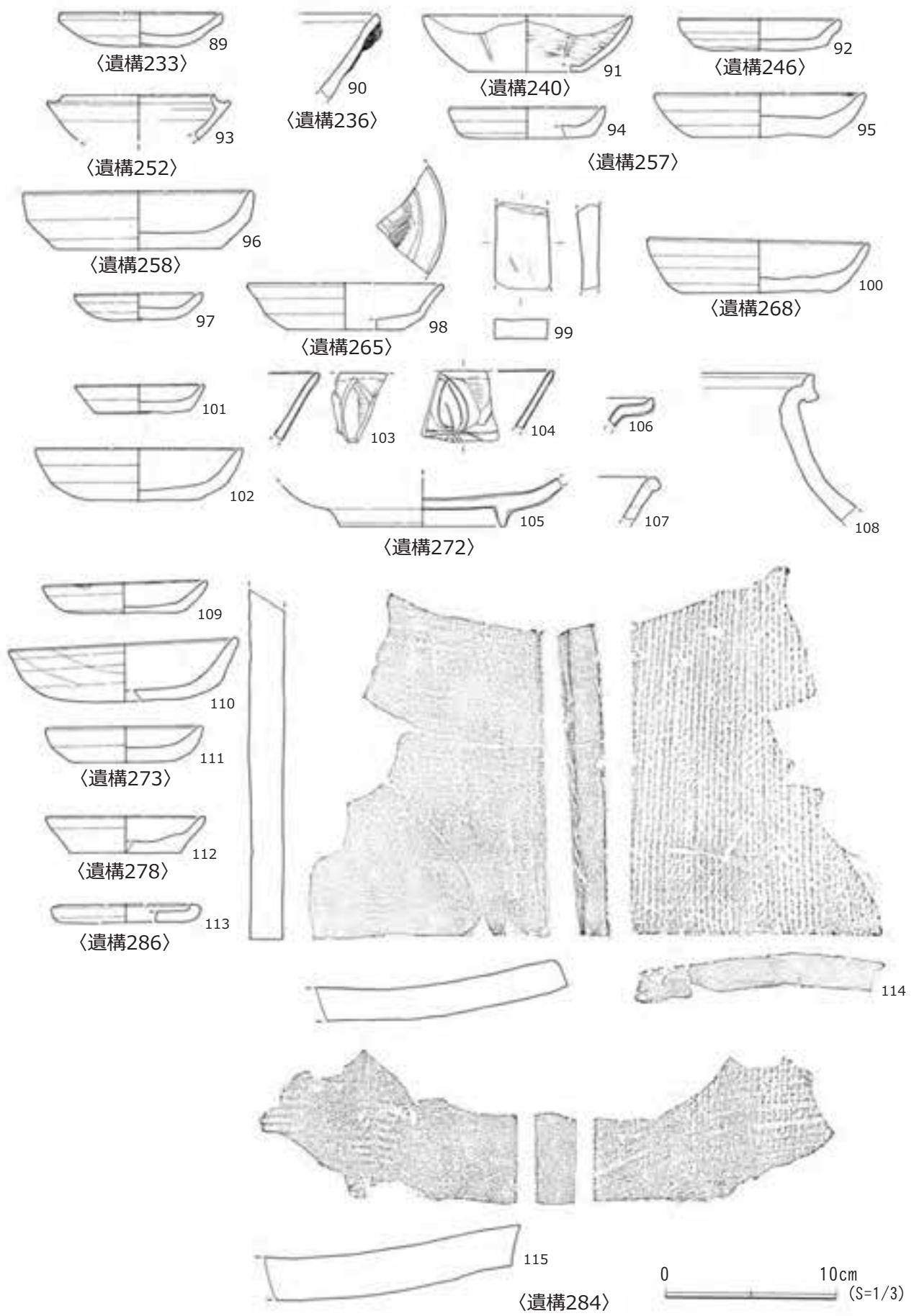


図28 第1b面 個別遺構出土遺物(3)

円形を呈するピットである。遺構覆土は炭化物、泥岩粒を多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

42は須恵器蓋。その他に遺物は出土していない。

・遺構87(図4)

調査区外に遺構が伸び規模・形状は不明となった。ピットである。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

43はかわらけ。その他に破片で手づくねが出土している。

・遺構88(図4)

円形を呈するピットである。遺構85・遺構87に切られる。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土

・出土遺物(図27)

44はかわらけ。その他に遺物は出土していない。

・遺構89(図4)

円形を呈するピットである。遺構87・遺構88に切られる。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

45はかわらけ。その他に破片で手づくね・常滑甕・常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構90(図24)

楕円形を呈する土坑である。遺構91・遺構109を切る。遺構覆土は炭化物・多量の泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構91(図24)

遺構90に切られ規模・形状は不明となった。遺構覆土は炭化物・多量の泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構92(図24)

楕円形を呈するピットである。遺構90に切られる。遺構覆土は炭化物・多量の泥岩粒・泥岩塊を含む茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構93(図24)

不正円形を呈するピットである。遺構底部に礎石が遺存していた。遺構89・遺構90・遺構92に切られる。遺構覆土は炭化物・多量の泥岩粒を含む茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくね・青磁碗・常滑甕・常滑壺・常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構94(図24)

円形を呈するピットである。遺構109を切る。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構95(図24)

搅乱に切られ規模・形状は不明となった。土坑である。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

46はかわらけ。47は常滑片口鉢II類。その他に破片で手づくね・獸骨が出土している。

・遺構97(図24)

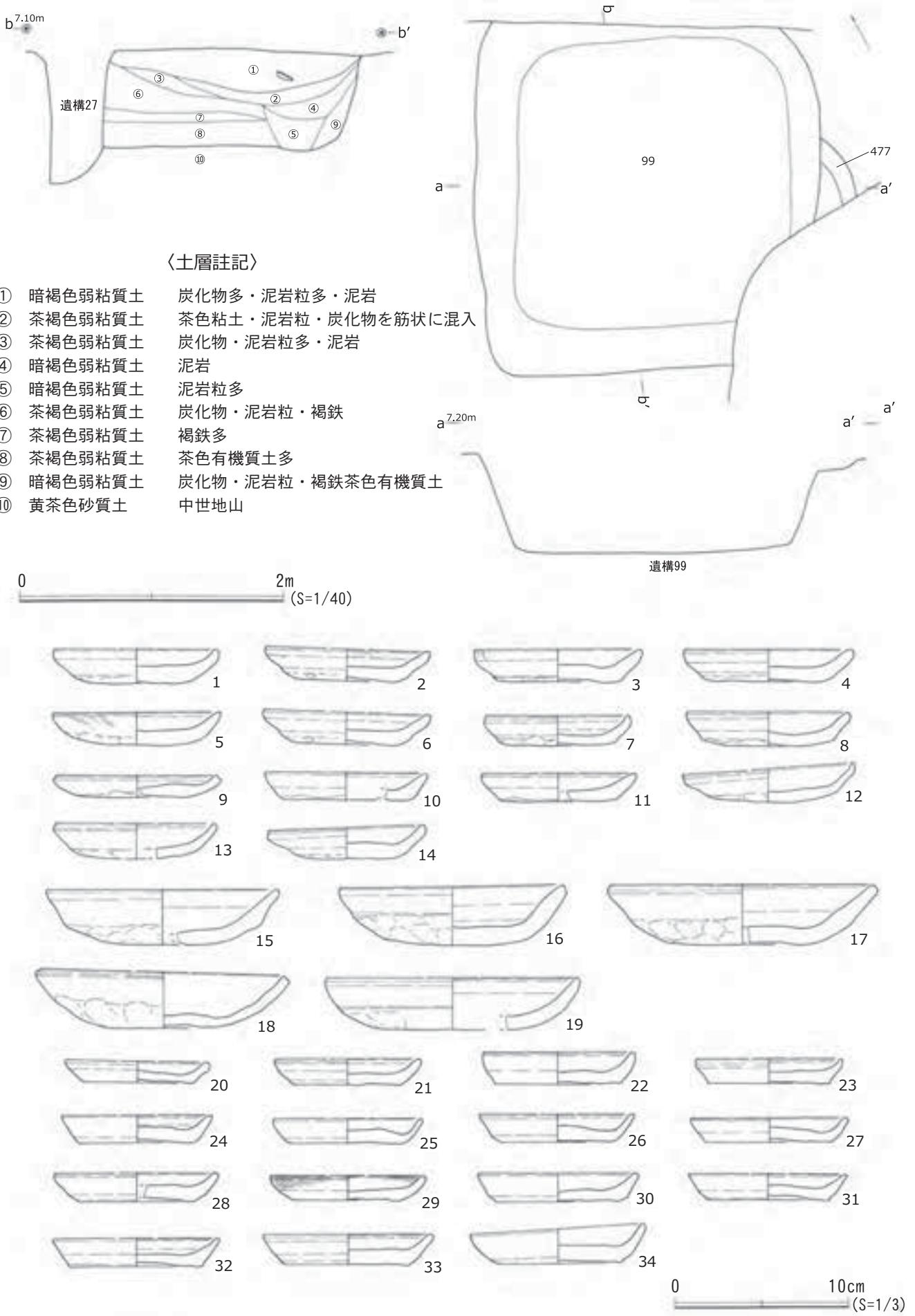


図29 第1b面・遺構99・出土遺物(1)

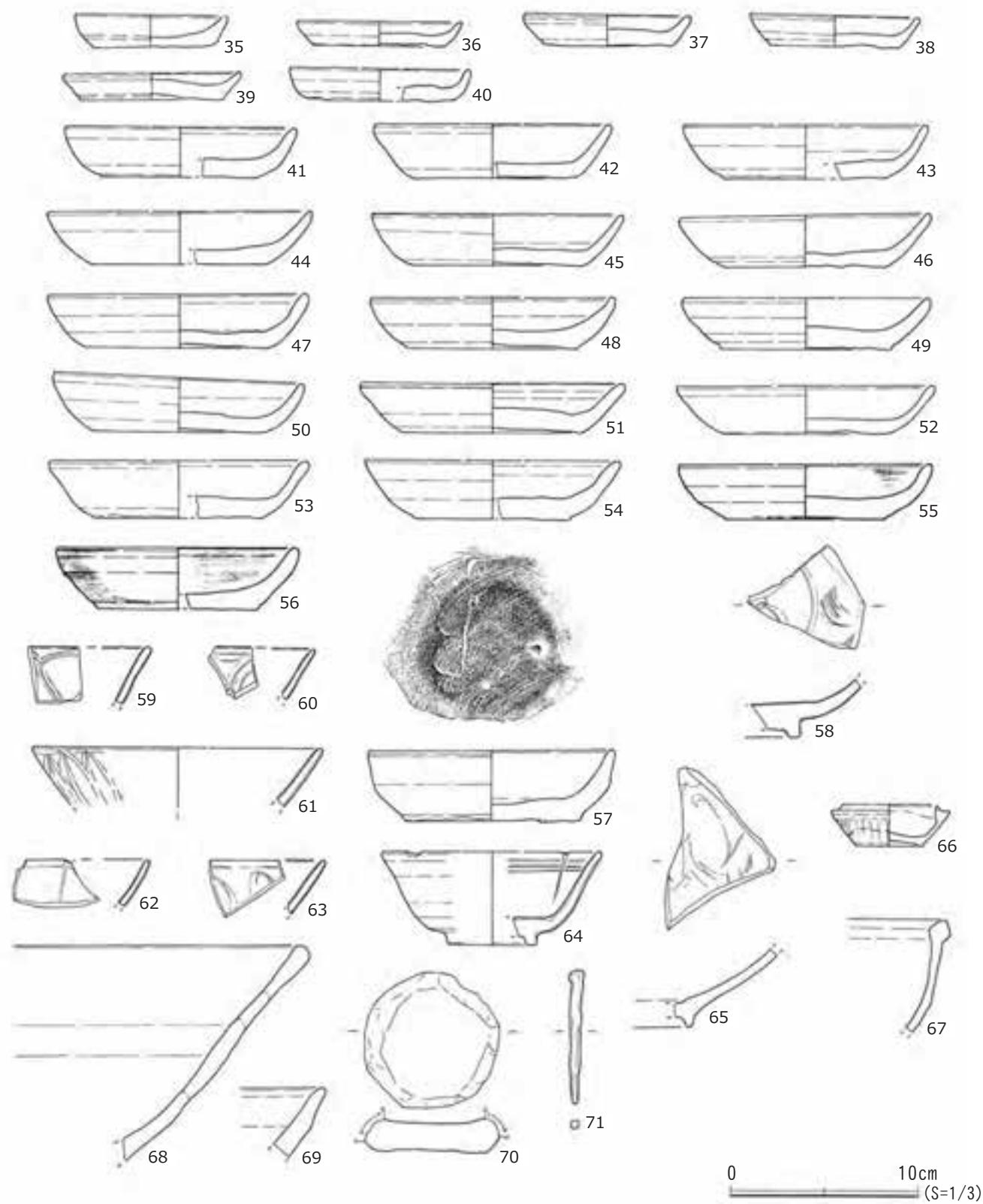


図30 第1b面・遺構99・出土遺物(2)

搅乱に切られ規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗褐色粘質土。

・出土遺物(図27)

48は手づくね。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構99(図29)

竪穴建物である。第1面の遺構1に切られる。一边約260cmの方形を呈し、深さ73cmを測った。遺構底面は平坦に整形される。遺構覆土は炭化物・泥岩粒と共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底面上層には茶色有機質土が厚く堆積していた。

・出土遺物(図29～図30)

1～19は手づくね。20～57はかわらけ。58～64は青磁碗。65は白磁碗。66は青白磁合子。67は黄釉盤。68～69は常滑片口鉢I類。70はかわらけ底部円盤状に加工。71は鉄釘。その他に破片で白磁皿・常滑甕・常滑壺・鉄滓・瓦器質香炉・チャート・獸骨・果核が出土している。

・遺構102(図24)

楕円形を呈する土坑である。遺構435・遺構442・遺構28に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

49～51は手づくね。52～55はかわらけ。56～58は青磁碗。その他に破片で緑釉盤・常滑甕・山茶碗・獸骨が出土している。

・遺構108(図23)

楕円形を呈する土坑である。遺構29・遺構47に切られる。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくね・青磁劃花文碗・南伊勢系土鍋・獸骨が出土している。

・遺構109(図24)

土坑である。遺構90・遺構92・遺構93・遺構94に切られる。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくね・白磁壺・常滑甕が出土している。

・遺構203(図24)

円形を呈するピットである。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構204に切られる。遺構覆土は多量の泥岩粒。泥岩塊・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構204(図24)

不正円形を呈するピットである。遺構203を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺構底面に安山岩の礎石が遺存していた

・出土遺物(図27)

59はかわらけ。その他に破片で手づくねが出土している。

・遺構205(図24)

不正円形を呈する土坑である。遺構206に切られる。遺構覆土は泥岩粒、炭化物と共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

60～61はかわらけ。62は青磁鎬蓮弁文碗。63は白磁壺。その他に破片で手づくね・青白磁皿・常滑甕が出土している。

・遺構206(図4)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。土坑である。遺構475に切られ、遺構205を切る。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は多量の泥岩塊・泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺構覆土下層からは木材片が多く発見されている

・出土遺物(図27)

64は手づくね。その他に破片でかわらけ・青磁鎬蓮弁文碗・常滑甕が出土している。

・遺構207(図24)

楕円形を呈するピットである。遺構203に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物とともに多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

65は青磁碗。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構208(図24)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。土坑である。遺構覆土は泥岩・褐色砂質土・茶色有機質土と泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

66はかわらけ。67は常滑片口鉢I類。その他に破片で手づくね・常滑甕が出土している。

・遺構209(図24)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は多量の泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

68は手づくね。その他に破片でかわらけ・常滑甕が出土している。

・遺構213(図24)

不正円形を呈するピットである。遺構274を切る。遺構覆土は多量の泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

69は山茶碗。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構214(図24)

円形を呈するピットである。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

70～71はかわらけ。その他に遺物は出土していない。

・遺構215(図24)

円形を呈するピットである。遺構覆土は多量の泥岩粒・泥岩・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺構覆土内に礎板が遺存していた。

・出土遺物(図27)

72はてづくね。その他に遺物は出土していない。

・遺構216(図31)

調査区を南北に走る溝である。調査区外に遺構が延びているため規模は不明となった。流下方向は北から南に流れる。溝断面形は逆台形を呈する。部分的ではあるが溝壁に沿った側板(横板)を検出した。溝壁側面に直接側板(横板)を建てかけ、内側から杭で側板を留める構造である。また、溝は同位置で2時期の造り替えがあったことが堆積土の観察から窺えるが、上層の遺構によって削平を受け新しい時期の溝は部分的にしか遺存していなかったため、報告では旧溝とその堀方に分けて報告している。遺構覆土は、上層の溝覆土は泥岩・泥岩粒・褐鉄を含む茶褐色粘質土。下層の溝覆土は炭化物・茶色有機質土・茶色粘土・砂礫を含む黒褐色弱粘質土。溝の東側は黄褐色粘質土上で、西側は茶褐色弱粘質土の地業層上で遺構を発見しており、溝(遺構216)を境に東と西では地業土が異なることから区画の溝であったと考えられる。また、ピットの掘り残しであった可能性もあるが、溝底面で礎板を検出し、礎板下には用途不明木製品(図32-38)と漆器椀(図32-36)が据えられており地鎮等、祭祀の可能性を考えている。

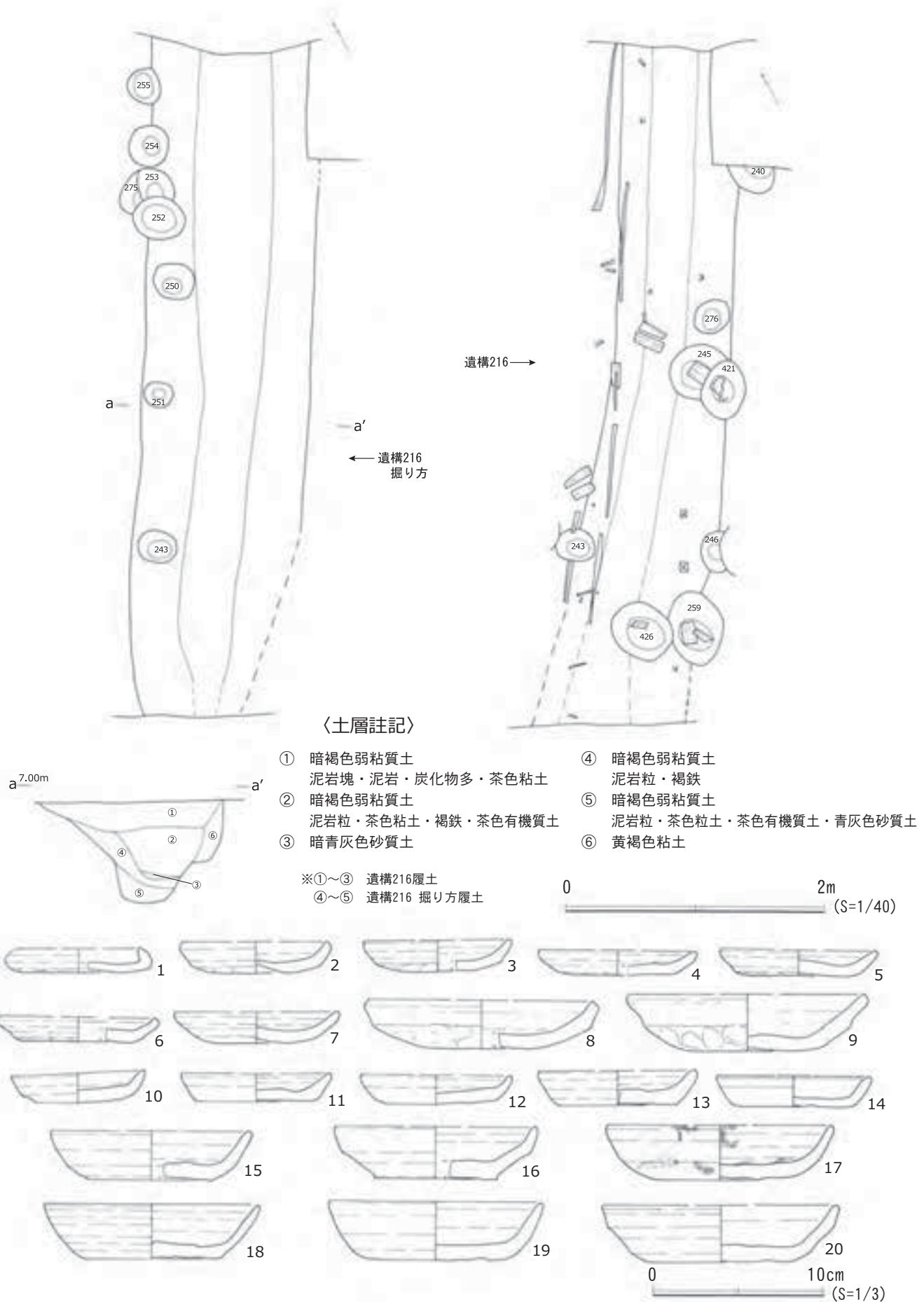


図31 第1b面・遺構216・出土遺物(1)

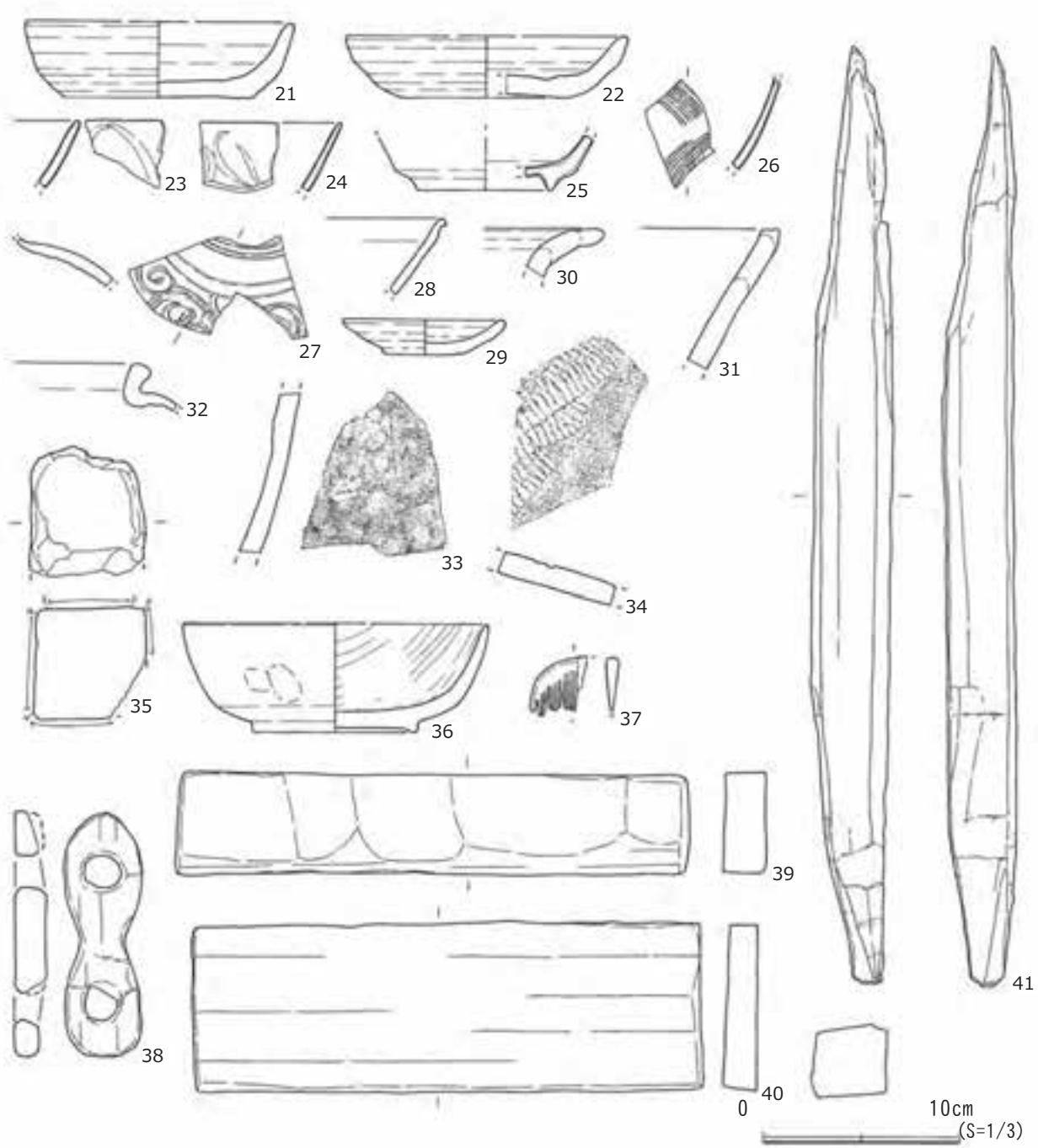


図32 第1b面・遺構216・出土遺物(2)

・出土遺物(図31～図32)

1～9は手づくね。10～22はかわらけ。23～24は青磁碗。25は青磁壺。26は青白磁碗。27は青白磁梅瓶。28は白磁碗。29は山皿。30は渥美甕。31は常滑片口鉢II類。32～34は常滑甕。35は砥石。36は漆器椀。37は木製品櫛。38は木製品用途不明。39～40は木製品礎板。41は溝側板を支えていた杭である。その他の杭・側板などは遺存状態が悪く採集できなかった。溝覆土内から出土したかわらけと手づくねの報告点数はわずかだが、破片数でかわらけ(大)272片・(小)76片・白かわらけ3片。手づくね(大)112片・(小)27片・内折れ2片と数多くの破片が出土している。その他にチャート・獣骨が出土した。

・遺構217(図24)

楕円形を呈するピットである。遺構覆土は多量の泥岩粒・泥岩・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。その

他に破片でかわらけ・手づくね・丸瓦が出土している。

・遺構219(図4)

円形を呈するピットである。1a面・遺構202に切られる。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・茶色粘土を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

73はかわらけ。その他に遺物は出土していない。

・遺構220(図24)

不整形な土坑である。遺構覆土は泥岩粒、炭化物と共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・常滑甕が出土している。

・遺構221(図24)

方形を呈するピットである。遺構229に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構225(図24)

不正円形を呈するピットである。遺構224・遺構244を切る。遺構覆土は泥岩粒、炭化物と共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

74はかわらけ。その他に破片で手づくね・青磁鎬蓮弁文碗が出土している。

・遺構228(図24)

楕円形を呈するピットである。遺構421に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片で手づくねが出土している。

・遺構229(図24)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。土坑である。遺構221を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図27)

75～76は手づくね。77～82はかわらけ。83は青磁皿。84は青磁碗。85は渥美甕。86は常滑甕。87は産地不明鉢。88は産地不明甕。その他に破片で常滑片口鉢I類・常滑片口鉢II類・土師器器種不明が出土している。

・遺構233(図24)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

89は手づくね。その他に遺物は出土していない。

・遺構234(図24)

遺構209に切られ、遺構の大半は調査区外に延び規模・形状は不明となった。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構236(図25)

円形を呈する土坑である。遺構250・遺構286・遺構287・遺構288・遺構429を切る。遺構覆土は泥岩塊・泥岩・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

90は山茶碗。その他に破片でかわらけ・手づくね・白磁皿・常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構240(図25)

現代井戸に切られる。ピットである。遺構覆土は泥岩粒、炭化物と共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

91は瓦器碗、口縁部輪花型。その他に破片でかわらけ・常滑甕が出土している。

・遺構243(図31)

楕円形を呈するピットである。遺構216を切る。遺構覆土は茶色有機質土・褐鉄を含む暗茶褐色粘質土。遺構底面に礎板が遺存していた。遺物は出土していない。

・遺構245(図31)

円形を呈するピットである。遺構421に切られる。遺構覆土は茶色有機質土・炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底面に礎板が遺存していた。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構246(図25・31)

楕円形を呈するピットである。遺構244に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物・茶色有機質土を含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底面に礎板が残存していたが、遺存状況が悪く採集することはできなかった。

・出土遺物(図28)

92は手づくね。その他に破片でかわらけが出土している。

・遺構247(図24)

楕円形を呈するピットである。遺構208に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくね・常滑片口鉢Ⅰ類が出土している。

・遺構250(図25・31)

ピットである。遺構236に切られる。遺構覆土内で確認した細い柱状の木材は、遺構216(溝)に伴う。遺構覆土は泥岩粒・炭化物多量を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくね・獸骨が出土している。

・遺構251(図31)

円形を呈するピットである。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構252(図25・31)

円形を呈するピットである。遺構253・遺構275を切る。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

93は須恵器坏。その他に破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構253(図25・31)

楕円形を呈するピットである。遺構252に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構254(図31)

円形を呈するピットである。遺構216を切る。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺構251覆土に近似する。遺物は出土していない。

・遺構255(図31)

不正円形を呈するピットである。遺構216を切る。遺構覆土は茶色有機質土・炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構257(図4)

第1a面・遺構200に切られ規模・形状は不明となった。土坑である。個別遺構図は掲載していない。遺

構覆土は泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

94～95はかわらけ。その他に破片で手づくねが出土している。

・遺構258(図25)

楕円形を呈するピットである。遺構267を切る。遺構覆土は泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底部に安山岩の礎石が遺存していた。

・遺構259(図31)

楕円形を呈するピットである。遺構216を切る。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・出土遺物(図28)

96はかわらけ。その他に破片で手づくね・常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構264(図24)

遺構209・遺構234に切られ規模・形状は不明となった。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構265(図4)

第1a面の遺構200に切られ、規模形状は不明となった。土坑である。遺構覆土は炭化物を多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

97は手づくね。98は青磁皿。99は石製品砥石。その他に破片でかわらけ・常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構267(図25)

不正円形を呈するピットである。遺構258に切られる。遺構覆土は泥岩塊・多量の泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底面に礎板が遺存していた。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構268(図25)

不正円形を呈するピットである。遺構431を切る。遺構覆土は泥岩・泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

100はかわらけ。その他に破片で手づくね・常滑片口鉢II類・平瓦が出土している。

・遺構270(図24)

楕円形を呈するピットである。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片で手づくねが出土している。

・遺構272(図25)

不整形な土坑である。遺構覆土は泥岩塊・泥岩・泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

101～102はかわらけ。103～104は青磁碗。105～106は青磁鉢。107は常滑片口鉢II類。108は常滑甕。その他に破片で手づくね・青白磁梅瓶・白磁壺・常滑片口鉢I類・平瓦・獸骨が出土している。

・遺構273(図4)

現代井戸に切られ規模・形状は不明となった。ピットである。遺構底面に礎板が遺存していた。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は泥岩粒多量・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

109～110は手づくね。111はかわらけ。その他に遺物は出土していない。

・遺構274(図24)

円形を呈するピットである。遺構213に切られる。遺構覆土は泥岩粒、炭化物をともに多量に含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・金属製品鉄釘が出土している。

・遺構275(図25・31)

円形を呈するピットである。遺構252・遺構253に切られる。遺構覆土は多量の泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構276(図31)

楕円形を呈するピットである。イコウ216に切られる。遺構覆土は褐鉄・褐色砂質土を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構278(図25)

不正円形を呈するピットである。遺構416を切る。遺構底面に安山岩の礎石が遺存していた。遺構覆土は泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

112はかわらけ。その他に破片で手づくねが出土している。

・遺構280(図25)

方形を呈するピットである。遺構272を切る。遺構覆土は炭化物・茶色有機質土を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片で手づくねが出土している。

・遺構281(図25)

円形を呈する土坑である。遺構272に切られ、遺構282を切る。深さ120cmを測る。遺構覆土は炭化物・茶色有機質土を含む暗茶褐色弱粘質土。下層には茶色有機質土が薄く堆積するていた。遺物は破片でかわらけ・手づくね・白磁壺が出土している。

・遺構284(図4)

円形を呈するピットである。遺構236・遺構272に切られる。個別遺構図は掲載していない。遺構覆土は多量の炭化物・茶色有機質土・褐色粘土を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

114～115は平瓦。その他に破片でかわらけ・手づくねが出土している。

・遺構285(図24)

遺構204・遺構418に切られ規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構286(図25)

遺構236・遺構287に切られ規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は多量の泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図28)

113は手づくね。その他に遺物は出土していない。

・遺構287(図25)

遺構236に切られ規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底面に礎板が遺存していた。遺物は出土していない。

・遺構288(図25)

遺構236に切られ規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は炭化物を多量に含む暗茶褐色

弱粘質土。遺構内には泥岩塊・泥岩による柱材の根固めが遺存していた。遺物は出土していない。

・遺構291(図25)

方形を呈するピットである。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくね・常滑甕が出土している。

・遺構294(図25)

円形を呈するピットである。遺構292の底面で発見した。遺構覆土は多量の泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構416(図25)

楕円形を呈するピットである。遺構278に切られる。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構418(図24)

円形を呈する土坑である。遺構203に切られる。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構421(図31)

長円形を呈するピットである。遺構底面に根固めとして使用したと思われる大、小の泥岩が遺存していた。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構426(図31)

長円形を呈するピットである。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構429(図25)

遺構236に切られ規模・形状は不明となった。ピットである。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構431(図25)

円形を呈するピットである。遺構268に切られる。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構432(図2)

円形を呈するピットである。遺構75を切る。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構433(図23)

円形を呈するピットである。遺構432と分けて報告しているが、遺構432内の柱穴痕であったと考えている。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構435(図24)

遺構102に切られ規模・形状は不明となった。土坑である。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構439(図24)

円形を呈するピットである。遺構109を切る。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構441(図23)

円形を呈するピットである。遺構42に切られる。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

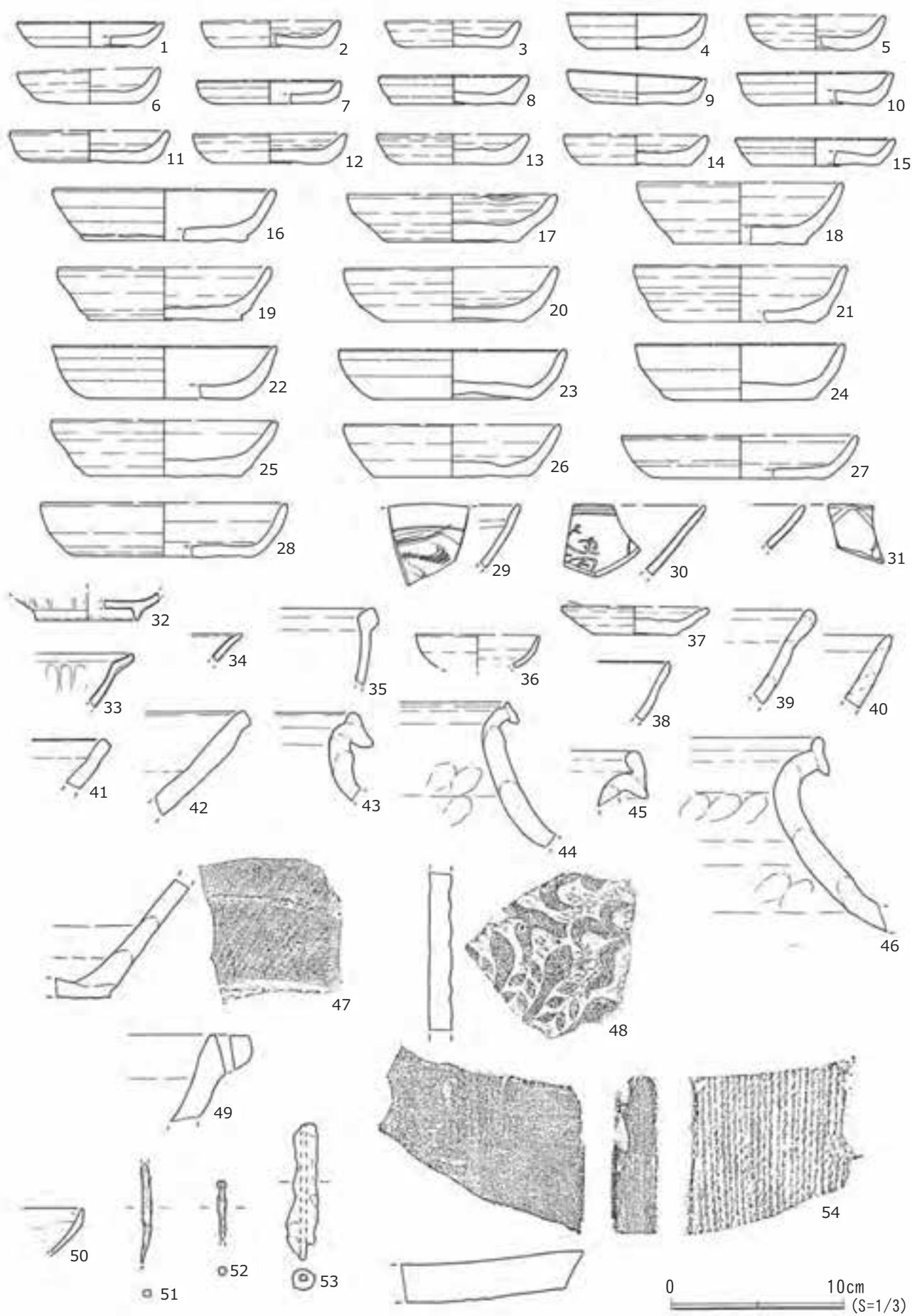


図33 第1面上出土遺物(1)

物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構442(図24)

遺構102に切られ規模・形状は不明となった。土坑である。遺構覆土は褐鉄・茶色有機質土・多量の泥岩粒、炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・第1面面上出土遺物(図33～図34)

第1a面・第1b面の面上精査時に出土した遺物である。調査時には二つの面を分けて採集していなかつたため、一括して報告している。1～28はかわらけ。29～31は青磁碗。32～33は青磁壺。34は白磁口元皿。35は黄釉盤。36は瀬戸入子。37は山皿。38は山茶碗。39は常滑片口鉢I類。40～41は常滑片口鉢II類。42は産地不明鉢。43～47は常滑甕。48～49は瓦器質火鉢。50は瓦器碗。51～53は鉄釘。54は平瓦。55は丸瓦。56はかわらけ底部円盤状加工品。

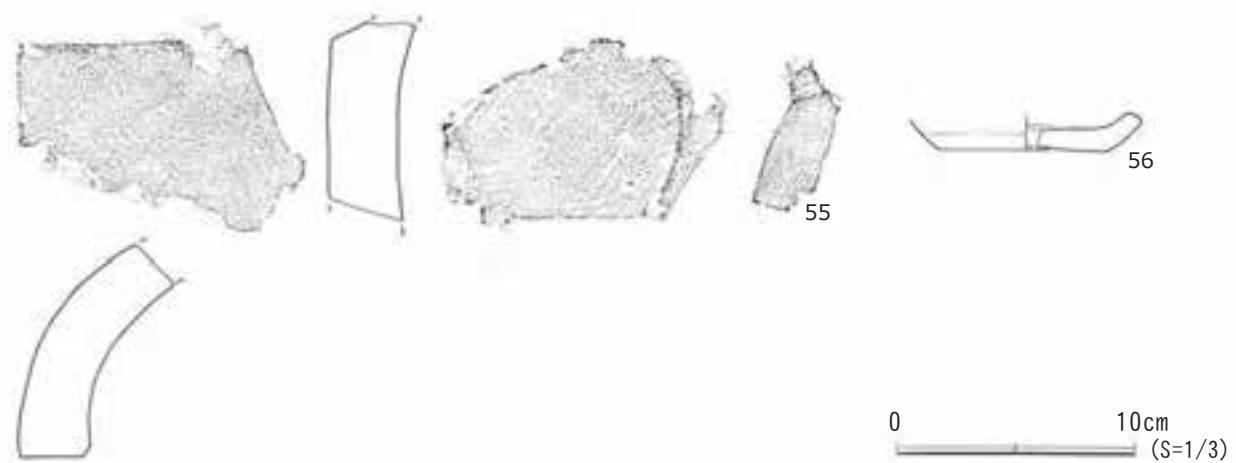


図34 第1面面上出土遺物(2)

・第1面構成土出土遺物(図35～図37)

第1b面検出後、第2面精査時までの堆積土から出土した遺物である。1～19は手づくね。20～77はかわらけ。78～80は青磁皿。81～89は青磁碗。90は青磁壺。91は白磁口元碗。92は白磁口元皿。93は白磁合子。94は青白磁皿。95～96は青白磁合子。97は青白磁香炉。98は青白磁梅瓶。99は瀬戸入子。100は瀬戸洗。101～102は山茶碗。103は山皿。104は渥美甕。105～106は常滑片口鉢I類。107は常滑片口鉢II類。108～119は常滑甕。120は瓦器碗。121は土師器甕。122は鉄釘。123は刀子。124は滑石鍋。125～126は砥石。127は碁石か。128～129は錢。

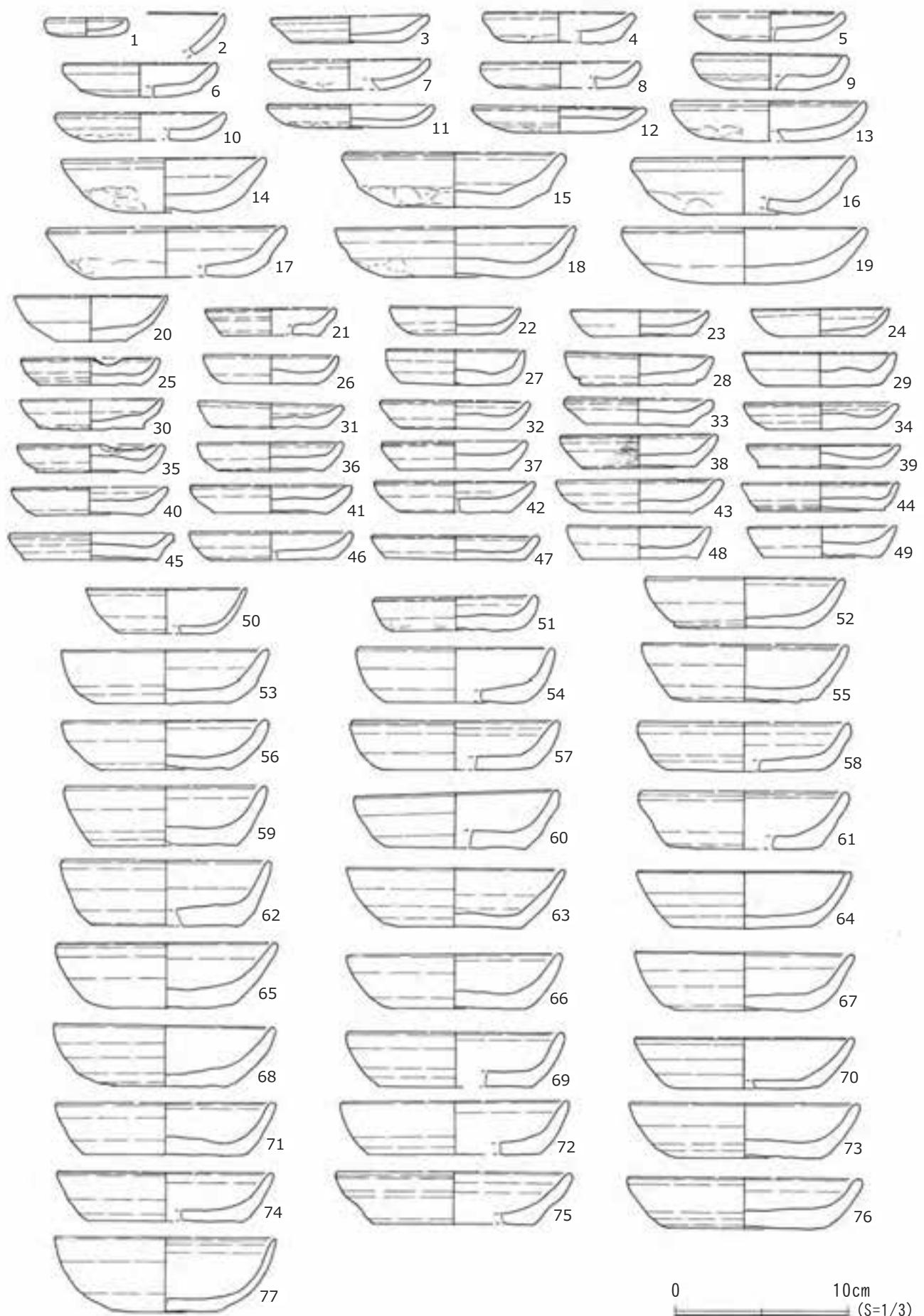


図35 第1面構成土出土遺物(1)

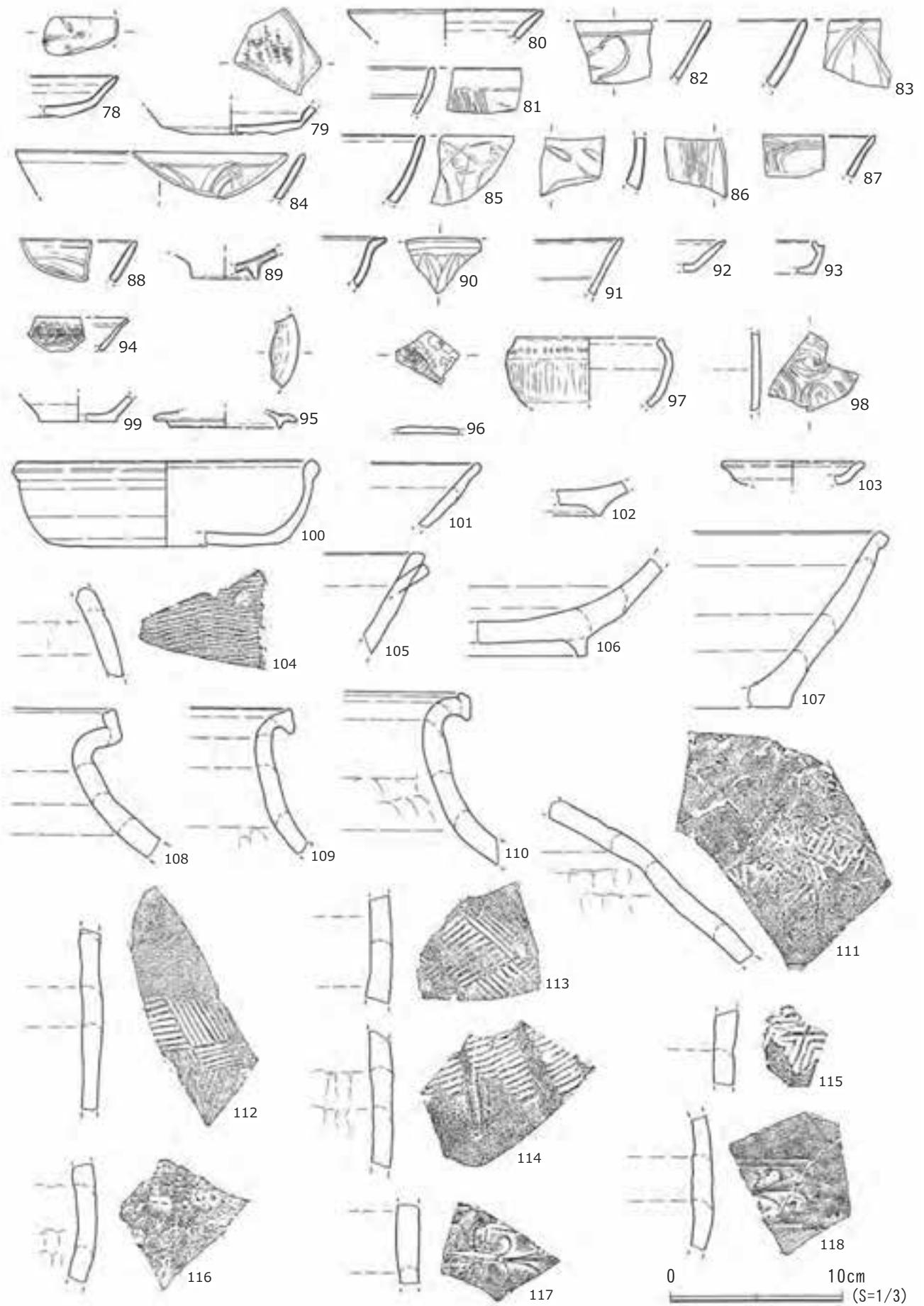


図36 第1面構成土出土遺物(2)

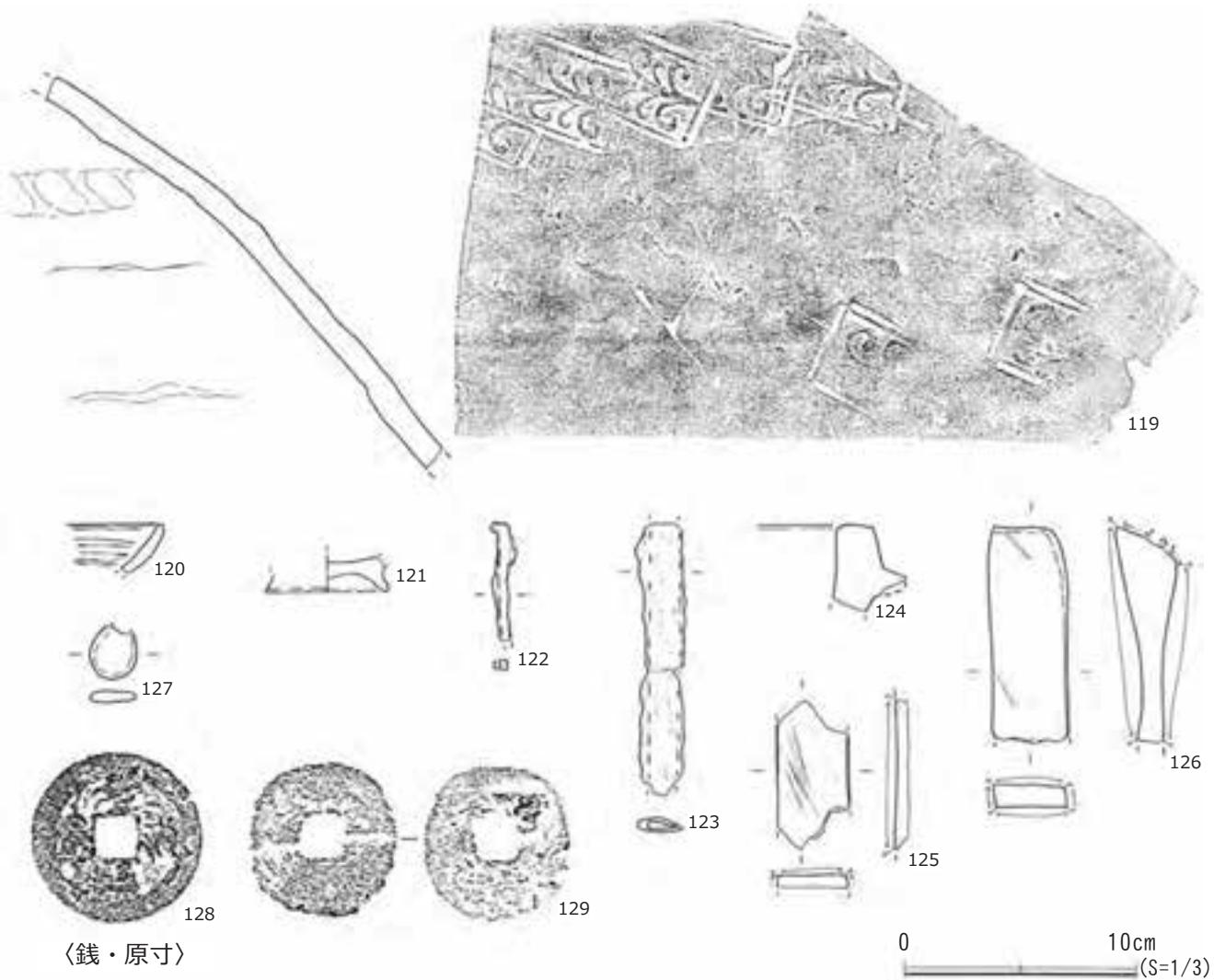


図37 第1面構成土出土遺物(3)

第3節 第2面の遺構と遺物 (図5・図38~図42)

第2面は褐鉄を含む黄褐色粘質土の硬化した地業面上で検出した。発見した遺構は土坑18基・ピット203穴・建物址（柱穴列）3軒である。第2面では礎板の残るピットを多く発見している。遺構の切り合い・覆土の観察から2時期の遺構を検出している。発見した遺物はかわらけ・手づくね・渥美・不明鉄製品と遺物の種類が減少するが、出土量も大きく減少する。

・遺構110(図38)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。方形を呈する土坑である。遺構480に切られる。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土。遺構底面には茶色有機質土が厚く堆積していた。

・出土遺物(図42)

1~4はかわらけ。その他に破片で手づくね・常滑甕・常滑片口鉢II類が出土している。

・遺構119(図38)

円形を呈する素掘りの井戸である。調査区外に遺構が延び規模は不明となった。また、崩落の危険があつたために遺構底面まで掘りきることはできなかった。遺構覆土は多量の炭化物・多量の茶色有機質土・泥

岩・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図42)

5～9は手づくね。10はかわらけ。その他に破片で青磁碗・常滑甕・獸骨が出土している。

・遺構135(図38)

楕円形を呈するピットである。遺構482を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構136(図38)

円形を呈するピットである。遺構137に切られる。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構137(図38)

楕円形を呈する土坑である。第1b面の遺構99に切られ、遺構136を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図42)

11はチャート片。12は碁石か。その他に破片でかわらけ・手づくね・青磁碗・常滑甕・常滑片口鉢I類が出土している。

・遺構149(図38)

楕円形を呈するピットである。遺構150に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構150(図38)

楕円形を呈する土坑である。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒・泥岩を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図42)

13～16は手づくね。17～20はかわらけ。その他に獸骨・果核が出土している。

・遺構151(図38)

長円形を呈するピットである。遺構150に切られ、遺構462を切る。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

・遺構155(図38)

長円形を呈する土坑である。遺構177・遺構182に切られる。遺構覆土は多量の泥岩粒、炭化物・褐鉄を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図42)

21はかわらけ。22は青磁皿。その他に破片で常滑甕が出土している。

・遺構157(図38)

楕円形を呈するピットである。遺構底面に礎石が遺存していた。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。

・遺構168(図38)

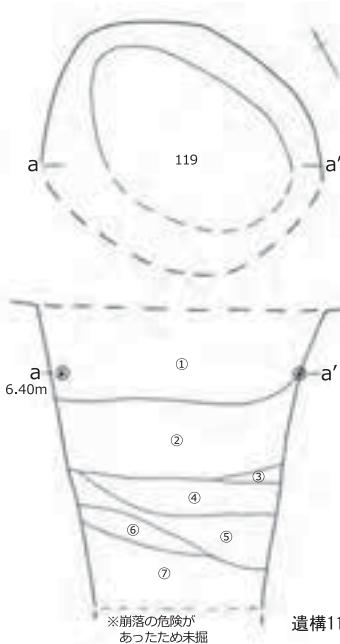
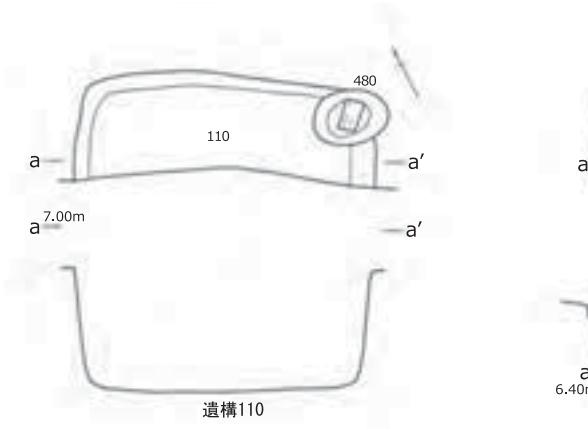
遺構155底面で検出した方形を呈するピットである。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・出土遺物(図42)

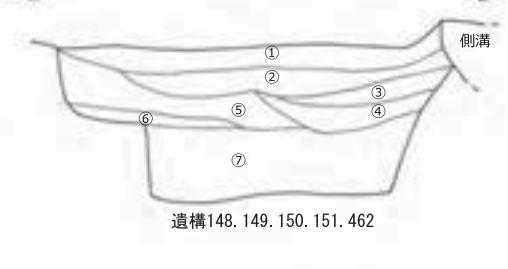
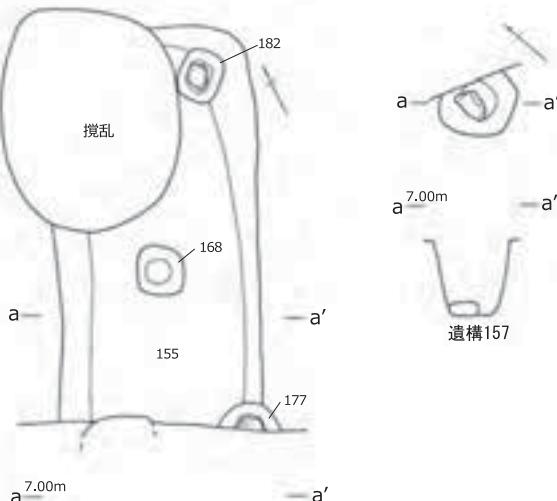
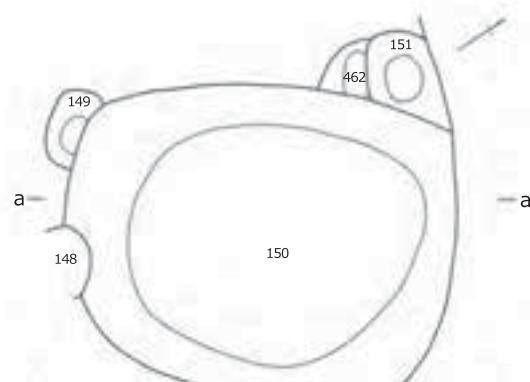
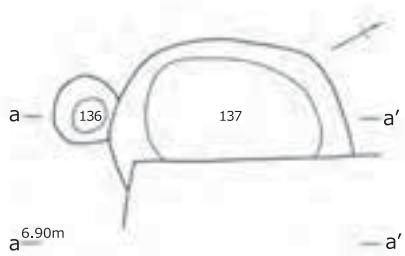
23は常滑甕。その他に破片で鉄滓・滑石鍋が出土している。

・遺構177(図38)

調査区外に遺構が延び規模・形状は不明となった。ピットである。遺構155を切る。遺構底面に礎板が

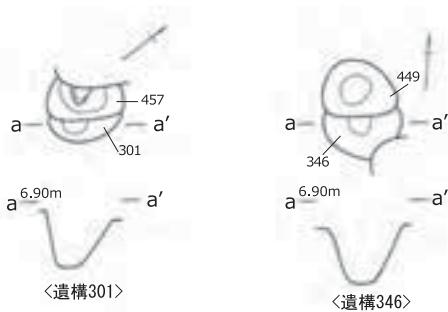


- 〈土層註記〉
- ① 暗茶褐色弱粘質土
炭化物多・泥岩粒多・泥岩塊
 - ② 茶褐色有機質土
暗褐色弱粘質土・炭化物多
 - ③ 暗褐色砂質土
茶色有機質土
 - ④ 暗青灰色砂質土
炭化物・茶色有機質土
 - ⑤ 茶褐色砂質土
茶色有機質土・暗青灰色砂質土
 - ⑥ 暗青灰色砂質土
茶色有機質土
 - ⑦ 青灰色弱粘質土
炭化物・茶色有機質土



〈土層註記〉

- ① 暗褐色弱粘質土
泥岩・泥岩粒多・炭化物多
- ② 茶褐色粘質土
炭化物・黃褐色粘質土・青灰色砂質土
- ③ 暗褐色弱粘質土
炭化物多・茶色有機質土
- ④ 暗茶褐色弱粘質土
炭化物・茶色有機質土
- ⑤ 暗茶褐色弱粘質土
炭化物多・泥岩粒・茶色有機質土
- ⑥ 暗茶褐色弱粘質土
炭化物・茶色有機質土多
- ⑦ 青灰色砂質土
褐鐵多・自然木



0 2m ($S=1/40$)

図38 第2面個別遺構図(1)

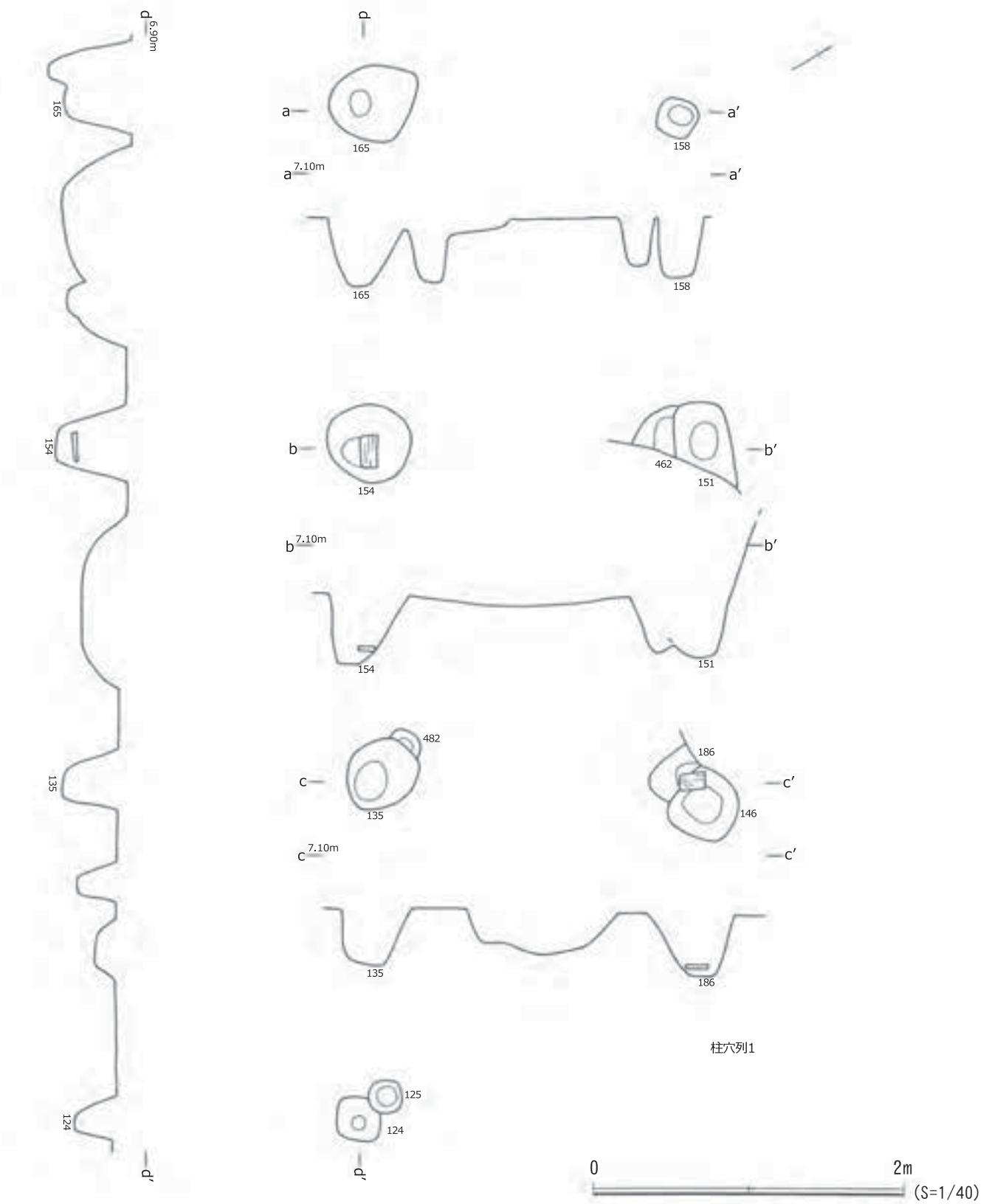


図39 第2面個別遺構図(2)柱穴列1

遺存していた。遺構覆土は褐鉄・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構182(図38)

方形を呈するピットである。遺構底面に礎石が遺存していた。遺構155を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒・茶色有機質土を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構301(図38)

円形を呈するピットである。遺構457に切られる。遺構底面に礎板が遺存する。遺構覆土は炭化物・褐鉄・泥岩粒・褐色砂質土を含む暗褐色砂質土。

・出土遺物(図42)

25はかわらけ。26は渥美甕。その他に遺物は出土していない。

・遺構346(図38)

円形を呈するピットである。遺構449に切られる。遺構覆土は泥岩粒、炭化物を共に多量に含む暗茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図42)

27は手づくねである。その他に遺物は出土していない。

・遺構449(図38)

不正円形を呈するピットである遺構346を切る。遺構覆土は炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構457(図38)

不正円形を呈するピットである。遺構底面に礎石が遺存していた。遺構301を切る。遺構覆土は泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構462(図39)

遺構151に切られ形状・規模は不明となった。ピットである。遺構覆土は泥岩粒を含む暗褐色粘質土。遺物は出土していない。

・遺構468(図38)

方形を呈するピットである。遺構155を切る。遺構覆土は泥岩粒・泥岩を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・遺構482(図38・39)

円形を呈するピットである。遺構135に切られる。遺構覆土は多量の泥岩粒、炭化物・褐鉄を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・柱穴列1(図39)

〈遺構124・遺構125・遺構135・遺構146・遺構151・遺構154・遺構158・遺構165・遺構186・遺構462〉

調査区東側(I区)で発見した柱穴列は南北に1間、東西に3間の、調査区外、北方に展開する建物址である。柱穴の芯芯距離は南北210cm・東西220cmである。覆土内で礎板を発見した柱穴は遺構154・遺構186だけであるが、木材の痕跡が覆土内に残る柱穴を確認している。

遺構124は方形を呈する。遺構125に切られる。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構125は円形を呈するピットである。遺構覆土は褐鉄・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構135は楕円形を呈する。遺構482を切るが遺構482は柱の抜き取り痕と考えている。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構146は不正円形を呈するピットである。遺構186を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片で手づくねが出土している。

遺構151は楕円形を呈する。遺構150に切られ、遺構462を切る。遺構覆土は炭化物・多量の泥岩粒を含

む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

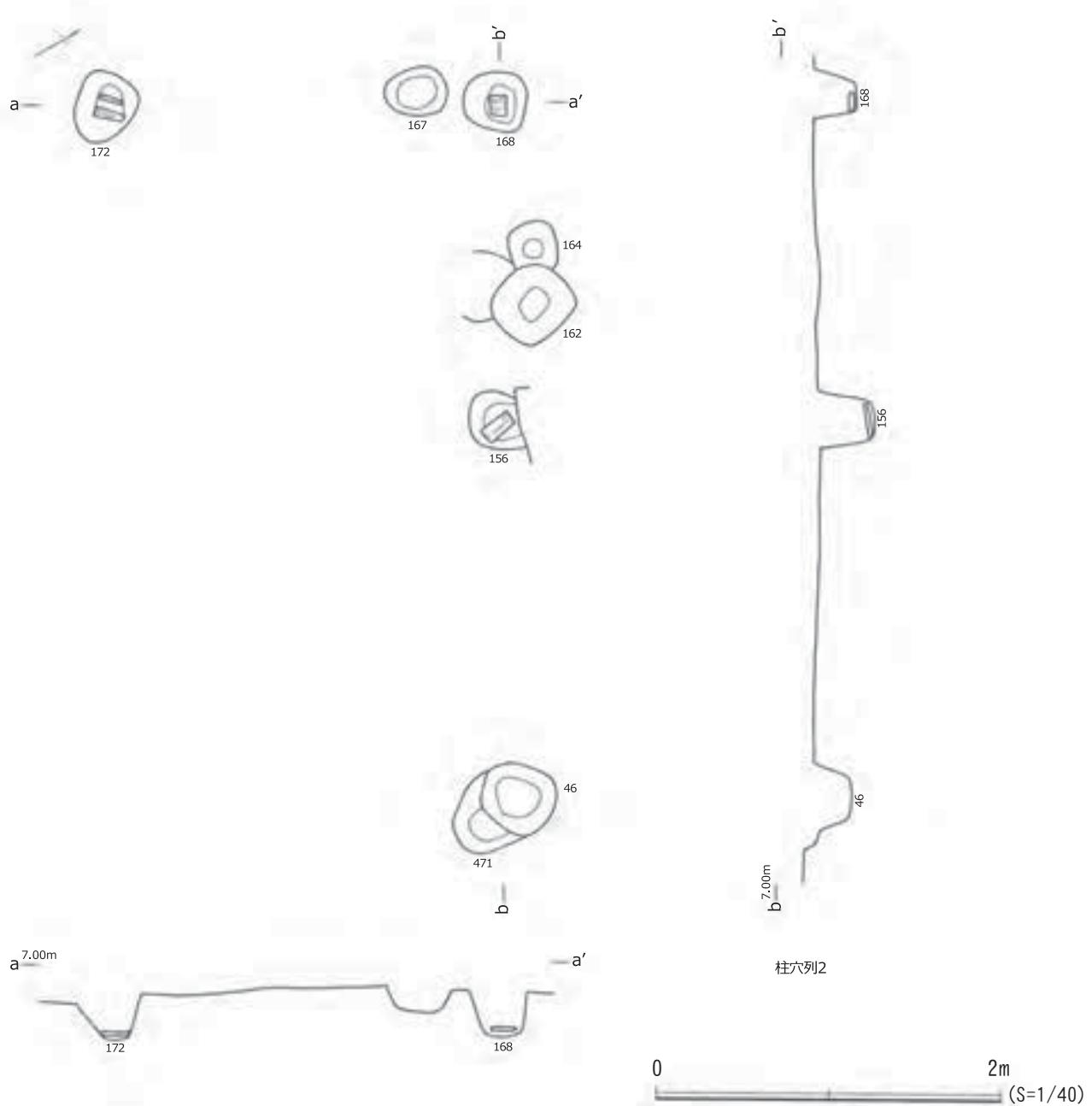
遺構154は円形を呈する。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は泥岩粒、炭化物を多量に含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構158は方形を呈する。遺構覆土は泥岩粒・炭化物・茶色有機質土を含む暗褐色弱粘質土。遺物は破片で手づくねが出土している。

遺構165は不正円形を呈する。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

遺構186は円形を呈する。遺構146に切られる。遺存していなかったが遺構底面に礎板が据えられていた痕跡があった。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構462は円形を呈するピットである。遺構150に切られる。遺構覆土は炭化物・泥岩を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。



・柱穴列2(図40)

〈遺構46・遺構156・遺構162・遺構164・遺構168・遺構172・遺構471〉

柱穴列1とともに調査区東側(I区)で発見した柱穴列2は南北1間・東西2間であるが、柱穴列1同様に調査区外に展開する建物址と考えられる。柱穴の芯芯距離は遺構168と遺構172の南北間220cm。東西はやや変則であるが、遺構168と遺構156間は190cm、遺構156と遺構46間は220cmを測った。遺構46以外のピットには遺構底面に礎板が遺存していた。

遺構46は不正円形を呈する。遺構471を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

遺構156は楕円形を呈するピットである。試掘坑に切られる。遺構底面には礎板が遺存していた。遺構覆土は多量の炭化物・茶色有機質土・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構162は方形を呈するピットである。遺構163と遺構164を切る。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構164は方形を呈するピットである。遺構162に切られる。遺構覆土は褐鉄・泥岩粒・茶色有機質土を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

遺構167は楕円形を呈するピットである。遺構覆土は褐鉄・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構168は不正円形を呈する。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は褐鉄・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構172は楕円形を呈するピットである。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は炭化物・泥岩粒・褐色砂質土を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構471は楕円形を呈するピットである。遺構46に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・柱穴列3(図41)

〈遺構139・遺構152・遺構157・遺構166・遺構169・遺構177・遺構191・遺構304・遺構309・遺構315・遺構343・遺構375・遺構452・遺構453・遺構480〉

I区・II区にまたがった南北2間、東西4間の建物址である。発見したピットのほとんどに礎板が遺存していた。柱穴の南北間芯芯距離は、遺構304と遺構343間-405cm、遺構375と遺構309間-205cm、遺構309と遺構452間-165cm、遺構157と遺構166間-205cm、遺構166と遺構169間-165cm、遺構191と遺構139間-200cm、遺構139と遺構480間195cm。東西間芯芯距離は、遺構304と遺構375間220cm、遺構375と遺構157間185cm、遺構157と遺構152間-245cm、遺構152と遺構191間-215cm、遺構309と遺構166間-190cm、遺構343と遺構452間-220cm、遺構452と遺構169間-210cm、遺構169と遺構177間-210cm、遺構177と遺構480間-210cmを測った。また、第1b面遺構258・264が遺構343と遺構304のほぼ中間点に位置し、柱間は約205~210cmであった。第1b面遺構として掲載したが、柱穴列3に伴う遺構であった可能性も考え報告している。

遺構139は不正円形を呈する。遺構覆土は泥岩粒・多量の炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけが出土している。

遺構152は調査区外に一部遺構が延びる。不正円形を呈する。遺構覆土は褐鉄・多量の炭化物・泥岩粒を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構157は調査区外に遺構が延びる。不正円形を呈するピットである。遺構底面に泥岩の礎石が遺存し

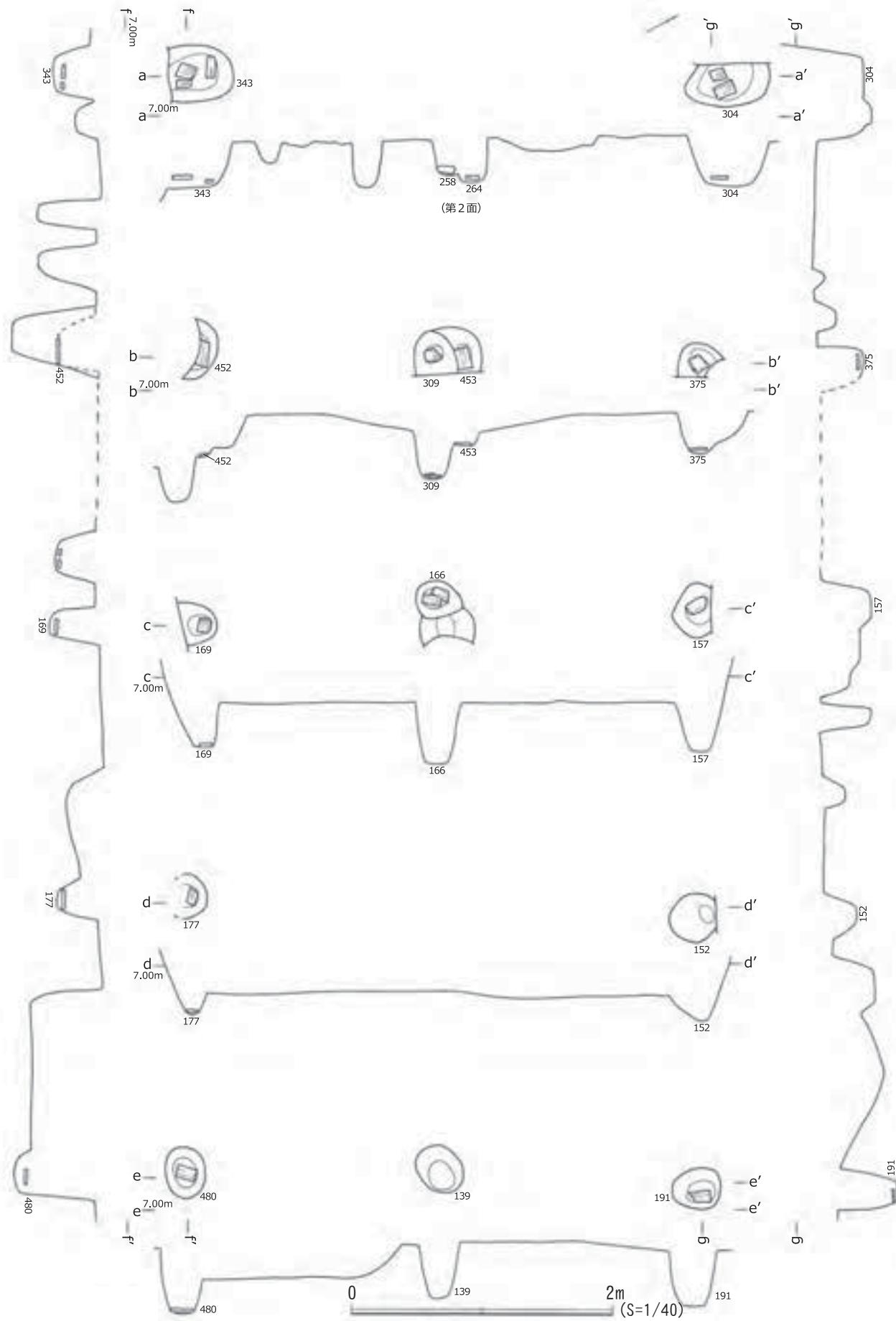
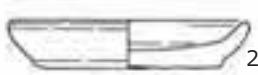
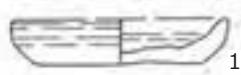
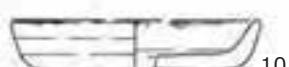
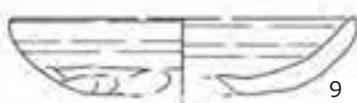
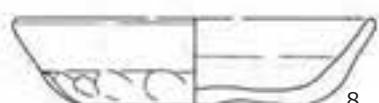
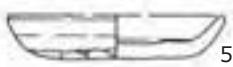


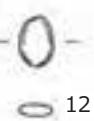
図41 第2面個別遺構図(4)柱穴列3



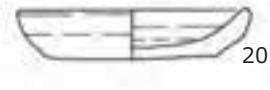
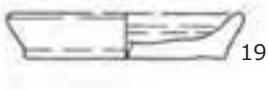
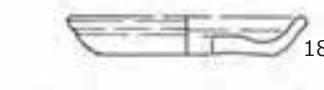
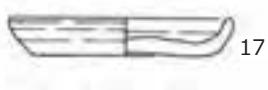
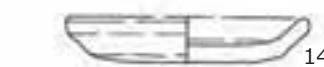
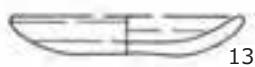
〈遺構110〉



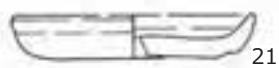
〈遺構119〉



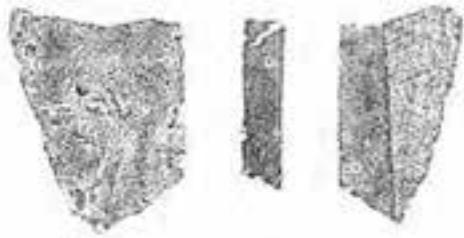
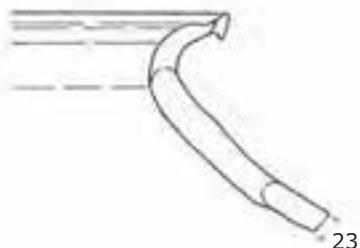
〈遺構137〉



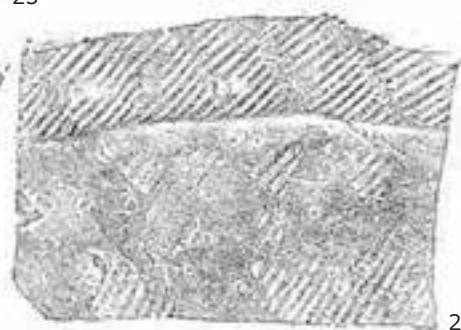
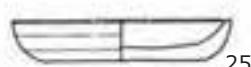
〈遺構150〉



〈遺構155〉



〈遺構191〉



〈遺構301〉



〈遺構346〉



〈第2面・面上〉

0 10cm
(S=1/3)

図42 第2面個別遺構・面上出土遺物

ていた。遺構覆土は多量の炭化物を含む暗褐色弱粘質土。

・出土遺物(図42)

23は常滑甕。その他に鉄滓・不明土器が破片で出土している。

遺構166は不正円形を呈する。遺構465を切る。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構169は調査区外に一部遺構が延びる。楕円形を呈する。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は炭化物・泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構177は調査区外に一部遺構が延びる。円形を呈する。遺構覆土は褐鉄・炭化物を含む暗茶褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構191は円形を呈する。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩粒を含む茶褐色弱粘質土。

・出土遺物(図42)

24は丸瓦。その他に破片でかわらけが出土している。

遺構304は円形を呈する。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は炭化物・褐鉄を含む暗褐色弱粘質土。遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

遺構309は調査区外に一部遺構が延びる。円形を呈する。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は炭化物・褐鉄を含む暗褐色弱粘質土。出土遺物は破片でかわらけ・手づくねが出土している。

遺構343は楕円形を呈する。遺構底面に礎板が遺存し、覆土内には根固めに使用したと考える泥岩が検出されている。遺構覆土は多量の炭化物・泥岩・泥岩粒・茶色粘土・褐色砂質土を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構375は円形を呈する。遺構454に切られ、調査区外に遺構が延びる。遺構覆土は多量の炭化物。泥岩粒を含む暗褐色弱粘質土。遺構底面に凝灰質砂岩の礎石が遺存していた。出土遺物はない。

遺構452は調査区外に遺構が延び規模・形状は不明。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構453は円形を呈するピットである。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構309に切られる。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

遺構480は楕円形を呈する。調査区外に遺構が延びる。遺構底面に礎板が遺存していた。遺構覆土は泥岩粒・炭化物を含む暗褐色弱粘質土。遺物は出土していない。

・第2面上出土遺物(図42)

第2面は出土遺物が少なく、面上からの遺物も報告した鉄釘のほかは手づくね片が1片だけであった。第2面以下の堆積はトレンチによって確認したが、第2面構成土からの出土遺物はなかった。

28は鉄釘である。

第4節 最終確認トレンチ(図5)

第2面の調査終了後、I区・II区ともに任意の位置にトレンチを設定し下層の堆積を確認した。堆積土層(図3)の章でも述べているが、I区トレンチでは茶色有機質土を多く含む堆積層が北から南に向かつて緩やかに下る堆積を観察し、海拔高5.00メートルまで土層を確認したが中世地山を検出していない。堆積層からの出土遺物は無いが有機質土と自然木を確認しており、遺構覆土であった可能性も考えている。

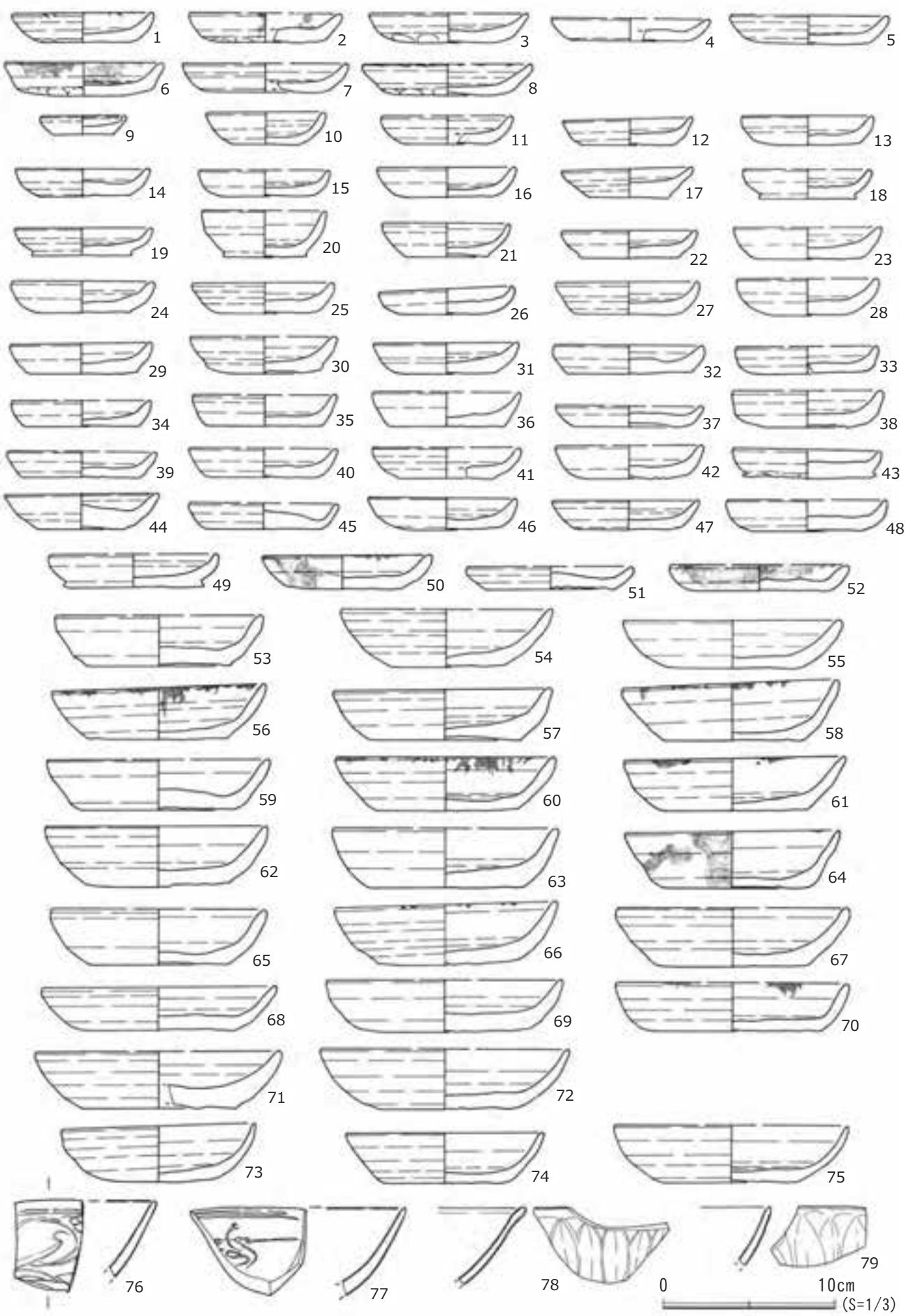


図43 表土～1面出土遺物(1)

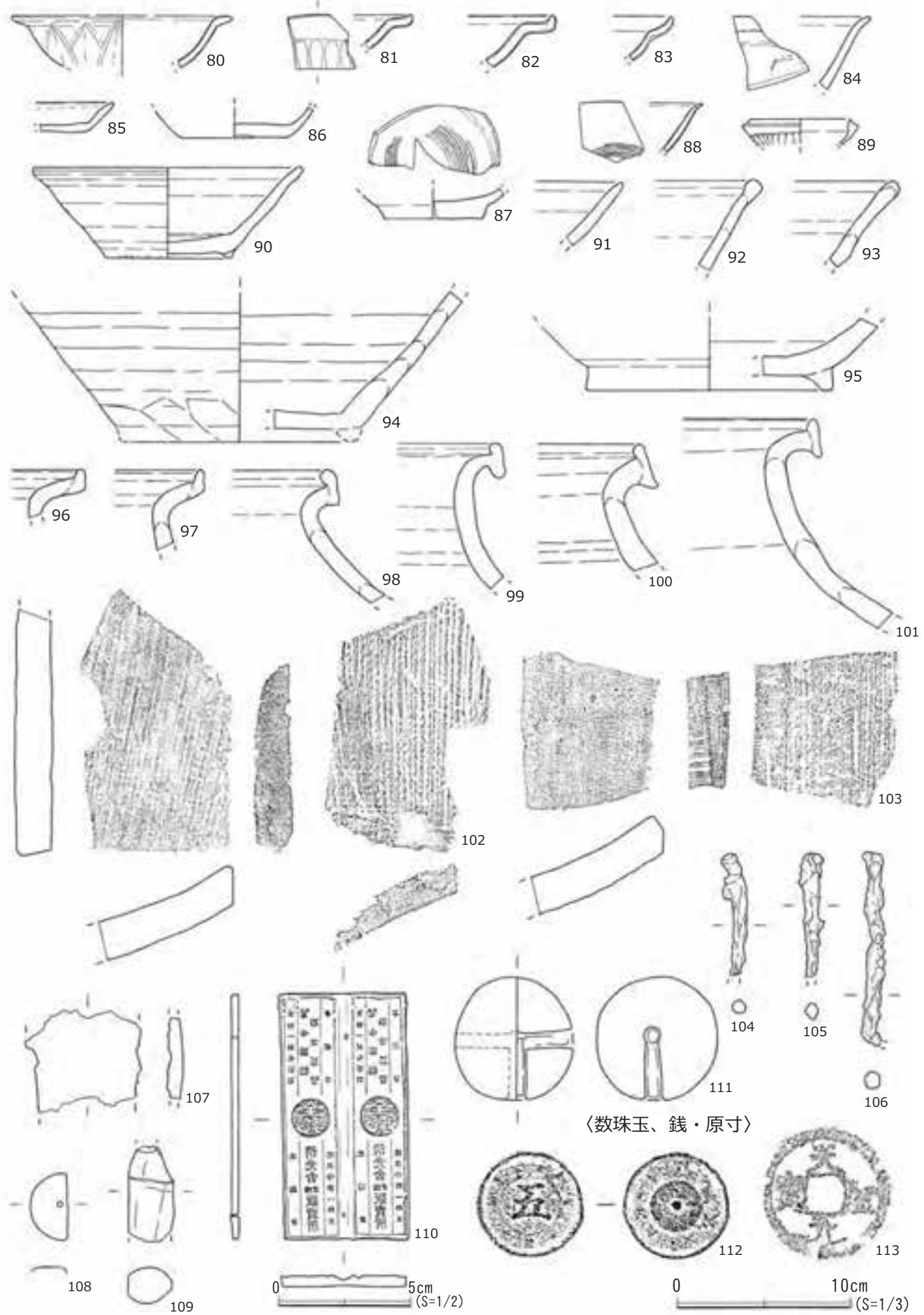


図44 表土～1面出土遺物(2)

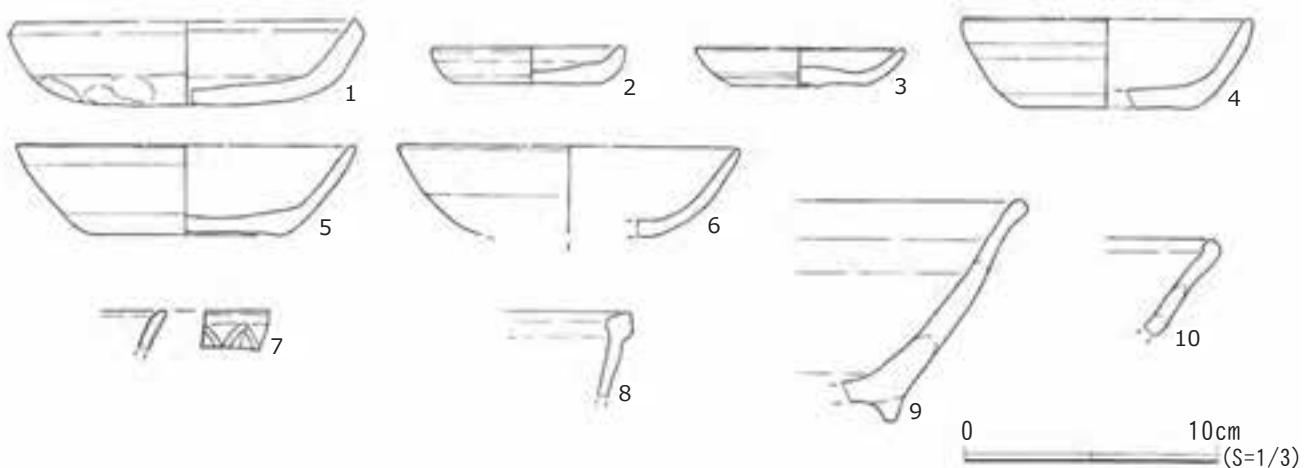


図45 廃土山出土遺物

II区トレンチでは褐鉄と若干の炭化物を含む暗褐色粘質土が平坦に堆積しており、最下層はI区トレンチで確認することのできなかった中世地山である青灰色粘土の堆積を海拔高6.40mで確認している。I区・II区ともに第2面検出層以下の堆積層からは遺物の出土がない。

第5節 表土～第1面・廃土山採集遺物(図43～45)

現地表から第1面検出までの堆積土から採集した遺物である。第1面上層に中世遺物包含層が堆積していたため、遺物の出土量が多い。

・表土～1面採集遺物(図43～図44)

1～8は手づくね。9～75はかわらけ。76～79は青磁碗。80～83は青磁坏。84は白磁碗。85～86は白磁口元皿。87～88は青白磁碗。89は青白磁合子。90～91は山茶碗。92～95は常滑片口鉢I類。96～101は常滑甕。

102～103は平瓦。104～106は鉄釘。107～108は金属製品用途不明。109は石製品用途不明。110は金属製品・印刷版。111は水晶製数珠玉。112～113は銭。

・廃土山採集遺物(図45)

廃土山採集遺物である。

1は手づくね。2～6はかわらけ。7は青磁碗。8は黄釉盤。9は常滑片口鉢I類。10は常滑片口鉢II類。

第三章　まとめ

「若宮大路周辺遺跡群（神奈川県遺跡台帳No.242）」の範囲内に本調査地は位置し、遺跡範囲の中心を南北に走る若宮大路は、中世から現在に至るまで鎌倉の基幹道路・参詣道の役割を担っている。その若宮大路東側は若宮大路御所・宇津宮御所の幕府跡地があり、北条泰時・時頼邸跡等、鎌倉幕府の枢要な武家の居する地域であった。本調査地の位置する若宮大路西側、二の鳥居以北は遺跡範囲を外れる北条時房・頼時邸跡を含め、やや大型の屋敷地が大路に沿って居並んでいた事が、これまでの調査成果からわかつてきている。

第1節　検出した遺構と遺物

本調査ではⅠ区（調査区東側）・Ⅱ区（調査区西側）に分けて調査を行い、第1面・第2面と2枚の生活面を発見したが、第1面は現代埋土・搅乱坑によって削平を受け、遺構・遺物ともに混乱していたため、本報告では第1面をa・bの2面に分けて報告した。第1a面上層には部分的ではあるが中世遺物包含層が約20cmの厚さで堆積していることを確認している。

＜第1a面＞

第1a面は泥岩粒・泥岩・炭化物を含む茶褐色弱粘質土上で検出した。発見した遺構は土坑10基・ピット6穴・竪穴建物2軒である。調査区全体が現代埋土と搅乱坑によって削平を受けており、地業上の遺構検出ではないが、Ⅱ区遺構197の東で泥岩粒・泥岩細片による地業の痕跡を一部発見している。第1a面の遺構検出時には不整形なプランを多く発見し半載して確認したが、その大半は搅乱、あるいは地業の際にできた堆積層の異なりであった。Ⅰ区東で発見した遺構1は遺構覆土から大量のかわらけを発見している。遺構の大半は調査区外に延びてしまい形状を確認することはできなかったが、竪穴建物あるいは大型のかわらけ廃棄土坑と考えている。Ⅱ区では、遺構1に比べて小型ではあるが、かわらけ廃棄土坑を数基発見している。発見したかわらけは薄手丸深と通称される、硬質・精緻・粉質な胎土、薄手でやや内湾して立ち上がる器壁を持つタイプのかわらけが多く出土しているが、やや時代の下る遺物も共伴しており、第1a面は13世紀後半から14世紀前半の年代を与えていた。遺物はかわらけ・手づくね・舶載磁器（青磁・青白磁・白磁・褐釉）・国産陶器（常滑・瀬戸）・南伊勢系土鍋・瓦・金属製品釘・銅錢・砥石・滑石鍋・獸骨・果核・土師器が出土している。

＜第1b面＞

第1b面は炭化物・泥岩粒・茶色粘土を含む暗褐色弱粘質土の地業層上で検出した。発見した遺構は土坑44基・ピット181穴・竪穴建物1軒・溝1条である。多くの遺構を検出しているが、遺構覆土・切り合いかから、少なくとも3時期に分かれると考えている。また、礎板の残るピットを多く発見したが建物址を推定できたのは1軒となった。第1b面の地業はⅡ区で発見した南北に走る溝（遺構216）を境に東と西で地業土が異なる。東側は固く締まった黄褐色粘質土、西側は暗褐色弱粘質土の地業層上で遺構を発見している。この溝を境に屋敷地の区画が変わるのでと考えているが、出土遺物・遺構等から溝の東西で居住者、あるいは場の性格の異なりを判断することはできなかった。発見した遺物は第1a面に比べて手づくねかわらけの出土が多くなり、第1a面で多く出土していた薄手丸深タイプのかわらけの出土が見られなくなる。第1b面は13世紀第3四半期の年代を与えていた。遺物はかわらけ・手づくね・舶載磁器（青磁・青白磁・

白磁)・国産陶磁器(常滑・渥美)・瓦・土師器・砥石・チャート・鉄製品釘・獸骨・果核が出土している。

<第2面>

第2面は褐鉄を含む黄褐色粘質土の硬化した地業面上で検出した。発見した遺構は土坑18基・ピット203穴・建物址(柱穴列)3軒である。第2面では礎板の残るピットを多く発見している。遺構の切り合い・覆土の観察から2時期の遺構を検出している。発見した遺物はかわらけ・手づくね・渥美・不明鉄製品と遺物の種類が減少するが、出土遺物量も大きく減少する。第2面の年代は出土遺物から比定することが難しく、第1面の年代観を参考に、13世紀第2四半期から第3四半期の年代を与えた。

第2節 まとめ

昭和52年12月に本遺跡地の東に接する若宮大路沿いのビル建設(小町二丁目281番)に伴う試掘調査を鎌倉市教育委員会が実施し、現地表から約1.0mは暗褐色土の堆積、その下層には中世地山層下の黄褐色砂層の堆積が確認され中世遺構の発見はなかったと報告している。本調査地では現地表下約1.0mは隣地と同様に現代埋土が堆積していたが、その下層からは約3枚(第1a面、第1b面、第2面)の中世生活面を発見し、現地表下約2.0mで中世地山を確認している。隣接する調査地であるがその様相は大きく異なる結果となった。検出した各生活面からは多くの遺構を発見した。第1a面では竪穴建物と共に数基のかわらけ廃棄土坑を確認し、調査地は屋敷地の裏手、あるいは庭にあたる場ではなかったのかと考えている。第1b面・第2面では特に多くの遺構を検出し、検出した遺構からは礎板、あるいは礎石が遺存する柱穴を多く発見している。しかし、柱穴間の間尺は190cmから220cmと統一性に欠き、200cm以下の小ぶりな間尺を持つものが多くあった。また、柱穴列は雑な柱通りを呈し、規模の小さな掘立柱建物を何度も作り替えていた様子も窺え、武家の屋敷地と云うよりも、庶民の居住域だったのではないだろうか。

II区(調査地西側)第1b面で発見した南北に延びる溝の東西で地業の様相が変わること、溝の軸線が若宮大路の軸線にほぼ合っていることから、この溝が場を分ける区画の溝としての機能を持っていたと考えており、調査地の大半を占める溝東側は庶民域であっても、調査区外にあたる西側には屋敷地が広がっていた可能性もある。本調査では多くの遺物が出土しているが、その大半はかわらけであった。出土したかわらけは器形・法量等それぞれの生活面でまとまった年代観を示しており、13世紀第2四半期から14世紀前半にかけての良好な資料となった。

<参考文献>

- ・『日本歴史大系14巻』 「神奈川県の地名」 平凡社 1984年
- ・『鎌倉市史 総説編』 高柳光寿 吉川弘文館 1959年
- ・『鎌倉市史 考古編』 赤星直忠 吉川弘文館 1967年
- ・『鎌倉市史 社寺編』 高柳光寿・佐藤栄智・川副竹胤・貫達人 吉川弘文館 1972年
- ・『鎌倉事典』 東京堂出版 平成4年 白井永二
- ・『廃寺事典』 有隣堂 貫達人・川副竹胤 1980年
- ・『中世瀬戸窯の研究』 高志書院 藤澤良祐 2008年
- ・『愛知県史別編窯業3 中世・近世常滑系』 愛知県 常滑・中野晴久 2012年
- ・『愛知県史別編窯業3 中世・近世常滑系』 愛知県 渥美・安井俊則 2012年
- ・『太宰府条坊跡XV-陶磁器分類編一』 太宰府市教育委員会 2000年

- ・『考古論叢 神奈川第2集』「中世火鉢考」 神奈川県考古学会 河野眞知郎 1993年
- ・『永福寺跡—遺物・考察編一』「第4章 出土瓦について」 原廣志 鎌倉市教育委員会 2002年
- ・『仏教芸術164号』 「中世都市鎌倉の地割制試論」 大三輪龍彦 1986年1月

<調査地点と周辺の遺跡（図1）の地点位置>

No.1. 本調査地点	No.13. 小町二丁目54番3地点
No.2. 小町二丁目43番2地点	No.14. 小町二丁目4番4地点
No.3. 小町二丁目54番3地点	No.15. 小町二丁目283番6他2筆地点
No.4. 小町二丁目276番地点	No.16. 小町二丁目5番23地点
No.5. 小町二丁目279番2地点	No.17. 小町二丁目4番6地点
No.6. 小町二丁目280番2地点	No.18. 小町二丁目4番9地点
No.7. 小町二丁目281番1地点	No.19. 小町二丁目4番1地点
No.8. 小町二丁目281番2地点	No.20. 小町二丁目283番の一部
No.9. 小町二丁目281番地点	No.21. 小町二丁目1番14地点
No.10. 小町二丁目5番8地点	No.22. 小町二丁目394番地点
No.11. 小町二丁目276番地点	No.23. 小町二丁目1番15地点
No.12. 小町二丁目4番19地点	No.24. 小町二丁目1番6地点

<最終確認トレンチ・土層注記>（図5）

1	暗褐色弱粘質土	炭化物(多)・泥岩粒(多)・泥岩
2	黄茶褐色粘質土	褐色粘土・褐鉄・黄褐色砂
3	黄茶褐色粘質土	褐鉄(多)・褐色粘土
4	黄褐色砂質土	褐鉄
5	黄褐色粘質土	茶色有機質土
6	茶褐色砂質土	褐鉄・茶色有機質土
7	茶褐色砂質土	褐鉄
8	茶褐色粘質土	
9	茶褐色砂質土	暗褐色粘土が筋状に堆積
10	暗褐色粘質土	茶色有機質土・自然木
11	褐色砂質土	
12	暗青灰色砂質土	茶色有機質土が筋状に堆積
13	暗茶褐色砂質土	茶色有機質土が筋状に堆積
14	暗青灰色砂質土	茶色有機質土が筋状に堆積
15	暗青灰色砂	水磨した砂礫
16	暗青褐色粘質土	茶色有機質土・自然木

遺構No.	面	長軸	短軸	深さ	遺構No.	面	長軸	短軸	深さ
1	1a	豎穴建物	(408)	(106)	113	69	欠番		
2	1b	土坑	(160)	123	25	70	1b	土坑	(106) (58) 9
3		搅乱				71	1b	ピット	(46) (42) 12
4		搅乱				72	1b	土坑	(52) (35) 13
5		搅乱				73	1b	ピット	35 32 17
6	1a	土坑	(117)	(39)	48	74	1b	ピット	33 28 30
7		搅乱				75	1b	土坑	77 59 15
8	1a	ピット	26	24	5	76	1b	ピット	(31) (29) 8
9	1a	ピット	50	35	12	77	1b	ピット	28 (21) 7
10	1a	ピット	44	41	9	78	1b	ピット	(24) 27 10
11	1a	ピット	40	58	13	79	1b	土坑	57 39 12
12	1a	土坑	(65)	64	40	80	1b	ピット	28 27 12
13		搅乱				81	1b	ピット	41 32 49
14	1a	ピット	40	36	14	82	1b	ピット	(50) (18) 17
15	1a	ピット	45	(33)	67	83	1b	ピット	(45) (12) 11
16	1b	ピット	38	28	8	84	1b	土坑	(73) (38) 18
17	1b	ピット	32	25	18	85	1b	ピット	(37) (32) 11
18	1b	ピット	32	28	7	86	1b	ピット	(39) 36 11
19	1b	ピット	32	28	9	87	1b	ピット	(37) (28) 10
20	1b	ピット	36	25	12	88	1b	ピット	(48) (38) 10
21	1b	ピット	29	25	6	89	1b	ピット	(33) (32) 5
22	1b	ピット	44	30	16	90	1b	土坑	(95) 63 43
23	1b	ピット	19	15	5	91	1b	土坑	(67) (15) 15
24	1b	ピット	(25)	28	12	92	1b	ピット	54 (18) 39
25	1b	土坑	(245)	(214)	20	93	1b	ピット	56 (37) 50
26	1b	ピット	38	26	6	94	1b	ピット	27 26 12
27	1a	土坑	(100)	70	66	95	1b	土坑	(58) 47 5
28	1b	ピット	58	38	12	96	1b	ピット	(40) (33) 13
29	1b	ピット	48	(20)	18	97	1b	ピット	(16) (13) 4
30	1b	ピット	55	45	10	98	1b	土坑	62 (23) 13
31	1b	ピット	(76)	(24)	23	99	1b	豎穴建物	262 (264) 73
32	1b	ピット	(30)	35	12	100	1b	土坑	47 (27) 61
33	1b	ピット	(36)	(18)	6	101	1b	土坑	(25) (21) 37
34	1b	ピット	68	(48)	50	102	1b	土坑	200 (182) 47
35	1b	ピット	(35)	(21)	61	103	1b	ピット	15 (12) 46
36	1b	ピット	37	34	18	104	1b	ピット	23 (10) 21
37	1b	ピット	24	19	10	105	1b	ピット	36 (30) 11
38	1b	ピット	28	23	29	106	1b	ピット	33 24 22
39	1b	土坑	(52)	(28)	6	107	欠番		
40	1b	土坑	(202)	(54)	(30)	108	1b	土坑	67 (47) 53
41	1b	ピット	(48)	(22)	8	109	1b	土坑	(117) (50) 21
42	1b	ピット	37	31	64	110	2	土坑	157 (53) 65
43	1b	ピット	43	27	11	111	1b	ピット	27 25 15
44	1b	ピット	35	(23)	9	112	2	ピット	(31) (22) 16
45	1b	ピット	58	(37)	19	113	1b	ピット	37 35 14
46	2	ピット	43	37	27	114	2	ピット	40 (27) 27
47	1b	ピット	54	(34)	9	115	2	ピット	22 (18) 23
48	1b	土坑	(70)	43	12	116	2	ピット	22 16 10
49	1b	ピット	29	28	8	117	2	ピット	22 15 2
50	1b	ピット	(30)	33	54	118	2	ピット	28 27 1
51	1b	ピット	30	28	14	119	2	土坑	148 (135) 未堀
52	1b	ピット	49	42	8	120	2	ピット	32 (23) 18
53	1b	ピット	33	32	27	121	2	ピット	27 (14) 34
54	1b	ピット	28	(17)	22	122	2	ピット	(20) (10) 4
55	1b	ピット	46	33	22	123	2	ピット	22 (14) 4
56	1b	ピット	(21)	(13)	8	124	2	ピット	29 28 28
57	1b	ピット	54	(28)	6	125	2	ピット	21 19 2
58	1b	ピット	32	(29)	19	126	2	ピット	14 14 1
59	1b	土坑	53	38	19	127	2	ピット	28 27 4
60	1b	土坑	66	46	11	128	2	ピット	33 31 3
61	1b	土坑	66	(38)	5	129	2	ピット	36 32 13
62	欠番					130	欠番		
63	1b	ピット	23	19	21	131	2	ピット	18 17 4
64	1b	土坑	46	(35)	48	132	2	ピット	20 (9) 3
65	1b	ピット	(27)	(10)	11	133	2	ピット	35 32 29
66	1b	ピット	34	33	12	134	2	ピット	26 25 24
67	1b	ピット	29	19	7	135	2	ピット	48 41 37
68	1b	土坑	(42)	59	14	136	2	ピット	36 (33) 31

遺構No.	面		長軸	短軸	深さ	遺構No.	面		長軸	短軸	深さ
137	2	土坑	128	(65)	43	206	1b	土坑	80	(68)	19
138	2	ピット	38	(19)	24	207	1b	ピット	52	(40)	14
139	2	ピット	40	32	43	208	1b	土坑	136	(96)	31
140	2	ピット	32	(29)	9	209	1b	ピット	47	(32)	32
141	2	ピット	(42)	42	44	210	1b	ピット	34	33	21
142	2	ピット	(23)	22	7	211	1b	ピット	(142)	91	31
143	2	ピット	(53)	(38)	31	212	1b	土坑	57	42	14
144	欠番					213	1b	ピット	66	56	15
145	2	ピット	(21)	(10)	12	214	1b	ピット	42	35	55
146	2	ピット	43	42	23	215	1b	ピット	38	38	68
147	2	土坑	65	(44)	10	216	1b	溝	94~102	500	90
148	2	ピット	37	(17)	15	217	1b	ピット	(39)	27	37
149	2	ピット	42	(18)	35	218	1b	ピット	34	29	9
150	2	土坑	205	164	43	219	1b	ピット	34	(35)	10
151	2	ピット	(45)	(38)	32	220	1b	土坑	90	73	14
152	2	ピット	37	(33)	20	221	1b	ピット	40	(21)	11
153	2	ピット	22	22	16	222	欠番				
154	2	ピット	55	50	45	223	1b	ピット	48	40	29
155	2	土坑	(209)	108	27	224	1b	ピット	33	(11)	15
156	2	ピット	33	(30)	30	225	1b	ピット	56	49	30
157	2	ピット	42	(28)	41	226	1b	ピット	(40)	27	11
158	2	ピット	25	24	39	227	1b	土坑	(105)	(60)	5
159	2	ピット	23	21	5	228	1b	ピット	29	(24)	25
160	2	ピット	17	13	4	229	1b	土坑	(104)	(54)	19
161	2	ピット	25	18	6	230	1b	ピット	21	20	10
162	2	ピット	47	43	28	231	1b	ピット	35	(28)	34
163	2	ピット	40	27	43	232	1b	ピット	35	32	23
164	2	ピット	(26)	26	37	233	1b	ピット	42	(17)	69
165	2	土坑	52	51	50	234	1b	ピット	(20)	(13)	27
166	2	ピット	35	(28)	45	235	1b	ピット	(18)	(17)	23
167	2	ピット	36	28	13	236	1b	土坑	78	63	9
168	2	ピット	36	34	26	237	1b	ピット	32	30	36
169	2	ピット	(35)	(29)	37	238	1b	ピット	38	(28)	44
170	2	土坑	58	(26)	36	239	1b	ピット	(44)	(36)	43
171	2	土坑	80	44	60	240	1b	ピット	35	(21)	22
172	2	ピット	41	34	33	241	1b	ピット	38	(18)	20
173	2	ピット	30	22	11	242	1b	ピット	26	25	16
174	2	ピット	26	25	32	243	1b	ピット	31	25	30
175	2	ピット	26	25	33	244	1b	ピット	43	(21)	32
176	2	ピット	26	25	27	245	1b	ピット	45	(32)	51
177	2	ピット	33	(14)	34	246	1b	ピット	32	(15)	26
178	2	ピット	32	31	78	247	1b	ピット	35	(34)	25
179	2	ピット	(15)	(8)	3	248	1b	ピット	(24)	(20)	22
180	2	ピット	30	(28)	39	249	欠番				
181	2	ピット	(26)	26	45	250	1b	ピット	(30)	(15)	50
182	2	ピット	25	22	20	251	1b	ピット	23	18	22
183	2	ピット	27	23	31	252	1b	ピット	38	36	22
184	2	ピット	30	26	7	253	1b	ピット	35	(27)	49
185	2	ピット	19	18	39	254	1b	ピット	32	29	9
186	2	ピット	(35)	(16)	37	255	1b	ピット	35	29	41
187	欠番					256	1b	ピット	(55)	50	22
188	2	ピット	(13)	13	9	257	1b	ピット	(125)	(41)	31
189	1b	土坑	(184)	(85)	42	258	1b	ピット	47	39	43
190	2	ピット	26	23	14	259	1b	ピット	57	43	64
191	2	ピット	(39)	(32)	44	260	1b	ピット	(32)	(14)	73
192	2	ピット	(25)	(12)	24	261	1b	ピット	42	(25)	33
193	2	ピット	(26)	(10)	25	262	1b	ピット	38	(30)	22
194	2	ピット	42	(17)	34	263	1b	ピット	(47)	38	16
195	1a	土坑	(94)	(90)	24	264	1b	ピット	(47)	(13)	17
196	1a	土坑	122	(83)	29	265	1b	ピット	(52)	(25)	24
197	1a	堅穴建物	(328)	298	26	266	1b	ピット	(35)	(25)	33
198	1a	土坑	(133)	(78)	46	267	1b	ピット	36	(23)	46
199	1a	土坑	(44)	(65)	52	268	1b	ピット	45	34	49
200	1a	土坑	167	121	55	269	1b	ピット	29	25	21
201	1a	土坑	60	(49)	21	270	1b	ピット	62	36	32
202	1a	土坑	(272)	(101)	41	271	1b	ピット	(35)	34	9
203	1b	ピット	54	50	83	272	1b	土坑	167	103	21
204	1b	ピット	46	35	21	273	1b	ピット	(64)	(37)	53
205	1b	土坑	(93)	84	13	274	1b	ピット	56	(40)	13

遺構No.	面	長軸	短軸	深さ	遺構No.	面	長軸	短軸	深さ
275	1b	ピット	(33)	(17)	5	344	2	ピット	20
276	1b	ピット	28	26	60	345	2	ピット	41
277	1b	ピット	28	24	17	346	2	ピット	42
278	1b	ピット	47	32	88	347	2	ピット	(28)
279	1b	ピット	(45)	(17)	20	348	2	ピット	25
280	1b	ピット	33	32	63	349	2	ピット	(33)
281	1b	土坑	111	(81)	120	350	2	ピット	(29)
282	1b	土坑	111	(73)	17	351	2	ピット	38
283	1b	ピット	(32)	30	22	352	2	ピット	33
284	1b	ピット	(41)	35	43	353	2	ピット	(27)
285	1b	ピット	(42)	(16)	16	354	2	ピット	27
286	1b	ピット	(30)	(13)	22	355	2	ピット	27
287	1b	ピット	(32)	(10)	22	356	2	ピット	20
288	1b	ピット	23	7	22	357	2	ピット	(28)
289	1b	ピット	28	28	48	358	2	ピット	35
290	1b	ピット	23	22	10	359	2	ピット	(22)
291	1b	ピット	20	14	40	360	2	ピット	48
292	1b	ピット	(23)	(14)	14	361	2	ピット	29
293	1b	ピット	(32)	(8)	19	362	2	土坑	(56)
294	1b	ピット	29	27	41	363	2	ピット	(24)
295	1b	ピット	30	(18)	13	364	2	土坑	(55)
296	1b	ピット	(46)	(15)	45	365	2	ピット	(20)
297	1b	土坑	(40)	(30)	23	366	2	ピット	48
298	1b	ピット	28	(22)	31	367	2	ピット	(47)
299	2	ピット	27	(17)	5	368	2	ピット	30
300	2	ピット	50	47	30	369	2	ピット	25
301	2	ピット	(38)	(10)	35	370	2	ピット	17
302	2	ピット	31	27	21	371	2	ピット	23
303	2	ピット	(35)	(18)	14	372	2	ピット	42
304	2	ピット	65	(33)	37	373	2	ピット	17
305	2	ピット	38	(20)	53	374	2	土坑	(44)
306	2	ピット	42	(28)	9	375	2	ピット	33
307	2	土坑	66	(37)	17	376	2	ピット	31
308	2	ピット	35	(32)	19	377	2	ピット	26
309	2	ピット	(33)	33	38	378	2	ピット	30
310	2	ピット	41	39	15	379	2	ピット	31
311	2	ピット	26	20	12	380	2	ピット	34
312	2	土坑	(65)	54	37	381	2	ピット	27
313	2	ピット	35	33	17	382	2	ピット	31
314	2	ピット	(28)	28	13	383	2	ピット	29
315	2	ピット	18	15	4	384	2	ピット	38
316	2	ピット	45	23	42	385	2	ピット	30
317	2	ピット	25	24	6	386	2	ピット	(23)
318	2	ピット	36	33	45	387	2	ピット	(54)
319	2	ピット	33	28	17	388	2	ピット	32
320	2	ピット	22	21	7	389	2	ピット	26
321	2	ピット	26	24	47	390	欠番		
322	2	ピット	(27)	(15)	14	391	2	土坑	57
323	2	ピット	(28)	26	24	392	2	ピット	21
324	2	ピット	39	(26)	26	393	2	ピット	26
325	欠番				394	2	ピット	32	(17)
326	2	ピット	33	31	17	395	2	ピット	(23)
327	欠番				396	2	ピット	36	28
328	2	土坑	49	(25)	6	397	2	ピット	35
329	2	ピット	32	30	56	398	2	ピット	(35)
330	2	ピット	37	25	27	399	2	ピット	40
331	1b	ピット	31	(26)	38	400	2	ピット	25
332	2	ピット	18	15	4	401	2	ピット	30
333	2	ピット	20	19	8	402	2	ピット	(50)
334	2	ピット	34	32	6	403	2	ピット	(11)
335	2	ピット	13	12	4	404	2	ピット	29
336	2	ピット	30	28	32	405	2	ピット	(28)
337	2	土坑	(36)	(32)	10	406	2	ピット	15
338	2	ピット	30	(21)	24	407	2	ピット	28
339	2	ピット	27	26	21	408	2	ピット	25
340	2	ピット	31	26	8	409	2	ピット	27
341	2	ピット	(38)	(7)	26	410	2	ピット	38
342	2	ピット	35	32	32	411	2	ピット	25
343	2	ピット	(50)	43	60	412	2	ピット	(28)

遺構No.	面		長軸	短軸	深さ	遺構No.	面		長軸	短軸	深さ
413	1a	土坑	(80)	(67)	133	448	2	ピット	14	13	19
414	1b	ピット	30	(21)	10	449	2	ピット	38	28	40
415	1b	ピット	34	(19)	8	450	2	ピット	17	12	52
416	1b	ピット	31	(25)	48	451	2	ピット	35	24	64
417	1b	土坑	(120)	67	9	452	2	ピット	(43)	(15)	30
418	1b	土坑	(57)	(41)	11	453	2	ピット	(36)	(17)	24
419	1b	ピット	31	28	86	454	2	ピット	(43)	(18)	37
420	1b	ピット	33	25	11	455	2	ピット	(18)	(10)	76
421	1b	ピット	41	32	52	456	2	ピット	(22)	(18)	15
422	1b	ピット	25	21	29	457	2	ピット	(24)	(14)	36
423	1b	ピット	15	15	65	458	2	ピット	27	18	10
424	1b	ピット	39	(7)	15	459	2	ピット	32	(8)	23
425	1b	ピット	(29)	(11)	4	460	2	ピット	14	(12)	18
426	1b	ピット	48	41	28	461	2	ピット	26	17	46
427	1b	ピット	(17)	(14)	5	462	2	ピット	(25)	(25)	32
428	1b	ピット	35	25	74	463	2	ピット	(28)	(20)	30
429	1b	ピット	(25)	(12)	22	464	2	ピット	(18)	(12)	31
430	1b	ピット	(30)	(28)	20	465	2	ピット	43	(18)	26
431	1b	ピット	37	(26)	57	466	2	ピット	47	(19)	54
432	1b	ピット	35	33	31	467	2	ピット	26	18	23
433	1b	ピット	26	20	36	468	2	ピット	25	24	10
434	1b	土坑	(65)	(26)	21	469	欠番				
435	1b	土坑	(76)	(36)	16	470	2	ピット	27	18	18
436	1b	ピット	12	12	9	471	2	ピット	36	(24)	22
437	1b	ピット	13	12	8	472	1b	ピット	28	24	18
438	1b	ピット	9	8	7	473	1b	ピット	22	(18)	42
439	1b	ピット	15	15	39	474	1b	ピット	31	(14)	47
440	1b	ピット	28	16	41	475	1b	土坑	(68)	53	45
441	1b	ピット	(40)	(35)	11	476	1b	ピット	(18)	(17)	16
442	1b	土坑	(68)	(13)	13	477	1b	土坑	(54)	(27)	11
443	1b	ピット	18	15	34	478	2	ピット	54	52	11
444	2	ピット	22	21	7	479	2	ピット	19	15	21
445	2	ピット	23	21	8	480	2	ピット	40	30	60
446	2	ピット	19	(15)	40	481	2	ピット	24	(12)	7
447	2	ピット	46	(24)	4	482	2	ピット	21	(10)	9

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地	c:材質	d:色調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
7	1	1a面	遺構1 6層 片口鉢II類	常滑	—	(19.2)	[5.7]	a:輪積み	b:黒褐色	c:白色粒・黒色粒・砂粒・小石粒	d:暗褐色	e:硬質	f:口縁部片	g:6a型式
7	2	1a面	遺構1 11層	かわらけ	7.6	5.5	1.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	d:やや甘い	e:良好	f:ほぼ完形	
7	3	1a面	遺構1 11層	かわらけ	(8.0)	(5.6)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	d:やや甘い	e:f:1/4	g:内底面薄く黒色に変色	
7	4	1a面	遺構1 12層	かわらけ	(8.3)	(5.7)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	d:やや甘い	e:f:1/3		
7	5	1a面	遺構1 12層	かわらけ	(12.1)	8.0	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	d:良好	e:f:1/3		
7	6	1a面	遺構1 13層	かわらけ	12.2	8.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:黄橙色	d:良好	e:f:完形		
7	7	1a面	遺構1 13層	かわらけ	12.4	8.0	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:黄橙色	d:良好	e:f:1/3		
7	8	1a面	遺構1 11層・12層 -58	かわらけ	4.0	3.5	0.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:赤橙色	d:やや甘い	e:f:完形	g:口唇部1箇所打ち搔き痕か	
7	9	1a面	遺構1 11層・12層 -58	かわらけ	7.8	5.8	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	d:良好	e:f:完形	g:口唇部1箇所打ち搔き痕か	
7	10	1a面	遺構1 11層・12層 -40	かわらけ	7.3	5.4	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	d:良好	e:f:完形	g:歪み大	
7	11	1a面	遺構1 11層・12層 -9	かわらけ	7.6	5.0	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	d:やや甘い	e:f:完形		
7	12	1a面	遺構1 11層・12層 -10	かわらけ	(8.2)	5.6	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄灰色	d:やや甘い	e:f:3/4	g:歪み大	
7	13	1a面	遺構1 11層・12層 -11	かわらけ	(7.9)	(5.8)	1.55	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	d:やや甘い	e:f:1/2		
7	14	1a面	遺構1 11層・12層 -15	かわらけ	7.7	5.3	1.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	d:良好	e:f:完形		
7	15	1a面	遺構1 11層・12層 -39	かわらけ	7.8	5.6	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・白色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	d:良好	e:f:4/5		
7	16	1a面	遺構1 11層・12層 -41	かわらけ	7.9	5.8	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	d:良好	e:f:4/5		
7	17	1a面	遺構1 11層・12層 -13	かわらけ	7.8	5.8	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	d:やや甘い	e:f:完形	g:歪み大	
7	18	1a面	遺構1 11層・12層 -2	かわらけ	7.85	5.5	1.95	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄灰色	d:やや甘い	e:f:ほぼ完形		
7	19	1a面	遺構1 11層・12層 -30	かわらけ	8.2	6.0	1.75	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	d:やや甘い	e:f:ほぼ完形		
7	20	1a面	遺構1 11層・12層 -32	かわらけ	8.15	6.05	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	d:良好	e:f:ほぼ完形		
7	21	1a面	遺構1 11層・12層 -8	かわらけ	7.9	5.4	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	d:やや甘い	e:f:完形		
7	22	1a面	遺構1 11層・12層	かわらけ	8.0	6.1	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	d:やや甘い	e:f:4/5		
7	23	1a面	遺構1 11層・12層 -42	かわらけ	(7.8)	(6.0)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:橙色	d:良好	e:f:1/3		
7	24	1a面	遺構1 11層・12層 -4	かわらけ	7.8	5.6	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	d:良好	e:f:4/5		
7	25	1a面	遺構1 11層・12層 -12	かわらけ	7.8	6.1	2.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	d:やや甘い	e:f:3/5	g:歪み大	
7	26	1a面	遺構1 11層・12層 -53	かわらけ	10.1	6.6	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:橙色	d:良好	e:f:ほぼ完形	g:薄手丸深系	
7	27	1a面	遺構1 11層・12層 -44層	かわらけ	11.3	6.0	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・良土	c:黄橙色	d:良好	e:f:1/3	g:薄手丸深	
7	28	1a面	遺構1 11層・12層 -3	かわらけ	10.3	5.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・やや良土	c:黄橙色	d:良好	e:f:ほぼ完形	g:薄手丸深	
7	29	1a面	遺構1 11層・12層 -27	かわらけ	10.9	6.5	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	d:良好	e:f:ほぼ完形	g:薄手丸深・糸切り痕の方向が一定でないため拓本を探集している	
7	30	1a面	遺構1 11層・12層 -50	かわらけ	11.0	6.3	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・良土	c:灰黄色	d:良好	e:f:4/5	g:薄手丸深	
7	31	1a面	遺構1 11層・12層 -56	かわらけ	10.8	5.8	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・やや良土	c:黄橙色	d:良好	e:f:ほぼ完形	g:薄手丸深・内面に櫛状工具の痕跡がある。意図的に青磁の櫛搔文をまねたか	
7	32	1a面	遺構1 11層・12層 -54	かわらけ	(11.8)	(7.6)	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	d:やや甘い	e:f:3/5		
7	33	1a面	遺構1 11層・12層 -25	かわらけ	12.25	7.9	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	d:やや甘い	e:f:完形		
7	34	1a面	遺構1 11層・12層 -7	かわらけ	12.5	8.0	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	d:やや甘い	e:f:ほぼ完形		
7	35	1a面	遺構1 11層・12層 -20	かわらけ	(12.0)	(8.6)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	d:良好	e:f:1/2		
7	36	1a面	遺構1 11層・12層 -48	かわらけ	12.5	7.6	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	d:良好	e:f:完形		
7	37	1a面	遺構1 11層・12層 -19	かわらけ	(12.2)	(7.8)	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	d:良好	e:f:1/2	g:口唇部油煤痕	

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
7	38	1a面	遺構1 11層・12層 -16	かわらけ	12.0	7.7	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:完形	g:口唇部油煤痕	
7	39	1a面	遺構1 11層・12層 -14	かわらけ	(11.8)	(8.0)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:4/5		
7	40	1a面	遺構1 11層・12層 -29	かわらけ	12.6	9.3	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
7	41	1a面	遺構1 11層・12層 -38	かわらけ	12.0	8.0	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ	b:微砂・雲母・白色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
7	42	1a面	遺構1 11層・12層 -24	かわらけ	(12.4)	(9.6)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:2/3		
7	43	1a面	遺構1 11層・12層 -6	かわらけ	12.3	8.0	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
7	44	1a面	遺構1 11層・12層 -36	かわらけ	(12.1)	(7.0)	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:赤橙色	e:良好	f:2/3		
7	45	1a面	遺構1 11層・12層 -26	かわらけ	12.2	7.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:完形		
7	46	1a面	遺構1 11層・12層 -34	かわらけ	12.1	8.4	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
8	47	1a面	遺構1 11層・12層 -1	かわらけ	(12.4)	(8.2)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/2		
8	48	1a面	遺構1 11層・12層 -51	かわらけ	(11.6)	(8.2)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/3		
8	49	1a面	遺構1 11層・12層 -37	かわらけ	12.9	7.4	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・良土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
8	50	1a面	遺構1 11層・12層 -22	かわらけ	(12.4)	(8.8)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:2/3		
8	51	1a面	遺構1 11層・12層 -5	かわらけ	13.0	7.5	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
8	52	1a面	遺構1 11層・12層 -45	かわらけ	13.3	8.0	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
8	53	1a面	遺構1 11層・12層 -47	かわらけ	(13.2)	(7.2)	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・良土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2	g:薄手丸深	
8	54	1a面	遺構1 11層・12層 -28	かわらけ	13.1	7.4	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:2/3		
8	55	1a面	遺構1 12層	かわらけ	8.0	6.0	1.45	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:完形		
8	56	1a面	遺構1 12層	かわらけ	(8.0)	(5.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:1/3		
8	57	1a面	遺構1 12層	かわらけ	7.7	4.8	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:完形		
8	58	1a面	遺構1 12層	かわらけ	7.8	6.0	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/2		
8	59	1a面	遺構1 12層	かわらけ	(7.8)	4.6	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:2/3		
8	60	1a面	遺構1 12層	かわらけ	12.3	7.1	3.75	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:3/5	g:口唇部1か所油煤痕	
8	61	1a面	遺構1 12層	かわらけ	(12.0)	7.7	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/3		
8	62	1a面	遺構1 12層	かわらけ	12.7	8.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:2/3		
8	63	1a面	遺構1 12層	かわらけ	12.1	8.6	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	e:やや粗土	f:1/2		
8	64	1a面	遺構1 13層	かわらけ	8.0	5.5	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
8	65	1a面	遺構1 13層	かわらけ	12.9	8.0	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:完形		
8	66	1a面	遺構1 16層	かわらけ	7.4	5.9	1.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:赤橙色	e:良好	f:完形	g:歪み大	
8	67	1a面	遺構1 16層	かわらけ	7.4	5.3	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
8	68	1a面	遺構1 16層	かわらけ	7.9	6.2	1.55	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:完形		
8	69	1a面	遺構1 16層	かわらけ	7.6	5.7	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・白色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:4/5		
8	70	1a面	遺構1 16層	かわらけ	(11.0)	5.7	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/6	g:薄手丸深	
8	71	1a面	遺構1 16層	かわらけ	10.7	5.7	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
8	72	1a面	遺構1 16層	かわらけ	10.6	5.7	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・良土	c:灰黄色	e:良好	f:完形	g:薄手丸深	
8	73	1a面	遺構1 16層	かわらけ	11.0	5.4	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
8	74	1a面	遺構1 16層	かわらけ	12.1	8.6	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:2/3		
8	75	1a面	遺構1 16層	かわらけ	12.1	8.0	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:完形		
8	76	1a面	遺構1 16層	かわらけ	12.0	7.2	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
8	77	1a面	遺構1 16層	かわらけ	12.1	7.8	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:完形		
8	78	1a面	遺構1 16層	かわらけ	12.5	7.8	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:ほぼ完形	g:内面黒色に変色	
8	79	1a面	遺構1 16層	かわらけ	12.1	8.7	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:完形	g:内面黒色に変色	
8	80	1a面	遺構1 16層	かわらけ	(11.8)	(7.6)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:1/3		

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
8	81	1a面	遺構1 16層	かわらけ	12.5	9.0	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
8	82	1a面	遺構1 16層	かわらけ	(12.6)	9.0	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:2/3		
8	83	1a面	遺構1 17層	かわらけ	(7.8)	(5.6)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/4		
8	84	1a面	遺構1 17層	かわらけ	(8.0)	(6.0)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/2		
8	85	1a面	遺構1 17層	かわらけ	(7.5)	(5.0)	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:4/5		
8	86	1a面	遺構1 17層	かわらけ	(11.0)	(6.0)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:1/3		
8	87	1a面	遺構1 17層	かわらけ	10.5	6.0	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・良土	c:灰黄色	e:良好	f:2/3		
8	88	1a面	遺構1 17層	かわらけ	12.2	7.5	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:5/6		
8	89	1a面	遺構1 17層	かわらけ	(11.8)	(6.8)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:2/3		
8	90	1a面	遺構1 17層	かわらけ	(11.8)	(8.0)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:4/5		
8	91	1a面	遺構1 17層	かわらけ	(13.2)	(7.0)	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:2/3	g:薄手丸深	
9	92	1a面	遺構1 18層	てづくね	(8.8)	—	1.7	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土	c:橙色	e:良好	f:1/4	g:口唇部油煤痕	
9	93	1a面	遺構1 18層	かわらけ	(7.7)	5.5	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:2/3		
9	94	1a面	遺構1 17層～19	てづくね	(7.8)	—	1.2	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・板状圧痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:1/5		
9	95	1a面	遺構1 17層～19	てづくね	[7.6]	—	1.7	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底回転ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:1/2		
9	96	1a面	遺構1 17層～19	てづくね	(9.6)	—	1.6	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・やや良土	c:黄灰色	e:良好	f:1/3		
9	97	1a面	遺構1 17層～19	てづくね	(9.8)	—	2.7	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:1/4		
9	98	1a面	遺構1 17層～19	てづくね	(13.0)	—	3.5	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄灰色	e:良好	f:1/5		
9	99	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	—	4.6	[1.6]	a:ロクロ・外底回転糸切・b:微砂・良土	c:白色	e:良好	f:底部片	白かわらけ		
9	100	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	5.7	4.7	0.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2	g:口唇部内折れ	
9	101	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	5.7	4.6	1.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:3/4	g:口唇部内折れ	
9	102	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(6.4)	(5.0)	1.0	a:ロクロ・外底回転糸切・b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/5	g:口唇部内折れ		
9	103	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	5.2	4.4	1.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:橙色	e:良好	f:4/5	g:口唇部内折れ	
9	104	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.0	5.7	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:完形		
9	105	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.6	6.0	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形	g:外面部薄く黒色に変色	
9	106	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.5	6.0	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	107	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.1	5.4	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
9	108	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.8	6.1	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
9	109	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	8.1	6.4	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	110	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	8.1	6.8	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:完形		
9	111	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.8	6.5	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	112	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(8.4)	(6.8)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:3/4		
9	113	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.8	6.0	1.55	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:完形		
9	114	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.6)	(6.0)	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2		
9	115	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.6)	(6.2)	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:黄橙色	e:良好	f:3/4		
9	116	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.7	5.9	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:4/5		
9	117	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.7)	(5.6)	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/2		
9	118	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.8)	(5.4)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:1/2		
9	119	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.8	5.7	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	120	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(8.2)	(6.8)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2		
9	121	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(8.0)	(6.6)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/3		
9	122	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.8)	(6.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/2		
9	123	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.4)	(5.4)	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/3		
9	124	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.6)	(5.8)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:2/3		
9	125	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.4	5.9	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	126	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.8	5.8	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	127	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.6	5.8	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	128	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.6	6.2	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	129	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.8	6.0	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	130	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.8)	(5.6)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:赤橙色	e:良好	f:1/3		
9	131	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	(7.2)	(5.4)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒	c:黄橙色	e:良好	f:2/3		
9	132	1a面	遺構1 17層～19	かわらけ	7.5	5.9	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒	c:黄橙色	e:良好	f:完形		

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地	c:材質	d:色調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
9	133	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.6	5.8	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	134	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	6.0	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:完形	g:内面器壁剥離	
9	135	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.4	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
9	136	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.4	5.4	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	137	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.3	1.45	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	e:良好	f:完形		
9	138	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.6	5.2	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:4/5		
9	139	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	8.0	5.7	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:橙色	e:良好	f:4/5	g:精良な胎土	
9	140	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.4	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:3/5		
9	141	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.6	4.8	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・良土	c:橙色	e:良好	f:4/5		
9	142	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.8	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:完形		
9	143	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.6	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:完形		
9	144	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.4	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	145	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	8.7	6.0	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:4/5		
9	146	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.8)	(4.8)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:3/5		
9	147	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.6	5.0	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:5/6	g:内面器壁剥離	
9	148	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.5	5.1	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:4/5		
9	149	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.7	5.1	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:4/5		
9	150	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.6	5.4	1.55	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:4/5		
9	151	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	4.7	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:完形		
9	152	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.7	4.9	1.85	a:ロクロ・外底回転糸切・すだれ状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
9	153	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	8.0	4.7	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:完形		
9	154	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(6.8)	(5.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:3/4	g:外外面黒色に変色	
9	155	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.2)	(5.4)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:4/5		
9	156	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.8)	(5.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:4/5		
9	157	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.8)	(5.4)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/3		
9	158	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(8.2)	(5.6)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒多・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/3		
9	159	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.4)	(4.8)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/3		
9	160	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	8.1	5.8	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:完形		
9	161	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.6	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:4/5		
9	162	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.6	5.4	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒多・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	163	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.8)	(6.2)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:1/3		
9	164	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.5	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・小石粒・粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:完形		
9	165	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.6	5.7	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
9	166	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.5	5.8	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:完形		
9	167	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.4	5.9	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
9	168	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	8.1	6.1	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:4/5		
9	169	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(8.0)	(5.6)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄灰色	e:良好	f:1/2		
9	170	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(8.2)	(6.2)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:1/4		
9	171	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	8.5	6.0	1.75	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:完形		
9	172	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.7	5.5	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:ほぼ完形		
9	173	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	8.1	5.0	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:1/2		
9	174	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.0	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:1/4		
9	175	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.5	5.0	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
9	176	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.2)	(5.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
9	177	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(7.6)	(5.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/6	g:薄手丸深	
9	178	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.7	5.2	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/7	g:薄手丸深	
9	179	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.7	4.8	1.55	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/8	g:薄手丸深	
9	180	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.0	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:橙色	e:良好	f:4/9	g:薄手丸深	
9	181	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	4.9	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:3/4	g:薄手丸深	
9	182	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.3	4.1	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
9	183	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.65	5.0	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・良土	c:灰黄色	e:良好	f:4/5	g:薄手丸深	
9	184	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	4.6	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・良土	c:灰黄色	e:良好	f:ほぼ完形		

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容				
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考				
9	185	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.4	4.4	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:4/5 g:器形は薄手丸深タイプに近似するが、胎土は粗土で器壁は厚い				
9	186	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.9	5.1	2.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5 g:器形は薄手丸深タイプに近似するが、胎土は粗土で器壁は厚い				
9	187	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	7.8	5.0	2.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:ほぼ完形 g:薄手丸深				
9	188	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	6.6	4.0	2.1	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・良土 c:灰色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深				
9	189	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(10.8)	6.4	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:淡黄橙色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深系				
9	190	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	9.9	5.1	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・白色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:薄手丸深				
9	191	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	10.8	5.8	3.55	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・白色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:薄手丸深				
9	192	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	10.6	6.5	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深				
9	193	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(10.8)	(6.1)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深				
9	194	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(10.6)	(6.0)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・やや良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:1/2 g:薄手丸深				
9	195	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	10.6	6.5	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4 g:口唇部に油煤痕・薄手丸深				
9	196	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	10.5	6.5	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深				
10	197	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	11.2	7.3	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:完形				
10	198	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	11.6	8.0	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:淡橙色 e:良好 f:完形				
10	199	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	11.7	8.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕強・内底ナデ(範囲広い) b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:歪み大				
10	200	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.4	9.4	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:完形				
10	201	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.6	9.4	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形				
10	202	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.2	8.8	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕強・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:完形				
10	203	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.5	9.0	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:淡黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:歪み大				
10	204	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.3	8.5	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:完形				
10	205	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.7	8.8	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕強・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:完形				
10	206	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.0	8.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:完形				
10	207	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.3	8.2	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕強・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:5/6				
10	208	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.0	8.0	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデの後回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:ほぼ完形				
10	209	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.4	8.2	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:淡黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
10	210	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.6	8.4	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
10	211	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.5	8.2	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
10	212	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.3	8.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:7/8				
10	213	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.1	7.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:淡黄橙色 e:良好 f:3/4				
10	214	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.4	8.0	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:淡黄橙色 e:良好 f:3/4				
10	215	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.0	7.6	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
10	216	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.2	7.6	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:3/4				
10	217	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.2	7.6	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
10	218	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.2	7.6	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:完形				
10	219	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.3	7.6	3.45	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕強・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:淡黄橙色 e:良好 f:2/3				
10	220	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.4	7.6	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4				
10	221	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.6	7.8	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底強ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4				
10	222	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.3	7.5	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:3/4				
10	223	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.6	7.6	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:淡黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
10	224	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(10.8)	6.0	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・良土 c:黄灰色 e:良好 f:1/2 g:薄手丸深				
10	225	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(10.8)	5.7	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・白色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深				
10	226	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(10.7)	5.4	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:1/3 g:口唇部油煤痕・薄手丸深				
10	227	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(10.9)	5.5	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深・内面部黒く変色				
10	228	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	10.9	5.6	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・白色粒・海綿骨針・粉質良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深				
10	229	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	11.0	5.8	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・白色粒・良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:2/3 g:薄手丸深				
10	230	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	11.2	6.5	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:薄手丸深				
10	231	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	11.4	5.6	3.45	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:薄手丸深				
10	232	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.7	7.8	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・赤色粒・海綿骨針・良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深系				
10	233	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.7	7.3	3.95	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深系				
10	234	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(12.6)	7.2	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深系				
10	235	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.6	6.9	3.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:3/5 g:薄手丸深系				
10	236	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(12.6)	6.6	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・白色粒・泥岩粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4 g:薄手丸深				

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
10	237	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	12.5	6.2	3.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:1/2 g:体部外面に布目痕1か所あり 薄手丸深系						
10	238	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.0	7.6	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深系						
10	239	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.3	8.0	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:5/6 g:薄手丸深系						
10	240	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.4	8.0	3.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/2 g:薄手丸深系						
10	241	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.4	7.9	3.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・粉質気味良土 c:橙色 e:良好 f:2/3 g:薄手丸深系						
10	242	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.3	7.8	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3 g:薄手丸深系						
10	243	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	(13.2)	7.0	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・良土 c:淡黄橙色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深系						
10	244	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.7	7.8	3.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・粉質良土 c:橙色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深系						
11	245	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.0	8.4	3.75	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3 g:薄手丸深系						
11	246	1a面	造構1 17層~19	かわらけ	13.4	8.0	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/2 g:薄手丸深系						
11	247	1a面	青磁碗 17層~19	青磁碗	(15.2)	—	[5.5]	a:ロクロ・外面錦籠弁文・蓮弁の幅が狭い・内面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗Ⅱ類						
11	248	1a面	青磁碗 17層~19	青磁碗	—	—	[3.5]	a:ロクロ・外面錦籠弁文・内面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗Ⅱ類						
11	249	1a面	青磁碗 17層~19	青磁碗	—	—	[3.2]	a:ロクロ・外面蓮弁文・内面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗Ⅲ類						
11	250	1a面	山茶碗 17層~19	山茶碗	—	—	[3.0]	a:ロクロ b:灰色・精緻 g:尾張型8式型か						
11	251	1a面	常滑 17層~19 片口鉢1類	常滑	—	—	[2.3]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:6a型式						
11	252	1a面	常滑 17層~19	常滑	—	—	[5.0]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:5型式						
11	253	1a面	常滑 17層~19	常滑	—	—	[3.5]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:6a型式						
11	254	1a面	常滑 17層~19	常滑	—	—	[12.4]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:胴部片 g:格子文に×の押印						
11	255	1a面	かわらけ 加工品 17層~19 層	かわらけ 加工品	6.5	6.4	1.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:底部片 g:ロクロかわらけ底部を円盤状に加工						
11	256	1a面	かわらけ 加工品 17層~19 層	かわらけ 加工品	3.9	6.2	0.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:底部片 g:ロクロかわらけ底部を円盤状に加工						
11	257	1a面	かわらけ 加工品 17層~19 層	かわらけ 加工品	3.4	5.6	1.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:底部片 g:ロクロかわらけ底部を円盤状に加工						
11	258	1a面	かわらけ 加工品 17層~19 層	かわらけ 加工品	3.7	7.2	0.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:底部片 g:ロクロかわらけ底部を円盤状に加工						
11	259	1a面	須恵器 17層~19 層	須恵器 坏	—	—	[2.6]	b:灰黒色・微砂・白色粒 f:口縁部片						
11	260	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.2)	(8.0)	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/2						
11	261	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.4)	(7.9)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/2						
11	262	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.8)	(8.4)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒多・粗土 c:黄灰色 e:甘い f:1/2						
11	263	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.7	7.2	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:4/5						
11	264	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.0)	(6.4)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
11	265	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.4	8.6	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:4/5						
11	266	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.2	8.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒多・粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:4/5						
11	267	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.5)	(8.0)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
11	268	1a面	造構1 20層	かわらけ	(11.3)	(8.4)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2						
11	269	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.8)	(8.4)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2						
11	270	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.4	7.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形						
11	271	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.6	8.6	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5						
11	272	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.5)	(8.9)	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・やや粗土 c:赤橙色 e:良好 f:1/2						
11	273	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.4	7.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3						
11	274	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.6	7.8	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4						
11	275	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.6)	(8.0)	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4						
11	276	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.1)	(6.8)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:3/4						
11	277	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.0)	7.2	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:赤橙色 e:良好 f:3/5						
11	278	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.2)	(7.0)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:1/2						
11	279	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.0)	(7.7)	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:3/4						
11	280	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.3)	(8.0)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3						
11	281	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.6)	(6.6)	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2						
11	282	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.5	7.6	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒多・粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:4/5 g:口唇部一部黒色に変色						
11	283	1a面	造構1 20層	かわらけ	(12.6)	(8.0)	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:3/4						
11	284	1a面	造構1 20層	かわらけ	13.1	8.4	3.45	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒多・小石粒・粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:4/5						
11	285	1a面	造構1 20層	かわらけ	12.5	8.3	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒多・小石粒・粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:完形						
11	286	1a面	造構1 20層	かわらけ	13.0	8.9	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:歪みあり						

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
12	287	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.4	6.4	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
12	288	1a面	遺構1 20層	かわらけ	12.2	8.9	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・やや粗土	c:黄橙色	e:やがい	f:1/2		
12	289	1a面	遺構1 20層	かわらけ	12.8	7.8	3.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
12	290	1a面	遺構1 20層	かわらけ	12.6	7.4	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
12	291	1a面	遺構1 20層	かわらけ	(12.4)	(7.9)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・やや粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/2		
12	292	1a面	遺構1 20層	かわらけ	(13.3)	(8.8)	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:赤橙色	e:良好	f:3/5		
12	293	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.0	7.3	3.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底弱クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:3/5		
12	294	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.0	7.0	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・良土	c:赤橙色	e:良好	f:4/5		
12	295	1a面	遺構1 20層	かわらけ	(13.2)	(7.8)	3.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂多・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:1/2		
12	296	1a面	遺構1 20層	かわらけ	(12.5)	(7.4)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:1/2		
12	297	1a面	遺構1 20層	かわらけ	(12.1)	(6.6)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2		
12	298	1a面	遺構1 20層	かわらけ	(10.8)	(6.5)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・小石粒・海綿骨針・やや粗土	c:赤橙色	e:良好	f:1/2		
12	299	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.1	7.9	3.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄灰色	e:良好	f:完形		
12	300	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.5	7.9	3.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・海綿骨針・良土	c:黄灰色	e:良好	f:ほぼ完形		
12	301	1a面	遺構1 20層	かわらけ	12.3	7.9	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・小石粒・海綿骨針・粗土	c:黄灰色	e:良好	f:5/6	g:歪み大	
12	302	1a面	遺構1 20層	かわらけ	11.7	8.2	2.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・小石粒・海綿骨針・粗土	c:赤橙色	e:良好	f:ほぼ完形	g:歪み大	
12	303	1a面	遺構1 20層	かわらけ	12.4	7.5	3.55	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
12	304	1a面	遺構1 20層	かわらけ	12.9	8.2	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:完形		
12	305	1a面	遺構1 20層	かわらけ	(13.4)	(8.4)	3.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
12	306	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.3	8.4	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
12	307	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.1	7.2	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・一部黒色の付着物	c:黄橙色	e:良好	f:5/6	g:歪み大	
12	308	1a面	遺構1 20層	かわらけ	13.5	8.1	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄灰色	e:良好	f:ほぼ完形	g:底一部穿孔あり・口唇部一か所打掛け・薄手丸深	
12	309	1a面	遺構1 20層	かわらけ	12.4	7.9	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂多・雲母多・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:赤橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
12	310	1a面	黃釉盤	—	—	[2.45]	b:微砂・白色粒・黒色粒・やや良土	c:灰色	d:緑塊色	e:良好	f:口縁部片			
12	311	1a面	漆器塗壺	—	—	[6.0]	g:内外面ともに黒色漆塗・無文・縦高台・外側面中位に2条の沈線が廻る							
12	312	1a面	漆器蓋	—	—	最大径3.6			g:蓋の摘み部分・黒色漆塗・無文					
12	313	1a面	漆器刷毛	—	—	7.4	1.4	1.0	g:化粧刷毛の軸・刷毛は遺存していない・黒色漆塗・水の文様は針描きで施文・花文と水の文様の市松で意匠は構成されている。文様によって漆塗方法を変えている。					
12	314	1a面	木製品箸	—	[21.2]	0.7	0.4	g:断面方形・端部鋭角に整形						
12	315	1a面	木製品箸	—	—	20.5	0.5	0.6	g:断面円形・丁寧な整形・端部鋭角に整形					
12	316	1a面	木製品箸	—	[20.7]	0.9	0.5	g:断面楕円形・端部鋭角に整形						
12	317	1a面	木製品箸	—	[24.2]	0.5	0.5	g:断面円形・端部鋭角に整形・遺存状態悪い						
12	318	1a面	木製品箸	—	—	21.8	0.7	0.7	g:断面円形・端部鋭角に整形・遺存状態悪い					
12	319	1a面	木製品箸	—	—	22.0	0.7	0.5	g:断面不正円形・端部鋭角に整形					
12	320	1a面	木製品箸	—	—	23.0	0.9	0.5	g:断面方形・片端鋭角に整形・片端断ち切り					
12	321	1a面	木製品箸	—	—	22.9	0.6	0.5	g:断面方形・片端鋭角に整形・片端断ち切り					
12	322	1a面	木製品箸	—	—	23.7	0.9	0.4	g:断面方形・端部断ち切り					
13	323	1a面	木製品板折敷	—	[9.7]	0.3	0.3	g:断面方形・板折敷の棒部材か						
13	324	1a面	木製品板折敷	—	[13.0]	0.3	0.2	g:断面方形・板折敷の棒部材か						
13	325	1a面	木製品板折敷	—	[12.4]	0.4	0.2	g:断面方形・板折敷の棒部材か						
13	326	1a面	木製品板折敷	—	[14.6]	0.3	0.2	g:断面方形・板折敷の棒部材か						
13	327	1a面	木製品板折敷	—	[14.0]	0.4	0.2	g:断面方形・板折敷の棒部材か						
13	328	1a面	木製品板折敷	—	[14.8]	0.3	0.2	g:断面方形・板折敷の棒部材か						
23	329	1a面	木製品板折敷	—	[20.1]	0.3	0.3	g:断面方形・板折敷の棒部材か						
13	330	1a面	木製品板折敷	—	[29.4]	0.5	0.4	g:断面方形・板折敷の棒部分						
13	331	1a面	木製品板折敷	—	[29.3]	0.3	0.2	g:断面方形・板折敷の棒部分						
13	332	1a面	木製品板折敷	—	[18.0]	0.4	0.3	g:断面方形・板折敷の棒部分						
13	333	1a面	木製品絞木折敷	—	17.1	[4.2]	0.1	g:角を丸く整形・木釘痕残る						
13	334	1a面	木製品絞木折敷	—	19.2	[3.1]	0.2	g:木釘痕あり						
13	335	1a面	木製品絞木折敷	—	18.9	[4.4]	0.15	g:木釘痕あり						
13	336	1a面	木製品絞木折敷	—	18.9	[3.7]	0.2							
13	337	1a面	木製品絞木折敷	—	18.3	[3.4]	0.1							
13	338	1a面	木製品絞木折敷	—	22.8	[2.2]	0.2							

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
13	339	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	22.8	[2.8]	0.2							
13	340	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	22.9	[3.7]	0.2							
13	341	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	22.8	[1.9]	0.1							
13	342	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	22.7	[2.5]	0.1		g:刃物痕残る					
13	343	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	22.7	[1.9]	0.15							
13	344	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	22.7	[1.5]	0.1							
13	345	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	22.9	[2.9]	0.1							
13	346	1a面	造構1 20層	木製品 板折敷	23.5	[1.3]	0.3		g:火切板として使用か 円形の小痕が残る					
13	347	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	23.6	[2.1]	0.1							
13	348	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	23.4	[1.6]	0.1							
13	349	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	23.2	[3.0]	0.2							
13	350	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	23.2	[2.3]	0.2							
13	351	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	23.2	[2.8]	0.2							
14	352	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	23.7	[5.2]	0.2							
14	353	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	24.3	[3.9]	0.2							
14	354	1a面	造構1 20層	木製品 絆木折敷	23.4	[4.3]	0.1		g:刃物痕が残る					
14	355	1a面	造構1 20層	木製品 筐状製品	[14.3]	0.6	0.3		g:断面かまぼこ型・端部斜めに切断					
14	356	1a面	造構1 20層	木製品 筐状製品	[9.8]	0.9	0.5		g:断面かまぼこ型・端部扁平に整形					
14	357	1a面	造構1 20層	木製品 筐状製品	[10.2]	[0.9]	[0.4]		g:断面方形・遺存状態が悪い					
14	358	1a面	造構1 20層	木製品 筐状製品	11.2	0.6	0.3		g:断面方形・端部扁平に整形					
14	359	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[9.3]	0.7	0.9		g:雑な整形・焼痕あり					
14	360	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[9.7]	1.0	0.7		g:雑な整形・端部焼痕					
14	361	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[11.6]	0.9	0.8		g:断面方形・丁寧な整形					
14	362	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[10.6]	0.6	0.4		g:断面方形					
14	363	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[15.7]	0.6	0.5		g:雑な整形					
14	364	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[20.9]	0.5	0.4		g:断面方形					
14	365	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[30.4]	[0.9]	0.5		g:端部方形・用途不明					
14	366	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	30.4	1.1	0.5		g:断面方形・丁寧な整形・端部焼痕・火きり棒か					
14	367	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[29.7]	0.7	0.5		g:雑な整形・端部焼痕					
14	368	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	[20.0]	1.3	0.7		g:断面椭円形・丁寧な整形・端部に焼痕・火きり棒か					
14	369	1a面	造構1 20層	木製品 棒状製品	21.9	1.3	0.7		g:断面椭円形・丁寧な整形・端部焼痕・火きり棒か					
14	370	1a面	造構1 20層	木製品 形代	14.2	[4.2]	0.9		g:端部に切りこみが入る。					
14	371	1a面	造構1 20層	木製品 用途不明	[5.2]	[2.2]	[0.9]		g:半月状の製品か					
14	372	1a面	造構1 一括	かわらけ	(4.9)	(3.4)	1.8	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5 g:器壁摩耗						
14	373	1a面	造構1 一括	かわらけ	(5.4)	(4.4)	0.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:1/4 g:底部2箇所穿孔が遺存						
14	374	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.1)	(5.0)	1.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:器壁摩耗・歪み大・口唇部や内溝する						
14	375	1a面	造構1 一括	かわらけ	7.3	3.9	1.55	a:口クロ・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・良土 c:灰黄色 e:良好 f:ほぼ完形 g:均質でやや硬質な胎土						
14	376	1a面	造構1 一括	かわらけ	7.3	5.4	1.45	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:蓮手丸深と呼ばれる器形が持つ均質な胎土に近似している。						
14	377	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.4)	(5.2)	1.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭 b:微砂・雲母・良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/4						
14	378	1a面	造構1 一括	かわらけ	(6.8)	(4.8)	2.0	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4						
14	379	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.2)	(4.0)	1.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5						
14	380	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.4)	(4.4)	1.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:2/3						
14	381	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.4)	(5.4)	1.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/4						
14	382	1a面	造構1 一括	かわらけ	7.7	6.0	1.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:完形						
14	383	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.4)	(5.2)	1.6	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・良土 c:橙色 e:良好 f:1/4						
14	384	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.4)	(5.2)	1.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/3						
14	385	1a面	造構1 一括	かわらけ	7.5	5.6	1.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形						
14	386	1a面	造構1 一括	かわらけ	7.5	5.1	1.7	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:完形						
14	387	1a面	造構1 一括	かわらけ	7.4	5.1	1.4	a:口クロ・外底回転糸切・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/2						
14	388	1a面	造構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.0)	1.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/2						
14	389	1a面	造構1 一括	かわらけ	(8.0)	(6.0)	1.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3						
14	390	1a面	造構1 一括	かわらけ	7.8	5.3	1.7	a:口クロ・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・良土 c:灰黄色 e:良好 f:完形						

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容				
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考				
14	391	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.6)	1.9	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3				
14	392	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.0)	(6.2)	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4				
14	393	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.4)	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4				
14	394	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.0)	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2				
14	395	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.8	5.7	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:ほぼ完形				
14	396	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.6)	1.9	a:口口・外底回転糸切 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4 g:内面黒色に変色				
14	397	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.0)	(6.0)	1.9	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5 g:内底面に鏡が付着していた痕跡有				
14	398	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.0)	(5.8)	1.7	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:1/5				
14	399	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.0)	(6.0)	1.9	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2				
14	400	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.2	5.8	2.0	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:完形				
14	401	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.0	5.9	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:4/5				
14	402	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.2)	(5.0)	1.6	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4				
14	403	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.0)	(5.2)	1.6	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:2/3				
14	404	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.9	4.5	1.6	a:口口・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・良土 c:灰黄色 e:良好 f:完形 g:均質でやや硬質な胎土				
14	405	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.9	6.1	1.9	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4				
14	406	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.2	5.7	2.0	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5 g:歪み大				
14	407	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.1)	(5.4)	1.5	a:口口・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2				
14	408	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.2	6.0	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:ほぼ完形				
14	409	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.2)	(5.2)	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2				
15	410	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.8	4.8	1.6	a:口口・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・良土 c:灰黄色 e:良好 f:ほぼ完形 g:均質でやや硬質な胎土				
15	411	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.1	5.9	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:ほぼ完形 内面黒色に変色				
15	412	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.8)	1.2	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3				
15	413	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.8	6.0	1.8	a:口口・外底回転糸切 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形				
15	414	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.8	5.6	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:完形				
15	415	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.4	6.0	1.3	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形				
15	416	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.2)	1.6	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/2				
15	417	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.8	5.0	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形				
15	418	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.7)	5.8	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/2				
15	419	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(5.0)	1.7	a:口口・外底回転糸切・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5				
15	420	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.3	5.9	1.5	a:口口・外底回転糸切・内底ナデの後見込み周囲をナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
15	421	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.7	5.2	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形				
15	422	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.9	6.0	1.4	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形				
15	423	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.2	6.3	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄黄色 e:良好 f:ほぼ完形				
15	424	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.7	5.8	1.3	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄黄色 e:やや甘い f:2/3				
15	425	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.9)	(6.0)	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3				
15	426	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.9	6.2	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形				
15	427	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(6.0)	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:脣部1箇所薄く黒色に変色				
15	428	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(6.0)	1.6	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3				
15	429	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.7	6.1	1.6	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:完形				
15	430	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.1)	(6.2)	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3				
15	431	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.8)	(6.0)	1.4	a:口口・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:3/4				
15	432	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.1	6.2	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄黄色 e:やや甘い f:ほぼ完形				
15	433	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.8	5.6	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:ほぼ完形				
15	434	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.9	5.7	1.4	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:ほぼ完形				
15	435	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.0)	(6.0)	1.6	a:口口・外底回転糸切・糸切り痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄黄色 e:やや甘い f:ほぼ完形				
15	436	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.2	6.7	1.7	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:完形				
15	437	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.1	6.2	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5				
15	438	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.1	5.8	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:ほぼ完形				
15	439	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.0)	(5.2)	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4				
15	440	1a面	遺構1 一括	かわらけ	7.9	6.7	1.5	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄黄色 e:良好 f:完形				
15	441	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.1	6.0	2.0	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形				
15	442	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.4)	(6.2)	1.8	a:口口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:1/4				

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容					
								a:成形 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考					
15	443	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.4)	(6.4)	1.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:1/2					
15	444	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.3)	(6.6)	1.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3					
15	445	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.4)	(6.2)	1.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/4					
15	446	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.3)	(6.4)	1.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2					
15	447	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.4)	(6.0)	1.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:1/3					
15	448	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.2)	(4.8)	1.7	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3					
15	449	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.6)	(6.0)	1.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3 g:歪み大・外外面一部黒色に変色					
15	450	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.4)	(6.0)	2.0	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2					
15	451	1a面	遺構1 一括	かわらけ	8.9	5.4	2.0	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:完形					
15	452	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(7.7)	(4.4)	1.9	a:口クロ・外底回転糸切 b:微砂・雲母・良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/5 g:薄手丸深					
15	453	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(8.4)	(6.0)	2.1	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					
15	454	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(9.9)	(5.4)	3.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4 g:薄手丸深					
15	455	1a面	遺構1 一括	かわらけ	10.6	5.1	3.3	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒多・良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/5 g:薄手丸深 g:外外面口唇部に厚く油煤痕					
15	456	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(10.6)	(6.2)	3.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2 g:薄手丸深					
15	457	1a面	遺構1 一括	かわらけ	10.9	5.6	3.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深					
15	458	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(10.8)	(5.6)	3.6	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・小石粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深					
15	459	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(10.8)	(5.2)	3.6	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/5 g:薄手丸深					
15	460	1a面	遺構1 一括	かわらけ	10.4	5.5	3.1	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深・口唇部油煤痕					
15	461	1a面	遺構1 一括	かわらけ	10.6	5.8	3.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深・口唇部油煤痕					
15	462	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(11.0)	(6.0)	3.6	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深					
15	463	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(11.0)	(6.0)	3.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/5 g:薄手丸深					
15	464	1a面	遺構1 一括	かわらけ	11.4	5.9	3.4	a:口クロ・外底回転糸切・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:完形 g:薄手丸深					
15	465	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(11.8)	(8.4)	3.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3					
15	466	1a面	遺構1 一括	かわらけ	11.9	7.4	3.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深・口唇部油煤痕					
15	467	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(11.8)	(7.2)	3.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/3					
15	468	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(11.8)	(7.2)	3.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4					
15	469	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(11.8)	(7.2)	3.3	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:3/5 g:口唇部油煤痕					
15	470	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(11.8)	(8.0)	3.3	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/5 g:口唇部油煤痕					
15	471	1a面	遺構1 一括	かわらけ	11.8	8.3	3.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:完形					
15	472	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.1	8.1	3.0	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3 g:口唇部油煤痕					
15	473	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.7	8.8	2.8	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3 g:口唇部油煤痕					
15	474	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.4	7.9	2.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4					
15	475	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.1	8.9	3.0	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3 g:口唇部油煤痕					
15	476	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.8)	(8.4)	3.3	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:3/4					
15	477	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.3	6.8	3.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:完形					
15	478	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.4)	(7.8)	3.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/2					
15	479	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.2	8.2	3.6	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:口唇部油煤痕					
15	480	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.1	8.0	3.5	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5					
15	481	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.0	7.6	3.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形 g:口唇部油煤痕					
15	482	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.9	8.0	3.5	a:口クロ・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3 g:薄手丸深					
15	483	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.1	8.3	3.3	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5					
16	484	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.0)	(8.2)	3.1	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5					
16	485	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.8	8.0	3.1	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形					
16	486	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.6	8.5	3.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:口唇部油煤痕					
16	487	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.4)	(8.6)	2.8	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3					
16	488	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.2)	(8.2)	2.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5					
16	489	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.4)	(8.0)	3.3	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4					
16	490	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.6)	(8.8)	3.1	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2					
16	491	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.0)	(8.8)	2.9	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:2/3					
16	492	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.2)	(8.6)	3.2	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3 g:内底器壁剥離					
16	493	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.6)	(8.4)	3.1	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:4/5					
16	494	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.2)	(7.4)	3.4	a:口クロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容	
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考	
16	495	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.3	8.4	3.4	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:完形	
16	496	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.9)	(7.8)	3.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3	
16	497	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.4)	(7.4)	2.9	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5	
16	498	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.8)	(7.6)	3.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:5/6	
16	499	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.9	7.0	3.5	a:ロク口・外底回転糸切・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・やや良土 c:良好 f:ほぼ完形	
16	500	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.9)	(8.0)	3.3	a:ロク口・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:5/6	
16	501	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.6)	(7.6)	3.1	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3	
16	502	1a面	遺構1 一括	かわらけ	12.0	7.4	2.9	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3 g:口唇部油煤痕	
16	503	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.4)	(8.0)	3.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4	
16	504	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.0)	(8.2)	3.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3	
16	505	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.4)	(6.6)	3.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/4 g:内外面黒色一部に変色	
16	506	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(12.6)	(8.0)	3.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:2/3	
16	507	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(13.0)	(7.0)	3.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・やや良土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4	
16	508	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(13.2)	(7.9)	2.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3	
16	509	1a面	遺構1 一括	かわらけ	(13.7)	(8.2)	3.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:2/4	
16	510	1a面	遺構1 一括	かわらけ	13.2	8.8	3.2	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形	
16	511	1a面	遺構1 一括	青磁碗	(14.0)	—	[3.9]	a:ロク口・外面縞蓮弁文・蓮弁の幅は狭い・内面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗Ⅱ類	
16	512	1a面	遺構1 一括	青磁碗	—	(5.0)	[2.3]	a:ロク口・外面縞蓮弁文・蓮弁の整形は難・内面無文・高台底部露胎 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:底部片 g:龍泉窯系 碗Ⅱ類 内面釉剥離・使用痕か	
16	513	1a面	遺構1 一括	白磁皿	(14.0)	—	[3.5]	a:ロク口・口縁部外反・口唇部露胎・内面中位に沈線が廻る b:灰白色 精良堅緻 d:灰白色 e:堅緻 f:口縁部片 g:皿Ⅳ類	
16	514	1a面	遺構1 一括	白磁皿	(10.0)	(5.8)	3.1	a:ロク口・口唇部露胎 b:灰白色 精良堅緻 d:灰白色 e:堅緻 f:胴部片 g:皿Ⅳ類	
16	515	1a面	遺構1 一括	山茶碗	—	(4.0)	[1.9]	a:ロク口・底部糸切り痕・高台部貼り付け b:砂粒・長石・小石粒・石英 c:灰色 e:良好・軟質 f:底部片 g:尾型Ⅴ型式	
16	516	1a面	遺構1 一括	常滑片口鉢Ⅰ類	—	—	[4.5]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
16	517	1a面	遺構1 一括	常滑片口鉢Ⅰ類	—	—	[5.0]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
16	518	1a面	遺構1 一括	土製品土鍋	—	—	[2.8]	a:輪積み技法 口縁部折り返し b:黄灰色 粗砂・黒色粒 c:黄灰色 e:良好 やや軟質 f:口縁部片 g:外器壁・黒色に変色・南伊勢系・Ⅲ型式	
16	519	1a面	遺構1 一括	金属製品鐵釘	[5.3]	0.7	0.8	g:断面方形・鍛付着	
16	520	1a面	遺構1 一括	金属製品用途不明	4.6	3.2	1.1	g:刀子片か・鍛付着	
17	1	1a面	遺構6	てづくね	(9.2)	—	1.4	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3 g:内面一部黒色に変色	
17	2	1a面	遺構6	てづくね	(9.2)	—	1.7	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3	
17	3	1a面	遺構6	てづくね	(13.0)	—	(3.6)	a:手づくね・底部板状圧痕・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4 g:外面白口脣部薄く黒色に変色	
17	4	1a面	遺構6	てづくね	(12.4)	—	(2.9)	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4	
17	5	1a面	遺構6	かわらけ	(9.6)	(7.6)	1.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3	
17	6	1a面	遺構8	常滑片口鉢Ⅰ類	—	—	[2.45]	a:輪積み成形 b:灰褐色 白色粒・黒色粒・砂粒・小石粒 c:灰色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
17	7	1a面	遺構12	てづくね	(15.0)	—	3.2	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3	
17	8	1a面	遺構15	てづくね	(8.6)	—	(1.8)	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/4	
17	9	1a面	遺構27	てづくね	8.7	—	1.8	a:手づくね・外底指頭ナデ消し・板状圧痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/2	
17	10	1a面	遺構27	てづくね	(8.6)	—	1.2	a:手づくね・外底指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/5	
17	11	1a面	遺構27	かわらけ	7.6	6.0	1.65	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:5/6	
17	12	1a面	遺構27	かわらけ	8.6	6.2	1.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:赤橙色 e:甘い f:2/3 g:外面白口脣部一部に油煤痕	
17	13	1a面	遺構27	かわらけ	(9.0)	(7.0)	1.4	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:2/3 g:体部鉄分付着	
17	14	1a面	遺構27	かわらけ	(8.4)	(7.4)	1.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:2/3 g:歪み大	
17	15	1a面	遺構27	青磁碗	—	—	[2.8]	a:ロク口・内面片彫り蓮華文と櫛目文 b:灰白色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 I類	
17	16	1a面	遺構27	常滑片口鉢Ⅰ類	—	—	(9.1)	a:輪積み成形 b:灰色 白色粒・黒色粒・砂粒・小石粒 c:灰色 e:硬質 f:体部片 1/6 g:6a型式 体部下部歪みによる整形痕・内面摩耗	
17	17	1a面	遺構200	かわらけ	8.2	6.8	1.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:2/3	
17	18	1a面	遺構200	かわらけ	8.8	7.0	1.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの痕見込み周囲をナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
17	19	1a面	遺構200	青磁碗	—	—	[2.1]	a:ロク口・内外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 坂Ⅲ類	
17	20	1a面	遺構200	常滑壺	—	—	[7.2]	a:輪積み成形 b:暗褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:暗褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:3型式	
17	21	1a面	遺構201	かわらけ	(8.0)	(6.4)	1.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明 b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/5	
17	22	1a面	遺構201	青磁壺	—	—	[2.7]	a:ロク口・内外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 坂Ⅲ類	
18	1	1a面	遺構195上層-23	かわらけ	7.2	5.4	1.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形	
18	2	1a面	遺構195上層	かわらけ	(7.6)	5.0	1.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・粗土 c:灰黄色 e:甘い f:3/4 g:外器壁剥離	
18	3	1a面	遺構195上層	かわらけ	7.6	5.4	1.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:甘い f:4/5 g:外器壁剥離	
18	4	1a面	遺構195上層-1	かわらけ	7.6	5.4	1.85	a:ロク口・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:完形	

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	構造名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容	
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考	
18	5	1a面	遺構195 上層-12	かわらけ	7.6	6.4	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:完形	
18	6	1a面	遺構195 上層-10	かわらけ	7.4	6.4	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:完形 g:底部粘土版貼り付けの可能性あり	
18	7	1a面	遺構195 上層-13	かわらけ	7.9	5.2	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
18	8	1a面	遺構195 上層-17	かわらけ	7.2	6.0	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:完形	
18	9	1a面	遺構195 上層	かわらけ	7.6	5.6	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:2/3	
18	10	1a面	遺構195 上層	かわらけ	7.9	2.8	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:3/4	
18	11	1a面	遺構195 上層-18	かわらけ	7.9	6.0	1.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形	
18	12	1a面	遺構195 上層	かわらけ	(7.8)	(6.0)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3	
18	13	1a面	遺構195 上層-11	かわらけ	7.8	5.2	1.95	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形	
18	14	1a面	遺構195 上層-24	かわらけ	7.8	4.8	2.35	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5 g:内外面薄く黒色に変色	
18	15	1a面	遺構195 上層	かわらけ	(10.4)	5.8	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:2/3 g:薄手丸深タイプの器形を呈しているが、胎土は異なり粗土である	
18	16	1a面	遺構195 上層-25	かわらけ	(11.6)	(8.0)	2.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4	
18	17	1a面	遺構195 上層-8	かわらけ	11.8	8.0	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母多・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
18	18	1a面	遺構195 上層-14	かわらけ	12.5	8.4	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2 g:口唇部油煤痕	
18	19	1a面	遺構195 上層-9	かわらけ	12.2	8.6	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:完形	
18	20	1a面	遺構195 上層-22	かわらけ	12.2	8.0	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
18	21	1a面	遺構195 上層-26	かわらけ	12.3	8.8	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
18	22	1a面	遺構195 上層-4	かわらけ	(12.2)	8.6	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:4/5 g:口唇部一部指頭により内に押し込められる	
18	23	1a面	遺構195 上層-20	かわらけ	12.0	8.4	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:完形	
18	24	1a面	遺構195 上層-7	かわらけ	(12.6)	7.4	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・白色粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深	
18	25	1a面	遺構195 上層-19	かわらけ	12.0	9.0	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形 g:歪み大	
18	26	1a面	遺構195 上層-2	かわらけ	(12.0)	9.0	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:4/5 g:歪み大	
18	27	1a面	遺構195 上層-27	かわらけ	12.2	8.2	3.05	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3	
18	28	1a面	遺構195 上層-5	かわらけ	12.4	9.0	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:3/4 g:内面器壁剥離	
18	29	1a面	遺構195 上層-15	かわらけ	12.2	9.0	3.05	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
18	30	1a面	遺構195 上層-21	かわらけ	12.0	7.2	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄黄色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
18	31	1a面	遺構195 上層-3	かわらけ	(12.0)	6.2	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・白色粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深	
18	32	1a面	遺構195 上層-16	かわらけ	(13.2)	(7.0)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・やや良土 c:灰黄色 e:やや良好 f:1/5	
18	33	1a面	遺構195 上層-6	かわらけ	12.8	6.6	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:薄手丸深	
18	34	1a面	遺構195 上層-28	かわらけ	12.4	6.0	3.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:薄手丸深	
18	35	1a面	遺構195 上層	常滑 片口鉢I類	—	—	[4.4]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰緑色 e:硬質 f:口縁部片 g:6型式	
18	36	1a面	遺構195 下層	てづくね	(12.2)	—	[3.1]	a:手づくね・体部外下面下位不明瞭な指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/5	
18	37	1a面	遺構195 下層	てづくね	(13.0)	—	3.2	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/4	
18	38	1a面	遺構195 下層	かわらけ	(9.2)	(7.4)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/5	
18	39	1a面	遺構195 下層	かわらけ	7.8	5.6	1.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:5/6	
18	40	1a面	遺構195 下層	常滑 甕	—	—	[3.9]	a:輪積み成形 b:暗褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:暗褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:4型式	
18	41	1a面	遺構195 下層	金属製品 銅錢	外径2.2・内径1.9・孔径0.7×0.7・厚0.1		f:完形 g:開元通寶 初鑄年:唐845年 背文「益」		
19	42	1a面	遺構196	てづくね	(8.2)	—	1.5	a:手づくね・体部外下面下位不明瞭な指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・白色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3 g:口唇部一部黒色に変色	
19	43	1a面	遺構196	かわらけ	4.6	3.8	0.8	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:完形 g:小型・口唇部内折れ	
19	44	1a面	遺構196	かわらけ	(5.6)	(4.8)	1.1	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/4 g:小型・口唇部内折れ	
19	45	1a面	遺構196 -27	かわらけ	7.4	6.0	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:完形 g:歪み大	
19	46	1a面	遺構196 -32	かわらけ	7.6	6.0	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5 g:歪み大	
19	47	1a面	遺構196 -25	かわらけ	(7.8)	(6.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/3	
19	48	1a面	遺構196	かわらけ	(7.8)	(6.2)	1.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2 g:内面器壁剥離	
19	49	1a面	遺構196 -11	かわらけ	7.8	5.0	1.95	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5 g:内面器壁剥離	
19	50	1a面	遺構196	かわらけ	(7.8)	5.8	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5 g:歪み大	
19	51	1a面	遺構196	かわらけ	7.9	6.0	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
19	52	1a面	遺構196 -14	かわらけ	7.8	5.8	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形 g:内面器壁剥離	
19	53	1a面	遺構196 -26	かわらけ	7.8	6.2	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
19	54	1a面	遺構196 -29	かわらけ	7.8	5.8	1.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形	
19	55	1a面	遺構196 -28	かわらけ	7.8	5.8	1.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形	
19	56	1a面	遺構196	かわらけ	(8.0)	(6.4)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/4	

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
19	57	1a面	造構196	かわらけ	8.4	6.0	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:赤橙色	e:やや甘い	f:完形		
19	58	1a面	造構196	かわらけ	11.6	7.6	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:完形		
19	59	1a面	造構196	かわらけ	11.6	8.4	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:赤橙色	e:やや甘い	f:5/6		
19	60	1a面	造構196	かわらけ	(12.0)	7.6	3.05	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:5/6		
19	61	1a面	造構196	かわらけ	12.0	8.4	2.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:赤橙色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
19	62	1a面	造構196	かわらけ	(12.0)	9.0	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・や粗土	c:赤橙色	e:やや甘い	f:ほぼ完形		
19	63	1a面	造構196	かわらけ	(11.4)	(8.2)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・や粗土	c:橙色	e:良好	f:1/3		
19	64	1a面	造構196	かわらけ	(13.0)	(8.0)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/3		
19	65	1a面	造構196	かわらけ	12.0	8.4	2.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:完形		
19	66	1a面	造構196	かわらけ	(11.8)	8.0	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:2/3		
19	67	1a面	造構196	かわらけ	12.2	8.4	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	e:やや良好	f:完形		
19	68	1a面	造構196	かわらけ	12.4	8.4	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:3/4		
19	69	1a面	造構196	かわらけ	(12.4)	(8.8)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:1/2		
19	70	1a面	造構196	かわらけ	(12.4)	(8.6)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:1/3		
19	71	1a面	造構196	かわらけ	(12.4)	(9.4)	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/3		
19	72	1a面	造構196	かわらけ	12.4	9.2	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:橙色	e:やや良好	f:ほぼ完形		
19	73	1a面	造構196	かわらけ	12.2	7.8	3.15	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒多・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:橙色	e:良好	f:4/5		
19	74	1a面	造構196	かわらけ	12.2	7.0	3.45	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・赤色粒多・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:4/5	外側面黒色に変色	
19	75	1a面	造構196	かわらけ	(12.4)	8.4	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:2/3		
19	76	1a面	造構196	かわらけ	13.0	7.2	3.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:橙色	e:良好	f:ほぼ完形	g:薄手丸深系	
19	77	1a面	造構196	かわらけ	13.0	7.8	3.45	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土	c:橙色	e:良好	f:ほぼ完形	g:薄手丸深	
19	78	1a面	造構196	かわらけ	(13.6)	(8.2)	3.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・良土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2	g:外側面一部黒色に変色	
19	79	1a面	造構196	かわらけ	(13.2)	(7.2)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・や粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/3		
19	80	1a面	金属製品 鉄釘	[6.4]	—	1.5	0.9	a:断面方形状に鋲造 鋶付着						
19	81	1a面	金属製品 鉄釘	[5.3]	—	1.1	1.2	a:断面方形状に鋲造 鋶付着						
20	1	1a面	造構197	てづくね	(13.2)	—	3.2	a:手づくね・体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭	b:微砂・良土・硬質	c:白色	e:良好	f:2/3	g:均質な胎土・白かわらけ	
20	2	1a面	造構197	てづくね	(8.4)	—	1.6	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・海綿骨針・や粗土	c:黄灰色	e:良好	f:1/5	g:外側面黒色に変色	
20	3	1a面	造構197	てづくね	(8.6)	—	1.7	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・海綿骨針・や粗土	c:橙色	e:良好	f:1/4		
20	4	1a面	造構197	かわらけ	8.0	5.4	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・や粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/2		
20	5	1a面	造構197	かわらけ	8.5	6.8	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・や粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:3/4		
20	6	1a面	造構197	かわらけ	(8.6)	(6.0)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・や粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/4	g:外側面黒色に変色	
20	7	1a面	造構197	かわらけ	8.1	6.6	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・泥岩粒・や粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/5	g:外側面黒色に変色	
20	8	1a面	造構197	かわらけ	(8.2)	(6.6)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・や粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/3		
20	9	1a面	造構197	かわらけ	(12.2)	(8.0)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:1/5		
20	10	1a面	造構197	かわらけ	(13.0)	(8.6)	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・や粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/5		
20	11	1a面	造構197	かわらけ	12.6	7.8	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:3/4		
20	12	1a面	造構197	かわらけ	(12.0)	(8.4)	2.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:1/4		
20	13	1a面	造構197	かわらけ	(12.0)	8.6	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・や粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/3		
20	14	1a面	造構197	かわらけ	(12.0)	8.4	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:2/3		
20	15	1a面	造構197	青磁碗	—	—	[4.0]	a:ロクロ・外面蓮弁文・内面無文	b:灰色 精良堅緻	c:青緑色	e:堅緻	f:口縁部片	g:龍泉窯系 小碗Ⅱ類	
20	16	1a面	造構197	青磁碗	—	(5.8)	[3.1]	a:ロクロ・内面片影蓮華文・外面無文	b:灰色 精良堅緻	c:青緑色	e:堅緻	f:底部片	g:龍泉窯系 碗Ⅰ類	
20	17	1a面	造構197	青磁杯	—	—	[2.4]	a:ロクロ・内面無文・外面籠蓮弁文	b:灰色 精良堅緻	c:青緑色	e:堅緻	f:口縁部片	g:龍泉窯系 杯Ⅲ類	
20	18	1a面	造構197	青磁杯	—	(6.8)	[2.0]	a:ロクロ・内面無文	b:灰色 精良堅緻	c:青緑色	e:堅緻	f:底部片	g:龍泉窯系 杯Ⅲ類	
20	19	1a面	造構197	青磁碗	—	—	[3.2]	a:ロクロ・内面無文・外面籠蓮弁文	b:灰色 精良堅緻	c:青緑色	e:堅緻	f:口縁部片	g:龍泉窯系 碗Ⅲ類	
20	20	1a面	造構197	青磁鉢	—	—	[2.7]	a:ロクロ・内面無文・外面籠蓮弁文	b:灰色 精良堅緻	c:青緑色	e:堅緻	f:口縁部片	g:折線・龍泉窯系	
20	21	1a面	造構197	白磁壺	—	—	[5.3]	a:ロクロ・体部下部露胎・角高台・高台底部露胎・内面施釉あり	b:灰白色 精良堅緻	c:白色	e:堅緻	f:底部片	g:壺Ⅲ類	
20	22	1a面	造構197	青白磁皿	—	—	[1.0]	a:型打ち・内面に花弁状の文様	b:灰白色 精良堅緻	c:水色	e:堅緻	f:口縁部片		
20	23	1a面	造構197	青白磁皿	—	—	[1.5]	b:灰白色 精良堅緻	c:水色	e:堅緻	f:口縁部片			
20	24	1a面	造構197	青白磁碗	—	—	[1.2]	b:灰白色 精良堅緻	c:水色	e:堅緻	f:口縁部片			
20	25	1a面	造構197	黄釉盤	—	—	[3.7]	b:微砂・白色粒・黑色粒・や粗土	c:灰色	e:良好	f:口縁部片			
20	26	1a面	造構197	常滑片口鉢Ⅰ類	—	—	[4.0]	a:輪積み成形	b:灰色 微砂・白色粒・小石粒	c:灰色	e:硬質	f:底部片	g:6a型式	
20	27	1a面	造構197	常滑片口鉢Ⅱ類	—	—	[2.1]	a:輪積み成形	b:灰色 微砂・白色粒・小石粒	c:灰色	e:硬質	f:口縁部片	g:6a型式	

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
20	28	1a面	遺構197	常滑 甕	—	—	—	a:輪積み成形	b:灰色 微砂・白色粒・小石粒	c:暗褐色	e:硬質	f:胸部片	g:縦線文の押印	
20	29	1a面	遺構197	常滑 甕	—	—	—	a:輪積み成形	b:灰褐色 微砂・白色粒・小石粒	c:明褐色	e:硬質	f:胸部片	g:格子文と菊花文の押印	
20	30	1a面	遺構197	常滑 甕	—	—	—	a:輪積み成形	b:灰褐色 微砂・白色粒・小石粒	c:明褐色	e:硬質	f:胸部片	g:複合斜線文の押印	
20	31	1a面	遺構197	常滑 甕	—	—	—	a:輪積み成形	b:灰褐色 微砂・白色粒・小石粒	c:明褐色	e:硬質	f:胸部片	g:縦長格子文と斜線文の押印	
20	32	1a面	遺構197	産地不明 鉢	—	—	[4.5]	a:輪積み成形	b:茶褐色 微砂・白色粒・小石粒	c:明褐色	e:軟質	f:口縁部片	g:胎土は常滑に似るがやや軟質・口縁部粘土取り返し・口縁下部は窓による横ナテ整形	
20	33	1a面	遺構197	土製品 壺	—	(5.0)	[4.0]	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:1/2(口縁部欠損)	g:胎土はかわらけに近似	
20	34	1a面	遺構197	金属製品 鉄釘	[8.5]	1.0	0.7	a:断面方形状に鋲造	鋲付着					
20	35	1a面	遺構197	金属製品 鉄釘	[4.9]	0.5	0.3	a:断面方形状に鋲造	鋲付着					
20	36	1a面	遺構197	石製品 鍋	—	—	[3.8]	g:滑石製 鍋破損の痕転用を試みたか・内面に数カ所のみ痕が残る						
21	1	1a面	遺構198	かわらけ	(8.1)	(6.2)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや良好	f:1/5		
21	2	1a面	遺構198	かわらけ	(12.2)	(8.0)	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:2/3(器壁薄い)		
21	3	1a面	遺構198	かわらけ	11.45	7.4	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒多・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:完形		
21	4	1a面	遺構198	かわらけ	(11.6)	(7.6)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2	g:内底穿孔あり	
21	5	1a面	遺構198	常滑 片口鉢 I類	—	—	[3.2]	a:輪積み b:暗茶褐色 砂粒・長石多・石英・黒色粒・小石粒	c:暗茶褐色	e:良好・硬質	f:口縁部片	g:fa型式		
21	6	1a面	遺構199	土器 器種不明	—	—	[2.3]	a:輪積みノーダ調整	b:黃色 微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針	c:黄橙色	e:良好	f:口縁部片	g:古墳後期か? 土器端部の口縁部に似ているが、胎土の感じが異なる	
21	7	1a面	遺構202	かわらけ	7.5	6.1	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:完形	g:歪み大	
21	8	1a面	遺構202	かわらけ	7.6	5.4	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:3/5		
21	9	1a面	遺構202	かわらけ	(7.8)	(6.1)	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:3/5		
21	10	1a面	遺構202	かわらけ	(7.4)	(5.4)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:4/5		
21	11	1a面	遺構202	かわらけ	(8.4)	(6.8)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや良好	f:4/5		
21	12	1a面	遺構202	かわらけ	7.4	5.4	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや良好	f:2/3	外面部唇部に油煤痕	
21	13	1a面	遺構202	かわらけ	(7.6)	(5.4)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・小石粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2	g:歪み大	
21	14	1a面	遺構202	かわらけ	8.0	6.1	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:2/3		
21	15	1a面	遺構202	かわらけ	8.6	5.9	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土・c:黄灰色	e:やや良好	f:4/5			
21	16	1a面	遺構202	かわらけ	(9.2)	5.8	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒多・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土・c:黄灰色	e:良好	f:3/5			
21	17	1a面	遺構202	かわらけ	(10.8)	(7.4)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
21	18	1a面	遺構202	かわらけ	11.5	7.8	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
21	19	1a面	遺構202	かわらけ	11.8	8.6	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
21	20	1a面	遺構202	かわらけ	(11.2)	(7.4)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや良好	f:1/3		
21	21	1a面	遺構202	かわらけ	(11.4)	(9.4)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
21	22	1a面	遺構202	かわらけ	11.9	8.3	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:5/6		
21	23	1a面	遺構202	かわらけ	11.1	7.8	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
21	24	1a面	遺構202	かわらけ	(11.8)	(7.4)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/3		
21	25	1a面	遺構202	かわらけ	(11.8)	(8.6)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/2		
21	26	1a面	遺構202	かわらけ	12.4	5.6	4.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・良土	c:淡 橙色	e:良好	f:3/4 g:薄手丸深		
21	27	1a面	遺構202	かわらけ	(12.2)	(7.4)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭	b:微砂多・雲母・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:灰黄色	e:やや良好	f:1/3		
21	28	1a面	遺構202	かわらけ	12.7	9.2	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5 g:歪み大		
21	29	1a面	遺構202	かわらけ	(12.4)	(8.0)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂多・雲母多・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:灰黄色	e:やや良好	f:1/3		
21	30	1a面	遺構202	かわらけ	(12.2)	(7.4)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/3		
21	31	1a面	遺構202	かわらけ	(12.0)	(7.0)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:1/3		
21	32	1a面	遺構202	かわらけ	(12.8)	(7.8)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:黄橙色	e:やや良好	f:2/3		
21	33	1a面	遺構202	かわらけ	(12.8)	(7.4)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:3/5		
22	34	1a面	遺構202	かわらけ	12.2	8.8	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:黄橙色	e:やや良好	f:4/5	g:口唇部油煤痕	
22	35	1a面	遺構202	かわらけ	(12.2)	(9.2)	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		
22	36	1a面	遺構202	かわらけ	(12.2)	(8.0)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土	c:黄橙色	e:良好	f:1/3		
22	37	1a面	遺構202	かわらけ	12.0	7.8	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:黄橙色	e:やや良好	f:4/5		
22	38	1a面	遺構202	かわらけ	12.2	8.4	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:3/4		
22	39	1a面	遺構202	かわらけ	(12.4)	(8.0)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:淡 橙色	e:良好	f:1/3		
22	40	1a面	遺構202	かわらけ	12.2	9.0	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:2/3		
22	41	1a面	遺構202	かわらけ	12.6	7.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:良好	f:1/3		
22	42	1a面	遺構202	かわらけ	12.5	8.0	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:4/5		

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容							
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考	
22	43	1a面	遺構202	かわらけ	(12.2)	(7.2)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5							
22	44	1a面	遺構202	かわらけ	(12.0)	(8.0)	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3							
22	45	1a面	遺構202	かわらけ	12.6	8.9	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5							
22	46	1a面	遺構202	かわらけ	12.5	8.8	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:良好 f:完形 g:歪みなし口唇部油煤痕							
22	47	1a面	遺構202	かわらけ	(12.2)	(8.4)	2.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂少・雲母・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4							
22	48	1a面	遺構202	かわらけ	(12.0)	(7.8)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4							
22	49	1a面	遺構202	かわらけ	(12.8)	(8.8)	3.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:4/5							
22	50	1a面	遺構202	かわらけ	14.4	7.7	3.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂少・雲母・赤色粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5 g:歪み大 蓋手の器壁を持つ・大型の器形							
22	51	1a面	遺構202	常滑片口鉢1類	—	—	[2.8]	a:輪積み b:灰色 微砂・長石・石英・黒色粒・小石粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:6a型式							
22	52	1a面	遺構202	土器器種不明	(8.6)	(6.6)	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3 g:かわらけ質の胎土・全体的に黒く変色・台状の底部を持つ・12世紀初に比定か							
22	53	1a面	遺構202	金属製品銅錢	外径2.45・内径2.08・孔径0.7×0.7				f:完形 g:判読不明 □□口寶 行書						
26	1	1b面	遺構2	てづくね	(12.4)	—	3.3	a:手づくね・底部板状圧痕・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2 内外面黒色に変色							
26	2	1b面	遺構2	かわらけ	(8.2)	(6.4)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3							
26	3	1b面	遺構2	かわらけ	(7.4)	(5.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3							
26	4	1b面	遺構2	かわらけ	8.4	6.2	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5 g:口唇部1箇所油煤痕							
26	5	1b面	遺構2	かわらけ	(8.4)	(6.8)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:やや甘い f:1/3							
26	6	1b面	遺構2	かわらけ	(7.4)	(5.6)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:2/3							
26	7	1b面	遺構2	かわらけ	(8.0)	(5.8)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:2/3							
26	8	1b面	遺構2	かわらけ	8.4	6.4	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:ほぼ完形							
26	9	1b面	遺構2	かわらけ	(8.2)	(6.4)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2							
26	10	1b面	遺構2	かわらけ	(13.0)	(7.6)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒多・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2							
26	11	1b面	遺構2	かわらけ	12.6	9.0	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒・泥岩粒・小石粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:4/5 g:内外面黒色に変色							
26	12	1b面	遺構2	常滑甕	—	(17.6)	—	a:輪積み成形 b:黒灰色 黃褐色 長石・白色粒・砂粒 c:灰褐色 e:硬質 f:底部部片 g:胴部下位 筒状工具による整形跡							
26	13	1b面	遺構20	てづくね	(13.4)	—	3.0	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・板状圧痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/3							
26	14	1b面	遺構24	かわらけ	(7.6)	(5.8)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:赤橙色 e:良好 f:1/3							
26	15	1b面	遺構25	てづくね	13.6	—	3.8	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形							
26	16	1b面	遺構25	かわらけ	(8.4)	(6.8)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2							
26	17	1b面	遺構25	かわらけ	(8.8)	(6.6)	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒・泥岩粒多・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3							
26	18	1b面	遺構25	かわらけ	10.8	8.2	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒多・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒多・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4							
26	19	1b面	遺構25	かわらけ	(12.6)	(8.2)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒多・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒多・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4							
26	20	1b面	遺構25	かわらけ	—	(8.6)	[1.6]	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:底部部片 g:内底に焼成後に孔を穿っている							
26	21	1b面	遺構25	青磁碗	—	—	[2.1]	a:ロクロ・外側縫合弁文 b:灰白色 精良堅緒 d:灰緑色 e:堅緒 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗1類							
26	22	1b面	遺構25	金属製品鉄釘	(6.5)	0.6	0.5	a:断面方形状に鋲造							
26	23	1b面	遺構25	金属製品銅錢	外径2.5・内径1.98・孔径0.9×0.9・厚0.12				f:完形 g:元豊通寶 篆書 初鑄年:北宋1078						
26	24	1b面	遺構25	金属製品銅錢	外径2.5・内径1.98・孔径0.9×0.9・厚0.10				f:完形 g:明道元寶 真書 初鑄年:北宋1032 全体に磨滅している						
26	25	1b面	遺構32	渥美壺	(12.4)	—	[4.1]	a:輪積み成形 b:灰黒色・微砂・白色粒 c:黒褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:2b型式							
26	26	1b面	遺構34	かわらけ	(8.4)	(6.8)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/5							
26	27	1b面	遺構35	てづくね	(8.4)	—	1.9	a:手づくね・外底指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3							
26	28	1b面	遺構36	常滑甕	—	—	[2.3]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒 c:暗褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式							
26	29	1b面	遺構40	てづくね	8.8	—	2.0	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2							
26	30	1b面	遺構40	てづくね	(8.8)	—	1.6	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/5							
26	31	1b面	遺構40	てづくね	9.4	—	2.0	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4							
26	32	1b面	遺構40	てづくね	(12.8)	—	3.3	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・板状圧痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・良土・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3							
26	33	1b面	遺構40	てづくね	13.4	—	3.2	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形							
26	34	1b面	遺構40	黄釉盤	—	—	[6.5]	b:微砂・白色粒・やや良土 c:灰色 d:緑色 e:良好 f:口縁部片							
26	35	1b面	遺構41	てづくね	(9.6)	—	(1.6)	a:手づくね・外底指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・硬質・良土 c:黄灰色 e:良好 f:1/5 薄手の器壁							
26	36	1b面	遺構42	てづくね	(8.4)	—	1.9	a:手づくね・外底指頭ナデ・不明瞭な板状圧痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3 g:口唇部油煤痕・器壁剥離							
26	37	1b面	遺構61	かわらけ	(9.0)	(7.2)	1.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4 g:器壁剥離							
26	38	1b面	遺構66	石製品砥石	[6.4]	[2.4]	[0.5]	g:仕上砥・鳴滻産・砥面一面残存・側面切り出し痕							
26	39	1b面	遺構75	かわらけ	(12.6)	8.0	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4							

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考						
26	40	1b面	造構75	かわらけ	12.8	9.4	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:完形						
26	41	1b面	造構79	常滑 蓋	—	—	—	a:輪積み成形 b:暗褐色 微砂・白色粒 c:暗褐色 e:硬質 f:肩部片 g:斜格子の押印						
27	42	1b面	造構81	須恵器 蓋	—	—	[1.2]	b:灰黒色・微砂・白色粒・雲母・貝状骨芯 g:残存値一摘み部径[4.8]・武藏産						
27	43	1b面	造構87	かわらけ	(8.8)	(6.1)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4						
27	44	1b面	造構88	かわらけ	(8.3)	(6.5)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3						
27	45	1b面	造構89	かわらけ	(8.6)	(7.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4						
27	46	1b面	造構95	かわらけ	(8.2)	(6.2)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2						
27	47	1b面	造構95	常滑 片口鉢II類	—	—	[3.9]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒 c:灰色 e:硬質 f:口縁部片 g:5型式						
27	48	1b面	造構97	てづくね	(13.2)	—	(3.7)	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4						
27	49	1b面	造構102	てづくね	(7.7)	—	1.6	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4						
27	50	1b面	造構102	てづくね	(9.3)	—	1.7	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4						
27	51	1b面	造構102	てづくね	12.8	—	3.3	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3						
27	52	1b面	造構102	かわらけ	(8.5)	(7.1)	1.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/3						
27	53	1b面	造構102	かわらけ	(8.8)	(7.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3 g:歪み大						
27	54	1b面	造構102	かわらけ	(9.2)	7.4	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:5/6						
27	55	1b面	造構102	かわらけ	(13.7)	(9.2)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:2/3						
27	56	1b面	造構102	青磁 碗	—	—	[3.1]	a:ロクロ b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰緑色半透明釉を薄く施釉 気泡・キズあり e:堅緻 f:口縁部片 g:内面に片彫りの花文 龍泉窯系 碗I類						
27	57	1b面	造構102	青磁 碗	—	—	[3.9]	a:ロクロ b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰緑色透明釉を薄く施釉 貫入・気泡・キズあり e:堅緻 f:口縁部片 g:内面に片彫りの花文 龍泉窯系 碗I類						
27	58	1b面	造構102	青磁 碗	—	(6.2)	[2.0]	a:ロクロ・外面無文・内面不明 b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰緑色透明釉を高台内まで施釉 貫入・キズあり e:堅緻 f:底部片 g:見込みに片彫りの花文 龍泉窯系 碗I類						
27	59	1b面	造構204	かわらけ	(11.6)	(7.4)	3.2	a:ロクロ b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰緑色透明釉を薄く施釉 気泡・キズあり e:堅緻 f:口縁部片 g:内面に片彫りの花文 龍泉窯系 碗I類						
27	60	1b面	造構205	かわらけ	8.4	7.1	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:4/5						
27	61	1b面	造構205	かわらけ	(11.8)	(7.4)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:4/5 g:難な形						
27	62	1b面	造構205	青磁 碗	—	—	[4.0]	a:ロクロ b:外面縞連弁文・内面無文 d:灰色 精良堅緻 d:灰青色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗II類						
27	63	1b面	造構205	白磁 壺	(11.0)	—	[5.2]	a:ロクロ b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:壺III-3類						
27	64	1b面	造構206	てづくね	(9.2)	—	1.8	a:手づくね・体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/2						
27	65	1b面	造構207	青磁 碗	—	—	[4.0]	a:ロクロ・内面片彫華文・外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗I類						
27	66	1b面	造構208	かわらけ	(9.8)	(7.8)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・系切痕不明瞭・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/4						
27	67	1b面	造構208	常滑 片口鉢I類	—	—	[5.0]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:5型式						
27	68	1b面	造構209	てづくね	(9.8)	—	2.2	a:手づくね・体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/4						
27	69	1b面	造構213	山茶碗	—	(6.2)	[2.4]	a:ロクロ・底部糸切り・高台貼り付け・高台部モミガラ痕 b:灰色・精緻 g:東濃型5型式						
27	70	1b面	造構214	かわらけ	(12.2)	(8.8)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
27	71	1b面	造構214	かわらけ	(13.8)	(9.4)	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2						
27	72	1b面	造構215	てづくね	10.1	—	1.6	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:4/5						
27	73	1b面	造構219	かわらけ	(8.2)	(7.0)	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・良土 c:橙色 e:良好 f:1/3						
27	74	1b面	造構225	かわらけ	(12.4)	(8.8)	2.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5						
27	75	1b面	造構229	てづくね	(12.8)	—	2.7	a:手づくね・体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:やや良好 f:1/5						
27	76	1b面	造構229	てづくね	(12.4)	—	2.95	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2						
27	77	1b面	造構229	かわらけ	8.6	7.0	1.95	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形 g:歪み大						
27	78	1b面	造構229	かわらけ	(8.3)	(5.8)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/2						
27	79	1b面	造構229	かわらけ	(8.2)	(6.4)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:3/4 g:歪み大						
27	80	1b面	造構229	かわらけ	(8.2)	(6.4)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/2 g:歪み大						
27	81	1b面	造構229	かわらけ	(8.6)	(6.4)	1.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:2/3						
27	82	1b面	造構229	かわらけ	(12.2)	(9.4)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:2/3						
27	83	1b面	造構229	青磁 皿	(10.4)	(4.4)	2.2	a:ロクロ・内面に篦による文様とジグザグ状の櫛点描文・外面無文・底部および体部下部は篦による整形のため露胎 b:灰黑色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:同安窯 皿I類						
27	84	1b面	造構229	青磁 碗	—	—	[4.3]	a:ロクロ・外面縞連弁文・蓮華の幅広く、縞は不明瞭・内面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗II類						
27	85	1b面	造構229	渥美 甕	—	—	[11.5]	a:輪積み b:灰黒色 微砂・白色粒 c:灰黒色 e:良好・硬質 f:胴部片 g:縦線文の押印						
27	86	1b面	造構229	常滑 甕	—	—	[9.6]	a:輪積み成形 b:明茶褐色 微砂・白色粒 c:明茶褐色 e:軟質 f:胴部片 g:長方形の格子文の間に正方形凹部の押印						
27	87	1b面	造構229	産地不明 鉢	—	—	[8.0]	a:輪積み b:黒褐色 微砂・白色粒 c:茶褐色 e:良好・硬質 f:胴部片 g:外面篦による整形痕・浅型の鉢か・産地・年代不明						
27	88	1b面	造構229	産地不明 甕	—	—	[4.4]	a:輪積み b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰緑色 e:良好 f:口縁部片 g:東海系の甕か						
28	89	1b面	造構233	てづくね	(9.2)	—	1.9	a:手づくね・体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・良土 c:橙色 e:良好 f:1/3						
28	90	1b面	造構236	山茶碗	—	—	[5.0]	a:ロクロ・内外面に厚く漆付着 b:灰色・精緻 f:口縁部片 g:尾張型8型式か						

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容					
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考					
28	91	1b面	遺構240	瓦器碗	(12.0)	(6.6)	3.3	a:内型作り・口唇部輪花型・内外面黒色処理・内面平行状に暗文・外面磨き痕 b:灰色 均質 c:黒色 e:良好 f:1/5					
28	92	1b面	遺構246	てづくね	9.2	—	1.8	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:完形					
28	93	1b面	遺構252	須恵器 杯	(8.2)	—	[2.6]	a:ロクロ b:砂粒・白色粒・海綿骨針 d:灰色 硬質 e:良好 g:湖西産・7世紀後半・蓋受けが付く杯					
28	94	1b面	遺構257	かわらけ	(8.9)	(7.4)	1.8	a:ロクロ b:砂粒・白色粒・海綿骨針 d:灰色 硬質 e:良好 g:灰黄色 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4					
28	95	1b面	遺構257	かわらけ	(12.0)	(8.2)	2.6	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・小石粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/4 g:内面黒色に変色・墨痕か					
28	96	1b面	遺構258	かわらけ	(13.2)	(9.4)	3.4	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:3/4 g:器壁摩耗					
28	97	1b面	遺構265	てづくね	(7.2)	—	1.5	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・板状圧痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/5					
28	98	1b面	遺構265	青磁 皿	(11.2)	(6.6)	2.7	a:ロクロ 内面ジグザグ状の横点描文・外面無文・底部および体部下部は笠による整形のため露胎 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:同安窯 皿 I類					
28	99	1b面	遺構265	石製品 砥石	[4.9]	3.1	(1.2)	g:産地不明・中砥・砥面2面残存・側面切り出し痕					
28	100	1b面	遺構268	かわらけ	12.6	8.8	3.0	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:完形					
28	101	1b面	遺構272	かわらけ	7.4	5.4	1.6	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:赤橙色 e:良好 f:4/5					
28	102	1b面	遺構272	かわらけ	(11.8)	(7.6)	3.0	a:ロクロ・外底回転系切ナデ消し・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4					
28	103	1b面	遺構272	青磁 碗	—	—	[4.0]	a:ロクロ 内面無文・外面鏽蓮弁文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯 碗 II類					
28	104	1b面	遺構272	青磁 碗	—	—	[3.4]	a:ロクロ 内面片影蓮華文・外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯 碗 II類					
28	105	1b面	遺構272	青磁 鉢	—	(9.6)	[2.8]	a:ロクロ 内外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:高台断面三角形・龍泉窯系					
28	106	1b面	遺構272	青磁 鉢	—	—	[1.6]	a:ロクロ 内外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:口縁部折線・龍泉窯系					
28	107	1b面	遺構272	常滑片口鉢 II類	—	—	[2.5]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好 硬質 f:口縁部片 g:6a型式					
28	108	1b面	遺構272	常滑 盤	—	—	[8.7]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好 硬質 f:口縁部片 g:6a型式					
28	109	1b面	遺構273	てづくね	9.2	—	1.7	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・やや良土 c:橙色 e:良好 f:完形 g:口唇部油煙痕					
28	110	1b面	遺構273	てづくね	13.1	—	3.3	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・体部ヨコナデ時の指抜き痕残る・内底ナデ b:微砂・雲母・良土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形					
28	111	1b面	遺構273	かわらけ	8.9	5.9	2.1	a:ロクロ・外底回転系切・糸切り痕ナデ消しか・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:完形					
28	112	1b面	遺構278	かわらけ	(9.0)	(6.2)	2.1	a:ロクロ・外底回転系切不明瞭・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					
28	113	1b面	遺構286	てづくね	(7.4)	—	1.0	a:手づくね・体部・内面指頭ナデ消し b:微砂・雲母・黒色粒多・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/5					
28	114	1b面	遺構284	瓦 平瓦	長[20.3]幅[14.6]・厚2.0			a:凸面側面に平行した縄叩き痕・離れ砂付着・凹面布目痕不明瞭・ナデ整形・離れ砂付着・側縁笠割り整形 b:灰色・微砂・軟質・やや良土 e:軟質 g:1期A類					
28	115	1b面	遺構284	瓦 平瓦	長[8.7]幅[14.8]・厚2.6			a:凸面側面に平行した縄叩き痕・離れ砂付着・凹面布目痕不明瞭・ナデ整形・離れ砂付着・側縁笠割り整形 b:灰色・微砂・軟質・やや良土 e:軟質 g:1期A類					
29	1	1b面	遺構99	てづくね	(9.2)	—	1.9	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3					
29	2	1b面	遺構99	てづくね	9.1	—	1.9	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/2					
29	3	1b面	遺構99	てづくね	9.4	—	1.85	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:3/4					
29	4	1b面	遺構99	てづくね	9.3	—	1.9	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4					
29	5	1b面	遺構99	てづくね	9.3	—	1.9	a:手づくね・体部外面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:口唇部近くに刃物状の刻みあり					
29	6	1b面	遺構99	てづくね	(9.2)	—	1.9	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:外面一部薄く黒くに変色					
29	7	1b面	遺構99	てづくね	(8.0)	—	1.7	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/4					
29	8	1b面	遺構99	てづくね	(9.0)	—	2.0	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・小石粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3					
29	9	1b面	遺構99	てづくね	(9.0)	—	1.2	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・やや良土 c:赤橙色 e:良好 f:1/4					
29	10	1b面	遺構99	てづくね	(9.2)	—	1.6	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・白色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/4					
29	11	1b面	遺構99	てづくね	(8.5)	—	1.6	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					
29	12	1b面	遺構99	てづくね	9.6	—	1.9	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:歪み大					
29	13	1b面	遺構99	てづくね	(9.0)	—	2.0	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3					
29	14	1b面	遺構99	てづくね	8.8	—	1.8	a:手づくね 体部外面下位指頭痕ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:淡褐色 e:良好 f:2/3 g:歪み大					
29	15	1b面	遺構99	てづくね	(13.0)	—	3.1	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4					
29	16	1b面	遺構99	てづくね	12.6	—	3.35	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:完形					
29	17	1b面	遺構99	てづくね	(14.7)	—	3.4	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/2 歪み大 雜な整形					
29	18	1b面	遺構99	てづくね	(13.8)	—	3.2	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3 g:歪み大					
29	19	1b面	遺構99	てづくね	(14.2)	—	3.0	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4					
29	20	1b面	遺構99	かわらけ	(8.0)	(6.4)	1.2	a:手づくね 体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2 g:歪み大 全体的に黒く変色					
29	21	1b面	遺構99	かわらけ	(8.0)	(6.2)	1.5	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:良好 f:2/3					
29	22	1b面	遺構99	かわらけ	8.4	7.3	1.8	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2 g:器表面剥離					
29	23	1b面	遺構99	かわらけ	(8.2)	(7.0)	1.4	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2 g:器表面剥離					
29	24	1b面	遺構99	かわらけ	(8.4)	(6.5)	1.5	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					
29	25	1b面	遺構99	かわらけ	(8.3)	(6.4)	1.4	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3					
29	26	1b面	遺構99	かわらけ	(8.7)	(6.2)	1.6	a:ロクロ・外底回転系切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:1/2					

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容				
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考				
29	27	1b面	造構99	かわらけ	(8.8)	(7.2)	1.4	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3				
29	28	1b面	造構99	かわらけ	(9.0)	(6.5)	1.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母多・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3				
29	29	1b面	造構99	かわらけ	(8.5)	(6.2)	1.4	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂多・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4 g:口唇部厚く油煤痕				
29	30	1b面	造構99	かわらけ	(8.8)	(7.0)	1.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・赤色粒・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2				
29	31	1b面	造構99	かわらけ	(8.8)	(7.0)	1.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3 g:歪み大				
29	32	1b面	造構99	かわらけ	(9.4)	(7.4)	1.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3				
29	33	1b面	造構99	かわらけ	9.4	7.0	1.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒多・赤色粒・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:3/4 g:歪み大				
29	34	1b面	造構99	かわらけ	9.8	7.2	2.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:3/4 g:歪み大				
30	35	1b面	造構99	かわらけ	7.6	6.0	1.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:歪み大				
30	36	1b面	造構99	かわらけ	(8.5)	(7.0)	1.3	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:2/3				
30	37	1b面	造構99	かわらけ	8.5	6.8	1.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:暗黄色 e:良好 f:2/3				
30	38	1b面	造構99	かわらけ	8.7	6.8	1.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3				
30	39	1b面	造構99	かわらけ	(9.1)	(7.6)	1.4	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3				
30	40	1b面	造構99	かわらけ	(9.3)	(8.0)	1.7	a:ロク口・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3				
30	41	1b面	造構99	かわらけ	(11.9)	(8.3)	2.6	a:ロク口・外底回転糸切痕不明瞭・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:暗黄色 e:やや甘い f:1/4				
30	42	1b面	造構99	かわらけ	(12.3)	(9.0)	2.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3				
30	43	1b面	造構99	かわらけ	(12.6)	(8.7)	2.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3				
30	44	1b面	造構99	かわらけ	(13.6)	(9.2)	2.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4				
30	45	1b面	造構99	かわらけ	13.1	9.0	2.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒多・赤色粒・海綿骨針・や粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/2				
30	46	1b面	造構99	かわらけ	12.8	8.4	2.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒多・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:3/4				
30	47	1b面	造構99	かわらけ	13.4	9.8	2.85	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:4/5 g:内外面部分の黒く変色				
30	48	1b面	造構99	かわらけ	(12.8)	(8.8)	2.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:2/3				
30	49	1b面	造構99	かわらけ	(12.8)	(9.0)	2.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3				
30	50	1b面	造構99	かわらけ	13.0	9.0	2.9	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5 g:歪み大				
30	51	1b面	造構99	かわらけ	(13.6)	(9.4)	2.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3				
30	52	1b面	造構99	かわらけ	(13.4)	8.8	2.6	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3				
30	53	1b面	造構99	かわらけ	(13.2)	(8.9)	3.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3				
30	54	1b面	造構99	かわらけ	(13.3)	(8.2)	3.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4				
30	55	1b面	造構99	かわらけ	(13.2)	(8.5)	2.9	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母多・黒色粒・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:3/4 g:内面薄く黒く変色				
30	56	1b面	造構99	かわらけ	(12.5)	(8.3)	3.2	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:2/3 g:内面薄く黒く変色 歪み大				
30	57	1b面	造構99	かわらけ	(12.7)	(9.3)	3.8	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底指頭による強いナデ(拓本あり) b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3				
30	58	1b面	造構99	青磁碗	—	—	[3.0]	a:ロク口 b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰青色透明釉を薄く施釉 気泡多 e:堅緻 f:口縁部片 g:内面薄く黒く変色				
30	59	1b面	造構99	青磁碗	—	—	[3.1]	a:ロク口 b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰青色透明釉を薄く施釉 気泡多 e:堅緻 f:口縁部片 g:内面薄く黒く変色				
30	60	1b面	造構99	青磁碗	—	—	[2.7]	a:ロク口 b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰綠色透明釉を薄く施釉 気泡多 e:堅緻 f:口縁部片 g:内面薄く黒く変色				
30	61	1b面	造構99	青磁碗	(15.0)	—	[3.1]	a:ロク口 b:灰色 良好 精良緻密土 d:淡灰綠色不透明釉をやや厚く施釉 気泡あり e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 桶口類				
30	62	1b面	造構99	青磁碗	—	—	[2.35]	a:ロク口 b:白色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰綠色不透明釉を薄く施釉 透少 e:堅緻 f:口縁部片 g:内面薄く黒く変色				
30	63	1b面	造構99	青磁碗	—	—	[2.8]	a:ロク口・外面無文・内面薄く黒く変色による花文 b:外面上位に口縁が廻る 龍泉窯系 碗I類				
30	64	1b面	造構99	青磁碗	(11.3)	(4.4)	4.9	a:ロク口 b:灰色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰綠色透明釉を薄く施釉 気泡多 e:堅緻 f:口縁部片 g:内面薄く黒く変色による花文 b:外面上位に口縁が廻る 龍泉窯系 碗I類				
30	65	1b面	造構99	白磁碗	—	(7.2)	[4.15]	a:ロク口 b:白色 黑色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰綠色半透明釉をやや厚く施釉 削り出し高台は露胎 気泡多 e:堅緻 f:底部片 g:内面割花文・外面上位無文 白磁碗V-B類				
30	66	1b面	造構99	青白磁合子	内径(5.0) 外径(6.2)	3.6	2.2	a:型つくり b:白色 黑色微砂を僅かに含む精良緻密土 d:淡青水色半透明釉をやや厚く施釉 口唇部・受け部・外側底部下位に底面は露胎 e:堅緻 f:1/2 g:外面上位に口縁が廻る 龍泉窯系 小碗I-3類				
30	67	1b面	造構99	黄釉盤	—	—	[5.9]	b:微砂・白色粒・黒色粒・やや良土 c:灰色 d:緑塊色 e:良好 f:口縁部片				
30	68	1b面	造構99	常滑片口鉢I類	—	—	[11.4]	a:輪積み 内外面口縁部・体部上位はヨコナデ・外面体部下位はヘラ削り 内面体部下位は磨滅痕 b:灰色 微砂・長石多・石英・黒色粒・小石粒 c:黄灰色 e:良好 f:口縁部片 g:常滑片口鉢I類				
30	69	1b面	造構99	常滑片口鉢I類	—	—	[3.65]	a:輪積み b:灰色 砂粒・長石・石英・小石粒 c:灰色 d:口唇部に自然釉 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:常滑片口鉢I類				
30	70	1b面	造構99	かわらけ転用品	径約7.0	—	1.4~1.7	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:底部のみ g:底部を円盤状にするため、故意に割り、そのまま未整形・加工途中か・かわらけ転用品				
30	71	1b面	造構99	金属製品鉄釘	7.0	0.4	0.4	a:断面方形状に鋲造 g:鋲の付着激しい				
31	1	1b面	造構216	てづくね	(7.0)	—	1.4	a:手づくね・体部外側下位指頭痕・口唇部ヨコナデ・内底ナデ不明 b:微砂・雲母・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4 g:口唇部内折れ・内外面黑色に変色				
31	2	1b面	造構216	てづくね	(8.4)	—	1.8	a:手づくね・体部外側下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/4				
31	3	1b面	造構216	てづくね	(8.4)	—	1.8	a:手づくね・体部外側下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:2/3				
31	4	1b面	造構216	てづくね	(9.8)	—	1.4	a:手づくね・体部外側下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰色 e:良好 f:1/4 g:内面黑色に変色				
31	5	1b面	造構216	てづくね	(9.0)	—	1.5	a:手づくね・体部外側下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土 c:灰色 e:良好 f:1/3 g:内面黑色に変色				
31	6	1b面	造構216	てづくね	(9.0)	—	1.4	a:手づくね・体部外側下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明 b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:1/5				

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
31	7	1b面	遺構216	てづくね	(9.4)	—	1.8	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明 b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/4						
31	8	1b面	遺構216	てづくね	(13.0)	—	2.8	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3 部一面薄く黒色に変色						
31	9	1b面	遺構216	てづくね	(13.6)	—	3.3	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:2/3						
31	10	1b面	遺構216	かわらけ	7.6	5.0	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/2						
31	11	1b面	遺構216	かわらけ	(8.6)	(7.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや粗土 c:橙色 f:1/3						
31	12	1b面	遺構216	かわらけ	(8.6)	(7.2)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/4 g:歪み大						
31	13	1b面	遺構216	かわらけ	(9.0)	(6.8)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/4 g:糸切りの回転が継続						
31	14	1b面	遺構216	かわらけ	(8.8)	(7.0)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:3/4						
31	15	1b面	遺構216	かわらけ	(11.4)	(7.2)	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/2						
31	16	1b面	遺構216	かわらけ	(11.6)	(7.2)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3 g:体部外面中位に強く棱がある						
31	17	1b面	遺構216	かわらけ	(13.0)	9.0	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:2/3 g:外面部部分的に黒色に変色						
31	18	1b面	遺構216	かわらけ	12.3	8.0	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:3/4 g:ほぼ完形						
31	19	1b面	遺構216	かわらけ	12.3	8.6	3.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:3/4						
31	20	1b面	遺構216	かわらけ	(13.4)	8.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:3/4						
32	21	1b面	遺構216	かわらけ	(13.2)	9.4	3.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:4/5						
32	22	1b面	遺構216	かわらけ	(14.0)	(9.0)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3						
32	23	1b面	遺構216	青磁碗	—	—	[3.4]	a:ロクロ 内面無文・外面片彫り蓮弁文 b:灰白色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗Ⅱ類						
32	24	1b面	遺構216	青磁碗	—	—	[3.45]	a:ロクロ 内面片彫蓮華文・外面無文 b:灰白色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗Ⅰ類						
32	25	1b面	遺構216	青磁杯	—	(6.8)	[2.8]	a:ロクロ 内外面無文 b:灰白色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:底部片(1/3) g:龍泉窯系 壺Ⅲ類						
32	26	1b面	遺構216	青白磁碗	—	—	[4.4]	a:ロクロ 内面柳刀による草花文様・外面無文 b:灰白色 精良堅緻 d:淡青色 e:堅緻 f:胴部片						
32	27	1b面	遺構216	青白磁梅瓶	—	—	[2.1]	a:ロクロ 外面渦巻き文 b:灰白色 精良堅緻 d:淡青色 e:堅緻 f:胴部片						
32	28	1b面	遺構216	白磁碗	—	—	[4.1]	a:ロクロ b:乳白色 精良堅緻 c:灰黄色 e:堅緻 f:口縁部片 g:碗VII類 内面上位に沈線が廻る						
32	29	1b面	遺構216	山皿	8.0	4.0	1.75	a:ロクロ・回転糸切り b:灰褐色 微砂・白色粒 c:灰黑色 e:硬質 f:1/2 g:内面黒色に変色 東遠・7型式						
32	30	1b面	遺構216	渥美甕	—	—	[2.4]	a:輪積み成形 b:灰褐色 微砂・白色粒 c:灰黒色 e:硬質 f:口縁部片 g:2b型式						
32	31	1b面	遺構216	常滑片口鉢Ⅱ類	—	—	[7.1]	a:輪積み成形 b:灰褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:5型式						
32	32	1b面	遺構216	常滑壺	—	—	[2.7]	a:輪積み成形 b:灰褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:短頭壺 I型式						
32	33	1b面	遺構216	常滑甕	—	—	[8.0]	a:輪積み成形 b:灰褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰緑色 e:硬質 f:胴部片 g:唐草文の押印						
32	34	1b面	遺構216	常滑甕	—	—	[5.8]	a:輪積み成形 b:灰黒色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰褐色 e:硬質 f:胴部片 g:縞線文の押印						
32	35	1b面	遺構216	石製品砥石	[6.5]	5.6	5.4	g:砥面2面・側面切り出し痕・中砥・産地不明・白色						
32	36	1b面	遺構216	漆器碗	15.4	8.2	5.4	g:内外面ともに黒色漆髹漆・無文・縦高台・外面下部に刃物による荒型痕が残る						
32	37	1b面	遺構216	木製品櫛	[2.7]	[2.7]	0.65	g:梳き櫛・漆が髹漆された痕跡不明・木地のままで						
32	38	1b面	遺構216	木製品用途不明	12.3	2.2~3.9	1.5	g:孔径約1.8 大倉幕府周辺遺跡(雪ノ下三丁目693番1地点)で、用途不明製品として同様の遺物が孔の部分に段面丸く整形した棒状木製品を嵌めこんだ状況で出土している。また、同じ形で二周り大きい製品を、「観音寺庵跡(秋田県埋蔵文化財調査報告書321週・平成13年)」では自在の部品として報告されている						
32	39	1b面	遺構216	木製品磁板	26.0	5.0	2.0	g:手斧痕が残る						
32	40	1b面	遺構216	木製品磁板	25.5	8.3	1.5	g:建材の転用品						
32	41	1b面	遺構216	木製品杭	[47.1]	3.9	3.5	g:断面方形						
33	1	1面	面上	かわらけ	(8.3)	(6.2)	1.4	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
33	2	1面	面上	かわらけ	(7.8)	(6.4)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
33	3	1面	面上	かわらけ	(7.4)	(6.0)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3						
33	4	1面	面上	かわらけ	(7.9)	(5.6)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4						
33	5	1面	面上	かわらけ	(7.8)	(5.0)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
33	6	1面	面上	かわらけ	8.0	5.8	1.95	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形						
33	7	1面	面上	かわらけ	(8.1)	(6.0)	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4						
33	8	1面	面上	かわらけ	(8.4)	(7.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4						
33	9	1面	面上	かわらけ	7.9	5.6	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:完形 g:歪み大						
33	10	1面	面上	かわらけ	(8.8)	(7.0)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2						
33	11	1面	面上	かわらけ	(8.8)	(7.0)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2						
33	12	1面	面上	かわらけ	8.6	6.6	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5						
33	13	1面	面上	かわらけ	(8.4)	(6.4)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
33	14	1面	面上	かわらけ	(8.0)	(6.4)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
33	15	1面	面上	かわらけ	(9.1)	(7.6)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切ナデ消し・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3						
33	16	1面	面上	かわらけ	(12.6)	(9.6)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3						

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容
33	17	1面	面上	かわらけ	(11.8)	7.4	2.7	a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考 a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:4/5 g:口唇部1箇所に指頭によって器壁を押し込んだ痕跡あり
33	18	1面	面上	かわらけ	(11.6)	(7.4)	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3
33	19	1面	面上	かわらけ	(12.0)	(8.6)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3
33	20	1面	面上	かわらけ	12.0	7.8	3.05	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5
33	21	1面	面上	かわらけ	(12.0)	(9.6)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや良好 f:1/3
33	22	1面	面上	かわらけ	(12.7)	(8.8)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4
33	23	1面	面上	かわらけ	(12.8)	(9.0)	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3
33	24	1面	面上	かわらけ	(11.6)	(8.4)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5
33	25	1面	面上	かわらけ	(12.8)	(9.0)	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2
33	26	1面	面上	かわらけ	(12.2)	(9.0)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:2/3
33	27	1面	面上	かわらけ	(13.4)	(10.0)	2.5	a:ロクロ・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3
33	28	1面	面上	かわらけ	(13.8)	(10.2)	3.05	a:ロクロ・内面上方に沈線・内面窓による文様と串状工具による点描文・外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:同安窯 碗I類
33	29	1面	面上	青磁碗	—	—	[3.4]	a:ロクロ・外面無文・内面割花文 b:灰白色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗I類
33	30	1面	面上	青磁碗	—	—	[4.0]	a:ロクロ・外面無文・内面割花文 b:灰白色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗II類
33	31	1面	面上	青磁碗	—	—	[2.45]	a:ロクロ・外面広弁の蓮弁文 b:灰白色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗II類
33	32	1面	面上	青磁碗	—	(5.8)	[1.6]	a:ロクロ・外面籠蓮弁文・内面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:底部片 g:龍泉窯系 碗III類 内面剥離・使用痕か 内外面共に貫入が入る
33	33	1面	面上	青磁碗	—	—	[3.15]	a:ロクロ・外面無文・内面蓮弁文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗III類
33	34	1面	面上	白磁口兀皿	—	—	[1.1]	a:ロクロ・口縁端部口兀 b:灰白色 精良堅緻 d:灰白色 e:堅緻 f:口縁部片 g:皿IX類
33	35	1面	面上	黄釉盤	—	—	[4.4]	b:微砂・白色粒・黒色粒・やや良土 c:灰色 d:緑塊色 e:良好 f:口縁部片
33	36	1面	面上	瀬戸八子	(7.0)	—	[1.9]	a:ロクロ b:微砂・良土 c:灰色 e:良好 f:口縁部片1/5 g:前期後半～中期
33	37	1面	面上	山皿	(8.2)	(5.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切 b:微砂・白色粒・やや粗土 c:灰色 e:やや甘い f:1/2 g:尾張型7型式
33	38	1面	面上	山茶碗	—	—	[3.4]	a:ロクロ b:灰色・精緻 f:口縁部片 g:東濃型7型式
33	39	1面	面上	常滑片口鉢I類	—	—	[5.4]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰緑色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式
33	40	1面	面上	常滑片口鉢II類	—	—	[4.4]	a:輪積み b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:3型式
33	41	1面	面上	常滑片口鉢II類	—	—	[2.9]	a:輪積み b:暗灰色 砂粒・白色粒・小石粒 c:暗褐色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:6a型式
33	42	1面	面上	産地不明鉢	—	—	[5.8]	a:輪積み成形 b:橙色 微砂・白色粒・小石粒 c:明茶色 e:硬質 f:口縁部片 g:外面籠状工具による縦位の整形、口縁部辺は横位の整形痕・胎土は常に近似するが粘性のある土・内面摩耗痕なし・近世か
33	43	1面	面上	常滑器	—	—	[5.0]	a:輪積み成形 b:黒褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:黒褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式
33	44	1面	面上	常滑器	—	—	[8.3]	a:輪積み成形 b:暗褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:暗褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式
33	45	1面	面上	常滑器	—	—	[3.2]	a:輪積み成形 b:灰褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:茶褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式
33	46	1面	面上	常滑器	—	—	[11.1]	a:輪積み成形 b:暗褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:暗褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式
33	47	1面	面上	常滑器	—	—	[6.8]	a:輪積み成形 b:暗褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:暗褐色 e:硬質 f:底部片 g:外側面下位に範状工具による斜位の整形痕
33	48	1面	面上	火鉢瓦器質	—	—	—	a:外面室相華文 b:灰赤色・微砂・雲母多・貝片・小石粒・軟質 c:灰黒色 e:良好 f:胴部片 g:产地不明・器種不明・火鉢か・内面鉄分付着・外面文様部分摩耗・近世の製品か
33	49	1面	面上	火鉢瓦器質	—	—	[4.1]	a:輪積み・内面横位の整形痕 b:灰赤色・小石粒・微砂・軟質 c:灰色 e:良好 f:口縁部片 g:II E類・内面黒色に変色・口縁部に穿孔あり・外面器壁剝離
33	50	1面	面上	瓦器碗	—	—	[2.7]	a:内型作り・外外面黒色処理・内面平行状に暗文があるが不明瞭・外表面磨き痕・外下面指頭痕 b:灰色 c:黒色 e:良好 f:口縁部片
33	51	1面	面上	金属製品鉄釘	[5.7]	0.6	0.4	a:断面方形状に鋲造・錆付着
33	52	1面	面上	金属製品鉄釘	[3.4]	0.5	0.5	a:断面方形状に鋲造・錆付着
33	53	1面	面上	金属製品鉄釘	[7.7]	[4.0]	[4.0]	g:断面方形・錆付着
33	54	1面	面上	瓦平瓦	長[7.5]・幅[10.5]・厚2.6			a:凸面側面に平行した縄叩き痕・離れ砂付着・凹面布目痕不明瞭・ナデ整形・離れ砂付着・側縁削り整形 b:灰色・微砂・軟質 e:軟質 g: I期A類
34	55	1面	面上	瓦丸瓦	径[17.6]・厚2.9			a:凸面離れ砂付着・黑色處理・凹面布目痕・筒部側縁削り整形・面取りの幅が広い b:灰色・微砂・軟質 e:軟質 g: II期B類
34	56	1面	面上	かわらけ転用品	—	(7.0)	[1.6]	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:底部片 g:円盤状に加工か・断面摩耗痕
35	1	1面	構成土	てづくね	(4.2)	—	1.0	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:白色・微砂・良土 c:白色 e:良好 f:1/4 g:口唇部内折れ・白かわらけ
35	2	1面	構成土	てづくね	—	—	[2.3]	a:手づくね・外外面体部ヨコナデ b:白色・微砂・良土 c:白色 e:良好 f:口縁部片 g:白かわらけ
35	3	1面	構成土	てづくね	(8.9)	—	1.5	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3
35	4	1面	構成土	てづくね	(8.4)	—	1.7	a:手づくね b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/5
35	5	1面	構成土	てづくね	(8.4)	—	1.7	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/4
35	6	1面	構成土	てづくね	(8.6)	—	1.9	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・やや良土 c:赤橙色 e:良好 f:2/3
35	7	1面	構成土	てづくね	(9.0)	—	1.7	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・良土 c:橙色 e:良好 f:1/3
35	8	1面	構成土	てづくね	(8.8)	—	1.5	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/5 図35-9のてづくねと同一個体の可能性あり
35	9	1面	構成土	てづくね	(8.4)	—	2.0	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/3 図35-8のてづくねと同一個体の可能性あり
35	10	1面	構成土	てづくね	(9.5)	—	1.5	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:1/6
35	11	1面	構成土	てづくね	(9.3)	—	1.4	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:2/3

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	構成名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容					
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考					
35	12	1面	構成土	てづくね	(9.6)	—	1.5	a:手づくね b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4 g:口唇部に油厚煤痕あり、内底面に無数のキズのような線刻あり					
35	13	1面	構成土	てづくね	(10.8)	—	2.3	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3 g:内外面黒色に変色・口唇部外側に油煤痕付着					
35	14	1面	構成土	てづくね	(11.5)	—	3.1	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/4 g:歪み大					
35	15	1面	構成土	てづくね	(12.2)	—	3.1	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底強くナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/4					
35	16	1面	構成土	てづくね	(12.4)	—	3.2	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4					
35	17	1面	構成土	てづくね	(13.4)	—	2.9	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4					
35	18	1面	構成土	てづくね	(13.6)	—	2.8	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4					
35	19	1面	構成土	てづくね	(13.6)	—	3.3	a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/3					
35	20	1面	構成土	かわらけ	(8.6)	(4.0)	2.6	a:クロロ・外底回転糸切・底部窓による整形・内底ナデ b:白色・微砂・良土 c:白色 e:良好 f:底部片 g:白かわらけ					
35	21	1面	構成土	かわらけ	(7.3)	(5.6)	1.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや良土 c:董灰色 e:良好 f:1/3 g:口唇部薄く黒色に変色					
35	22	1面	構成土	かわらけ	7.3	5.0	1.55	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・良土 c:暗黃橙色 e:良好 f:4/5 g:内外面一部黒く変色・手壁・硬質な胎土を持つ					
35	23	1面	構成土	かわらけ	7.6	5.6	1.45	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5					
35	24	1面	構成土	かわらけ	7.7	5.2	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4 g:内外面一部黒く変色・硬質な胎土を持つ					
35	25	1面	構成土	かわらけ	(7.7)	(6.0)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・粗骨針・粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/4 g:口唇部油煤痕・内外面器壁剥離					
35	26	1面	構成土	かわらけ	(7.6)	(5.5)	1.65	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:2/3					
35	27	1面	構成土	かわらけ	(7.8)	(6.4)	2.0	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデの後見込み周囲をナデ b:微砂・雲母・黑色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:2/3					
35	28	1面	構成土	かわらけ	8.3	6.6	1.8	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:歪み大					
35	29	1面	構成土	かわらけ	(8.6)	(6.8)	1.9	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデの後見込み周囲をナデ・難な整形 b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:2/3					
35	30	1面	構成土	かわらけ	8.0	6.1	1.7	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:4/5					
35	31	1面	構成土	かわらけ	8.0	6.4	1.45	a:クロロ・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形 g:歪み大					
35	32	1面	構成土	かわらけ	(8.3)	(5.9)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2					
35	33	1面	構成土	かわらけ	(8.1)	(6.0)	1.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/2					
35	34	1面	構成土	かわらけ	8.6	6.2	1.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:3/4 g:口唇部油煤痕					
35	35	1面	構成土	かわらけ	8.2	6.3	1.55	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・泥岩粒・粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形 g:口唇部一部打ち欠き痕					
35	36	1面	構成土	かわらけ	8.2	6.2	1.65	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5					
35	37	1面	構成土	かわらけ	(8.1)	(6.4)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3					
35	38	1面	構成土	かわらけ	8.8	6.2	1.9	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:良好 f:完形 g:外面部部分的に油煤痕					
35	39	1面	構成土	かわらけ	8.5	7.2	1.4	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:3/4					
35	40	1面	構成土	かわらけ	(8.7)	(6.6)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					
35	41	1面	構成土	かわらけ	(8.8)	(6.3)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂多・雲母・黑色粒・赤色粒・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					
35	42	1面	構成土	かわらけ	(8.9)	(6.6)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:1/2					
35	43	1面	構成土	かわらけ	9.3	6.3	1.85	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:完形 g:外面部一部黒く変色・口唇部打ち欠き痕					
35	44	1面	構成土	かわらけ	(8.8)	(7.3)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4					
35	45	1面	構成土	かわらけ	9.1	7.6	1.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/6 g:全体的に黒く変色					
35	46	1面	構成土	かわらけ	(9.1)	(7.0)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/2					
35	47	1面	構成土	かわらけ	(9.2)	(8.0)	1.3	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/2					
35	48	1面	構成土	かわらけ	8.0	6.6	1.85	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒多・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/6 g:全体的に黒く変色					
35	49	1面	構成土	かわらけ	(8.4)	(6.7)	1.8	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや良土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3					
35	50	1面	構成土	かわらけ	(9.0)	(5.4)	2.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:1/4 g:薄手丸深					
35	51	1面	構成土	かわらけ	(9.1)	(7.0)	1.9	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形					
35	52	1面	構成土	かわらけ	11.1	7.6	2.9	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形					
35	53	1面	構成土	かわらけ	11.5	7.8	3.0	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:内面器壁剥離					
35	54	1面	構成土	かわらけ	(11.0)	(8.2)	3.0	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3					
35	55	1面	構成土	かわらけ	(11.6)	8.4	3.2	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:3/4 g:外面部薄く黒色に変色					
35	56	1面	構成土	かわらけ	(11.5)	(7.4)	2.8	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2					
35	57	1面	構成土	かわらけ	(11.6)	(8.8)	2.8	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・粗土 c:黄灰色 e:良好 f:1/4					
35	58	1面	構成土	かわらけ	(11.8)	(9.0)	2.8	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:良好 f:1/3 g:外面部薄く黒色に変色					
35	59	1面	構成土	かわらけ	(11.3)	(8.2)	3.4	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3					
35	60	1面	構成土	かわらけ	11.5	8.1	3.15	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:5/6					
35	61	1面	構成土	かわらけ	(11.5)	(8.8)	3.3	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:1/3					
35	62	1面	構成土	かわらけ	(11.6)	(8.3)	3.7	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:1/3					

表1 出土遺物観察表

図版 番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
35	63	1面	構成土	かわらけ	12.2	7.7	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:ほぼ完形		
35	64	1面	構成土	かわらけ	12.1	7.9	3.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:4/5		
35	65	1面	構成土	かわらけ	12.3	8.1	3.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:4/5		
35	66	1面	構成土	かわらけ	12.0	7.6	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土	c:橙色	e:良好	f:4/5 g:内面器壁剥離		
35	67	1面	構成土	かわらけ	12.3	7.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:2/3	g:内面薄く黒色に変色	
35	68	1面	構成土	かわらけ	12.5	7.8	3.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:4/5		
35	69	1面	構成土	かわらけ	(12.1)	(8.8)	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・赤色粒多・泥岩粒・やや粗土	c:明橙色	e:良好	f:4/5 g:内面器壁剥離		
35	70	1面	構成土	かわらけ	(12.4)	(8.6)	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕不明瞭・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:2/4		
35	71	1面	構成土	かわらけ	(12.2)	(9.2)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:3/4		
35	72	1面	構成土	かわらけ	(12.7)	(9.8)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/4		
35	73	1面	構成土	かわらけ	12.9	8.9	3.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:5/6 g:内面薄く黒色に変色・歪み大		
35	74	1面	構成土	かわらけ	(12.2)	(8.8)	2.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:1/3		
35	75	1面	構成土	かわらけ	(13.1)	(9.1)	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:1/4		
35	76	1面	構成土	かわらけ	(13.1)	(8.8)	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:やや甘い	f:2/3		
35	77	1面	構成土	かわらけ	(12.5)	(5.8)	4.3	a:ロクロ・外底回転糸切・b:微砂・雲母・良土 c:灰黄色	e:良好	f:1/4 g:薄手丸深・口唇部油煤痕				
36	78	1面	構成土	青磁皿	—	—	2.4	a:ロクロ・外面無文・内面箇による文様と横点描文	b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:胸部片(約1/8) g:同安窯系 皿I類				
36	79	1面	構成土	青磁皿	—	(4.9)	[1.6]	a:ロクロ・外面無文・内底面に籠による文様と横点描文	b:灰色 黒色微砂を含む精良堅緻	d:淡灰緑色半透明釉をやや厚く施釉・全面施釉後に底部外側の釉を搔き取り	e:堅緻 f:底部片 g:同安窯系 皿I類			
36	80	1面	構成土	青磁皿	(11.1)	—	[1.7]	a:ロクロ b:黄色味がかった灰白色 黒色微砂を含む精良堅緻 d:灰色がかった乳白色透明釉を施釉 気泡あり e:堅緻 f:口縁部片 g:同安窯系 皿I類						
36	81	1面	構成土	青磁碗	—	—	[2.6]	a:ロクロ 体部や内清氣味に立ち上がる・内面上位に沈線が廻る・外側細かい縫の櫛目文 b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:胸部片(約1/9) g:同安窯系 碗I類					
36	82	1面	構成土	青磁碗	—	—	[3.3]	a:ロクロ・外面無文・内面片影蓮華文 b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗I類					
36	83	1面	構成土	青磁碗	—	—	[4.0]	a:ロクロ 内面無文・外側籠蓮弁文・内外共に貫入が多く入る b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗II類					
36	84	1面	構成土	青磁碗	(16.5)	—	[2.6]	a:ロクロ 内面に劃花文 b:灰色 黑色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰緑色不透明釉をやや厚く施釉 気泡 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗I類						
36	85	1面	構成土	青磁碗	—	—	[3.8]	a:ロクロ 内面無文・外側籠蓮弁文・蓮弁文に横方向の整形痕・高台部露胎 b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗II類					
36	86	1面	構成土	青磁碗	—	—	[2.8]	a:ロクロ 外面片影による蓮弁文・蓮弁文には細かい縫方向の櫛目文が入る・内面片影り草花文 b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:胸部片 g:龍泉窯系 碗I類					
36	87	1面	構成土	青磁碗	—	—	[2.3]	a:ロクロ 内面に片刃による線刻・口縁部形は輪花になる形か b:灰色 黑色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰緑色不透明釉をやや厚く施釉 気泡 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗I類						
36	88	1面	構成土	青磁碗	—	—	[2.3]	a:ロクロ 外面無文・内面に劃花文 b:灰色 黑色微砂を含む精良緻密土 d:淡灰緑色不透明釉をやや厚く施釉 気泡 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗I類						
36	89	1面	構成土	青磁碗	—	(3.8)	[1.7]	a:ロクロ 内面無文・外面蓮弁文・高台部露胎 b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:底部片 g:龍泉窯系 碗III類					
36	90	1面	構成土	青磁碗	—	—	[2.8]	a:ロクロ 内面無文・外面蓮弁文 b:灰色 精良堅緻	d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系 碗III類					
36	91	1面	構成土	白磁口兀碗	—	—	[2.9]	a:ロクロ 口唇部露胎・全面施釉 b:白色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:水色味の灰白色半透明釉を薄く施釉 e:堅緻 f:口縁部片 g:白磁碗I類						
36	92	1面	構成土	白磁口兀皿	—	—	1.8	a:ロクロ 口唇部露胎・全面施釉 b:灰白色 精良堅緻	d:灰白色 e:堅緻 f:胸部片 g:皿II類					
36	93	1面	構成土	白磁合子	—	—	1.9	a:型作り 内面施釉・蓋受け部・外面下位、底部露胎 b:精良堅緻	c:白色 d:白色 e:良好 f:胸部片					
36	94	1面	構成土	青白磁皿	—	—	[1.9]	a:ロクロ・型押し 口唇部露胎・全面施釉 内面型押しで雷文等の印画文を施す b:白色 精良緻密	d:水色 e:堅緻 f:口縁部片 g:皿X類					
36	95	1面	構成土	青白磁合子	外径(8.2) 内径(6.0)	—	[0.9]	a:型作り b:白色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:水青色透明釉を薄く施釉・蓋えし部は露胎 e:堅緻 f:小片 g:天頂部に花文・蓋部分						
36	96	1面	構成土	青白磁合子	—	—	厚さ0.3	a:型作り b:白色 黒色微砂を含む精良緻密土 d:灰废水青色透明釉を薄く施釉・端部露胎 e:堅緻 f:蓋の頂部片 g:天頂部に草文・魚文(又魚?)						
36	97	1面	構成土	青白磁香炉	(8.2)	—	[4.1]	a:蓋受け部露胎・外面上位に珠文が廻る・体部には蓮弁文が施文されていた様子だが、厚く釉がかかり不鮮明になっている・外面下位露胎・内面施釉 b:白色 精良堅緻	d:水色 e:堅緻 f:胸部片					
36	98	1面	構成土	青白磁梅瓶	—	—	[4.3]	a:ロクロ 外面渦巻き文 b:灰色 精良堅緻	d:灰青色 e:堅緻 f:胸部片					
36	99	1面	構成土	瀬戸入子	—	(4.4)	[1.4]	a:底部回転糸切り・内底ナデ痕 b:灰色・微砂・硬質	e:良好 f:1/5 g:中期					
36	100	1面	構成土	瀬戸洗	(16.8)	(13.3)	5.0	a:外面部下位笠による横位の整形痕 b:灰色・微砂・白色粒・硬質	e:良好 f:1/4 g:前I期					
36	101	1面	構成土	山茶碗	—	—	[3.7]	a:ロクロ b:灰色 砂粒・黒色粒・白色粒・長石 c:灰色 d:口唇部に淡灰緑色の自然釉	e:良好・硬質 f:口縁部片 g:尾張型・5型式か					
36	102	1面	構成土	山茶碗	—	—	[2.0]	a:ロクロ 底部回転糸切り・高台部貼り付け b:灰赤色・小石粒・白色粒・軟質	d:灰色 e:良好 f:底部片 g:渥美・湖西型か					
36	103	1面	構成土	山皿	(7.9)	—	[1.4]	a:ロクロ b:灰色・微砂・白色粒・雲母・硬質	e:良好 f:口縁部片 g:尾張型・8型式か					
36	104	1面	構成土	渥美盤	—	—	[5.0]	a:輪積み b:灰白色・微砂・白色粒 c:灰色	e:良好 f:胸部片 g:外面縞線文の押印					
36	105	1面	構成土	常滑片口鉢I類	—	—	[5.9]	a:輪積み b:灰白色・微砂・黒色粒・白色粒 c:灰色	e:良好 f:胸部片(片口部分) g:5型式					
36	106	1面	構成土	常滑片口鉢II類	—	—	[5.4]	a:輪積み・高台粘土貼り付け・底部指頭によるナデ痕・外面部下位笠による整形痕 b:灰白色・微砂・白色粒 c:灰色	e:良好 f:底部片 g:6型式か・内面摩耗					
36	107	1面	構成土	常滑片口鉢II類	—	—	10.1	a:輪積み・外面部下位笠による縫のナデ・内面部下位笠による横位のナデ・見込み摩耗・口縁端部外側に折り返して形成 b:橙色・微砂・白色粒 c:茶褐色	e:良好 f:底部片 g:型式不明					
36	108	1面	構成土	常滑盤	—	—	[7.4]	a:輪積み b:灰褐色・微砂・白色粒 c:暗褐色	e:良好 f:口縁部片 g:5型式					
36	109	1面	構成土	常滑盤	—	—	[7.4]	a:輪積み b:暗褐色・微砂・白色粒 c:暗褐色	e:良好 f:口縁部片 g:6a型式					
36	110	1面	構成土	常滑盤	—	—	[9.9]	a:輪積み b:暗褐色・微砂・白色粒 c:暗褐色	e:良好 f:口縁部片 g:6a型式					
36	111	1面	構成土	常滑盤	—	—	[14.2]	a:輪積み b:灰褐色・微砂・白色粒 c:褐色	e:良好 f:胸部片 g:四角入子と斜格子の組み合わせ文の押印					
36	112	1面	構成土	常滑盤	—	—	[10.2]	a:輪積み b:灰褐色・微砂・白色粒・小石粒 c:明茶褐色	e:良好 f:胸部片 g:格子の市松文の押印					
36	113	1面	構成土	常滑盤	—	—	[6.3]	a:輪積み b:灰褐色・微砂・白色粒・小石粒 c:明茶褐色	e:良好 f:胸部片 g:格子の市松文の押印					

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	構成名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
36	114	1面	構成土	常滑 甕	—	—	[7.2]	a:輪積み・外面体部縫合のヘラナデ	b:灰褐色・微砂・白色粒・小石粒	c:暗灰色	e:良好	f:胸部片	g:線文の押印(羊歯文)	
36	115	1面	構成土	常滑 甕	—	—	[4.5]	a:輪積み	b:灰褐色・微砂	c:明褐色	e:良好	f:胸部片	g:三角入子の組み合わせ文の押印	
36	116	1面	構成土	常滑 甕	—	—	[7.0]	a:輪積み	b:灰褐色・微砂・白色粒	c:暗緑色	e:良好	f:胸部片	g:格子文の押印	
36	117	1面	構成土	常滑 甕	—	—	[4.5]	a:輪積み	b:灰褐色・微砂	c:暗褐色	e:良好	f:胸部片	g:葉文の押印	
36	118	1面	構成土	常滑 甕	—	—	[7.8]	a:輪積み	b:灰褐色・微砂	c:暗緑色	e:良好	f:胸部片	g:葉文の押印	
37	119	1面	構成土	常滑 甕	—	—	[16.8]	a:輪積み	b:暗褐色 砂粒・白色粒・黑色粒・小石粒	c:褐色	e:良好・硬質	f:胸部片	g:草花文(蕨文)の押印	
37	120	1面	構成土	瓦器碗	—	—	[2.1]	a:クロロ	b:微砂・堅緻	c:灰色	d:灰黒色	e:良好	f:口縁部片	g:内外面黒色処理と横位のヘラ磨き・内面暗文が廻る
37	121	1面	構成土	土師器 甕	—	(5.1)	[1.4]	b:灰褐色・微砂・黒色粒・白色粒	e:良好	f:高台部片	g:内黒土器か・12世紀代			
37	122	1面	構成土	金属製品 鉄釘	(5.0)	0.4	0.4	g:断面方形・鏽付着						
37	123	1面	構成土	金属製品 刀子	[11.5]	1.2	0.3	g:鏽付着						
37	124	1面	構成土	石製品 鍋			[3.4]	f:鍔部分	g:滑石製鍋					
37	125	1面	構成土	石製品 砥石	[6.3]	3.0	[0.6]	g:鳴滝産・仕上砥	砥面1面残存・側面切り出し痕					
37	126	1面	構成土	石製品 砥石	[9.1]	3.3	0.9~2.3	g:鳴滝産・仕上砥	砥面2面残存・側面切り出し痕					
37	127	1面	構成土	石製品 基石	2.2	2.0	0.4	g:黒色						
37	128	1面	構成土	金属製品 銅錢	外径2.47・内径2.08・孔径0.6×0.6・厚0.12			f:完形	g:元祐通寶 篆書 初鑄年:北宋1086					
37	129	1面	構成土	金属製品 銅錢	外径2.0・孔径0.6×0.6・厚0.04			g:磨り銭・判読不可	銭端部に小孔あり					
42	1	2面	遺構110	かわらけ	(8.2)	(6.4)	1.8	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:1/3		
42	2	2面	遺構110	かわらけ	(9.2)	(7.2)	1.9	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:2/3	g:垂み大	
42	3	2面	遺構110	かわらけ	(9.6)	(7.8)	1.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂多・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:1/3		
42	4	2面	遺構110	かわらけ	(13.0)	(8.4)	3.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕不明	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:2/5	g:垂み大	
42	5	2面	遺構119	てづくね	(8.4)	—	1.7	a:手づくね 体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土	c:淡橙色	e:良好	f:1/3		
42	6	2面	遺構119	てづくね	(9.8)	—	1.8	a:手づくね 体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:口縁部片	1/4	
42	7	2面	遺構119	てづくね	(13.8)	—	3.4	a:手づくね 体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:1/2	g:内外面全体的に黒色変色	
42	8	2面	遺構119	てづくね	(14.0)	—	3.5	a:手づくね 体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:2/3		
42	9	2面	遺構119	てづくね	(13.4)	—	3.0	a:手づくね 体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:良好	f:口縁部片	1/5	
42	10	2面	遺構119	かわらけ	(9.6)	(8.0)	2.0	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕強・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/2	g:口縁部内外面の一部に薄い油煤痕	
42	11	2面	遺構137	石製品 火打石	[2.2]	[1.7]	[1.6]	a:チャート	b:石英	c:乳白色				
42	12	2面	遺構137	石製品 基石	2.0	1.3	0.45	a:円盤状に削りを施す	b:イ豆石	c:黒色				
42	13	2面	遺構150	てづくね	(9.0)	—	1.5	a:手づくね 体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:1/3		
42	14	2面	遺構150	てづくね	(9.4)	—	1.8	a:手づくね 体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:良好	f:2/3		
42	15	2面	遺構150	てづくね	(14.0)	—	3.2	a:手づくね 体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母多・黑色粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:2/3		
42	16	2面	遺構150	てづくね	13.8	—	3.0	a:手づくね 体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/2		
42	17	2面	遺構150	かわらけ	8.6	7.4	1.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂多・雲母・赤色粒・白色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:1/2		
42	18	2面	遺構150	かわらけ	(9.0)	(6.8)	1.5	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込み周囲をナデ	b:微砂多・雲母多・赤色粒・白	c:色粒・海綿骨針・やや粗土	e:良好	f:1/3		
42	19	2面	遺構150	かわらけ	(9.0)	(7.8)	1.8	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭	b:微砂多・雲母・赤色粒・白色粒・海綿骨針・やや粗土	c:橙色	e:良好	f:1/4		
42	20	2面	遺構150	かわらけ	9.0	6.8	2.0	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強ナデ	b:微砂多・雲母・赤色粒・白色粒・海綿骨針・やや良土	c:灰黄色	e:やや甘い	f:完形		
42	21	2面	遺構155	かわらけ	(9.2)	(7.8)	1.7	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・良土	c:淡橙色	e:良好	f:1/4		
42	22	2面	遺構155	青磁 皿	—	(4.4)	[1.7]	a:クロロ 内面に窓による文様とジグザグ状の櫛点描文	b:淡黄灰色 黒色砂粒含む精良緻密土	c:灰綠色透明釉を薄く施釉(光沢・貫入あり)	d:内面口唇部・外面部に白濁した自然降灰あり	e:硬質	f:底部1/3	g:同安窯系皿I類
42	23	2面	遺構157	常滑 甕	—	—	[8.1]	a:輪積み成形	b:明褐色 長石・白色粒・黑色粒・砂粒	c:暗褐色	d:内面口唇部・外面部に白濁した自然降灰あり	e:硬質	f:口縁部片	g:5型式
42	24	2面	遺構191	瓦 丸瓦	—	—	1.8	a:凹面は布目叩き 凸面は弱い縦位ナデ 側縁をヘラズで2面の面取り	b:東海系陶器質	c:淡黄褐色	d:内面口唇部・外面部に白濁した自然降灰あり	e:硬質	f:側縁部小片	g: I期C類(東海系)・破片のため径は不明
42	25	2面	遺構301	かわらけ	(8.4)	(6.5)	1.6	a:クロロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/4		
42	26	2面	遺構301	渥美 甕	—	—	[12.0]	a:輪積み	b:灰色 砂粒・白色粒・小石粒	c:灰色	e:良好・硬質	f:胸部片	g:斜格子の押印	
42	27	2面	遺構346	てづくね	9.4	—	1.9	a:手づくね・底部板状圧痕・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:2/3		
42	28	2面	面上	金属製品 鉄釘	[7.5]	1.1	1.0	a:断面方形状に鋲造	b:先端部欠損	c:鈎の付着激しい				
43	1		表土	てづくね	8.0	—	1.7	a:手づくね・体部外下面下位指頭不明瞭・内外面体部ヨコナデ	b:微砂・雲母多・黑色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:完形	g:口唇部2か所油煤痕	
43	2		表土	てづくね	(8.6)	—	1.7	a:手づくね・体部外下面下位不明瞭な指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄橙色	e:やや甘い	f:1/2	g:内外面一部黒色に変色	
43	3		表土	てづくね	(9.0)	—	1.7	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:1/3		
43	4		表土	てづくね	(9.0)	—	1.3	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・黑色粒・海綿骨針・良土	c:橙色	e:良好	f:完形		
43	5		表土	てづくね	9.0		1.65	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土	c:黄灰色	e:やや甘い	f:完形	g:内外面油煤痕・垂み大	
43	6		表土	てづくね	9.0		2.0	a:手づくね・体部外下面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ	b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや良土	c:橙色	e:良好	f:1/3	g:内外面油煤痕・垂み大	
43	7		表土	てづくね	(9.4)		1.7	a:手づくね・体部外下面下位指頭ナデ消し・内外面体部ヨコナデ	b:微砂・雲母・良土	c:黄灰色	e:良好	f:1/3		

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容						
								a:成形・調整	b:胎土・素地・材質	c:色調	d:釉調	e:焼成	f:遺存値	g:備考
43	8		表土	てづくね	(9.6)		1.8	a:手づくね・体部下面下位不明瞭な指頭痕・内外面体部ヨコナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄灰色 e:良好 f:1/2 g:口唇部油煤痕・内面器壁剥離						
43	9		表土	かわらけ	4.8	3.6	1.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:完形 g:口唇部内折れ						
43	10		表土	かわらけ	6.8	3.8	1.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形						
43	11		表土	かわらけ	(7.4)	(5.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2						
43	12		表土	かわらけ	7.3	5.4	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形						
43	13		表土	かわらけ	7.4	6.0	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:完形						
43	14		表土	かわらけ	(7.6)	(5.6)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:2/3						
43	15		表土	かわらけ	(7.4)	(5.8)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2						
43	16		表土	かわらけ	7.8	5.8	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形						
43	17		表土	かわらけ	(7.4)	4.6	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:5/6						
43	18		表土	かわらけ	(7.2)	(5.6)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/3						
43	19		表土	かわらけ	7.8	5.8	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:完形						
43	20		表土	かわらけ	(7.0)	(4.8)	2.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3						
43	21		表土	かわらけ	7.2	4.8	1.95	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒多・黒色粒多・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:3/4						
43	22		表土	かわらけ	7.6	5.8	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形						
43	23		表土	かわらけ	(8.4)	(6.4)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・や粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3						
43	24		表土	かわらけ	8.1	5.8	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:完形 g:歪み大						
43	25		表土	かわらけ	8.0	6.0	1.75	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込みナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや粗土・やや良土 f:ほぼ完形 g:口唇部3箇所打ち掛けか						
43	26		表土	かわらけ	7.6	5.8	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母・白色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形 g:内面器壁剥離						
43	27		表土	かわらけ	8.0	6.0	1.85	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:良好 f:5/6						
43	28		表土	かわらけ	(8.0)	(5.2)	2.1	a:ロクロ・外底回転糸切・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3 g:口唇部摩耗						
43	29		表土	かわらけ	8.0	6.4	1.75	a:ロクロ・外底回転糸切・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:やや良土 f:完形 g:歪み大						
43	30		表土	かわらけ	(8.2)	(6.6)	2.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母多・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2						
43	31		表土	かわらけ	8.2	6.0	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:3/4						
43	32		表土	かわらけ	8.3	7.2	1.65	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデの後見込みナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:良好 f:3/4						
43	33		表土	かわらけ	(8.0)	(7.0)	1.6	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2						
43	34		表土	かわらけ	(7.8)	(6.8)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・海綿骨針・良土 c:橙色 e:良好 f:1/4						
43	35		表土	かわらけ	(8.2)	(6.8)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:良好 f:1/2						
43	36		表土	かわらけ	(8.4)	(6.6)	2.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・や粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/4						
43	37		表土	かわらけ	(8.4)	(6.8)	1.2	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4						
43	38		表土	かわらけ	(8.4)	(7.2)	2.1	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:2/3						
43	39		表土	かわらけ	(8.4)	(6.8)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/2						
43	40		表土	かわらけ	(8.4)	(6.2)	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母多・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/3						
43	41		表土	かわらけ	(8.4)	(5.4)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3						
43	42		表土	かわらけ	(8.4)	(6.4)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:3/4 g:歪み大						
43	43		表土	かわらけ	8.4	7.6	1.7	a:ロクロ・外底回転糸切・内底回転ナデ b:微砂・雲母多・黒色粒多・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5						
43	45		表土	かわらけ	(8.4)	(6.8)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底回転ナデ b:微砂・雲母多・黒色粒多・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3						
43	46		表土	かわらけ	8.4	6.0	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・や粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:ほぼ完形						
43	47		表土	かわらけ	8.5	5.6	1.75	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・や良土 c:黄灰色 e:良好 f:ほぼ完形						
43	48		表土	かわらけ	(9.0)	(6.4)	1.8	a:ロクロ・外底回転糸切不明瞭・板状圧痕不明瞭 b:微砂・雲母多・黒色粒多・海綿骨針・小石粒・や粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2						
43	49		表土	かわらけ	(9.4)	(8.0)	1.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底強クナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3						
43	50		表土	かわらけ	9.4	6.8	1.95	a:ロクロ・外底回転糸切・内底回転ナデ b:微砂・雲母・黒色粒多・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5						
43	51		表土	かわらけ	(9.2)	(7.4)	1.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母多・黒色粒多・海綿骨針・やや良土 c:黄橙色 e:良好 f:2/3 g:内外面黒色に変色						
43	52		表土	かわらけ	(10.0)	(7.6)	1.5	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3 g:歪み大						
43	53		表土	かわらけ	(11.8)	8.4	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・小石粒・粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:3/4 g:内外面器壁剥離						
43	54		表土	かわらけ	(12.0)	6.8	3.3	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・や粗土 c:橙色 e:良好 f:2/3						
43	55		表土	かわらけ	12.4	8.0	2.75	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底強クナデ b:微砂・雲母・黒色粒・やや良土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形						
43	56		表土	かわらけ	12.2	8.0	3.0	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・や良土 c:黄灰色 e:良好 f:完形 g:内外面口唇部厚く油煤痕						
43	57		表土	かわらけ	12.4	8.6	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・や粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:4/5 g:内面器壁剥離						
43	58		表土	かわらけ	12.2	8.0	3.25	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・赤色粒多・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:ほぼ完形 g:内外面一部黒色に変色・口唇部油煤痕						
43	59		表土	かわらけ	(12.6)	(8.8)	2.9	a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂多・雲母・赤色粒多・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:ほぼ完形						

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容	
								a:成形・調整 b:胎土・素地・材質 c:色調 d:釉調 e:焼成 f:遺存値 g:備考	
43	60		表土	かわらけ	12.4	8.2	3.1	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底弱くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:ほぼ完形 g:口唇部片側のみ油煤痕	
43	61		表土	かわらけ	12.6	8.6	3.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ e:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:ほぼ完形 g:口唇部油煤痕	
43	62		表土	かわらけ	12.6	8.2	3.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5	
43	63		表土	かわらけ	(12.6)	(9.0)	3.4	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:2/3	
43	64		表土	かわらけ	12.2	8.0	3.25	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:灰黄色 e:やや甘い f:ほぼ完形 g:外面黒色に変色・内面薄く黒色に変色	
43	65		表土	かわらけ	(12.2)	(8.0)	3.2	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/2	
43	66		表土	かわらけ	12.6	7.8	3.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒多・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:3/4	
43	67		表土	かわらけ	(13.0)	(8.8)	3.4	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒多・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:4/5	
43	68		表土	かわらけ	13.3	8.8	2.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒多・黒色粒多・海綿骨針・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:3/4	
43	69		表土	かわらけ	(13.4)	(10.0)	3.0	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母多・赤色粒多・黒色粒多・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄灰色 e:やや甘い f:1/3 g:底部粘土版貼り付けか?	
43	70		表土	かわらけ	(13.2)	(10.4)	2.7	a:ロク口・外底回転糸切・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒多・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:やや甘い f:1/3 g:口唇部1箇所油煤痕	
43	71		表土	かわらけ	(14.0)	(9.0)	3.3	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:やや甘い f:1/2	
43	72		表土	かわらけ	(14.2)	7.6	3.5	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:4/5	
43	73		表土	かわらけ	11.0	6.2	3.2	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底強くナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5 g:薄手丸深	
43	74		表土	かわらけ	11.2	7.0	2.9	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・良土 c:黄橙色 e:良好 f:4/5	
43	75		表土	かわらけ	(13.2)	7.8	3.3	a:ロク口・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黒色粒・海綿骨針・やや良土 c:橙色 e:良好 f:3/4 g:薄手丸深	
43	76		表土	青磁碗	—	—	[4.3]	a:ロク口 内面割花文・外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系碗I類	
43	77		表土	青磁碗	—	—	[5.1]	a:ロク口 内面割花文・外面無文 b:灰色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系碗I類	
43	78		表土	青磁碗	—	—	[4.4]	a:ロク口 内面無文・外面鎬蓮弁文 b:灰白色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系碗II類	
43	79		表土	青磁碗	—	—	[3.4]	a:ロク口 内面無文・外面鎬蓮弁文 b:灰白色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系碗II類	
44	80		表土	青磁环	(12.4)	—	[2.9]	a:ロク口 内面無文・外面鎬蓮弁文 b:灰白色 精良堅緻 d:青緑色(外面火熱の影響か、釉剥離) e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系环III類	
44	81		表土	青磁环	—	—	(1.9)	a:ロク口 内面鎬蓮弁文(細弁)・外面無文 b:灰白色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系环III類	
44	82		表土	青磁环	—	—	[2.9]	a:ロク口 内外面無文 b:灰白色 精良堅緻 d:青緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系环III類	
44	83		表土	青磁环	—	—	[2.5]	a:ロク口 内外面無文 b:灰白色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片 g:龍泉窯系环III類	
44	84		表土	白磁碗	—	—	[4.1]	a:ロク口 内面無文・外面櫛刀による文様 b:灰白色 精良堅緻 d:灰白色 e:堅緻 f:口縁部片 g:碗VII類?	
44	85		表土	白磁碗口元皿	—	—	[1.7]	a:ロク口 口唇部露胎・全面施釉 b:灰白色 精良堅緻 d:灰青色 e:堅緻 f:口縁部片 g:皿IX類	
44	86		表土	白磁口元皿	—	(6.2)	[1.8]	a:ロク口 口唇部露胎・全面施釉 b:灰白色 精良堅緻 d:灰白色 e:堅緻 f:底部片 g:皿IX類	
44	87		表土	青白磁碗	—	(5.6)	[1.7]	a:ロク口 内面見込み櫛刀による文様・外面無文・高台底部露胎 b:灰白色 精良堅緻 d:淡青色 e:堅緻 f:底部片 g:碗VII類?	
44	88		表土	青白磁碗	—	—	[2.8]	a:ロク口 内面櫛刀や笠による文様・外面無文 b:灰白色 精良堅緻 d:淡青色 e:堅緻 f:口縁部片 g:碗VII類?	
44	89		表土	青白磁合子	(5.6)	—	[1.5]	a:形押し 外面蓮弁文 b:灰白色 精良堅緻 d:青灰色 e:堅緻 f:身-脇部片	
44	90		表土	山茶碗	(15.2)	(7.2)	5.2	a:ロク口・底部糸切り痕・高台部貼り付け・高台部モミガラ痕・内底面摩耗 b:砂粒・長石・小石粒・石英 c:灰色 e:良好・軟質 f:1/4 g:尾張型・6-7型式	
44	91		表土	山茶碗	—	—	[3.6]	a:ロク口 b:微砂・白色粒 c:灰色 e:良好・硬質 f:口縁部片 g:東濃型・5型式	
44	92		表土	常滑片口鉢I類	—	—	[5.1]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰緑色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
44	93		表土	常滑片口鉢I類	—	—	[4.85]	a:輪積み成形 b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
44	94		表土	常滑片口鉢I類	—	[14.0]	[7.8]	a:輪積み成形・高台部貼り付け痕 b:茶褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:茶褐色 e:硬質 f:底部片 g:6a型式 高台部欠損・内底面摩耗・外下面下位層による整形痕・整形、胎土とともにII類の様相を呈しているが、高台部の痕跡が残っていたためにI類として報告	
44	95		表土	常滑片口鉢I類	—	(14.0)	[4.1]	a:輪積み成形・高台部貼り付け b:灰色 微砂・白色粒・小石粒 c:灰色 e:硬質 f:底部片 g:6a型式 内面摩耗・内底面器壁剝離	
44	96		表土	常滑器	—	—	[2.7]	a:輪積み成形・暗褐色 微砂・白色粒 c:灰褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:4型式	
44	97		表土	常滑器	—	—	[4.5]	a:輪積み成形・暗褐色 微砂・白色粒 c:灰褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:4型式	
44	98		表土	常滑器	—	—	[7.1]	a:輪積み成形・茶褐色 微砂・白色粒 c:明褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:5型式	
44	99		表土	常滑器	—	—	[7.5]	a:輪積み成形・茶褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:暗褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
44	100		表土	常滑器	—	—	[6.8]	a:輪積み成形・茶褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:茶褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
44	101		表土	常滑器	—	—	[11.1]	a:輪積み成形・茶褐色 微砂・白色粒・小石粒 c:茶褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式	
44	102		表土	瓦平瓦	[8.2]	[15.5]	2.1	a:凸面繩目痕・離れ砂付着・凹面布目痕・ナデ消し・離れ砂付着・側面籠ケズリ整形・挟端面籠削り整形 b:灰黒色・微砂・白色粒・硬質・良土 e:硬質 g: I期A類	
44	103		表土	瓦平瓦	[8.0]	[9.2]	1.9	a:凸面繩目痕・離れ砂付着・凹面布目痕・離れ砂付着・側面籠ケズリ整形 b:灰黒色・微砂・白色粒・硬質・良土 e:硬質 g: I期A類	
44	104		表土	金属製品鉄釘	(6.8)	1.3	0.9	a:断面方形状に鋲造・鋲付着	
44	105		表土	金属製品鉄釘	(7.1)	1.4	1.1	a:断面方形状に鋲造・鋲付着	
44	106		表土	金属製品鉄釘	(11.0)	1.4	1.0	a:断面方形状に鋲造・鋲付着	
44	107		表土	金属製品用途不明	[6.4]	[5.2]	[0.8]	a:片面緩やかにカーブする・碗型か	
44	108		表土	金属製品用途不明	3.8	2.1	0.1	a:胴製品 g:半円形を呈する 1ヶ所孔があく、釘隠しか	
44	109		表土	石製品用途不明	[5.4]	2.6	2.1	g:滑石を加工 2箇所平坦に磨耗している箇所あり、使用痕か	

表1 出土遺物観察表

図版番号	枝番	面	造構名	種別	口径／長さ	底径／幅	器高／厚さ	観察内容
44	110		表土	金属製品 印刷版	9.3	4.7	0.4	a:成形・調整 b:胎土・素地 c:材質 d:色調 e:焼成 f:遺存値 g:備考 中央に小孔二か所あり。版の裏は平らになっているため棒状の板に打ちつけて使用したものか。一回で一種類のデザインが二枚押印される。牛乳瓶封緘紙を印刷する版・中央に「全乳」の陰刻。陰刻を挟んで上下は陽刻・「全乳」下部右「北鎌倉」・中央「清光舎 鎌倉 販賣所」・左「建長寺前一四五」・「全乳」上部右「北鎌倉」・中央「品質本位 精撰牛乳」・左「建長寺前一四五」・ピンク色の不明付着物が全面に遺存する
44	111		表土	石製品 数珠玉	直径2.2	穿孔部径0.25×0.3		a:水晶製 f:完形品
44	112		表土	金属製品 銅錢		径2.0×厚さ0.16		g:菊五錢白銅貨・明治二十四年・(初年明治二十二年～三十年まで発行)
44	113		表土	金属製品 銅錢	外径2.4・内径2.1・孔径0.6×0.6・厚0.1			f:ほぼ完形 g:天聖元寶 初鑄年:北宋1023年 真書
45	1	廃土山	てづくね	(13.2)	—	(3.3)		a:手づくね・体部外面下位指頭痕・内外面体部ヨコナデ・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:赤橙色 e:やや甘い f:1/3
45	2	廃土山	かわらけ	7.4	5.8	1.45		a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:完形 g:歪み大
45	3	廃土山	かわらけ	(8.1)	(5.4)	1.5		a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:橙色 e:良好 f:4/5
45	4	廃土山	かわらけ	(11.2)	(7.2)	3.5		a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4
45	5	廃土山	かわらけ	(13.1)	(7.8)	3.5		a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕・内底ナデ b:微砂・雲母・赤色粒・黑色粒・海綿骨針・泥岩粒・やや粗土 c:黄橙色 e:良好 f:1/3
45	6	廃土山	かわらけ	(13.2)	(6.8)	3.5		a:ロクロ・外底回転糸切・板状圧痕不明瞭・内底ナデ不明瞭 b:微砂・雲母・黑色粒・良土 c:黄橙色 e:良好 f:1/4
45	7	廃土山	青磁碗	—	—	[1.6]		a:ロクロ・外面鎬蓮弁文 b:灰白色 精良堅緻 d:灰緑色 e:堅緻 f:口縁部片
45	8	廃土山	黄釉盤	—	—	[3.4]		b:微砂・白色粒・黑色粒・やや良土 c:灰色 d:緑塊色 e:良好 f:口縁部片
45	9	廃土山	常滑片口鉢I類	—	—	8.6		a:輪積み成形 b:灰色 白色粒・黑色粒・砂粒・小石粒 c:灰色 e:硬質 f:体部片 g:5型式
45	10	廃土山	常滑片口鉢II類	—	—	[3.8]		a:輪積み成形 b:黒褐色 白色粒・黑色粒・砂粒・小石粒 c:暗褐色 e:硬質 f:口縁部片 g:6a型式

遺物破片数表

			1面				2面			表土採集	合計	%	
			面上	1a面遺構	1b面遺構	構成土	面上	遺構	構成土				
かわらけ	手づくね	大	45	169	405	290	2	113	1	80	1105	8.37	
		小	17	48	213	169		55		20	522	3.95	
		極小	1								1	0.01	
	糸切り	大	700	3341	1433	1414		301		1125	8314	62.98	
		中	1	42							43	0.33	
		小	134	828	483	288		73		277	2083	15.78	
	白かわらけ	手づくね		1		1					2	0.02	
		糸切り		9	6	2		1		1	19	0.14	
		内折			12	3	2			1	18	0.14	
		転用円盤		1	7	1					9	0.07	
舶載陶磁器	青磁	同安窯系	碗	1		6					7	0.05	
			皿		3	3		1			7	0.05	
		龍泉窯系 I類	無文碗	2	2	2		1		2	11	0.08	
			劃花文碗	1	1	16	5		2	4	29	0.22	
		龍泉窯系 II類	蓮弁文碗	8	16	9	7			12	52	0.39	
			蓮弁文碗		2		1				3	0.02	
		龍泉窯系 III類	坏	3	3	1	3			9	19	0.14	
			鉢		1	2					3	0.02	
	白磁	端反碗				1				1	2	0.02	
		口兀碗・皿	4	4		2				3	13	0.10	
		碗・皿		2	4	2					8	0.06	
		四耳壺	1	1	4	3				2	11	0.08	
	青白磁	梅瓶		2	2	1					5	0.04	
		香炉				1					1	0.01	
		合子	1		1	4				1	7	0.05	
		碗・皿		3	1						4	0.03	
	泉州窯系黄釉	泉州窯系黄釉		1	9	1				1	12	0.09	
		綠釉			1						1	0.01	
		褐釉			1						1	0.01	
	器種不明				1		1				2	0.02	
国産陶器	瀬戸	碗		2							2	0.02	
		入子	1								1	0.01	
		洗				1					1	0.01	
		壺								1	1	0.01	
	常滑	壺	2	1	2	1				4	10	0.08	
		甕	27	90	109	33		12		121	392	2.97	
		片口鉢 I類	10	28	23	10		1		16	88	0.67	
	山茶碗	片口鉢 II類	3	8	4	3		1		1	20	0.15	
		山茶碗	1	4	4	2				2	13	0.10	
		山皿	1		1	2					4	0.03	
	渥美	壺			1						1	0.01	
		甕			1	4		1		3	9	0.07	
	器種不明									1	1	0.01	
土器・土製品	瓦器	瓦器	碗	2	1	1	3				1	8	0.06
		香炉?			1						1	0.01	
		火鉢	1	1						5	7	0.05	
		火鉢									0	0.00	
	土器質	伊勢系土鍋		4	1	1					6	0.05	
		灯明台		1							1	0.01	
		壺		1							1	0.01	
	瓦	不明品		2	2	2					6	0.05	
		平瓦	2	2	3	2				2	11	0.08	
		丸瓦	1			3		1			5	0.04	
金属製品	鉄製品	軒丸瓦			1						1	0.01	
		釘	3	7	8	3	1			4	26	0.20	
		刀子			1	1		1			3	0.02	
	銅製品	不明品	1	6	2			2		2	13	0.10	
		錢		3	2	2				1	8	0.06	
石製品	滑石	不明品								1	1	0.01	
		鍋		1		1					2	0.02	
	硯	転用不正品								1	1	0.01	
		砥石		2	3	5					10	0.08	
		碁石				1		1			2	0.02	
		火打石			2			1			3	0.02	
		転用不正品						1			1	0.01	
木製品	木製品			90							90	0.68	
漆器	漆器			3							3	0.02	
自然遺物	獸骨・魚骨類			3	20	15	4		2	7	51	0.39	
	貝			1						1	2	0.02	
	種子			5	16	4	11		2	1	39	0.30	
中世以前	土師器	壺蓋類		1		1					2	0.02	
		器種不明			2						2	0.02	
	須恵器	甕	1			1					2	0.02	
		坏蓋			1						1	0.01	
		坏身		1	1	1					3	0.02	
近世	陶磁器			5	1	1				10	17	0.13	
	平瓦			1			1			4	6	0.05	
	軒丸瓦									1	1	0.01	
	水晶(数珠)									1	1	0.01	
	錢									1	1	0.01	
	器種不明品			1						2	3	0.02	
	合計			991	4803	2790	2306	4	573	1	1734	13202	100.00
%				7.51	36.38	21.13	17.47	0.03	4.34	0.01	13.13	100.00	



▲ I 区 第1面全景（第1a面・第1b面）・東から



II 区 第1面全景（東から） ▶



◀ II 区 第1b面全景（西から）



▲ I区 第2面全景（西から）



▲ II区 第2面全景（東から）



▲ I区 最終トレンチ（北から）



◀ 第1a面 遺構1（東から）



遺構1 カワラケ出土状況（拡大）▶



◀ 第1a面 遺構1・完掘状況（東から）



第1a面 遺構195・遺構196（北から）▶





▲ 第1b面 遺構258・遺構267（東から）



▲ 第1b面 遺構270（西から）



▲ 第1b面 遺構281（北から）



▲ 第2面 遺構119（北から）



▲ 第2面 遺構119東西Section（北から）



▲ 第2面 遺構150南北Section（東から）



▲ 第2面 遺構154

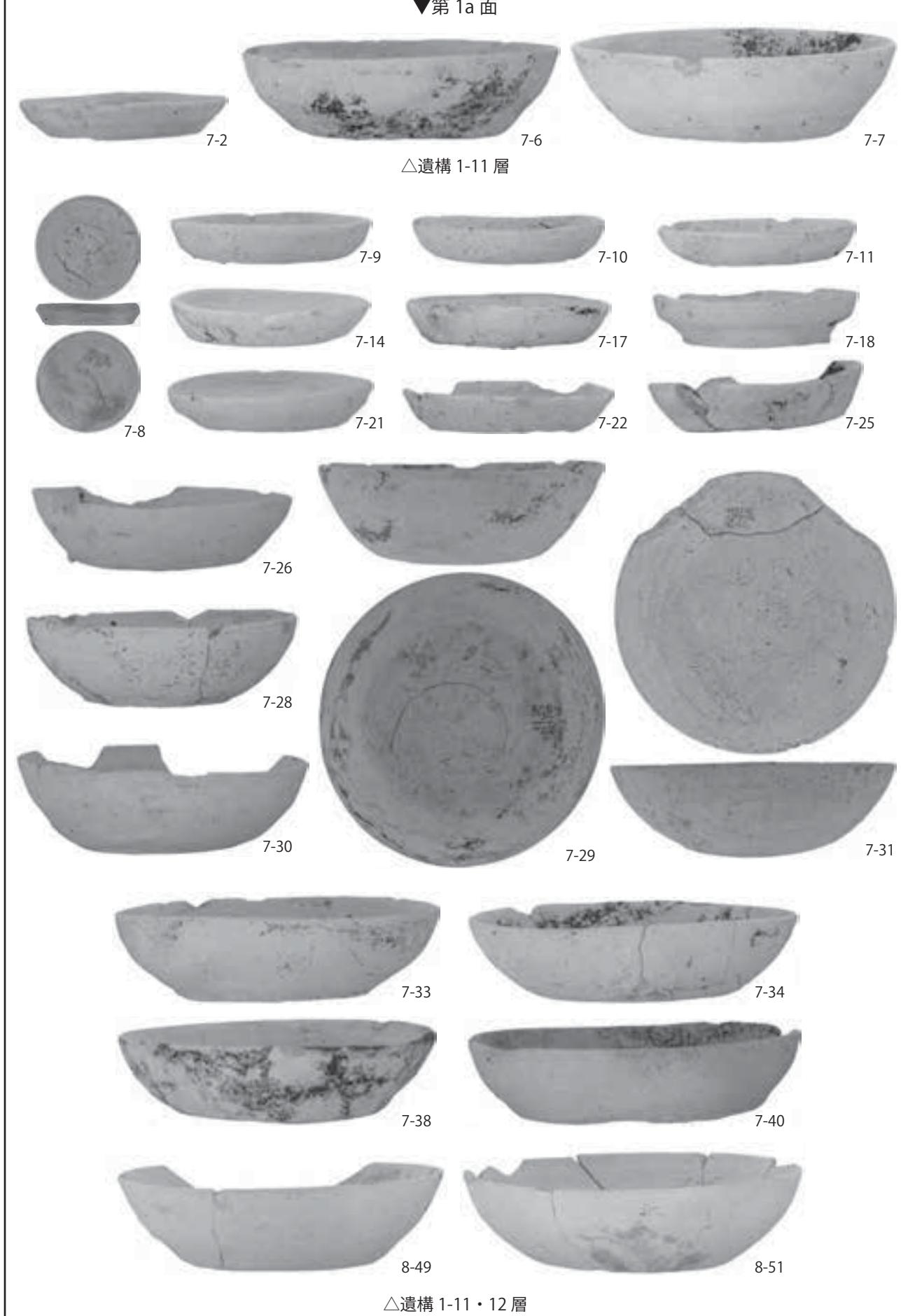


▲ 第2面 遺構312周辺検出状況



▲ 第2面 遺構342・遺構343（北から）

▼第 1a 面



▼第1a面

8-55

8-57

8-60

△遺構 1-12層

8-64

8-65

△遺構 1-13層

8-66

8-67

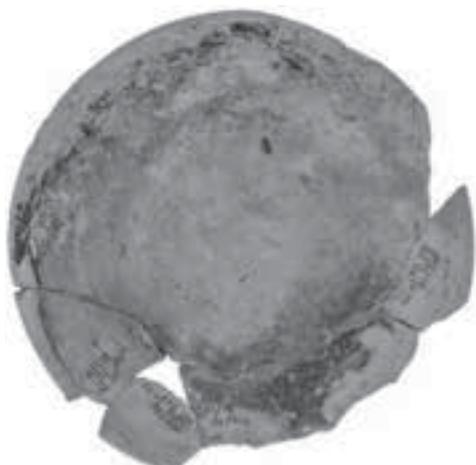
8-68

8-72

8-75

8-76

8-77



8-78



8-79

△遺構 1-16層

8-85

8-87

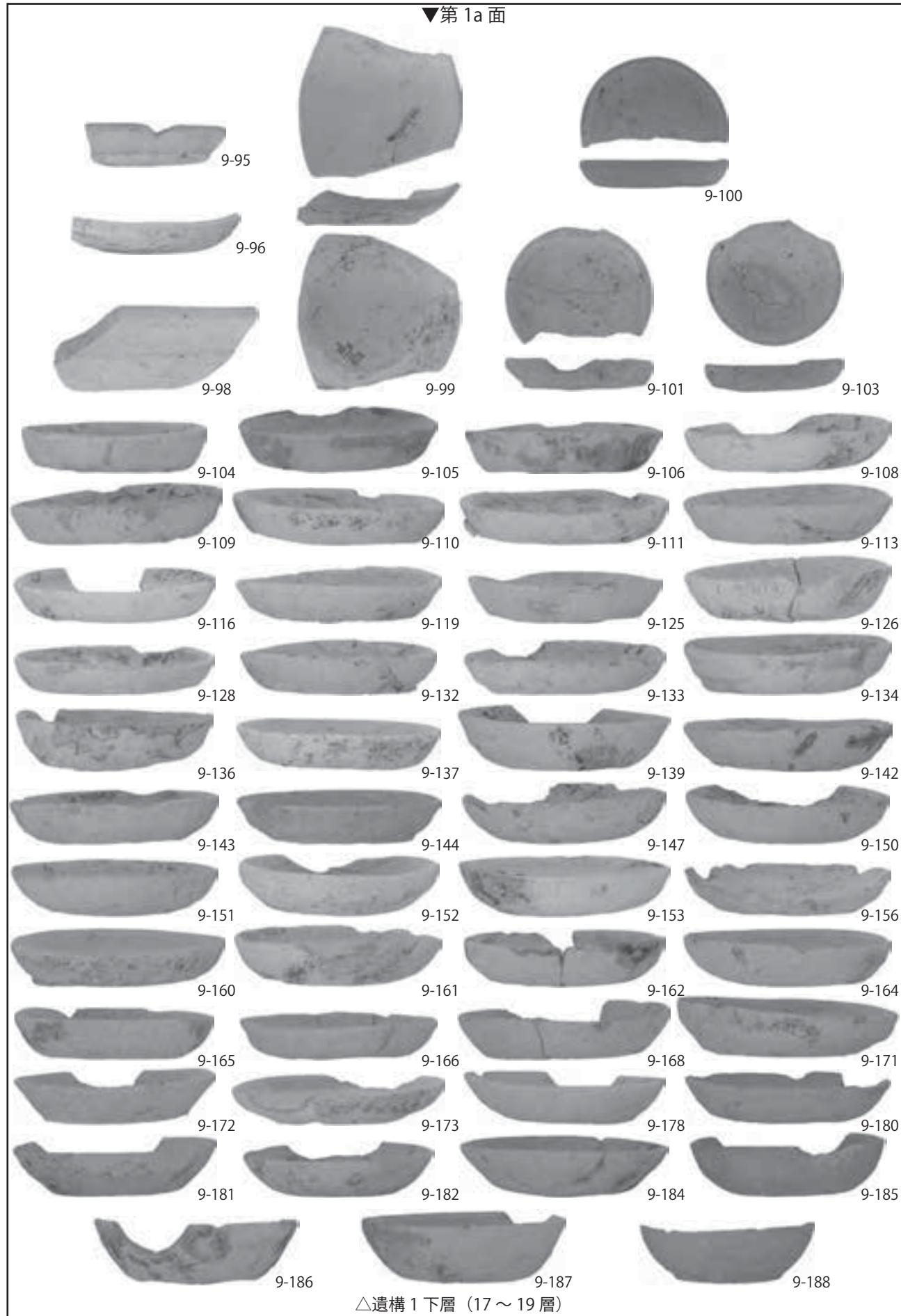
△遺構 1-17層

8-88

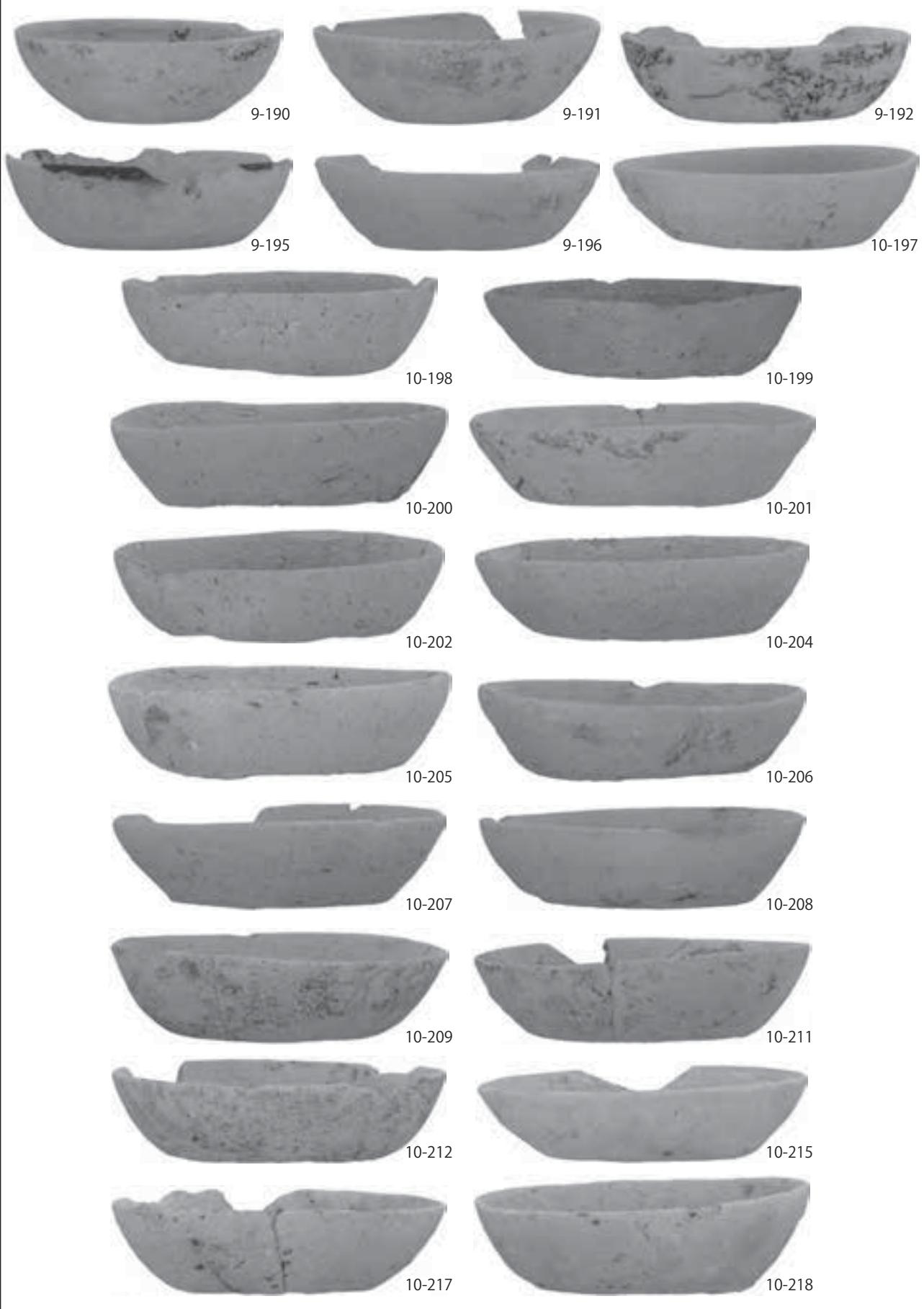
9-93

△遺構 1-18層

▼第1a面



▼第 1a 面



▼第 1a 面



10-219

10-223



10-228



10-230



10-231



10-232



10-233



10-238



10-239



10-242



10-244



11-246



11-247



11-248



11-249



11-250

11-252



11-255



11-257



11-251



11-253



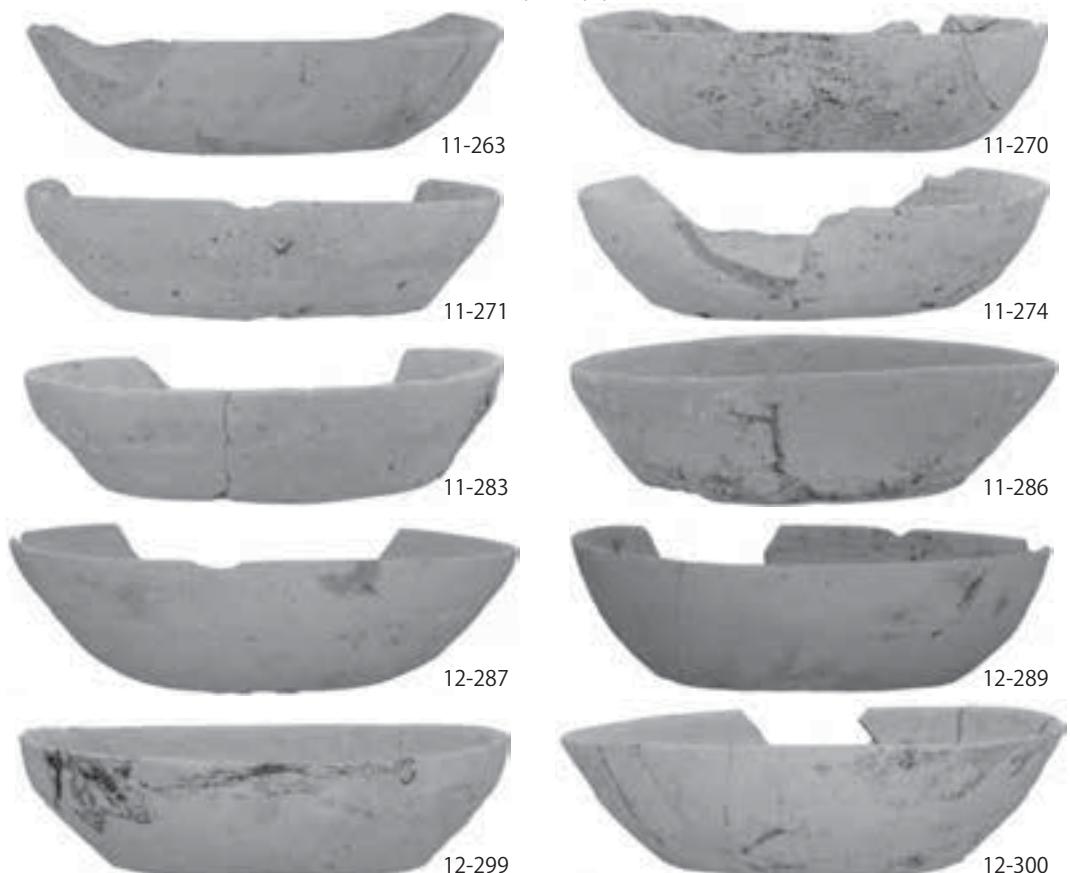
11-255



11-259

△遺構 1 下層 (17 ~ 19 層)

▼第 1a 面

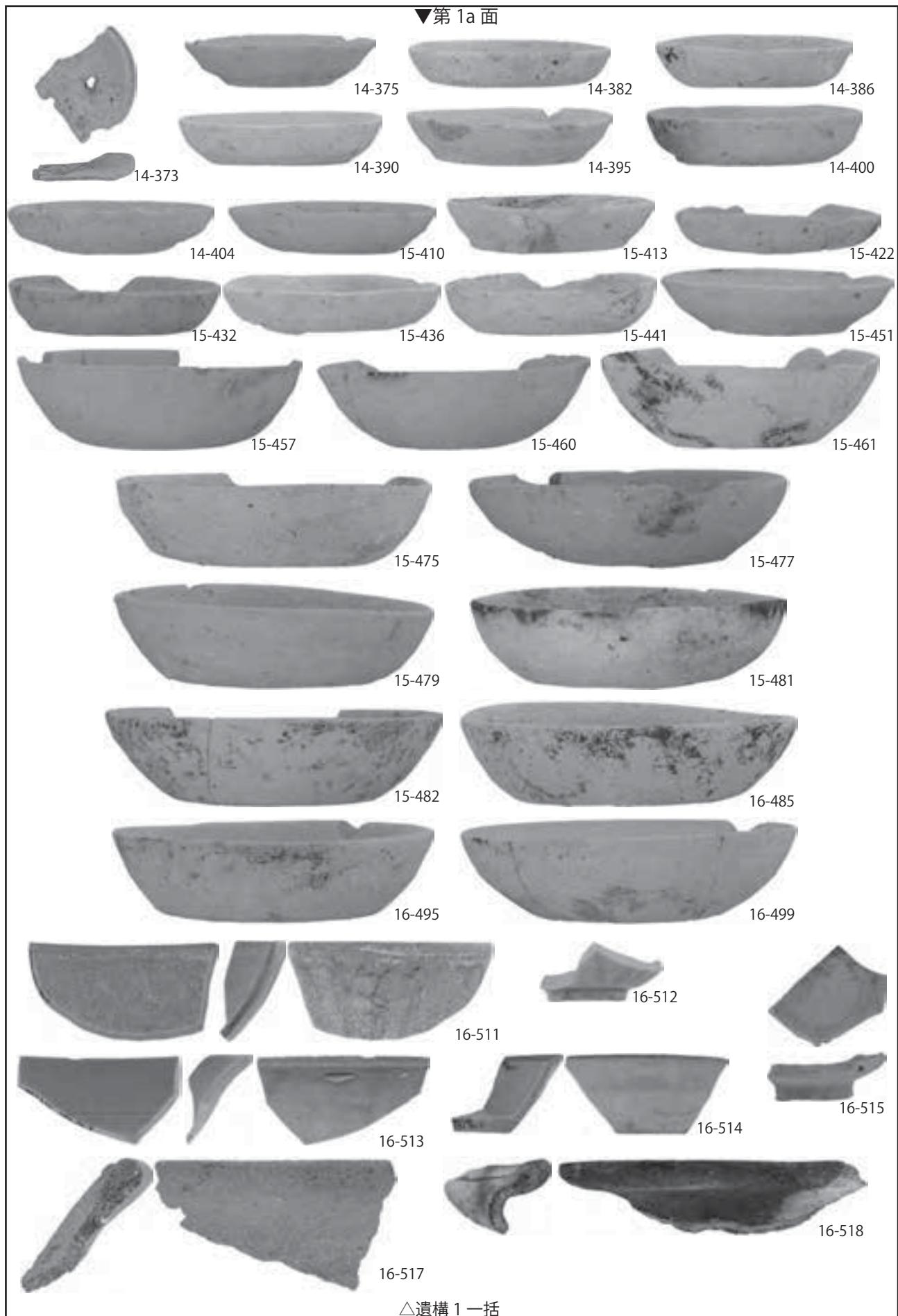


12-311

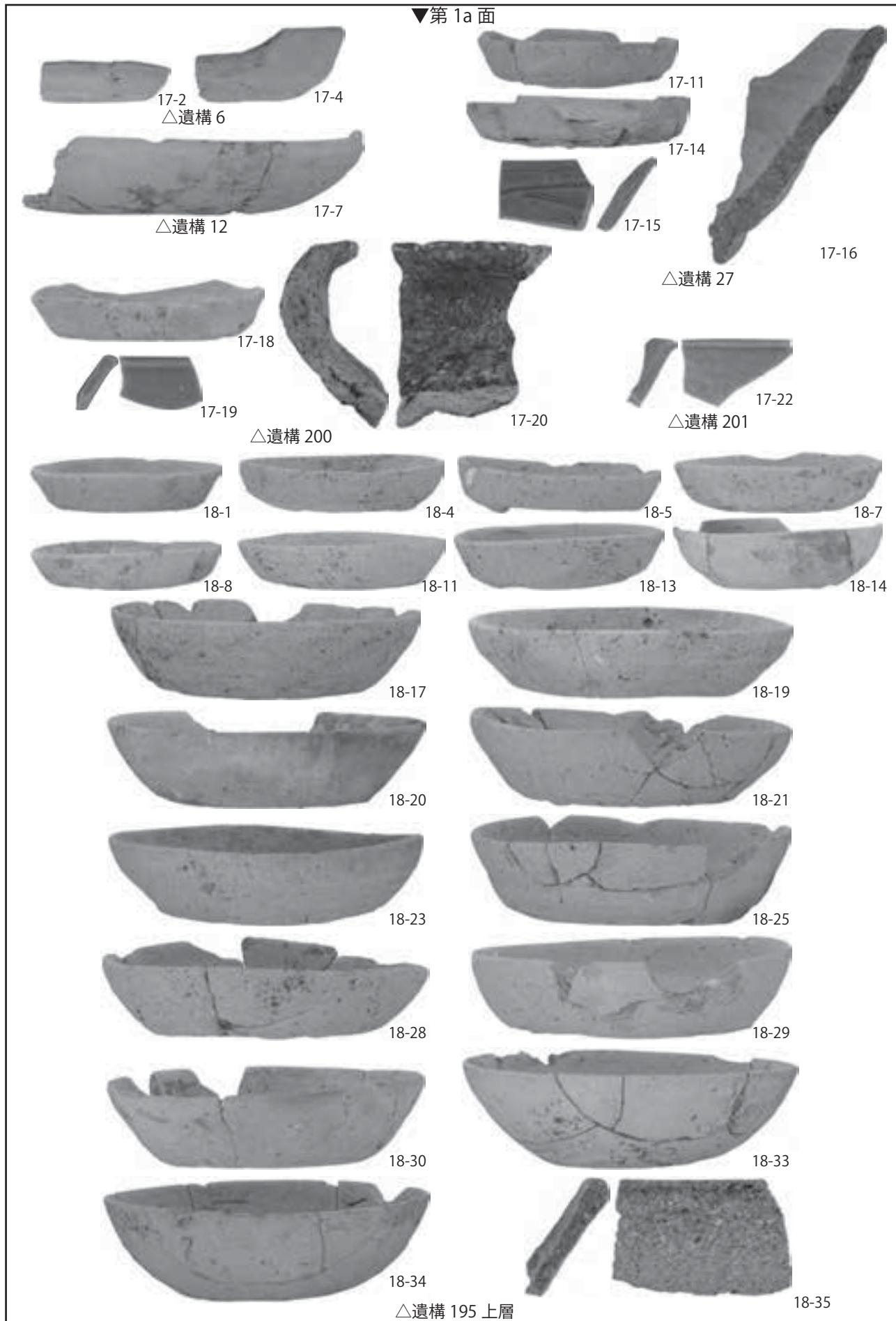
△遺構 1-20 層



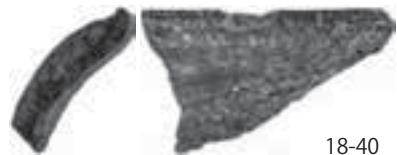
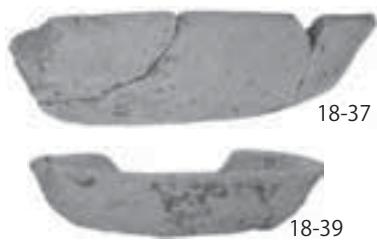
▼第 1a 面



▼第1a面



▼第 1a 面

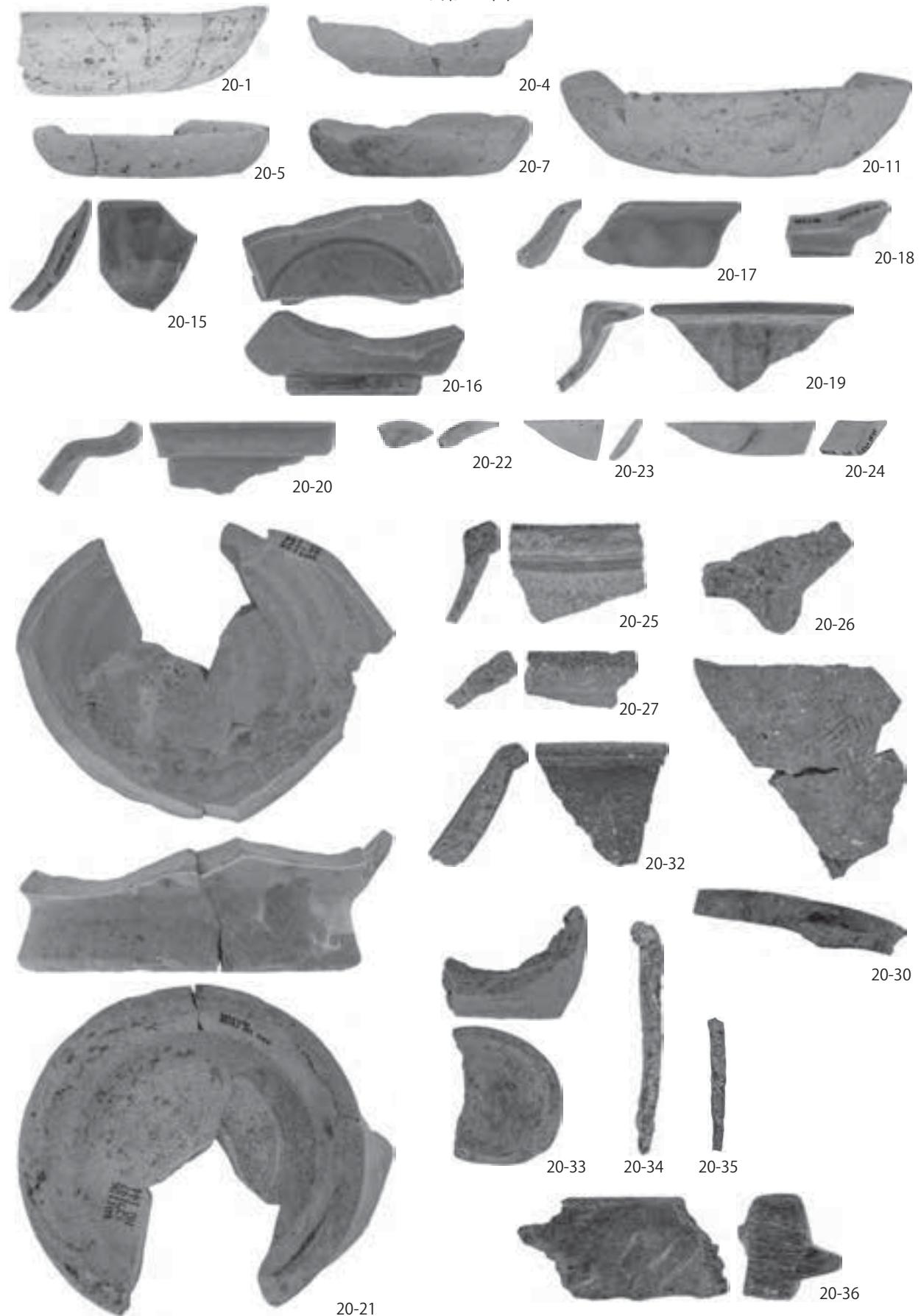


△遺構 195 下層

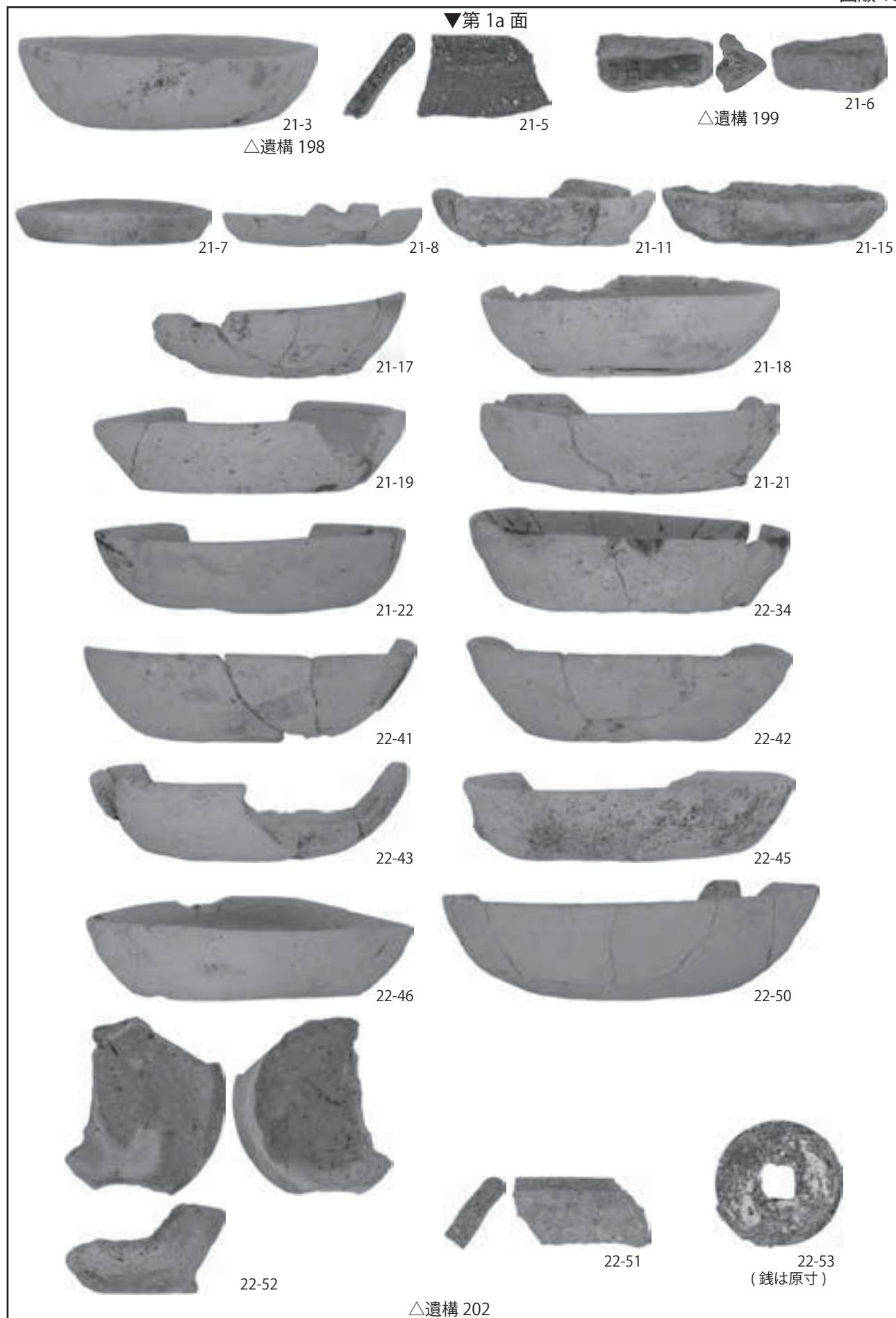


△遺構 196

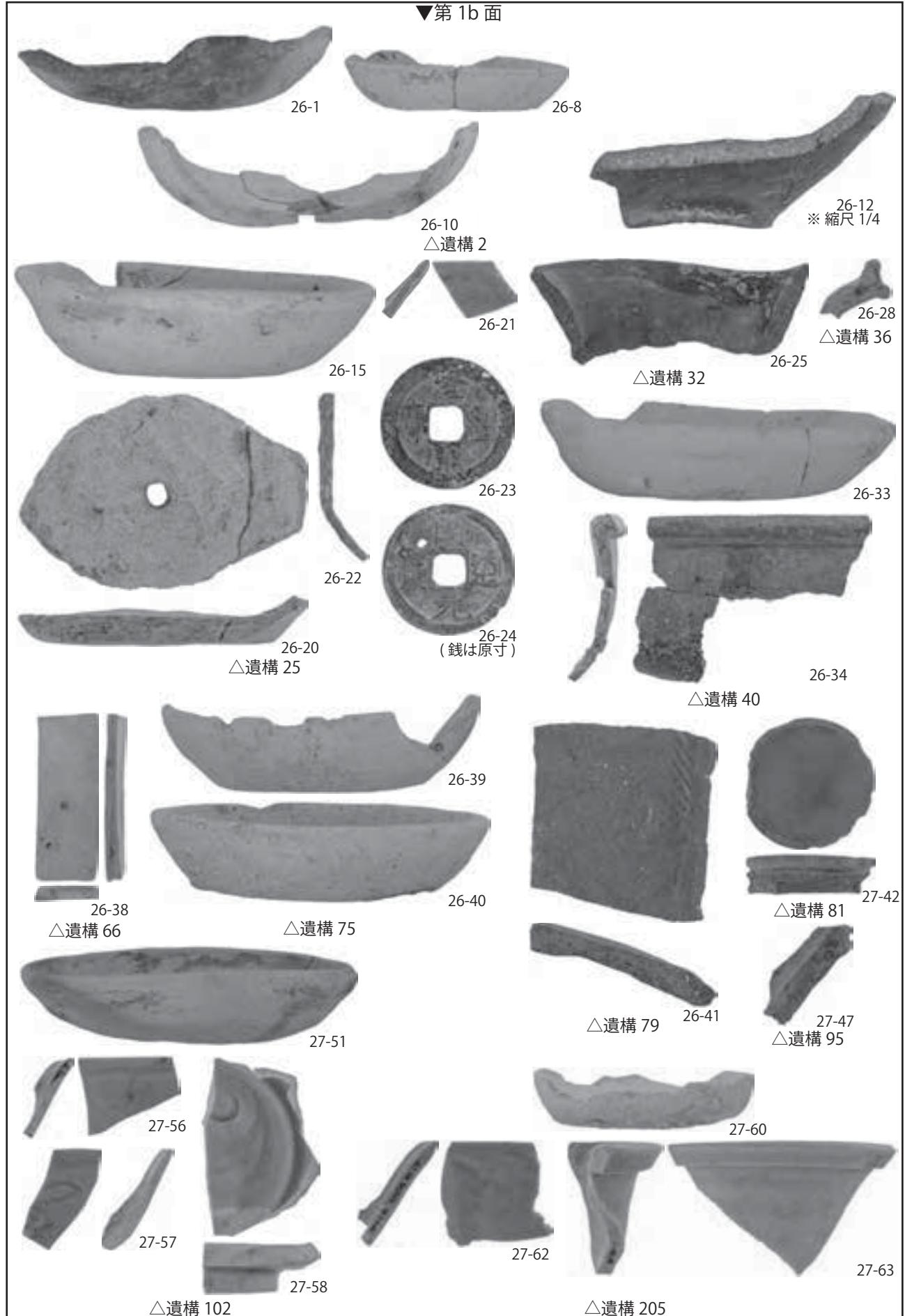
▼第 1a 面

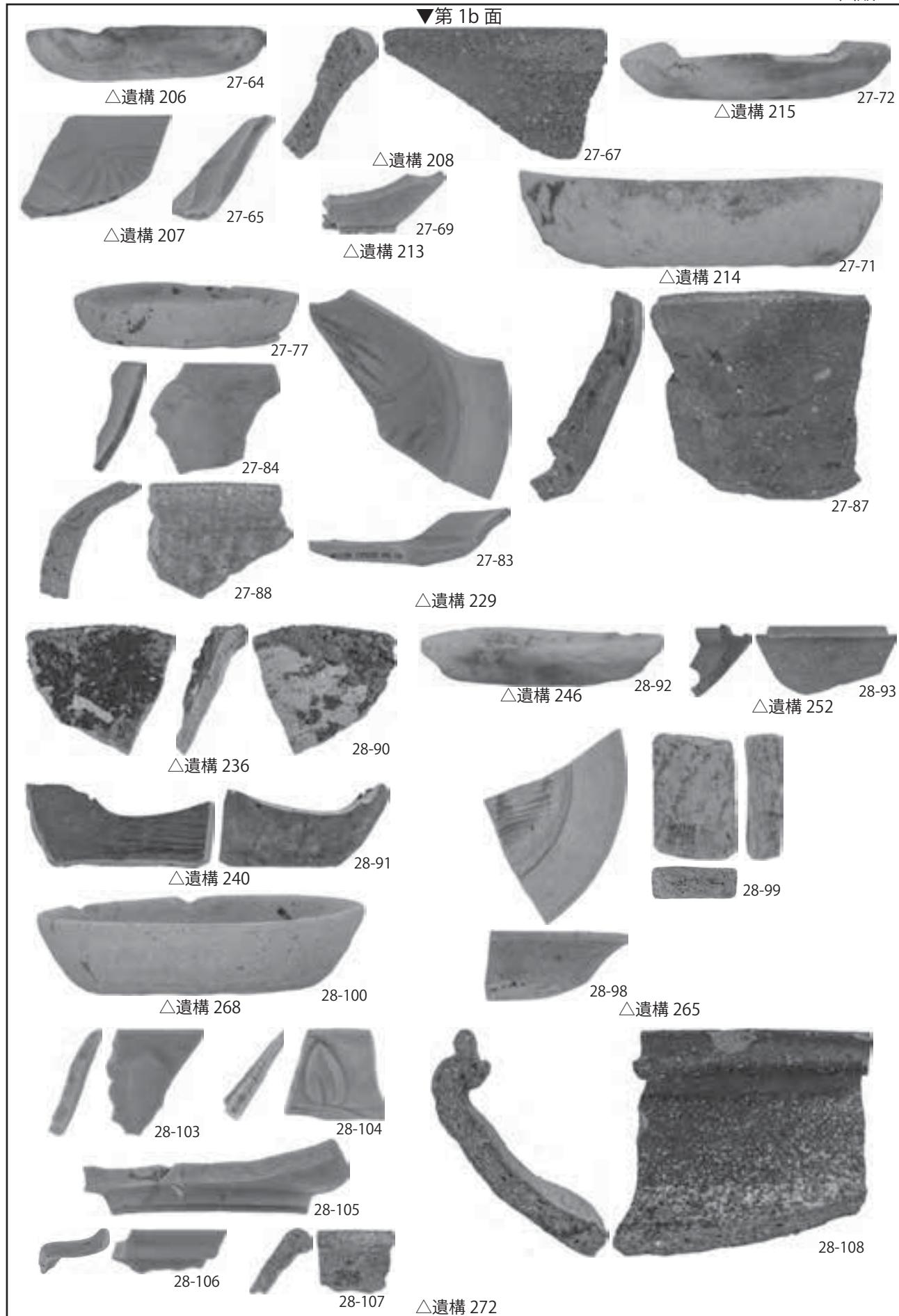


△遺構 197



▼第 1b 面





▼第 1b 面



28-110



28-109

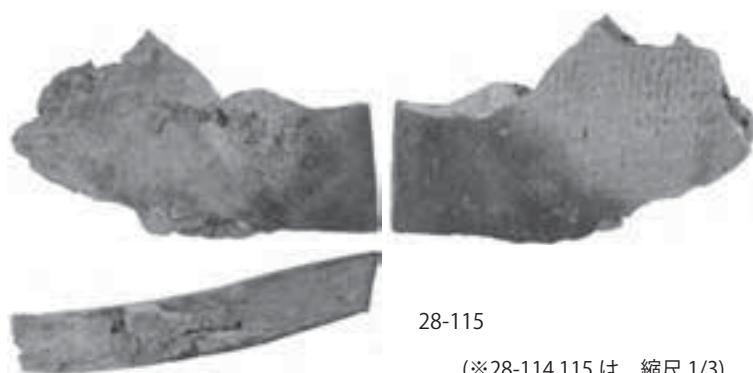


28-111

△遺構 273



28-114

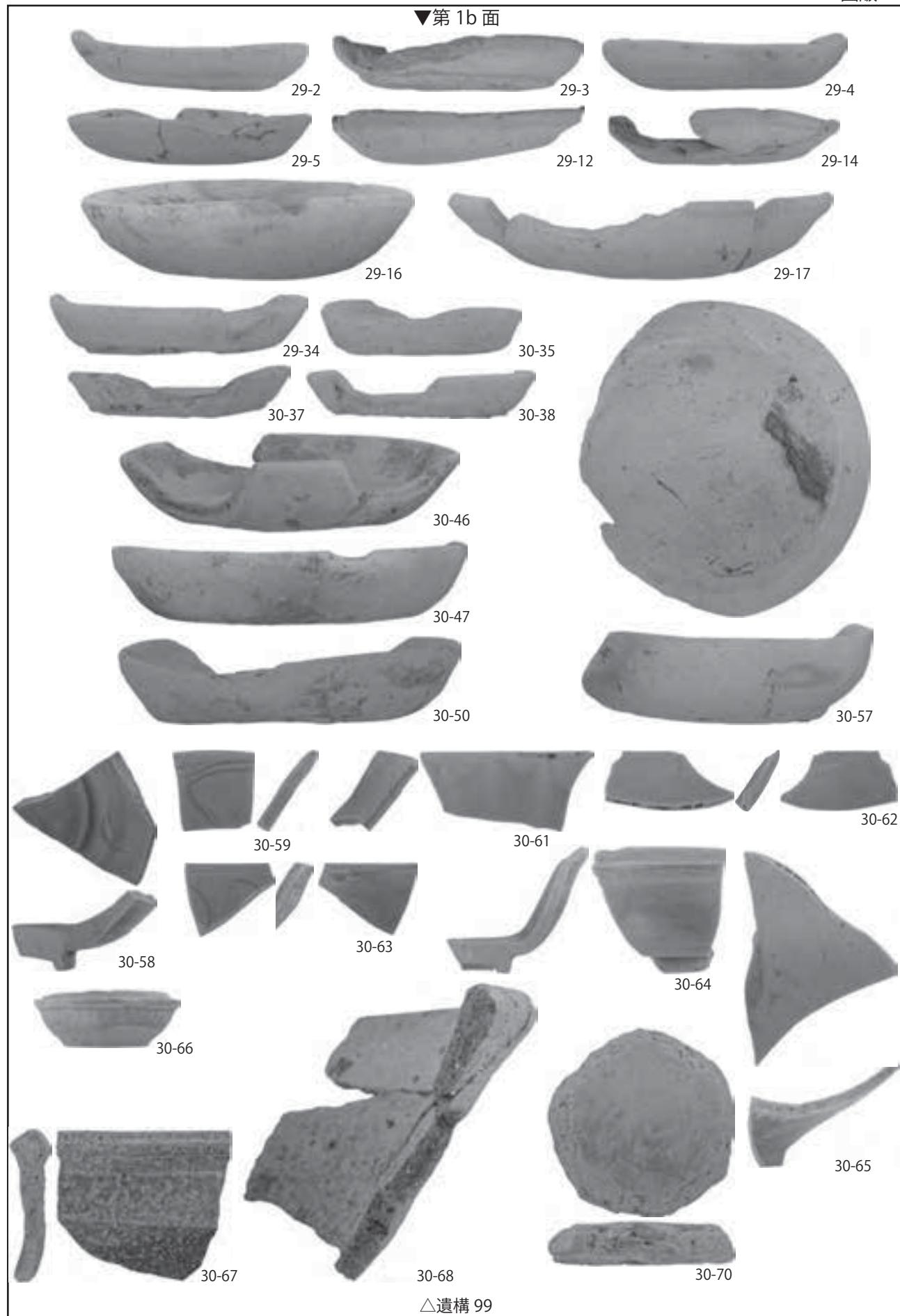


28-115

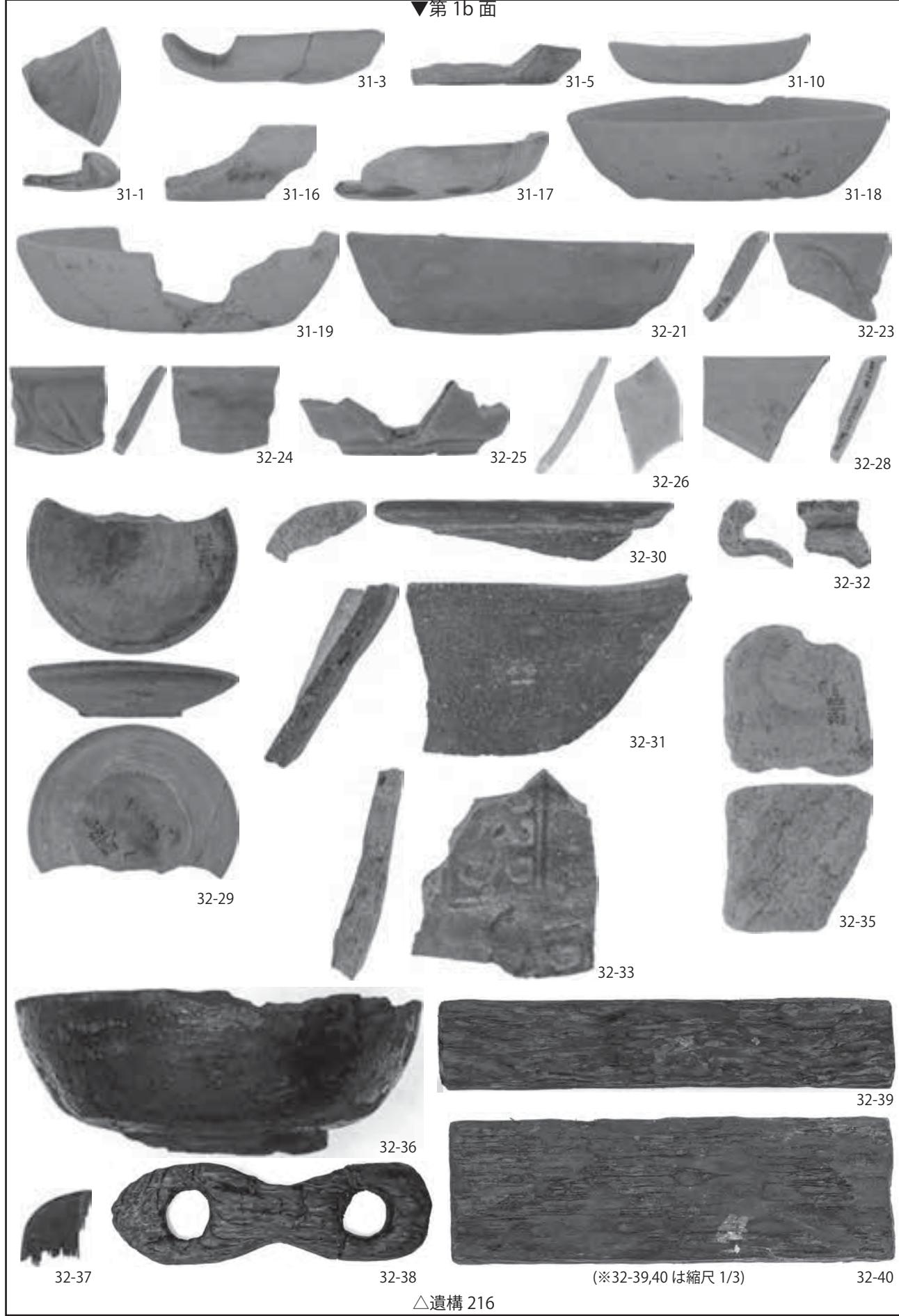
(※28-114,115 は、縮尺 1/3)

△遺構 284

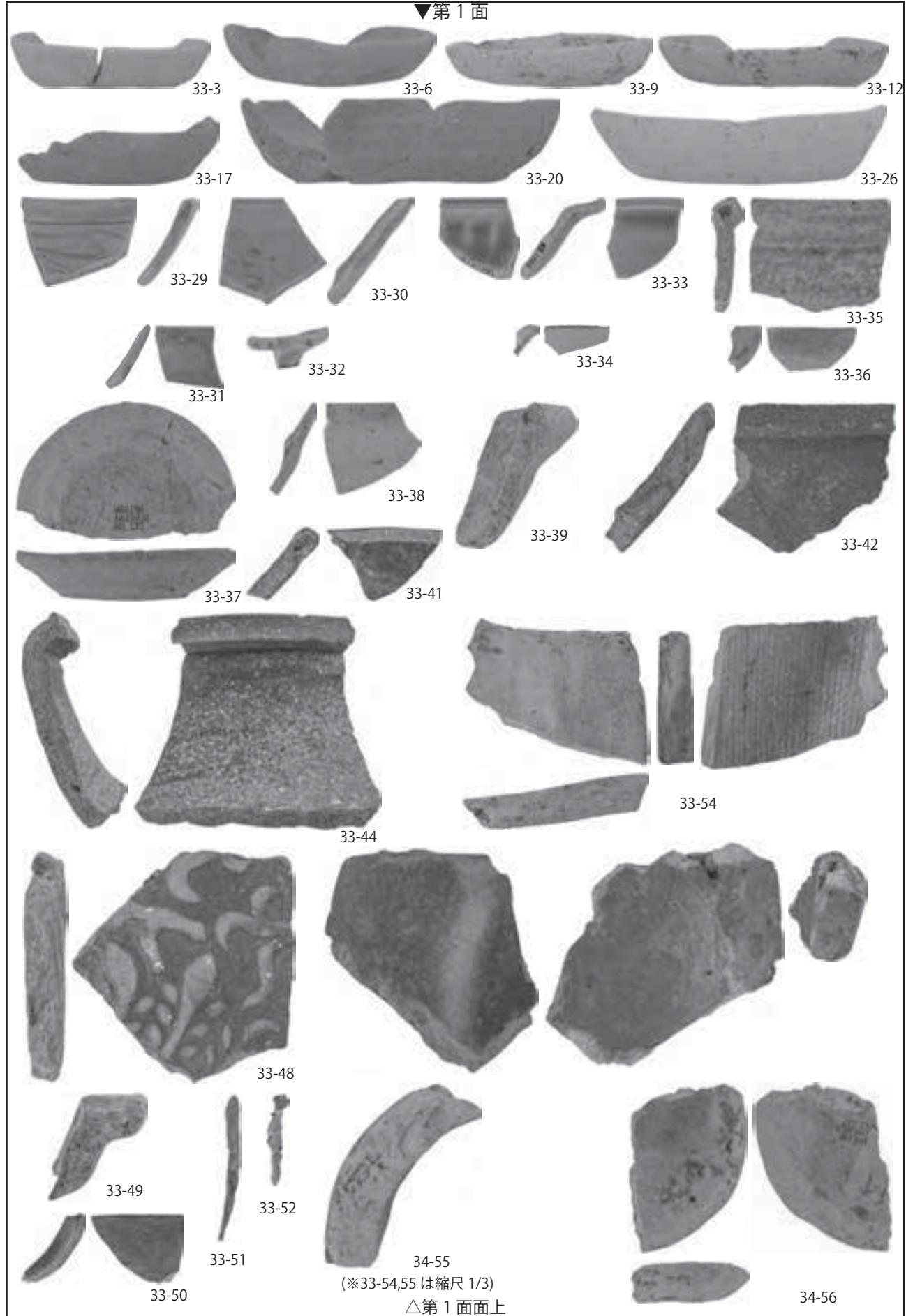
▼第 1b 面



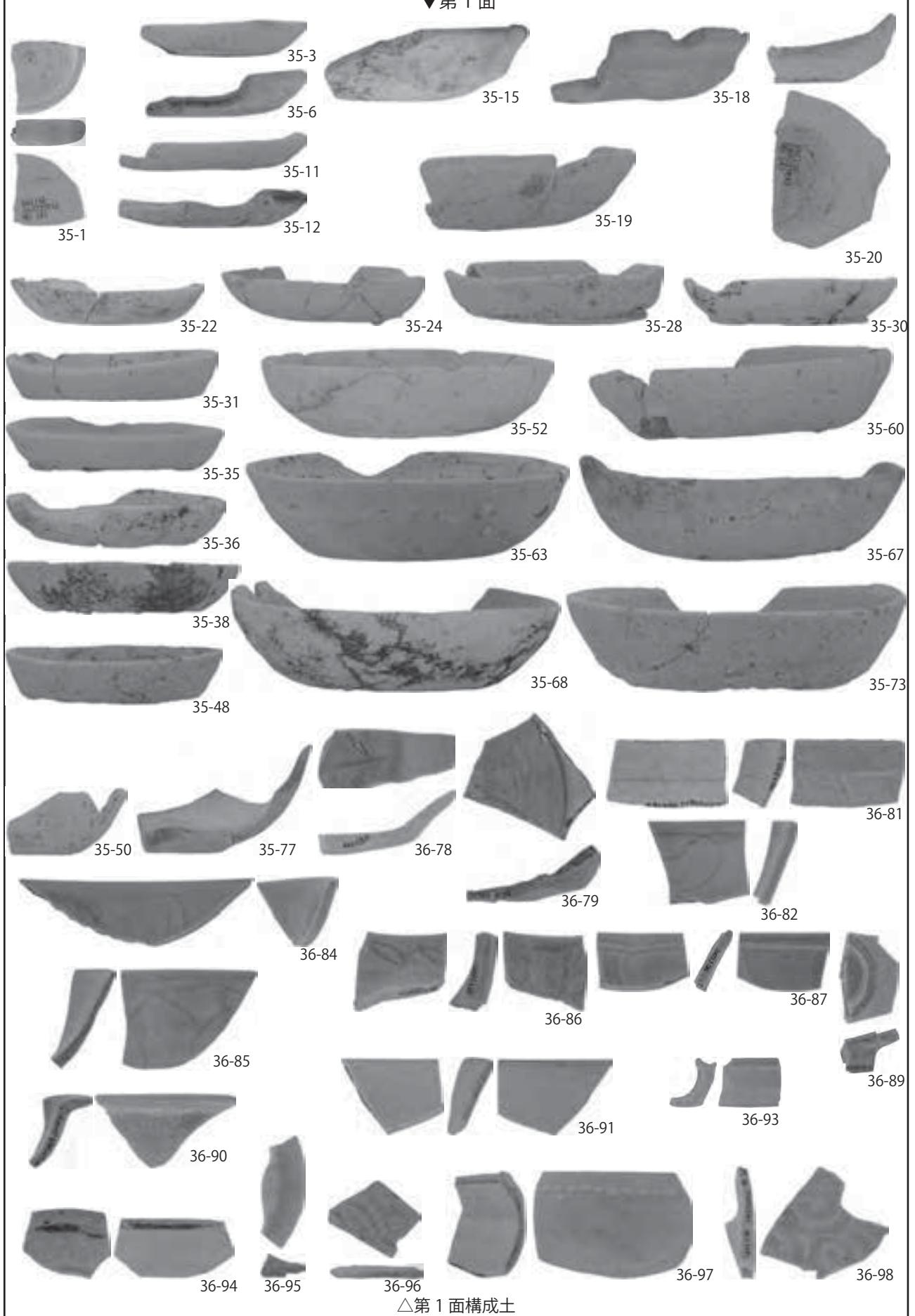
▼第1b面

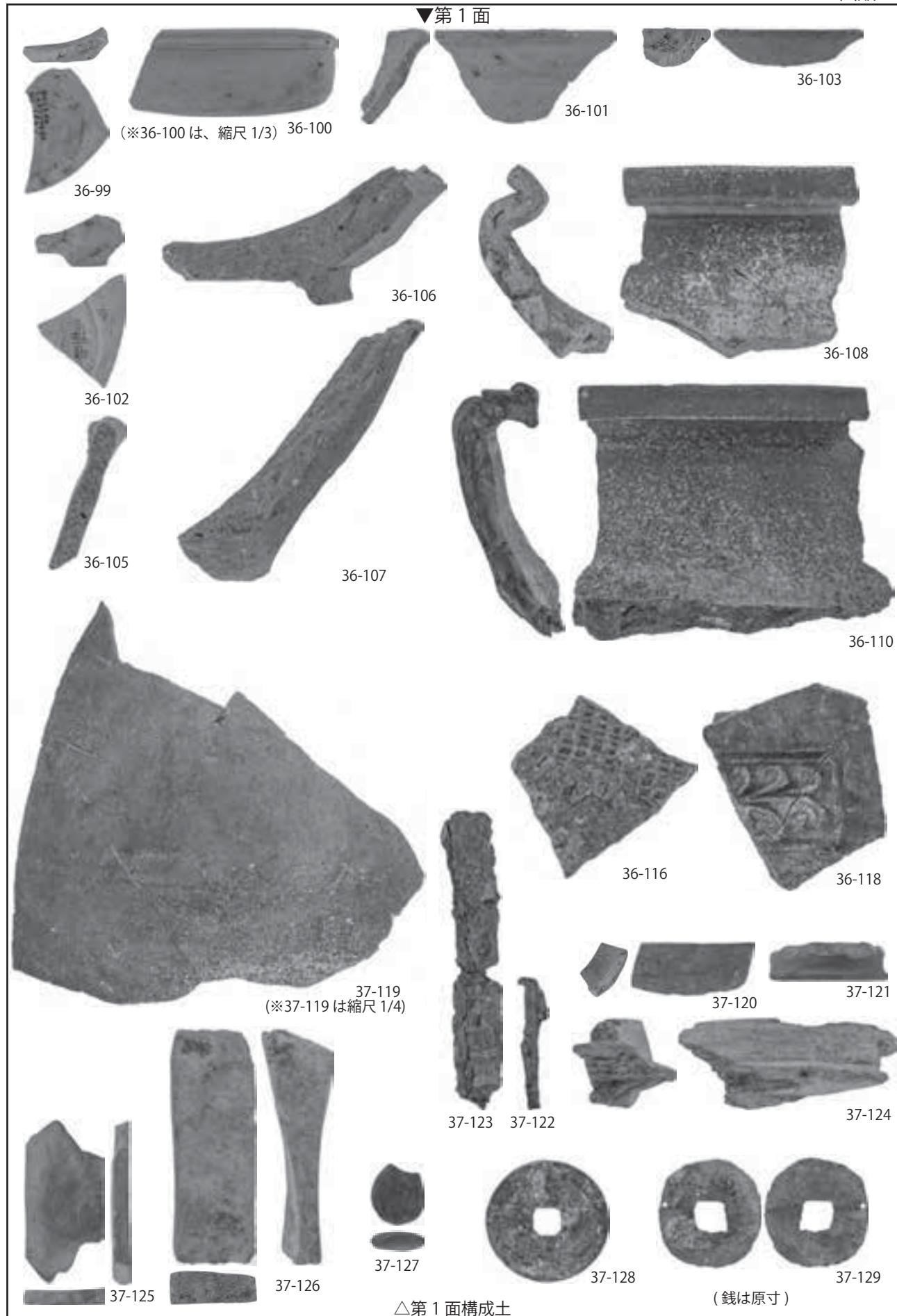


▼第1面

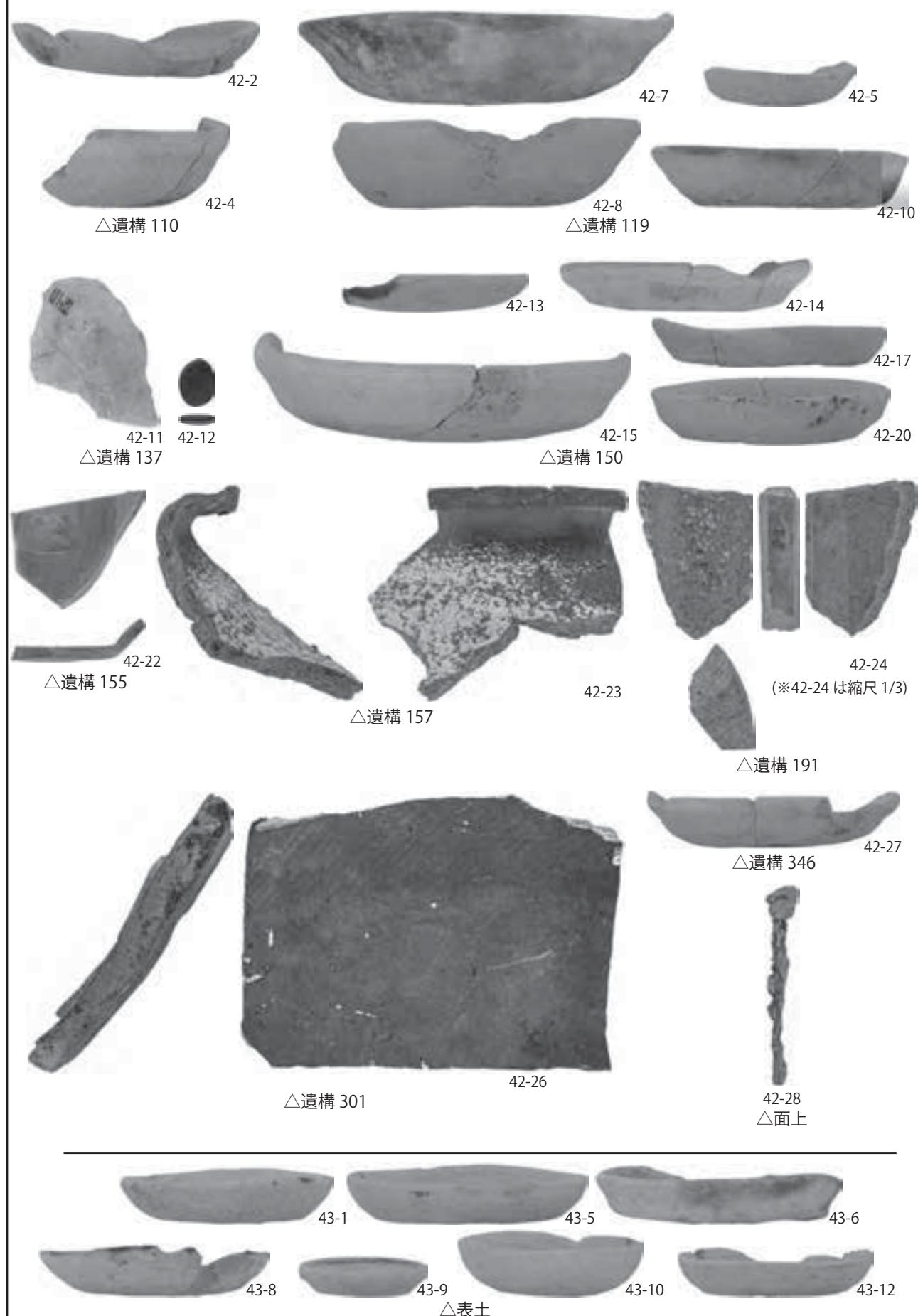


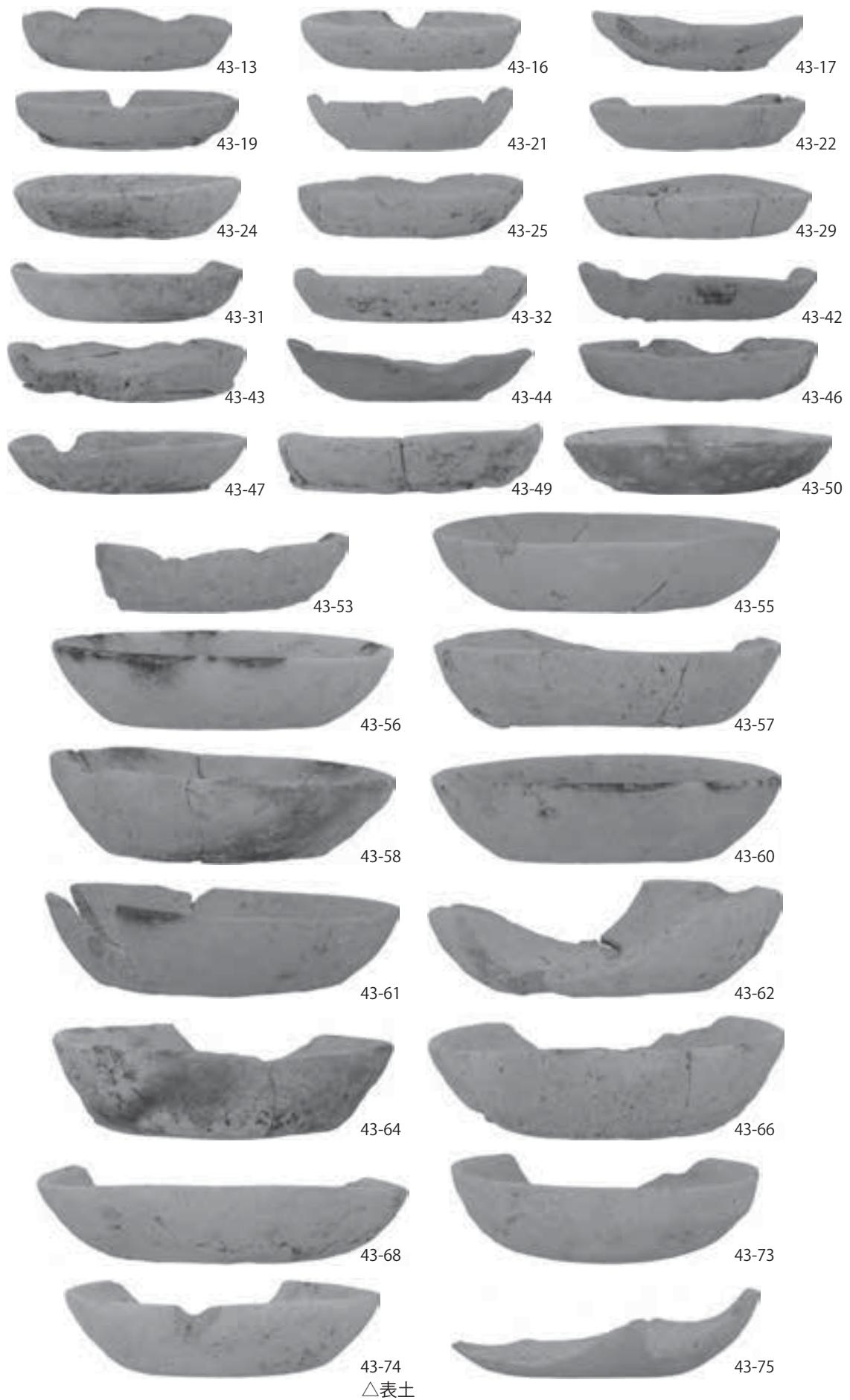
▼第1面

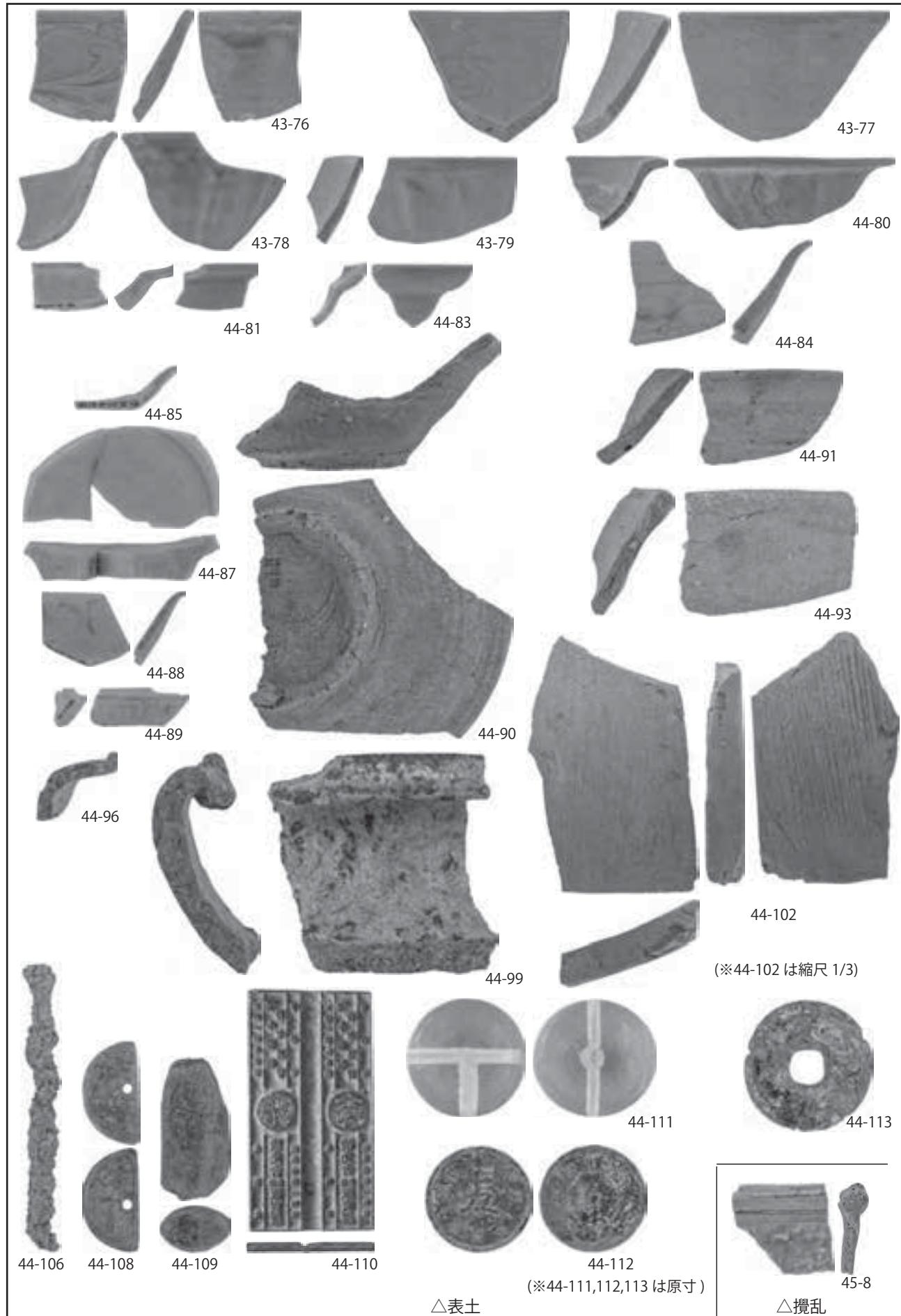




▼第2面







報告書抄録

ふりがな	かまくらしまいぞうぶんかざいきんきゅうちょうさほうこくしょ						
書名	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書						
副書名	令和元年度発掘調査報告						
卷次	36 (第1分冊)						
シリーズ名							
シリーズ番号							
編著者	押木弘己／伊丹まどか						
編集機関	鎌倉市教育委員会						
所在地	〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号						
発行年月日	西暦2020年3月31日						
ふりがな	ふりがな	コード	北緯	東経	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号				
わかみやおおじしゅうへんいせきぐん 若宮大路周辺遺跡群	神奈川県鎌倉市 小町一丁目 333番2	14204	242	35° 19' 04"	139° 33' 10"	20070201 ~ 20070629	180.00 個人専用住宅 (柱状改良工事)
わかみやおおじしゅうへんいせきぐん 若宮大路周辺遺跡群	神奈川県鎌倉市 小町二丁目 281番2	14204	242	35° 20' 28"	139° 32' 08"	20120123 ~ 20120420	104.00 個人専用住宅 (柱状改良工事)

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
わかみやおおじしゅうへんいせきぐん 若宮大路周辺遺跡群	都市	中世	土坑、溝、柱穴、 竪穴建物	かわらけ、国産陶器、 舶載磁器、瓦、金属製品、 石製品、木製品	13世紀中～14世紀前葉の竪穴建物群を確認。うち一棟の壁板下から、未使用の青磁碗が出土。
わかみやおおじしゅうへんいせきぐん 若宮大路周辺遺跡群	都市	中世	土坑、溝、柱穴、 柱穴列、掘立柱建物、竪穴建物、かわらけ廃棄土坑	土師器、かわらけ、国産陶器、舶載磁器、瓦、金属製品、石製品	13世紀第2四半期～14世紀前半にかけてのかわらけが出土。

鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 36
令和元年度発掘調査報告
(第1分冊)

発行日 令和2年(2020年)3月31日

編集・発行 鎌倉市教育委員会
印 刷 有限会社湘南グッド